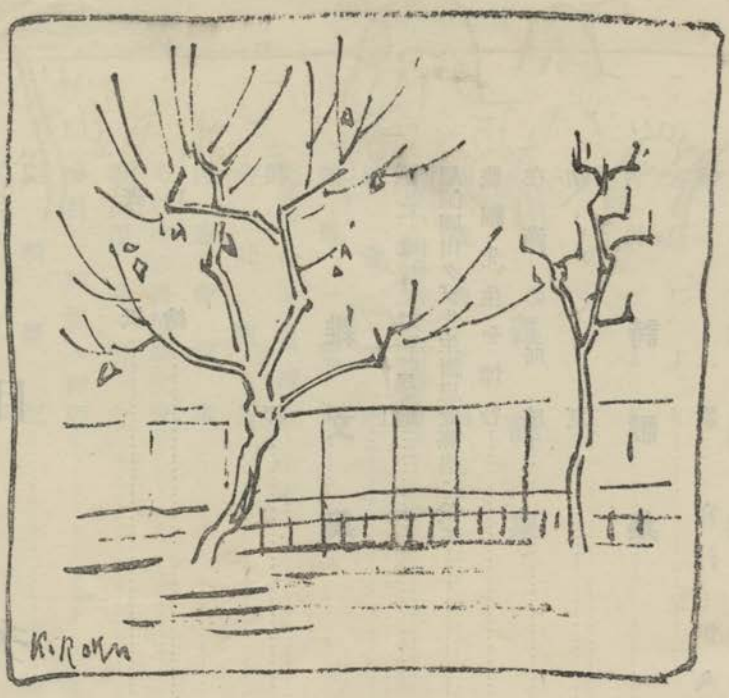
南音

第十五號



廣島縣立尾道高等女學校
曙浦會



目次

表紙……藤田鶴園
口繪……三葉
挨拶……會長渡邊豊市……(二)

雜文集

歌によまれた尾道……客員今井篤三郎……(四)
恩師岡田タヅ先生謝恩金募集に就て……繁田チヨ……(八)
豊福先生を悼む……長井久子……(一〇)
在満の所感……元廣菊枝……(一〇)
初夏……三上恵子……(一三)

詩歌集

短歌……宮汀恒久……圭子……(一四)
詩……十三夜……鶴子……久代……恵子……トヨコ……(一六)

消息集

客員だより……（一八）
會員だより……（三〇）
雁のつて……（八五）

雜錄集

浦曙會々則……（一八五）
吉野、田邊兩先生謝恩會……（一八八）
總會の記……（一八九）
職員一覽表……（一九〇）
浦曙會々員現狀……（一九一）
會計報告……（一九一）
同窓會行事……（一三一）
あけぼの書道研究會……（一九九）
料理講習會……（二〇四）
會員一同樣へ御願……（二〇三）
編輯後記……（二〇五）
名簿……（一）



吉野前校長先生



渡邊校長先生



生先邊田　生先長校野吉

會　別　送　恩　謝



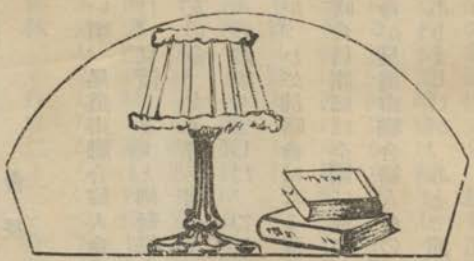
會部支中府

第七回クラス會

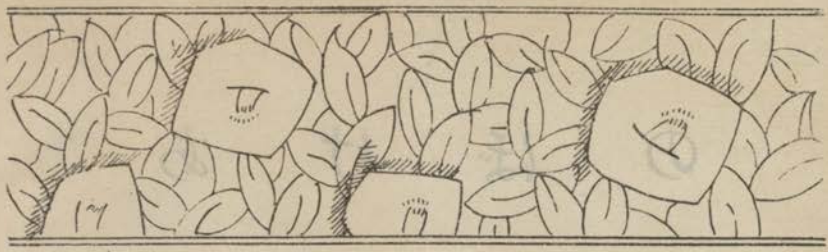


のぼけあ

第十五號



廣島縣立尾道高等女學校浦曙會



挨拶

會長　渡邊豊市

赴任して間もない頃、尾道市聯合婦人會役員會に召集せられまして浦曙會長として出席いたしました。見渡しますと佛教婦人會、最勝婦人會、村雲婦人會、婦人講座、婦人矯風會、友の會、女子青年團、人の道婦人會、金光教婦人會、天理教婦人會等の代表者の方々の御集りでした。これ等の方々は何れも尾道在住者の夫々意義ある婦人團体ですが、わが浦曙會はなる程その母胎たる尾道高等女學校は尾道市内にありますが、浦曙會員諸姉は全國に散在せられてゐるので其の点他の團体と趣を異にします。浦曙會が尾道市聯合婦人會の一分子となることは合理的か？　一寸考へさせられたのでありましたが、あとで浦曙會役員の方にお尋ねして見ますと、それは既に問題として考究したところであるが、事實尾道在住の會員だけでも他の各婦人團体の何れよりも多數の會員を擁し、對外的にも相當の事業も行つてゐる關係上、聯合婦人會としては除外し得ざる存在であるとのこと。なる程と點頭きました。



會員二千六百餘を有する大團体。而もそれが最も純眞な女學校生活の思出、同じ母校に對する懐慕の感、明け暮れ共に喜び共に笑ひ、共に憂へ共に泣いた忘れるに忘れられない全体的の共通性から、最も自然に結ばれた切つても切れない親子兄弟の様な結合。本當にわが浦曙會は頼もしく力強く感じます。

その後總會に於ける第一回生から第二十五回生まで、各回の方々の隔てなき親交習字講習會や料理講習會に於ける眞劍振りの中のあたゝかみなど、その實際を見るにつけ一層その感を深く致しました。

現在八百三十の在校生も皆眞面目に且明朗に、皆様の殘された校風を傷けないやうにと勵んでゐます。運動場の擴張も完成し國旗揭揚塔も出來ました。運動會も盛にいたしました。園藝部丹精の菊も自慢したい程に咲き揃つてゐます。近況は時々映畫に收めることと致しましたからいつでも御目にかけられます。

よく心を協せた團体、それは二と三と合せて五になるといふ理法を超越して個人の力の總合計以上に働くものです。どうかお互同窓の誼を厚くして下さい。

また母校のためにも祈つて下さい。

やがて三十周年を迎へます。母校の發展はまた必ず皆様の上にも感應する筈です。



雑文集

歌によまれた尾道

客員　今井篤三郎

——特に尾道を歌へる金澤氏の作品に就いて——

山紫水明のわが尾道のことであるから、古來おそらく多くの歌人たちが、この地に遊び、その詩嚢を肥したことであらうが私は未だ充分にその方面の研究をしてゐない。

萬葉集巻十五の玉浦の歌の眞疑はしばらく措き、かの藝藩通誌などに見える古人の歌は、その一部を除き、多くは月並のもので見どころが少い。現代歌人最近の歌としては

前うしろたすけられつゝ石段に夕月ふみて山のぼり終ゆ　　中村憲吉

山の庵の楠にやどれる榎鳥は木實喰ひ落す雨のごとくに

千光寺に夜もすがらなる時の鐘耳にまぢかく寢ねがてにける

病みながら旅のやどりに妻こして歳をぞ守る夜ふかくして　　山下陸奥

午告ぐる鐘の音きこゆふるさとのやゝかしましき巷の中に

ふるさとの晝の港の船々のどよみの上を鐘の音わたる

宵ふけて潮あかりさす濱通人聲のするは舟の中より
春の夜のうしほは高し船の灯は雨にぬれたる道を照らせる
ふるさとの鐘の音きこゆ本町に小路を上るわれにはきこゆ
春の夜を時告ぐる山の寺の鐘五分六分遠へるぞよき

吉井勇

千光寺山にのぼりて春の日の煙霞のなかに瀬戸の海見る
逢來に來しこゝちして瀬戸の海のゆたにたゆたにわれは來にけり
淨土寺の庭をあゆめばわが旅の心もいつかもの寂にけり
わすれめやほのぼのとしてのぼりたる淨土寺山の石のきざはし

清水千代

大き家の店舗のさびれ旅を來てまさめには見つ聞きてゐたれど
あなごうまき尾道のすし灯のもとに友と向ひて食めばたのしき
尾道の言葉のなまり耳に親し友と語らふ十年ぶりなり
床並べ友と語れる夜深し港の方ゆ汽笛ひゞき來
この山は淺山なれど岩多し岩根の霜をふみつゝ登る
向ひ島の裾をめぐりてゆく船の水尾の色見ゆ冬のくもりに

など歌のよしあしはさて措きいづれも尾道にとつて尊い記念であると思ふが、就中先年來尾、數日を當地に遊ばれた金澤種美氏の作は特にその詠まれた場合なり材題なりを知り得てゐる意味に於いて一層私たちの興味をひくものがある。

氏に就いては未だ御存知ない方もゐられると思ふが、古くからの水甕（尾上柴舟主宰の短歌雜誌）の同人であり、その新鮮鋭敏な歌風のよさは現歌壇の定評である。

さてその氏がわが尾道をどう歌はれたか、そして尾道の何を詠まれたかは、蓋し尾道人にとつて興味以上のものでなければならぬ。

自動車が警笛せはしなくつぎつぎと鳴らし續けてこゝに近く

金澤氏が尾道に來られたのは四月十日の夕方で、その晩から翌日にかけて、街にも海にも春雨がけぶつてゐた。旅疲も癒えぬ而も雨中の案内は甚だ御迷惑と思つたが、氣早な私たちは十一日の晝すぎ、自動車で先づ千光寺、つゞいて淨土寺へと案内のコースを選んだのである。この歌は長江通から千光寺登山道路を登つた途中か、或は歸路ふたゝび長江をぬけて淨土寺に向つた時のものか、兎に角そのいづれかであらう。由來尾道は道路の狹いので名高い。

而も雨中とはいへ人の往來、車馬の往來がかなり頻繁で、自動車をやるには不斷に警笛を鳴らさねばならぬ。さうした忙しさと巷の雜閙とがこの一首によくうかゞへるではないか。私たちも平素しば〳〵經驗してゐるところでありながら、遂に歌ひ得なかつたのである。一首の調子やゝぐだけたところに一層の現實感と親しさがある。

千光寺の裏山の道を雨にぬれのぼり疲れて見るさくらなり

登山道路の終点に車を待たして、千光寺のいたゞきに登つたのである。雨にぬれながらあの裏山道をのぼるのは隨分亂暴な話である。それに眞ともに吹きつける北風が强くて、傘もろく〳〵させないみじめさであつた。でもどうやらあの頂上にたどりついてほつとする。てつぺんの櫻は雨にうたれ風にもまれて、やゝ盛りを過ぎてはゐたが、それでもまだ幾分の見どころはあつた。この歌はその時のもので、雨の山道をのぼり疲れた眼に花を見て、わびしさの中にほつとした氣持がよくわかるではないか。一見平板に見える下二句に何とも言へない含蓄があると同時にかなり錯綜した氣持をかうも單純にまとめあげた作者の手腕をさすがだと思ふ。

出で入りの船の音なきうごきには見呆けゐて旅の疲れを思はぬ

これも同日千光寺からの眺望だとおもふ。私たちの見なれた眼にも、あの山上からの展望には魅力があるが、まして旅の作者には、さぞひかれるものがあたらう。

私はこの歌で「船の音なきうごき」に膝をうちたい。港は眼下に近く見えるもの〳〵、山上からは相當の距離があつて、こゝに船音はとゞかぬ。船の音なきうごき——いかにもよくその情景をいひ得て妙ではないか。

蕭開のさくらが所々にむらがり居て尾道の街衢は春雨の中

これは春の尾道をうつし得て、大ざつぱな中に一幅の淡彩をおもはしめる。

時折り長きさいれんこのまちのさよみのうへにのしかゝり來る

この一首或は私のうちなどで詠まれたものかと思ふが、ドックや、久保校や、太陽舘などのサイレンが鳴る瞬間は町の雜音を壓倒して猛獸の叫びのやうに、谷に鳴りひゞく。きゝなれて感受性のにぶつてゐる私たちには、とらへ得なかつたところを作者の敏感よくこれを歌ひ得たのである。とよみのうへにのしかかり來る——この大膽な強さはどうだ。あのとんきようなサイレンのうなりが、まざまざと聞えるではないか。

雨あとは花も疲れてゐるごとし風にゆれゆれ色淺く見ゆ

女學校の庭に春日がうらゝなりばすけつとぼうる遊ぶ子らにも

花の下に遊ぶ少女ら盛り過ぎし花にあはれは催さざらむ

この三首は私の家の二階から見たうらゝかな女學校風景である。いづれも輕快なうちに清新な心が働いてゐる。

以上尾道を歌つた金澤氏の歌で、私に示されたもの〳〵全部を掲げたのであるが、兎に角先輩たちが、今後しば〳〵尾道に來つて尾道を歌つてほしいと思つてゐる。それはわが尾道のよき紹介となるばかりでない。いささかでも歌に關心をもつものにとつては千百の作歌理論を讀むより、これらの實作に教へられるところが遙に遙に多いからである。

註、久しぶりの同窓會誌發行でありますから、何か新しく筆をとる考へでゐましたが、生憎締切せまり、その餘裕がありませんので餘儀なく、かつて「潮」に書きましたものに多少の筆を加へて載せていたゞくことにしました。何とぞ御了承を願ひます。

恩師岡田タヅ先生謝恩金募集に就て

（二回）　繁田チヨ

昭和八年七月二十六日、この日炎天燒くが如く、今年は六十年來覺へない暑氣、晴天續き續いて稻の植付も出來ない有樣です。稻の稔りに時日も少なき昨今の炎天には農家では萬策つきましても未だ一雨の惠も無く全く途方に暮れて居るこの時、謝恩金とは申せ寄附を願ふは誠に心苦しい事ですけれど締切期日に間もなくなりましたので勇氣を出して開始しました。

然し案の定不況この上も無くすげなく斷れたり休よく相談しておくと逃げられる方もあり、望み少ない一日を終へました。二十七日午前中に七名の賛成者を得て歸り、一息して又出ようと思ふ處へ遠來の客ありてその意を得ず夕方早く食事を濟せて出掛け、兼吉の中本寅子さんを訪ねました處、御親切にも手傳てやるとの仰せ、ほんとに嬉しう御座いました。お初にお目に掛つてこんなに云つて下さる方は又といらつしやいますまい。折角お伺ひして申込みましても大きなお顏して、いらぬ御世話とばかりなさる方の多い當節です。又齢不惑の域に近く數萬の資産をお持になりしかも家附きの方でも主人不在の由を以つて五十錢しか出して戴けない方もございました。お若くて朗かに御援助下さる中本寅子樣をどれ程心強く感じました事でせう。お言葉に甘へ、東村が全々分らなくて閉口しますと申し上げました處、寅子樣の同級生に東八幡神社に杉原正枝樣のお在りになるのを幸それをお訪ね致せばほゞ見當が附くと申して下さいました。それで明朝を約して歸宅いたしました。

十八日早朝辨當を持つて勢よく中本樣へ參りますと早やお仕度もきちんと整へて私を待つて居て下さいました。その誠意を有難く感謝しながら道を急ぎました。杉原樣へ着きましたのは九時も廻つて居りました。お初ての事とて不安に思ひながら事の次第を申し上げ尙私の亡父を名乘りましたので御嚴父樣にも事の外御親切に早速名簿の中より家別に拔書して道が遠廻りにならない樣にと家順に番号を附して戴きました。尙又吉光照代樣五回卒の方の名簿よりもれて居る事も分りました。そして杉原樣もあの暑き御いとひもなく中本樣と御一緒にて遠方をお廻り下され私は近所を御伺ひして明神樣に落合ひ粗末な辨當を樂しく濟ませ新開より歌へ向ひました。眞晝の太陽を頭上にあの坂道を上下した事はとても勇敢でした。誰方樣へもお晝寢時お

伺ひしてお妨げしました事を深くお詫び致して置きます。歌では森本様の御盡力で一家々々の御導にて二十二回の方々もれなくお訪ね致しました。お蔭様で近道を話しながらいつの間にか谷水と云ふ處に出ました。こゝで森本様と御別して大原へ向ふ途中、杉原様にお別致しました。御厚意の程深く感謝いたします。大原を濟きせた頃は六時も過て居りましたので御夕食の御仕度も遲くなりましたので中本様ともお別れいたしました。あと四五軒で御座います。夕方伺つて相濟まぬとは思ひましたが又出直すのも遠い處ですから一氣にあの岡田様方の蜜柑畑をかけ下りました。大變おやさしく喜んで御賛成下さいましたので元氣を得て來た蜜柑畑の中をこつ〳〵登つて砂田キヨ子様のお宅へ歸り教へらるゝまゝに山道を宮地花子様の御宅へ伺ひ、ドツクの後を廻つて疹の上に出ました。こゝからは道をよく知つて居りますので急ぎまして八時半歸宅致しました。嬉しい事に小供達がお湯も沸しお食事も粗末ながら作つて呉れて居ましたので樂しい夕飯を取りながら今日一日の種々の物語りに時を移しました。二十九日午前中洗濯午後江の奥干汐夕方面へ向ひました。西小學校の藤田久吾先生の御宅に參上御無理を申し上げ色々便宜を御計り下さいまして安々と今日の豫定を終へました。厚く御禮申し上げます。尚石井様にては御鄭重に扱つて下さいまして誠に恐入りました。お蔭で暑さも忘れて足も輕く歸宅致しました。

三十日來客ありてその意を得ず、午後三時の便にて福山軍隊へ入營のよしそれ故五時過ぎ一人夕食を濟ませ有道方面へ向ひました。矢張り不案内の故叔母の家を賴りて從弟に自轉車に乘せて貰ひ五軒目の木曾邦子様の御宅を出て間もなく雨がはら〳〵落ちだしましたけどあれ程固いお日和だから大した事はあるまい。私どものぬれるのはかまはぬ。大勢の方がどんなにか喜ばれる事だとこんな事を思ひながら歩く中、急に眞黒くなり大粒の雨沛然と降つて參りました。どうにもならないので辻堂へ走込み一時を凌ぎ、止み間を見て殘らず御伺致しますと皆様よろこんで御賛成下さいました。御本人他行のお内でも娘が手紙で様子を申して來ましたと申され、ほんとに氣持よくお出し下さいます。在所々々で又人情が變つて居る事を痛切に感じます。かうして終了しました。あの大雨物すごい景も又永久に思出の一となりませう。我同窓に末賴母しい女性の多數く永久に彌榮を壽ぎ、且又岡田先生の御高德の然らしむる處と更に感激を深くいたしました。かくて賛同者六十七名金額四拾五圓五十錢を八月一日雜野様にお屆いたしました。終りに皆様の御好意を厚く御禮申し上げつゝ筆を擱きます。

豊福先生を悼む

（一八回）　長井壽子

草葉にすだく虫の音にそゞろ秋を偲ぶ頃となりました。其後は絶へて御無沙汰いたしまして申譯も御座いません。

諸先生をおはじめ幹事様方には御機嫌よく母校の爲におつくし下さつてゐる事と感謝いたしてゐます。私もお蔭様で變り無く日々元氣に暮して居りますからどうぞ御放念下さいませ。今の度はお葉書頂きまして有難う存じました。早速御返事いたす筈で御座いましたが丁度こちらの方へ參つて居りますので、何かと手間どり延引いたし誠に失禮いたしました。

承りますれば恩師豊福先生には去る七月前途御多幸なるべき御身を終に黄泉の客とおなり遊した由、申上げ様もなくお氣毒に存じます。

先生が初めて私等の學校へお出で下さいましたのはたしか私等が二年生のはじめだつたと存じます。代數の先生としては不似合な程おやさしくいらつしやいました。

それだけに私等はいつも我儘な事ばかりいたしました。今考へるとほんとうにすまない氣が致します。よく廊下をお歩きになる時うつむいて眞直ぐにお歩きになつてゐた事等今更ながら御なつかしく思ひ出されます。去る三月頃に一寸母校へ參りました時先生のお姿を遠く見受け致しました。何だか大變御衰弱遊していらつしやる様に思はれましたが、あの頃から既にお悪かつたのでは無いでせうか。思ひ出は縷々としてつきませぬが十年一日の如く專心母校の爲に御盡力下さいました先生に私等は何の御恩返しもいたす事なく永遠にお別れいたしました事をほんとうに心殘りに存じます。短い御生涯で御座いましたが先生の此の世に殘されました御功績は實に偉大なものと存じますせめて私等はあの日ごろの御教訓を守つて立派な人となり二度地上でお目にかゝる事の出來ない先生の御靈におこたへ致す覺悟で御座います。

こゝに御生前の御徳を偲び謹んで御冥福を御祈りいたします

仰ぐだに尊き君のみ訓へを
　教への子等は永くまもらん
蓮華咲く淨土に永くいこはせる
　君のみ靈よ安らけくあれ

（昭和十年十月一日）

在滿の所感

（二三回）　元廣菊枝

お久し振りに皆様に滿洲からお便りするの機を得ました事を

ほんとに嬉しく思ひますと共に此度非常に御盡力下さいました諸先生方や幹事の皆様に感謝致します。

在滿の所感として皆様にお知らせ致す程の在滿の月日ではございませんけれども、滿洲といふ新王道國が呱々の聲をあげまして以來世界各國は勿論でございますが、殊に私達日本人の腦裡に或大きな衝動を與へました事に依り滿洲に對します觀念が一時に三々五々の噂として持ち上りました事は皆々様の御承知の通りでございます。然しその觀念と空想が余りに滿洲の現實と比較しました時、異つてゐました事に驚きました。その現實に就きましてお知らせ致しまして何かの御參考になりますれば幸甚に存じます。

滿洲と聞いたのみで誰しも感じますのは次の二点でせう。

（一）野蠻的な未開地で匪賊の横行する戰國時代の様で然も冬季は零下何十度、夏は百余度の酷暑の地として日本人の生活し得る土地であらうかと云ふ疑問。

（二）一眸千里の曠野に沈む赤い夕日の下に大陸的な空氣を滿喫し、大和魂と大和撫子の意氣を發揚し得る希望に輝く第一線の生活をして見たいといふ好奇心。

何れにしましてもそれは余りに空想的な現在の内地に居られる人々の大きな感じと信じます。

滿洲國に對する報道が余りに討匪的である事に依り第一の感じは無理からぬ事でせう。

昨今尚討匪行は續けられてゐます。然しそれまでに感ずる現地ではございません。

よく世人の申します燈台下暗しとでも申しますか、毎日私達も五常驛に到着し亦歸國する戰死者や凱旋の白衣勇士の出迎へなり、見送りなり致しますけれ共、これが王道滿洲國の護神となり堅々その礎を固めて下さるのだと思ひます時、何だか一層在滿の心を强くさせるものを覺えます。

渡滿致しましたのが十二月の中旬、北滿で一番寒い時でございました。

北滿の門戸ハルピンに到着致しました時流石の寒さには驚き身も縮まるやうでした。然し建築物は北滿向きです。寧ろ内地の冬よりは暮しよく、何だか滿洲の感じが突拔け致しました程です。屋外の氣溫は零下三十七度迄も下りましたけれ共、對外的關係の少ない私達に取りましては、何等の苦痛はございません。殊に驚かされましたのは區劃整然とした街路です。國際都市に恥ぢず横行する文明人の影の中に何で匪賊等の事が考へられませう。

各田舍には皇軍の駐屯もあり日本人の安住は必然的に出來てゐます。然しまだ列車の中に見られます警乘兵士の中には滿洲氣分が見受けられます。

私の居ます五常は日本人は三百余名ですけれども同國人としての親しみは此の様な異國でなければ味ひ得ない情の流れがご

ざいます。

淋しさも忘れ共に滿洲國の健やかな發展を眺めるのみです。

夏は大陸的な氣候の特徴の驟雨で暑さも忘れ夕方は何處となく流れ來る涼しい風に親しまれます事は夢にも思ひませんでした。

確かなる目的と確實なる信念とがありましたら誰しも幕し度い土地と感じました。

好奇心に依る滿洲への憧れ!!

それは第一の反面的現實をもたらしてゐます事は滿洲各地の新聞紙上で度々と見受けられます。

赤い夕日に照されて幕すその氣分は十人が十人共得られ又求められる現實ではございません。第一線に幕すこと、それはほんとに希望と活力とが見受けられます。

けれ共、信念のない目的もない唯滿洲に憧れて各都市に流れ來た青年男女が何の職もなく浮浪生活に日を幕してゐます。ハルピンのみにて約一千五百人と云はれてゐますから驚かされるではありませんか。

滿洲に對する憧れと滿洲に渡れば到る所に生活の道があり得ると信じ目的もなく渡り來た人々の恐しい現實です。

土地は廣く財源は尙未開のまゝ地下に埋められてゐる事の多いものゝ秘鍵は相當の努力と神鉄の様な信念とがありませんでしたら得られるものでない事は何處の土地も同じと思ひます。

只新聞や刊行物で燃える様な渡滿熱に促がされ來る者の哀れな姿ではないでせうか。

一眸千里の曠野を兩窓に眺め乍ら行く滿洲の旅は何とも表現する事の出來ない大陸的氣分を覺え、心の躍り立つ思ひがして來ますけれ共、その勇氣と活力とは何處へやら只空虛な感じの起きるのも亦早いのが滿洲でせう。

自然の氣に心まで化せられ所謂大陸的な悠長さになつてくるのでせう。

私は渡滿の時は第一第二の兩者共感じてゐましたけれ共、現實の滿洲は唯空想のみでは捕へる事の出來得ない事を知りました。

然し安住を得る確定的な目的のあります時は幕す可き土地でせう。

治外法權も最早撤廢されました現在、殊に私達第二の國民の求めて得なければならない天地は滿洲にあると云はして戴きたいものです。只滿洲の一角にて現在感じましたまゝを御知らせ致しましてお別れ致します。

初夏

（二四回）　三上惠子

初夏が來れば故里を想ふ

行々子が鳴く。

つり竿を肩に魚籠をさげた子供等が、小走りに走りかがら青葦の中を行く。

およそ水のあるところ、蓋の繁るところ、誰か靜かに釣を垂れてゐる。

長い土手の上では牛を曳いた男の姿が、朝明けの空に投影されてゐる。

直ぐ其の下では紅い夾竹桃の花が咲き終日大きな水車がコツトン〳〵廻つてゐる。河原には燃える様な赤蜻蛉が群れて飛び始める。

初夏が來れば白雲を眺むることを樂しむ。青草につゝまれた長い土手の上には、綿の様な白雲がもく〳〵と湧き始める。

蒼然たる草に投げられた白雲の影の走り行くのを見るのもいゝものだ。

初夏が來れば亡くなつたTを想ふ。Tは夏と白雲が好きだつた。

故里のあの青空にはTが愛した白雲が今日も悠々と流れてゐるだらう。

あの故里の高原を歩いて行つたら、可愛相なTが獨り葬られてゐる××寺の小さな砂山が見えるだらうか。

今朝山の手の洋館の窓に、一鉢の眞紅な花が飾られてゐた。

夏だ——

どんな眞白な手が其處に花を置いたか誰も知らない。

だけど通りがゝりの若い人々は、ふと高い窓邊の花を見る毎にほゝえむ。

黒い瞳、長い睫、近代的な微笑、夏だ——

若人は美しき戀人とのそゞろ歩きを想ひ出すであらう。ハイヒールの女は航海中の男を想ひ出すであらう。

青い〳〵初夏の空を白雲が漂ふ。

夏だ——

辨野たか子

わくら葉を取れば緑の色清し五月晴なり庭も心も

○

みのり田の畦に赤々咲きそろふ手くさり花を見つゝかなしも

○

撒水のうるれて暑きアスアルト道小春眞晝を疲れつゝ歩む



詩歌集

淨土寺山上の月

客員　今井宮汀

つばらかに松の影おく月あかりをのぼりて寒し夜の山の道
さむざむとむら松枝のきらめきて月はあまねし山の上の道
岩むらはしろく寒けく光もち夜ふけの月は山の眞上に
沖つべの島としおもふ灯の見えてわが立つ山に月かたむきぬ
見さくれば海蒼然と霧深しをし照る月の及ぶ限りを

山峡の秋

客員　三宅恒久

山峡に秋の陽ざしの照りみちて黄櫨の葉かげにゆるゝ赤き實
秋日てる土手のなだれのけはしきに咲きしづもれる龍膽の花
秋空に栗の秀枝の毬の群つばらかに見つ山峡を來て
諸畑に影くろぐろとおとしつゝ柿の老樹は秋のいろとなる
雨はれし空の高どにうすれつゝ光あはあはし秋の白雲

短歌雜詠

（二一回）　村田圭子

遠足にて

えんぢんのひゞき一際こだまして青葉の山を登りゆくばす
高く低くうねりにのりてゆく舟に身をゆられつゝ心たのしき
手折らんと走りてよれば野あざみの花のえんぢは色あせてをり
結婚の幸は聞けどもしたごころ疑ひやまぬ心かなしき

歌舞伎座にて

星空の冴えしよひなり開幕のべるを聞きつゝ窓によりゐつ

菊五郎の鏡獅子

その力おそろしきかな美しき小姓はつひに獅子となりたり

同じく菊五郎の浮枕月淺妻

あさづまの身にしあれども人の世のはかなき戀になげくかなしさ

歌會の後で

直觀のひらめきにあれ象徴のうたつくれとふみ聲忘れじ

曙書道講習會に出席して

心かまへて穂先落せば黄牛紙にほのかににじむ墨のいろかな
疲れたるまなこ休めて輕やかにひゞくひあのにきゝとれてゐつ

病床吟

（一八回）　藤原十三夜

病やゝ舌に嬉しき屠蘇の味　（新年）
空仰ぐや雲雀は溶けてたゞ聲のみ
戀へる山はや若葉して眼に泌みる
五月雨や家寂として蠅遊ぶ
海戀ひつ緣にまろびぬ夏眞晝
海涼し夜釣舟の灯が見える
書きし文字波にさらはれ夏の濱
散り果てしポプラ大樹や療養所
冷え〳〵と京菜摘みけり朝日影
嫁ぐ日の晴着縫ひゐる初冬かな

雜吟（川柳）

（二一回）　中谷鶴子

貧しさは神にもたれて晝寢する
仰げ空昨日は昨日今日は今日
三ケ月が龜のお尻に出る晩秋　（千光寺の月を見て）
野間清治世間雜話で又儲け
啄木にどこやら似てゐた二見の顏
借り風呂が明日の天氣を言ひあてる
もうどうでもえゝですけえと子をゆすり
氣の毒に思へば子供は笑つてゐる
罪の子は濯ぎもしない乳を飲み　（以上三句錢湯にて）
眼つむれば余りに遠くはなれ過ぎ　（死をいたむ）

俳句

（二二回）　中山久代

五月雨や向ふの山を二日みず
蚊張吊りて子等の喜ぶ五月の夜
留守番や犬一匹で氣はつよし

故郷の水

（二四回）　三上惠子

夏の夕
せまり來る旅のわびしさ
ふるさと遠く
心水を戀ひ。
水の面にうつれる月は

亡き母のごとわれを招き
草にすだく螢灯の
はるか彼方に
心水を戀ひ。

水邊の綠ふかき彼方の空に
白く浮く
ちちなしの
乳のにほひぞ
たゞよひぬ
夏の夕せまり來る旅のわびしさ
水草茂れる彼方に
心水を戀ひ。

朝のこゝろ

朝の窓邊に
平和な鳩の初音を聞いた
川の流れの夢を見て
舞ひ上つた鳩を見た。
鳩の心は……
自由自在に空を翔つた
微ゑんでゐる風を見た。
日の出はもうすぐに——

他愛なき童心を思ひ出す
幼なき友の消息をきゝ。
岩かげに寄せた消へ行く幻の
しぶきの響をわびしくも聞く。

友と港

（二五回）　金田トヨコ

自動車たえし港は
一つ星輝き
袖ふかれば
哀れ旅の心地す。
語るに微笑す
友の心
深き水脈に
語とぎれ
海底の瞳は
心弱きわが瞳をつゝみぬ。
友の語に
我に歸れど
ほのけき月明に
別れし友の俤偲ばれ
自動車たえし港は涙にむせびぬ。



消息集

土生高女便り

客員　吉野益見

私は昭和六年二月世羅中學から御校に轉任し、同十一年三月退職、引續き土生高女に就職致しました。顧れば五年二ケ月の久しきに亘り、內は御校職員生徒浦曙會玉成會の方々、外は尾道市婦人會、地方諸彥、縣當局の御援助御指導により、大過なく斯道教育に盡すことを得ましたことを衷心から深く感謝致します。尙別れ去るに臨み結構なる記念品を賜りし方々に對し千萬厚く御禮を申上げ、家寶として永く傳へ御高志を仰ぐことゝ致します。私は御校に赴任の當時、佐藤前校長の經營方針を引續き其遺志を受け其完成に一身を捧げたいと誓つたのであります。佐藤校長と私とは廣島師範東京高師兩時代二重の同窓で肝膽相照した親友であつた。運動場の擴張、學級增加、第二寄宿舍の新築、教室の增築、校舍の建替等の諸問題に對し、其遺志を漸次遂行すべく思惟致しました。佐藤校長大講堂新築直後のことゝて經費の出所思ふに任かせず、校友會玉成會及浦曙會大援助の下に此設計の續行に當つた、玉成會副會長坂井小林兩氏の一方ならぬ御高配に對しては永遠に忘るゝ事が出來ない。然るに永く頭を腦して居た老朽に近い舊建物に對し、縣から半額の補助を得て新築の設計を立て、玉成會理事會の替助を求めたが運動場擴張學級增加等に二万數千圓を出して貰うた今日、直に其實行に移し得ないのは當然の條理で締めて居た。さるに去るに先つ二月前、縣土木部大隅營繕課長の厚意の下に數千圓の臨時修繕費の配當を忝うして舊校舍舊寄宿舍の傾斜を引起し屋根を葺替、生徒便所を新築同樣に大修理されて、暫時舊建物に後顧の憂なからしむるを得たことは、何にも譬へ樣のない喜悅至極であつた。次に私は御校は四ケ年程度なるも五年程度のものに劣らぬ方針にて、色々方法を講じ學力体力操行に向つて

邁進を試みた所謂實力主義を取つた。女高師其他の上級學校にも相當入學し、庭球も備後方面に其覇を唱へ、岡山愛媛兩縣に遠征優勝旗を始めて獲得し開校以來の元氣を代表した田中八條組の出現を見たのは誠に愉快であつた。尚校舍新築學年延長等の實現をなし得なかつたのは誠に遺憾であるが、こは渡邊新校長の手腕に期待し續行さるゝ事を信じて疑はぬ。今度就職致した土生高女は此三月末に實科が普通高女に認可されたので、今は土生小學校と同一所にある。色々の不便から他に移轉新築することになり、土生町字鄕に約二千二百坪の敷地が一万數千圓で買收され、十月中旬から整地に着手される、校舍は講堂と共に約八万圓で新築される事に確定、縣の設計を得て明春早々二月起工さるゝ豫定である。御校新築の實行を見ずして此地に來りこゝに其新築の實現を見ることは、何の奇緣であらうか。尚當地の工場は船舶の修理、造船に忙はしく、今や二万五千噸の大船渠（民間には東洋第一）を建造中である。當地は御地との距離近く船便頻繁であります、是非御來遊を御待ち致します。私事日々南海の潮風に黑味を增し吉野朝時代村上氏水軍活動の歷史を偲びつゝ、不相變元氣にてテニスをやり頗る頑健で育英に從事して居ります、御安心下さい。茲に御校の職員生徒浦曙會の方々の御健勝御發展を御祈して擱筆致します。

（昭和一一、一〇、八）

大山

客員　金田キミ

霧が谷間から這ひ登つて來ると晴れるとも曇るともつかぬ朝風がそれをそつけなく流してしまふ。細かい水の玉がスーイと又流れて行つた。夜來の雨に洗はれた山道は思つたより登りよく穿き馴れぬ草鞋の足ざわりさへ氣持よかつた。風が通り過ぎると露を帶びた邊りの草木は一面に艶かな綠に鎭りかへつてしまふ。道はかなり急だ。火山性の山の特徵で廣い裾野を行きつめると俄に傾斜が急になる。雨の一夜に心を痛めた宿坊はこの境目に立つてゐるわけだ。だから登りはじめから呼吸をよく整へ

ておかないと早くから弱つてしまふ事が多いさうだ。

道はまだ二合目あたりなので楢や杉等の大木が兩側に立ちはだかつて下草の十分に伸び切れぬあたりにはつや〳〵したスギゴケが群がつてゐる。お正月のお飾りになくてならぬ譲り葉のあつぼたい葉も見られた。

代々ゆづつていつまでも絲を失はないとか落ちた葉のあとが頑強な節になつて新しい葉を支へてゐると言つた恰好が名にそむかず頼もしさを感じさせる。空もどうやらこのむきでは晴れるらしく時々雲の割れ目から鈍い日ざしが漏れはじめた。霧の合間々々に可憐な釣鐘草が若紫にそよいでゐる。

登り口ではかなり近くにきかれた潺湲の響も登るに従つて遠ざかつて行くのか楢をゆする風の音だけます〳〵高くなつた。

同行二〇人餘、娘の學校の今度の計畫に一番に馳せ參じた私達だ。あんなお婆さんがと誰かに言はれたところでこの元氣で打ち越せば涼しい顔で自慢話も出來ようとすつかり大人氣ない氣持になつてしまつて登り口から乱すまいと決心した呼吸も次第に若い人達のそれに合つて來て、身内に若々しい血が生きかへつた様な心強さ、あゝやつぱり來てよかつたとしみ〴〵思ふのだつた。一家が家をあけると言ふのできしあたり留守居の方も、ちやんとしておかねばならずあれやこれやで旅に出るまではこんな目しなければならないのなら家で獨り安樂に留守番をした方が余程ましとくた〳〵になつて悲鳴をあげたのも今では遠い昔の様な氣がしておかしい位であつた。汽車で隣りあつた人も宿坊の人も皆危つかしい眼で自分を見てゐたし、娘まで何だか心配さうな顏をしてゐた。何に大丈夫だと思ふと又急に足が輕くなつた。頂上へ行つたら寒いから是非にとすゝめられて持つて來た毛糸物は上の娘がリユクサツクに負つてくれた、いつも優しい娘がうれしい。妹の方は學友達とつながつてこれ又樂さうに登つてゐる様子がたのもしかつた。

四合目邊から空模様はます〳〵よくなつた。だがしかし晴れてゐれば當然見られると言ふ日本海も霧の海の下に曖昧模糊として片鱗だに見せてくれない。登つてからのお樂しみとあまり早くから不平は言はない事にした。

この邊から兩側の樹林は漸次山毛欅帶に變つて行く、霧の中に白い幹が浮び上つて見えるところは奥日光等によく見られる白樺の林を彷彿させる。所々登山者が記念に刻みつけた文字が生々しい傷痕となつて殘つてゐる。こんな事をするのも一寸考

へものだと思つた。天候のせいもあつてか思つたより涼しくこれだけ力を出してゐるのにと不思議な位衣服の肌ざわりはすが〳〵しい。

木の幹を切つて足がかりとした不規則な段は急で杖を力にやつとと言ふところが多かつた其度に娘が後から押してくれる其心づかひはほんとに有難い、だが押されて、と思ふのが口惜しいのでいゝよ〳〵と夢中で止めてゐる自分がおかしい。

『七合目は一寸弱りまつせ』と宿の人が言つてゐたが其處にさしかゝると道は次第に細くしかも焼け石のガラ〳〵道でしつかりと足を踏みしめたつもりでも二三寸は後すさりをしてゐる。視界が急に明るくなつたと思つたら何時の間にかブナの林を出て丈の低い灌木の林になつてゐた。庭木にもなるウツギがあちこちに見られた。高山植物らしいものもそろ〳〵眼についた紅花のゲンノショウコが兎の眼の様に可愛い。滑りさうになつてあやうく摑んだ細枝のすぐ下に名も知らぬ白い小さな花がひつそりと咲いてゐたり、山の湖を思はせる様な深い青を岩かげにしづませてつゝましやかに咲いてゐる花があつたり深い谷に續く斜面は赤紫黄白青と色とり〴〵の高山植物が群落をなして咲き匂つてゐる。其筋の許可がなければ何れも禁斷の花なので手をふれる事は出來ない。其邊りには又キヤラ木が所々山肌をはつてゐる。恰好な岩におほひかゝつてゐるところ等庭園にふさはしい木だと思つた。道の兩側にあるもの等は皆切られて登山者の手垢で磨かれた切り株が置物の様に錆びた色を見せてゐるのも面白いと思つた。名から見るととても匂のよさそうな木だが別にそれらしいものは感じなかつた。

八合目だ！　風にはらはれた霧海のあとに廣い裾野が波濤の様に深緑色のうねりを見せてゐるのが手にとる様だ。昨日ボロ自動車で這ひ登つた裾野の道も眞下に白々とうねつてゐる。『先達から氣をつけて』の聲がかゝつたと思ふと道は山の裏側にあたる昔爆發した跡と思はれる荒しい谷に沿つてゐた。

其の谷底から乳色の霧が湧き上つて來るところ等あたかも噴火口に立つの思ひがした。こゝまで來れば頂上へ來たも同じではるかの頂らしい白い木標のあたりまで一面の草原が右手につゞくのだつた。

頂上だ！　とう〳〵來た。

兩の足を踏みしめて大空に向つて深々と呼吸した。『マアー素敵アラツ見えるあの道がアラあの林も何て廣いんでせう』

若々しい聲の交錯双手を擧げんばかりにしてゐる娘達の心に和して私もなにか高らかに叫んで見たかつた。

一七〇〇米の高所に立つて……遙かなる下界を望む時塵界にあつて拔けきれぬある一線を飛び越えた滿足感が雲の様に胸底に湧き起るのである。

しかも長い間、ほんとに長い間忘れ去つてゐた自己の魂の清新な一面にまともに行きあつたうれしさである。

チヨコレートの紙がとぶ、キヤラメルの箱が跳る、パインアツプルの罐があちらでもこちらでも引つ張りだこだ。カメラのシヤツターが切られる。十六ミリがヂー／＼廻りはじめた。私達も娘のカメラにおさまつた。頂上は寒いとおぞかされて來たが一向寒くない。晴れたがしかしまだ吹きはらはれぬ雲が裾野のはてに綿の様に置いてとう／＼海の姿を隱してしまつてゐたもう何十年か前獨り中國山脉を越えて山陰に向つた時初めて見たなつかしい海に今この山で行き合ふことの出來なかつたのは唯一の心殘りだ。

お辨當も持つて來てゐないし小一時間休んでもう下ることになつた。

裂けた谷に沿つて急傾斜が下り道になつてゐる爲にむしろ上りより苦しい思ひがした。

其上木の茂みへ／＼と入つて行くので一向眺望がきかない。途中一箇所ロープで下るところがあつたが若い氣で一思ひに滑つて見たら案外何でもなかつた。下の谷ではダムの工事中らしく鮮人勞働者のダミ聲が山にこだましてゐる。

大神山神社、大山寺何れもかなり年代を經たものだけに森嚴の感を抱かせるに十分な有難い造りだつた。

空はすつかり晴れて振りかへると今登つて來た峯が青空にくつきりと聳えてゐた。

上りには斷念した日本海も麓近かくなつてはじめて裾野のはては渺茫と擴がり、島根半島大天橋（弓が濱）がくづれた丁字形に海中に突出してゐた。宿に辿りついたのが午後三時さすがに皆足を引きずつてゐた。午前九時から約六時間の面白い行程であつた。上るにあまり苦勞しないで、しかも登つて山に來たとしみ／＼うれしさを味はふ事の出來る山、てらはすこびや太古からなる姿で超然と雲表に聳えてゐる山、はるかにのぞんでよく又ふれて言ひしれぬ親しみをおぼゆる山これが大山なのである。

○

客員　牧田宇三郎

拝復仰せの通り本年は殊の外殘暑が嚴しう御座いますが浦曙會幹事各位を首め會員の皆樣には益々御健康に躍進を續けられ一歩々々强く正しく大地を踏みしめて御家庭より社會へと御活躍の歩を進めてゐられることゝ遙察申上げて居ります。

私も永い〳〵間教育者の末席を汚さして頂いて居りましたが本年四月末を以て限りなき恩惠に浴しながら無事退職目下は岐阜縣前眉書の所に餘生を送らせて頂いて居ります。

時々會員の方から御狀況を知らして頂きましては感謝致してをります。私の御校に御世話になつて居りました當時はすでに二十數年の過去となりました。誠に夢のやうで御座います。其の頃のことを思ひ出しますとまことに隔世の感が御座います。別けても体育の進歩は實に目覺しいもので驚きの外は御座いません。かく申せば佐藤寅三校長さんなどは確に失覺者でしたね。其の頃の會員各位の活動振りがあり〳〵と目に浮んで參ります白木のぶへさんのスマッシングが誰かのお腹に？　あたつて眼を白黑させましたり榊原さんの後衛などよく頭が働きましたね憶へば如何にもすべてが眞面目でしたね（今日も勿論さうでせうが）小藪さんなど鼻血を出してもなか〳〵運動を止めないと云ふ元氣、眞面目其の名の如き片山さん、おつとりとした檜原さん、お嫁さんじみた富貴田さん、大器量の宇佐見さん、だん〳〵思ひ出すと限りがありませんから貴重な紙面を汚すことはこの位でやめまして。

終りに會員各位の御健康と御幸福とを御祈り申上げます。次に紙面に餘りがありましたら昨年末の原稿で御座いますが當岐阜高女卒業生の爲に記述しました健康法何等かの御參考にもと御送り申上げます。御記載下さらば幸の甚しいものでございます。

乱文御免下さいませ。

昭和十一年九月十五日

○

客員　石川みね

先々月お暑い頃に御鄭重な御手紙を戴きまして誠に嬉しく拜見いたしました。承れば御校も其後益々御發展御卒業の皆々樣も愈々御繁榮の由何よりに存じます。

扨此度會報『あけぼの』を御發行に就いて私の消息もお載せ下さるとの事なつかしい皆樣方に御目に懸る心地して是非期日までには御返事申上げたいと思ひながら種々取紛れる事が多うございまして一日々々と延引致し大層後れまして何とも申譯がございません。想ひ起せば明治四十二年私は二人の友人と共に御地に參りまして滿三ケ年朝な夕な種々と御厄介になつたのでございました。卒業生の方の中でも其後に御生れになつた方が

澤山お有りだらうと思ふと隨分古い話だと思ひます。私は寄宿以外には西國寺山の麓に起居致して居りましたので毎朝あの石段を上つては西國寺山の頂上による朝霧こめた玉の浦を眺めるのを何よりの樂しみとして居りましたがあの優雅な景色は日本中何處に行つてもあれ程の所は有るまいと今でも思つて居ります。又當時は市立でありまして市長さんや町の方々や生徒の方々まで皆種々と公私とも御厄介になりました事を今も猶なつかしく有難く存じて居ります。忘れ得ぬ明治四十五年御地を去つて今年は丁度廿四年其後はつひ思ひながら御無沙汰のしつゞけに何とも申譯がございません。間もなく神戸に住居致すことになりまして今日まで貿易商家の妻として四人の子女の母となり日夜あくせくと暮して參りましたが今年の春主人も漸く閑地につき末女も高女を卒業致しましたので主人の鄕里東京方面に居を求め武藏野の雜木林を開いてさゝやかな家を建て秋光爽かな頃にいよ〳〵住みなれた神戸を去つて其所に老後を養はうといたして居ります。家は狹いけれど周圍が誠に閑靜で富嶽もよく見えます。どうぞ皆樣此方面に御出かけの節は是非共御立寄り下さいましてゆる〳〵と御逗留下さいませ御氣樂なのがとりえでございます。猶一度御地の風光と人情に接する事は多年の望でございますからやがて東京に落ちつきましたら又改めて西下し御目にかゝるを樂しみに致して居ります。

爽やかな秋空の下にて皆樣方の御幸福を祈りつゝ神戸より御たよりを申上げました。皆樣御機嫌よろしくさうなら。

○

客員　長谷川はな

皆樣益々御元氣の事と存じます。尾道で皆樣と御一緒に歌ひましてからもう十八年もたちました。でも決して私には忘れる事の出來ないなつかしい故里の樣な氣が致します。急行列車で通ります時など必ずあの學校をながめつくすので御座います。東京にも存じ上げてる出身の方がいらつしやるのでその內に一度お會ひし度いと存じて居ります。只今主人が艦隊に居りますので私一人女中相手にすごして居ります。この間右手を一寸手術いたしましたので只今はピアノも彈けず毎日讀書で暮して居ります。林芙美子樣のものなど好きなのでよく拜見して居ります。皆樣の御健康を御祈り致します。

○

客員　西尾ひさ

秋とは名のみにて暑さたへがたう御座いますが皆樣御障りも入らせられず目出度く存じ上げます。

此度はほんとうに短かつた御緣で御座いました。私をいつまでも御心にかけさせられ御叮重な御便り頂きありがたく存じ上ました。かへりみますれば私が御校に御厄介かけて居りました

のも最早十五年の昔になりました。長女の年をかぞへます度に僅か一年の日數では御座いましたけれども公私ともに樂しかつた御地での生活を何時迄も〳〵思ひ出しては子供達に話し聞かせて居ります。しかしあの頃の佐藤校長先生も田邊先生も今は御去りになりまして、存じ上げて居ります先生方もだん〳〵少くなりましたので何だか御緣遠くなつた心地もいたしますがそれでも何かの機に錦地通過の際には立派になつた校舍をきつと忘れずながめ〳〵いたします。御教へした皆樣方もどんなにか立派におなりになつたかなどよく思ひ出して居ります。林ふみさんの作品など拜見します時には教室でのあの人の所作など思ひ出して時々ほゝ笑みます。

あれは春の頃で御座いました。樫本壽惠子さんがはる〳〵たづねて下さいました時どんなにか喜んだことで御座いませう。其後中根慶江さんが二人の可愛らしい坊ちやんを連れて突然訪れて下さいました時にはわが年を忘れてこれが吾が教へ子であつたと思ひました。台灣から歸國しての來訪よく〳〵なればこそとたゞ感謝いたしました。私の昨今は子供二人を相手の極平凡な生活で御座いますが年中を殆ど家の中で過して居りますのでこんな思ひかけないことが御座いますと一しほなつかしく嬉しく存じます。どうぞ皆樣も御序がありましたら御立寄り下さいませ。

終りに御母校の御發展と皆樣の御繁榮を御祈りいたします。

（昭和十一年九月十四日）

客員　三橋六次郎

○

爾來御無沙汰、謹んでお詫申します『少年ハ未來ヲ望ミ老年ハ過去ヲ追フ。』とか私も昨年名古屋の東中校を退いてから只今は表記の宿所に只管後世安樂を願うて居ります。浮世の月を二十年近くも見過して最早この世に思ひ殘す事とては有りませんが煩惱の犬は吾子の生活安定に就て頻りに吠えて居ります。茅ケ崎の夏は涼しいですヨ。私は毎日五時に起きて日がな一日庭園へ出て園藝に親しんで居ます。昨今の私の容姿は丸でお賓頭盧さん其儘です。當地は箱根山へ手が屆き大山さんとは鼻突き合す樣な狹い〳〵相摸の小野では有りますが走り水や鶴ケ岡八幡宮が一飛躍の間で有りますから昔を偲ぶよすがとしては頗る結構な土地であります。搗てゝ加へて富士山は戸に當り江ノ島は指呼の間に遊戲して居ります。私は朝な〳〵磯でとれる小魚を求めて自園の胡瓜や茄子を調理しカーネションやパーベナの上吹く風を肴として親子三人水入らずの淡生涯を送つて居ります現代社會の空氣とは緣遠いが自然はそこらにぶらついて居る樣です。

今度幹事の方から近況を……との御手紙に接して土中の埋

木に再び花が咲いた感が有ります。花咲爺は慈悲善根の種子を蒔いたお蔭私は長命のお蔭様ア、長生きはしたいものです『命長ケレハ恥多シ。』と誰か言つたか『富メハ則チ事多シ。』と聞いて居ります。吾子の爲には富豊かなれと祈らぬ日とては有りません。案外老人も娑婆氣が失せませんネ。サヨナラ又の御緣に……八月二十日私の誕生日に。

○

尾道時代の追憶

越後長岡にて　客員　溝上茂夫

一、尾道時代の追憶

私が尾道の高等女學校に教諭としてお世話になつたのは大正十四年の一年間、私としては廣島の師範學校を出て丁度四年目年齡は二十四歲でありました。ふりかへつて見ればはや十年半の長い歲月を經過して居ります。

私はこの間松山市に數日間の講演旅行に出かけました。汽がなつかしき女學校の近くを通過するときなどは十年の昔が偲ばれて、車窓に首を突き出して北を眺めたことです。皈途にも山梨縣に同樣の約束をしてゐたものであるから殘念ながら再び御地に立寄ることができませんでしたが、はからずも同窓會誌編輯のお方から何か原稿を送るやうにとの通知が參つて居りました。大變なつかしく思ひますから、しばらく在りしそのかみを偲ばせていたゞきます。

私は師範時代に佐藤先生から教はりましたので、さういふ關係からして御校につかつていたゞくやうになつた次第です。職員室には教頭の田邊先生以下今井先生、大村先生、岡本先生、宮田先生、久保先生、水上先生、高橋先生、原先生、それから女の先生では岡田先生、八木先生、堀部先生、川上先生、林先生、森先生、檜垣先生、佐々木先生、事務室には三好先生、蔦永先生のお二人が居られました。私が御校を辭してから多くの先生がお變りになつたことでありませうが、就中水上先生、つゞいて久保先生、更に高橋先生と次から次に若い働き盛りの先生方がお亡くなりになつたことを傳へ聞いてまことにお氣の毒でたまらなく存じます。それらの先生方は何の經驗もない私を愛と寬大とを以て指導して下さいました。一別以來十年間、御無沙汰に打過して來たことをこゝに萬謝いたします。

私の擔任學級は二年二組でありました。當時十四才であつたとしても今年は二十五才になつて居られるわけですね。一組は久保先生でした。種々の記憶が甦つて來ます。私の受持學科は補習科の教育、五年から二年まで日本史東洋史西洋史を通じて歷史、それから一年の日本地理でした。私が一番困つたのは日本地理、一年生が私をたぢ〳〵させたものです。二十四時間の授業で中々に忙しく、教材研究などして居れば語學の研究など

出來ませんので、一擧兩得をやらうと思つて教育や西洋史の教材研究は出來るだけ英書を用ひる樣に工夫してゐたことを思ひ出します。一番愉快であつたのは教育學と東洋史でした。皆さんにはどうであつたか知らないが、此等の時間が尾道時代の私の最もよろこばしい時間でありました。又庭園係とか云ふので水上先生のお手傳をよくしてゐました。女學校は見るもの聞くもの、私にはみな珍しいものばかりでした。まだ多少若かつた勢か自分ながら專攻科や上級生に對しては敬意を拂つてゐました。

二、出尾道

私は大正十五年三月末を以て休職となり、それから廣島高師の德育專攻科に入學しました。青年時代の無頓着からして自分では氣付かずに居ることで、佐藤校長先生、田邊先生その外のすべての方々から陰に陽にお世話になつたことが少くないと思つて感謝してゐます。

廣島で二年の學生生活を了へ、すぐ山口縣師範學校に奉職しました。それから昨年の八月末まで丁度まる七年半の長い間づつと山口で師範教育に從事しました。その間度々尾道のことを思ひ出しました。

もはや山口を最後と思つてゐましたが、昨年の九月はからずもはる〳〵此の越後に來ることになりました。こちらに來てやつと一箇年を經過し、これから徐々に本格的活動期に入らうとするところです。こちらでは三百名ばかりの兒童の父親になつて日々ペスタロッチーのやうな生活をいそしんでゐます。そして年々數十名の新しい女先生の仕上げをして教育界に送り出すといふ仕事をしてゐます。私はこれを天職だと思つてゐますから何より働き甲斐があります。今私はかうして信濃川畔に於て、はるか尾道を回想しつゝペンを走らせてゐますが、世の攝理といふものもまことにくすしき限りであります。

三、くすしき攝理

まだ山口にゐる頃、御地を汽車で通過するとき、ひよつこり挨拶をして下さる婦人方がありました。それは私が主任をしたり、教へたりした方々でした。爰こそ十年近くも經つて變化して居れ、私にもはつきりと記憶されてゐて何とも言へぬうれしさでした。

小學校等に奉職して居られる方で、昔を思ひ出してひよつこり手紙を下さる方があります。そんなの私ども言ひあらはすことのできないうれしさです。

最も不思議に思ふのは、私が尾道で教へた方と、山口で教へた方とが結婚されてゐることです。おゝ何たる不思議なる攝理よ。併しこれに類することで私どもの知らすにゐることは蓋しすくなくはないだらうと思ひます。皆さまの御健在を祈ると共に、お互ひに記憶して居り度い、又記憶を呼び起したいと思ひます。

四、王陽明より基督へ

次にこれは更に個人的の問題になりますが、やはり告白せずに居られませんから遠慮せずに一言させていたゞきます。それは私が御地に居る頃はまだ陽明學などに傾倒してゐましたが、その後基督に來たことであります。これはいと小さき私の存在内のことですけれども、私にとつては大いなる變化でありました。内的革命でありました。私の心ひそかなる今日の願ひはこの基督に於て全心全靈を傾けておさなごと祖國に奉仕したいといふことであります。又これによつて神と全人類に仕へたいといふ一念であります。

尾道に居ります間、私は上級生の歴史の時間等には私にとつてはなつかしき東洋の哲人に就て屢語つてゐたことを思ひ出します。そして心ある人はそれに興味を以てよく聽いて下さいました。それは私にとつて忘れ難い記憶であります。併し私の仰ぐ星は其後私を終に基督に導きました。そして基督は私を捕へ給ひました。私は使徒保羅と共に、我キリストと偕に十字架につけられたり。最早われ生くるにあらず、キリスト我が内に在りて生くるなり。*I am crucified with Christ: nevertheless I live; yet not I, but Christ liveth in me.* を呼びたいのであります。あゝ流れ流れて十年の歳月、皆様に報ずべき何等の立身もせず何等の功績も立てませんでしたけれども、私が基督に來りしことは、陽明に於て思想生活が開始されて以來、知らずして滿ぎ求めてゐた目的が達成されたわけでありますから、一言申し添へ十年前の教育の結末をつけ、私に關する限りの責任を果して置きたく思ふものであります。イエス、キリストは所謂西洋思想や既成宗教とは別である。私は一個人として『彼』が何であるか、何を人の世にもたらしたか、既に『彼』を御存知のお方は益々それに進み、未だ知られざる方は試に『彼』に己がハートを向けられんことを希望いたします。

五、越後の雪

最後に私は越後の豪雪を皆様に紹介して置きたい。それは皆様には珍しからうからと言ふよりも、今は一個の越後人として責任を感ずる、又注意しておいていたゞき度いからであります

十一月下旬より降り初めし白粉はまたたくひまに廣々とした越後平野もまつしろに埋めつくしてしまひます。やがて日ならずして一尺二尺三尺四尺とその厚さを增し、忽ちにして家屋も市街も一切のものを埋めてしまひ、一と冬中文字通りの雪の穴居生活であります。その高さは丈餘に達し、屋根や二階からすぐスキーで道にすべり出られます。そして五月の中旬、櫻は咲いても尚雪はその姿をひそめません。それは驚くべき雪であります。私は此處に來て尾道あたりが本當に南國だと思ふやうになりました。

私は珍しくつて一冬中スキーをやりました。或はスキーを穿つて白皚々たる平野に出で、或は山頂に昇つてその未だ經驗し

たことのない靈感に打たれ美觀に醉はされました。私ははじめはさうした雪の表ばかりを見てゐましたが、間もなくその裏に氣付くやうになりました。

上越線が不通になつた、信越も不通になつたといふ樣な報導をきゝ出す。ラツセリーもロータリーもへこたれるやうになる雪の裏には幾百萬圓とも知れない雪害があるのです。それは全く想像以上であります。政府の人々に說明しても仲々わからない。それは無理もないことであると思ひますが。併し我が越後人は勤勉です。農民も商人もこの大きなハンデイキヤツプを不屈不撓の努力を以て男々しく征服してゐるのです。私どもの學校の兒童はこれにかけてはみんな小川泰山先生以上のものばかりです。かくして少くともまる五ケ月間は雪の中に閉ぢこめられるのです。雪にあこがれたものも、三月四月となり南國の春をおもふときたまらなく綠がこひしくなる、土がしたはしくなるのです。春の足並は遲々として待ちきれない。併しそれだけ一度陽光が雪を溶かして春が訪れ、梅桃櫻一切の花が一時に咲き、一切の鳥獸がよろこびおどるとなると、その嬉しさは何とも言ひ表しようがない。私は越後に來て初めて春のたうとさを知り綠のありがた味がわかつた。草木も鳥獸もよろこぶが人間もよろこぶのです。その越後の平野も今日此頃は綠そのものであります。越後の平野の朝な夕なは醉はんばかりに美しい後數日で新學期も初まれば、私はこの草の上に兒童を伴ひ出て秋陽を浴びつゝ樂しみ度いと思つてゐます。

遙かに尾道高等女學校の御發展と皆樣の御健康を祈ります。

（昭和十一年八月二十六日朝）

○

客員　吉野賢司

先日はお手紙頂き懷しく拜見いたしました。

浦曙會も益々御發展お喜び申上げます。今回會報第十五號發行について何か消息をとの事ですが毎日を無事に暮してゐる私には別にお知らせする程の材料もございません。數年勤めをやめ、鄕里川越に歸りましたが子供が東京に勤めてゐる關係で通勤に便利な浦和に昨年暮移轉本年春市外にさゝやかな住宅を構へ毎日を無事に過して居ります。尾道の樣子は卒業生の方々から折々のお便りで承知してゐますが私にとつて最も印象の深い御地を一度訪れて皆樣にお目にかゝりたいと常に思うて居りますが何時も雜用に追はれて目的を達する機會がございません。何れ折を見て是非お尋ねして過ぎし昔を語りたいと樂しみにして居ります。色々と申上げたい事もありますが今度はこれで失禮させて頂きます。

終りに臨み母校の御隆昌と、皆樣の御健康をお祈りいたします。

九月九日

○

客員　秋山　幹

此度は御便り戴き有り難く御禮申上げます。御校と御別れしたのはつい此の間の様な氣がして居りますのに今指を折つて數へて見ますともう十六年もの昔になつて終ひました。只今の御校は私共の居りました市立時代とは違つて隨分御立派になつてゐられる事と存じます。

私の御教へした方々もあれから十六も年を取られたとすると今では御目にかゝつても一寸どなたやらわからぬ位でせう。御子息達もさぞ大きくなつて居られる事と存じます。

私も御同様に十六としを取つて頭がはげ、白髪が生えて參りましたが氣持は以前のまゝできつばり智惠がつきません。

子供は十を頭に男ばかり四人、この子供等の先頭に立ち、もち竿かついで、とんぼ釣りに行くお父さんです。いやはやあきれたものです。私はあれからづつと學習院につとめ、幸丈夫に過ごして居ります。

皆々様の御健康、御勉強、御發展を御祈り申上げます。

先は御禮旁々御申付により近況御知らせ申上げます。



客員だより

（一回）小　西　サ　ト

四季にわたり遊覽客の絶ゆるひまもなく賑ひます嚴島も、此の節は梅雨にて降り續く雨に客の足も鈍く淋しう御座います。春は鶯、夏は時鳥、秋は鹿の鳴く境等内に居乍ら耳に致します嚴島神社御本社の御裏に靜かに平凡な月日を過して居ります。御遊覽にお越しの節は是非お立寄り下さいませ。

（一回）小　倉　ヒ　デ

なつかしき母校を卒業いたしましてから御同窓の方にも御目にかゝる事もなく今は如何お過しかと存じて居ります。私は御地を去りましてからあちこちと轉任いたして、當地に參りましてから最早八年ばかりになります。主人は當地の縣廳に務めさせて頂いて居りますので去る六月十七日學校視察の爲め御地にもまゐりました。其節母校の渡邊校長樣と御同窓なので色々御世話樣になつたと申して居ります。あの高い千光寺には今は自動車でたやすく登られる樣になつたのには驚きました。町の樣子もすいぶん變つた樣子なので一度行つて見たいものと存じて

居ります。

（一回）秋　葉　か　つ　子

日頃の御無沙汰御許し下さいませ。毎日嚴しい御暑さに皆様御變りも御座いませんか。お伺ひ致します。私共も多勢の家族にていつも病氣にはかなり神經過敏で居ります。冬中は不思議な位皆丈夫で御座いましたが夏になりましてからどう致しましたものか次々腸をこはしまして閉口致して居ります。赤痢かと思いましてびくし〳〵て居りましたら、お醫者さんから大腸カタルと申された時はほんとにうれしう御座いました。私の日常は別に申上る様な事も御座いません。相變らず子供の世話におはれて居る許りで御座います。でも此節は時々時間のひまをみて日曜日には大抵教會に參る事に致し、子供等も日曜學校へつとめて行かせて結構なお話を伺はせる様に致して居ります。

申し後れましたが私共は昨年迄永い間京城に在住致して居りましたが、此度會社の都合により當地に參りました。もし御近くにいらつしやいますお方が御座いましたなら是非御尋ね下さいませ。どうぞ皆様御自愛のほど祈上げます。

（一回）高　田　と　く

御返事がおくれましてすみません。子供は一人をります。私は東京の女子齒科醫專を出まして母校に奉職してをりましたら病を得て歸鄉することにいたしました。そして開業を故鄉の廣島市でいたしましたが主人の職業が商船乘りにてその後大連朝鮮台灣間の定期航海に從事するやうになり內地に歸らないもので遂に台灣高雄にまでいつてしまふことになりました。そのため年に一度定期のトック期には一緒に內地にかへるために大連鎭南浦仁川釜山等には足を印しました。京城あたりも遊びましたが校友の皆様方ともどうも折角なから御面語の機等も得られず失禮いたしました。其後主人も病を得まして一昨年の暮れから病褥に親しむ身となりましたので私の生地にて只今まで家族三人共に暮してをります。此節では身体も元氣づき床もはらつてをりますがまだもと通りの健康体とはまゐらないので養鷄の仕事を少しづつやり乍ら遊んでをります。まことに粗雜な通信にてお氣毒には存じますがこれにて失禮させていたゞきます。終りにのぞみまして新舊の先生方及び校友の諸姉方へつゝしんで敬意を表しあはせて御健康を祈る次第で御座います。

（二回）井　口　八　重　子

前略扨て先頃久方振りに會誌御發行下さいます由御通知いたゞきまして誠にうれしく皆様の御近況も承る事が出來ます故、自分も何かと心組に致して居りましたのに何彼と取りまぎれて居ります內只今は早や締切の日の近づいた事に氣付き一筆申し上げます。

昨年の秋一人娘の信子を嫁がせました。でも極近くに住うて居ります毎日一度は往復致して居りますので少しも淋しくは御座いません。却て二人連れで參りまして會食致します事がとて

も樂しみで急に男子が一人出來た心地がして力強く感じて居ります。その上會誌が手許にいたゞける頃には祖母となる可く約束づけられて只今では何與れと準備に心忙しく樂しい樣な心配な樣な日々を過して居ります。

級友の高村晃子（舊姓池田）樣には信子の結婚式の時に大變御世話にあづかりましてよく〳〵淺からぬ御緣と一層親しく御交際を願つて居ります。山根樣（舊中村コト）にも時々お目にかゝりますので一度京濱間の皆樣でクラス會を催したいと申して居りますが今に實現致しませんが御健在で國防婦人會等で御活躍遊ばして居られます。後略（繁田宛）

（二回）吉　岡　常　子

御なつかしいお便り頂きまして何とも御禮の申上げ樣も御座いません。御別れ致しまして一度も御伺ひ致しませんので思ひ出します事皆先日の樣な心が致しますが自分の重ねし年を考へて見ますれば早二十三年の遠い昔となつてしまいました。其の後は御高恩に預りました諸先生には御變りもなく居らせられますでせうか御伺ひ致します。いつも過ぎし日を偲びましては昔なつかしく年立につれ御慕はしく存じて居ます。又皆樣もどんなにか御變りで御座いませう。一度同窓會には御邪魔させて頂き昔の學校時代の心になつて有り丈の御語らひを致し度きものと樂しんで居ります。私もお蔭樣にてこんな農村にて平和に過させて戴て居りますから御安心下さいませ。嫁ぎまして二十年中々家風よ何よときびしい家でございまして、慣れない私には初めはまごつく樣で御座いましたが、今日となりましてはしなければ何だか心が濟まない迄になりました。本春眞子同樣可愛がつて居て與れました老母も他界致しまことに淋しく只今は十才と七才の男子と只四人の家族でございます。小供の成人を樂しみつゝ感謝の日を送らせて頂いて居ります。

昨年五月廿五日大楠公六百年祭が湊川神社で行せられました神戸市では市主催の楠公六百年祭記念博覽會が開かれますのでこれに先立ち三月上旬神戸市役所秘書課より伊藤秘書が楠公に關しての調査に御越し下さいました。四月十一日開會式には勝田神戸市長殿より招待狀を頂きまして主人上神列席致しました尙水野勝成公が浪人時代に私方で三ケ年程生活なさいました由後福山城主となられまして元和八年に當方へ御越しになります時、七日七夜で建てたと申します家も、立つ年と共に腐朽して數年前に倒れ殘念に思つて居ります。只今では公より拜領致しました若竹の砲と公の御直筆だけが昔を偲ぶ唯一の記念物で御座います。募集原稿種類に各地の傳說がございましたので、何だか氣はづかしい樣ではございますが、少しく書せて頂きました。終りにのぞみまして諸先生樣始め同窓の皆樣御身御大事に遊ばします樣陰乍らお祈り致して居ります。

（二回）大　鍰　は　な

御書面頂きましてから最早一ケ月、御返事が大變延引にて

御許し下さいませ。昨今は隨分嚴敷いお暑さで御座いますが、御障りはございませんか、お伺ひ申し上げます。毎日會の爲に種々とお骨折り下さいまして誠に有難う存じます。本年は會報も御發行になります由其お世話も一方ならぬ御事と存じますが私どもは今よりその完成の日を鶴首してお待ちしてをります。何卒よろしく御願ひ申上げます。毎年暑い時や寒い時にはもつと時候がよくなりましたら久々に同窓會を開きませうねー、今年こそはー今度こそはーと何時も考へてをりますものゝ其よい頃には何かと用事も增へ遂々簡單に出來る事のみすませて氣にかけながら意氣地なくも其の機會を失つて殘念がるばかりでございます。本當にお恥しうございます。會報にも何等材料を提供する事も出來ない次第でございます。然し近頃は何處でも婦人の力が各方面にのびて婦人團体の社會的活動が盛んになつた樣でございますね。當地でも何々婦人會何々母の會國防婦人會などとなか〳〵目ざましいものでございます。私も諸種の會にすすめられて入會致しましたら、役まであてられてしまひました。私などは多勢の子供の教養と家庭の特別複雜な用を山ほど負はされてをりまして尚本當の健康体でもございませんのとで何時も充分に働けない事をはがゆく思つてをります。何の會でも趣意はほゞ同じでございませうが講習講演見學娯樂社會奉仕などの種別で毎月一回は必ず何か催しがあり又役員會を致します。又縣の聯合婦人會の時には地方から遠い所は一泊か二泊の豫定で會長か其の代理の方が一名宛集合縣廳からその係り方二三名お出になります。市の聯合母の會では市役所の社會教育課の方が二三名お出になります。やはり各會より代表者一名の時或は五名の時もあつて、四十以上の會から集合致し御相談をしたり、聯合の催しを致します。會場は次々と小學校講堂を移動使用致します。講習等は時々市聯合會の方で講習料を出して頂きますから各會では無料で開催する事が出來ますのでこんな時は大變都合がよろしうございます。又各區でも聯合の母の會がございます。私共は灘區で小學校が六校ございますからその各學校々長と代表者二名づつ集合親睦を計る爲、時には粗末ながらお辨當で晝食を取り種々と御相談や座談會區聯合の講演會などの催しを致します。斯くて度々集合致します内にお互に見聞を廣めて自分達の會の參考になる事もあり、個人のみならず會と會との親睦を計る事にもなり知らず〳〵社會奉仕も致すわけで大變結構な事だと存じます。然しこれは善い方の一面で此裏面を申しますと役員とか代表者は度々の出席にかなり忙しく殊に眞夏の日中の會合嚴冬の日沒頃の歸路など苦しさと同時に私は自分の立場をあはれになかめる事もあります。子供達に心配をかける樣でつらい事もございます。これが家庭を持つ婦人が外に働きかける事の不向と不利な点であるとつく〳〵感じてをります。然しかうした事になげくのは私の樣に子供の教育や家庭の多忙な者に限りますのでも早やその樣な義務をお果しにな

つたお方、或は家庭に何等心づかひのいらぬ方々は是非とも進んで女性向上の爲、社會の爲、國家の爲にお盡し下さる樣希つてをります。私もその樣な時節が參りましたら出來るだけ世の爲に働き度いと考へてをります。御地でも定めし皆樣には御活動の御事と存じます。御樣子おもらし下さいませ。會報への原稿を書く日數も充分頂きましたのに何も御送りする事の出來なかつた事を深く〳〵御詫び申上げます。（後略）（繁田宛）

（二回）繁田チエ

お暑の砌諸先生並に同窓の皆樣の御健勝を壽ぎまゐらせつゝ私の近況申し上げまして御挨拶と致しませう。人の一生は重荷を負うて遠き路を行くが如しと遺訓に御座います通り、人生の曲折止る處を知らず、ラストのテープは呼吸の切れると同時なる事を覺悟致さねばなりますまい。私は本年四月より自分の力量に不相應な責任を負ふ事になりました。それは實家の相續人が事業の爲上阪致しました爲、次の病める弟と、彼の子二人都合十人の家族に昔ながらの古家を守る主婦となつたのです。使雇人が居ませんので氣は遣はぬ迄も、一切一手でやり拔くにはとても苦痛を感じましたが、只今では物事に順序立ち子供の助力も手傳て可なり有意義な毎日を送つて居ります。

昨年は三月十三日より臥床急性腹膜炎で四ケ月餘り病み續けましたが、幸今日在るは神の思召の奈邊に在るかを感謝いたし神佛の祭りに、子供のあけ暮れ、弟の看病等々心より盡して來ましたが、幸昨今弟も手を取らなくなり平和な盆得を過しました。

こゝの内は茶園がとても廣う御座いまして、以前には草ぼう〳〵として居ましたので、東西の行人皆笑つて過ぎます。半分は無料で人に作つて貰て居ますがあとの半分を四月以來毎朝起拔けに主人と二人で草取りを始めました。みゝずのたは言の申す通り美的百姓下駄をはいて畑をうつて居ります。ほんの一二時間ですものそれを通り掛りの小學生が下駄をはいてと笑ひますけど、地下足袋を買ふ程の事も無し、すぐ又内の用事に歸りますもの。芋種を一圓も買つて植ゑました。さうして最大の努力を拂つて取入れたものはピンポンボール大でした。こんなの賣りに出すものもないけれど八百屋さんがもし持つて來たら人を馬鹿にしてるときつとおこつたでせう。でも自ら作つたとあればもつたいなく叮嚀に皮をはいで食膳に上せます。皮取りの所用時間ざつと一時間美的百姓、時間と經濟を知らぬとお笑ひ下さいますな。來年はきつと立派に作ります。田舍ならこそこんな勞力をウエストするのです。然しトマトウは良く出來まして外樣へ進上したり、自宅で充分食べる丈ございました。一日二貫目は平氣で食べます。其の外西瓜、マツカ、セロリ、豆、人蔘、牛蒡、大根、ゴマ何でも御座います。小學校の實習地と隣り合せて居ます。見眞似聞まね苗の無心は好都合、理論の研究だつて易い事、きつと立派な百姓に成り得可能性がございます。

子供は長男十八才中學五年生、來春三月受驗準備に邁進して

居ます。長女母校三年生ほんとについ先達、合格を案じつゝ再三日をあの舊講堂で暮らしましたに、誠に嬉しうございます。二男中學二年生兄と同一學校にて毎朝元氣で仲良く登校する姿を門迄送つて感謝の第一をきゝげます。二女六年生これも來春母校入學を目ざして準備をき〳〵怠り無くやつて居ります。三女本年四月就學、これでみんな學校へ參ります。末子の子として如何やと案じて居りましたが幸全甲、どうぞ下らない樣に祈りつゝどの子も人並である事を感謝して居ます。

体育の方面をより一層注意して母の務めを完成す可く努力いたし井口樣大皷樣の後を追うて同じ心境に浸る日を樂しみつゝ今日を送て居ます。

今春廣島へ參りました節舊姓原田山田の兩恩師にお目に掛りました。大變御丈夫で居らせられましたが初老の域に入らせられたかの感に打たれ一寸淋しうございました。一度舊師をお招き申し上げ一堂に會して今昔を語ひ度いものです。就きましては同窓會館の竣工の一日も早からん事を祈つて止みません。どうぞ皆樣最大の御援助をお願ひ申し上げます。

皆樣御機嫌よろしく御過し遊ばせ。

（三回）三　熊　小　里

御手紙有難く拜見致しました。丁度御影の方へ行つてゐて大變失禮致しました。平素は御無沙汰のみ致して居ります。皆樣御元氣にて御過し遊ばされる御樣子何よりと存じ上げます。

岡山では何かといろんな會合に出て御手傳致したりして少しは珍らしき事等見聞致して居りましたが、京都にまゐりましてからは無精になり、どちらへも御無沙汰致して毎日平々凡々の日を過してゐますので世の中より退歩致す樣に思はれ何かまた始めたいと思つてもなか〳〵勇氣が出ず、毎日を無駄に過して居ます。

御許樣には相變らず御元氣にて御活動の御事と存じ上げます何卒母校のためくれ〴〵も御身御大切に御働きのほど祈り上げます。

何も報告致すことの無いのを殘念に存じますが御許し下さいませ。後略一〇―六―一四（雜野宛）

（三回）山　口　つ　ね　よ

先日は御なつかしいお便り頂きまして、ほんとうにうれしく存じました。相變らずお元氣で母校のためにお盡し下さいまして有難く御禮申上げます。私はいつも〳〵御無沙汰ばかり、何とも申譯御座いません。

扨て、近況をとのこと、別に變つた事も御座いませんが、子供二人とも本年は女學校の二年生で御座います。長女は東京市立忍岡高等女學校に、次女は東京府立第一高等女學校に在學してゐます。昨年に比べて本年はほんとうにのんびりいたします。府立第一高女の方には私共が母校で教はりました。音樂の中田先生がおいでになりまして、子供のお世話になつてをります。

母の會などにはお目にかゝり種々昔物語りを致します。美くしいお聲と、美くしいお姿は昔そのまゝでいらつしやいます。親子二人教へて頂くとは、ほんとうに不思議な御縁と存じ深く感謝致して居ります。

又先日の六大學野球リーグ戰の開幕後間もない四月下旬懐かしい尾田こわさん御夫妻が御上京になり御訪問下さいましたので滿員の神宮球場へ御案内し、法一早立一帝の試合を觀戰致しました。次いで映畫の殿堂日本劇場で、オールトーキー三人姉妹を觀賞いたしました。何分お二人ともあわたゞしい御旅行でしたので各方面の御案内が十分出來なかつた事を未だに遺憾に存じてゐます。

以上簡單に御樣子申上げます。

終りに臨み、母校の發展と皆樣の御幸福を御祈り致します。

幹線道路工事の爲住所が東京市板橋區中新井町三ノ一九三〇になりました。書添へてをきます。一〇一六一九（雜野宛）

（三回）多田憲代

梅雨とは申しながら毎日の鬱陶しさにはお互樣にほと〳〵閉口致します。其後皆々樣にはお變なく御過で居らせられますか御伺ひ申し上げます。

私方はお蔭樣にて、一家無事に消日致して居りますから他事ながら御心安う思召下さいませ。いつも御無沙汰のみ致しまして、時折の歸國の節にも一寸お立寄して久方振にお目もじ致し度存じますが、何分毎度急ぎの旅とて其意を得ませず失禮してをります。

（中略）手前には子供もをりませず、年毎に淋しさが增してまゐる樣に思はれます。皆樣方のお子樣が御健かに御成長遊ばされ定めしお樂しみの事と、誠にお羨しく存じます。皆樣にも御上阪の節はあばら屋でむさくるしき所ではございますが、何卒お立寄下さいませ。時候不順の折柄御身御大切になさいます樣切に念じ上げます。久方振のおなつかしい御筆蹟に接し一筆申し上げました。（幹事宛）

（三回）松森ツヤ

御無沙汰のみ致してをります。以前は廣島市八町堀に舊姓谷本樣がお住ひになり時々遊びに行つてをりましたが今は大阪の方へお出でとの事別にお友達とも會ひませぬ故、どなたの御樣子も存じませぬ。前回舊姓壽美谷樣より一二度御便がありましたが返事も差上ず失禮致しました。どうぞお會ひの節はよろしく御傳下さい。子供は四人をりますが、皆女子にて丈夫に成長してをります。近年の內に御地にもまゐり度く思つてをりますから、其時は子供達を皆樣に御紹介する時もあらうかと存じます。（幹事宛）

思ひのまゝを（三回）吉崎田鶴

五つとせを過ぎば歸國と船出して

はや十四年も過ぎ去りにける。

渡米當時は順境に惠まれた生活をいたして居りましたが十年前事業の蹉跌いたしました上に、不景氣風に吹かれ懐かしい故國を訪れる期も失ひました。私は只會報によつて皆々様の御動靜や御生活振りを伺ふのが一番なつかしいうれしい事で御座います。

繁田様やら辨野様から送つて頂いた古い會報を暇々に出して見ては歸心矢の如くじれつたい思を致して居ります。せめても日本の只今の姿をしりたいと御渡米になります名士の御講演やTVAの放送を欠かさず聞く様につとめて居ります。

非常時日本とか躍進日本とか申します言を聞く度に皆々様の御緊張振りを想像して誠に強心く感じて居ります。

十五仙店に參りましても日本製の品が大半をしめてをりますのを見ても末頼母しい事と存じます。外國人について學ぶべき点を一、二申上げませう。

一、時間勵行

一分も違へず開會されます。店を開くにも閉ぢるにも農園に働くにも農園に於ける勞働訓練は別してよく行はれ監督一人で幾十人或は幾百人をよく活動させます。

此國に居る日本人は未だ情實にとらはれて人を待つたり致します。

二、公衆の會合が靜肅に行はれる事

幼兒もよく平素から訓練されて母親のシツといふ一聲でおとなしくなります。大人にしても彌次る人もありません。

三、主婦の研究的態度

一般の設備がよく出來てをりますから、台所の立ち働きに便利で料理もお洗濯もアイロンもお掃除も全部電氣仕掛で御座いますから、時間に余裕が出來て讀書とか研究とかをいたして生活の能率を擧げてをります。

婦人も勇氣で七十才位のお婆さんが平氣で自動車をドウライヴーしてをります。尤も此國は山の中の坂道までペーブメントの良い道路で御座います。私など何分十二時ごろ講演を聞いて歸へります時此國だからこそ女の身一人でと感謝しつゝ自動車を操縱してをります。

次に第二世について此國で生れました日系市民は容貌に体格に智識に於きまして父母よりもよほど勝つてをります、性質も朗かで活潑で非常によいですが忍耐力なく、責任觀念が薄く金錢を浪費してグルタイムを得ようとします。

私もおよばずながら土曜日には邦語學園で日本語の教授と共に大和魂を植ゑつける事に努めて居ります。

兒童の學習訓練など此國のは駄目で御座います、自由をはきちがへて不規則極まるもので御座います。日本の學校兵營の訓練など見せてやりたいと存じます。

此國に來て見て日本の國民の精神が日本を現在に進めた事を痛切に感じ私共日本に生を得た事を深く感謝いたしますと同時

に出來るだけ故國のために貢獻しなくてはなりませんと存じまして、第二世に日本精神をつぎこんで日米の長所のみ取りあつめた第二世にしたいとつとめてをります。終りにのぞみ諸先生並に同窓の友の御健康に御活動あらん事をお祈りしてペンを擱きます再會の日を樂しみて。おさらば

なつかしの師の君友どち打ちつれて
また逢ふ日まで健かにいませ

一一―七―一八（雜野宛）

（四同）村　上　ヨ　シ

今治中學四年の長男と尾道高女二年の長女に小學校の五年生の女兒といたづら盛りの六才四才のを合して五人もをりますのでとても賑やかで御座います。海に惠まれて居りますので子供達は毎日海水浴をして元氣そうな色をして居ります。長い間の都會生活からはなれて氣候のよろしい當地に歸り田園生活をしてをりますため、子供達はじめ一同健康に惠まれて感謝の內に生活しております。

海に山に暑さをのがれたい今日此頃のお暑さを如何お暮し遊していらつしやいますか。誠に御無沙汰を通り越してしまつてをりますので筆執りましたものゝ中々進みません。六月末には會報御發行の御案內頂きまして有り難う御座いました。久々振りに又おなつかしい師の君や同窓の方々の御樣子も伺はれるかと思ひ今から樂しみにお待ちいたして居ります。誌上を通して皆樣とお話をいたし度何か一筆でも書きませうと思ひながら一日々々と延して居ります內に寄宿舍に居りました二人の子供が夏休みで歸つてまゐりますし、お暑くなつて每日々々小さい子供までが海へ行きますのであぶないのにと思つては後からそつと海邊まで見にまゐつたりして居りますと長い一日も直ぐにたつてしまひ、とう〳〵期日までにもう後二三日になつて失ひました。とてもまとまつた感想も浮びませず發表いたします樣な研究もして居りませんので只々お世話下さいました貴女樣にお詫び申上げやうと思つて認めました。長女が母校に上つてお世話になつて居りますので時々尾道に出まして母校をたづねる事も御座いますが先生方もお變りになつていらつしやいますので昔話をする事もなくなつかしい思出の糸をたぐりながら校庭を步いたり校舍をながめたりして歸ります。道すがら岡田先生にも一度お目にかゝり御元氣そうなお姿を拜し何時に變らぬお優しいお聲を聞いて慈母にあつた時の樣な感じを抱きました事も御座います。何にいたしましても親子同じ學校にお世話になりますといふ事は嬉しい力強い事だと思ひます。五人の子供がそれ〳〵の個性を持つてすく〳〵と延びゆく樣を眺め乍ら田園生活にいそしんで居ります。二百羽程の鷄の世話家のまはりにある野菜畑、四季とり〳〵の色に咲く花畑の世話などなか〳〵年中忙しう御座いますが、又樂しみも多い事で御座います。淋しい田舍では御座いますが近くの町に同級の船岡樣もいらつしやい

ますし時々はお目にかゝり思はず話し合つては時を忘れる事も御座います。先日は母校の生徒のコーラスもラヂオを通して聞く事も出來ほんとになつかしう御座いました。尾道から船にのり一時間ばかりで着きますから是非お暇の時にはお遊びにお出かけ下さいませ。思はず長々と書きました、ではお暑さの折からくれ〳〵も御身御いとひ遊しませ。皆樣方にお會ひの時何卒およろしくお傳へ遊して下さいませ（高垣宛）

（四回）池　田　夕　子

子供達の狀況を申上げますと長女禮子（十二才小學六年）は目下女學校授驗準備中で御座いますし長男義光（十一才小學四年）科外に國士館の劍道部に通はせてをります。

次男清茂（六才）は幼稚園に通つてゐますし三男豊秀は三才で御座います。主人の勤務の關係で私達は永らく朝鮮の諸所に轉住いたしましたが昭和五年に東京に參り今日に及んで居ります時折歸鄉いたします度に母校のどなたかに御目にかゝれやうかとひそかに期待して居りますがつひどなたにもお目にかゝれず殘念に存じて居ります。御會の方にもすつかり御無沙汰申上げてをりますが會費など如何樣にお納めしておよろしいか御序の節に御報頂き度存じます。

東京にも會員の方々殊に同期の方も相當お出での事と存じますが何かの機會にお目にかゝり度切望いたしてをります。

（高垣宛）

（四回）赤　石　シ　ゲ　ヨ

拾五才を頭に拾二才と九才との三人の男兒がをります。長男は昨年廣島高等師範附屬中學校に入學いたしまして、只今二年生です、後の二人はどちらも小學校に通學してゐます。おかげ樣でどちらも割合順調に進んでゐます。

大變永らく御無沙汰いたしてをります、會員の皆樣お變りも御座いませんかちつとは母校へ參り度存じてはゐましても何かと勝手のみいたしまして失禮のみに過してゐます。私事おかげ樣で大した變りもなく平凡な日を送つてゐますがこゝ二三年胃下垂で困つてゐましたが昨今では殆ど回復いたしましたので一寸安心いたしてゐます。どうか皆樣奥々も御身体お大切に遊します樣お祈りいたしてをります。（高垣宛）

（四回）佐　伯　豊　野

長男茂樹十五才浪速高等學校尋常科第三學年

二男秀穗十一才　克明第三小學校第四學年

長女敦子　七　才仝　第一學年

二女晴子　二　才昨年十二月生

何時の間にか四人の母と成り近頃は八十五才の老母と子守と誠に賑やかな一家に相成りました。一昨年流産の後およそ私に不似合な肺門淋巴腺をわづらひ引續いて昨冬の產にさしも痩せることを知らざりし私も近頃は十四貫台に相成り一寸心細い氣もいたして居ります。主婦は家庭の太陽。どうか冷害や颱風の少

いやうにと心掛けだけはいたしてをるつもりでございますが…

御目にかけるも御はづかしき駄句乍ら

如月やいとしむものにシクラメン

池田炭豊につぎて子を待ちぬ

埋跡の處々に春の水

春の水恩師の墓にさゝげ來ぬ

朝電車茶の花明り充ち滿ちて

秋雨や父もまじりて栗を燒く

糸かけば曇るミシンや今朝の霜

入院二句

つれ〴〵に鏡にうつし見る若葉

帽カバーつけて二男の見舞かな（高垣宛）

（四回）小西ハル

中學二年生の男兒がをりますが、この夏休暇に尾道の海に泳ぎに行くと申してゐます。本年二月頃舊姓小松ふさ樣御たづね下さつて昔語りに時間を過しなつかしく存じました。三月不旬日本橋三越にて舊姓阪本花代先生に面會再會を樂しみにして居ります。（高垣宛）

（四回）中村ふさ

小學二年の男兒一人にて心淋しく思つて居ります。只一人の子に私の總てを盡してやれば何かなるだらうと思ひながら時には一人の子さへ滿足な事をしてやれぬふがひなさを我ながら淋しく思ひます。でもまあ〳〵とにかく只今の所健康にすく〳〵と伸びて來てをります。この四月に清水町の只今の處へ轉宅いたしました。相變らずと申上げるより外何物も持たない私をいゝえゆつくりと考へればあれもこれもと浮んでは來ますが只來る日も〳〵あはたゞしく迎へては送りしてゐましてゆつくりとお便り書く間もありません。只同級の皆樣お互ひによき母としてお過しなされて居るであらう皆樣に一度しみ〴〵とお逢ひいたし度い氣持で一杯です。（高垣宛）

（五回）村上千里

其後は絶えて御無沙汰致してゐましたが諸先生を始め同窓の皆樣にはこのお暑さを如何お過し遊ばされますかお伺申上げます。何時も氣にかゝりながら横着者で失禮のみ致してゐます。宅では長男十二才（六年）長女九才（二年）次男六才の三人の小供がゐます。小さい時から余り病氣も致さず丈夫に成長してゐましたが昨年夏長男が病氣致しましてからは三人病氣致し近頃では二人は丈夫になりましたが長男は弱い所へ六年で當地は中學校の少いためとても競爭が烈しく、毎日五六時頃まで授業致しその上宿題も三時間位かゝりますので弱い子供にはとても可愛さうです。休暇中に充分休を養つておきたいと思つてゐます。次に私事も昨年中は一ケ年臥床致し、只今では以前程無理もきゝませず、日々子供を相手にぼつ〳〵家事に從つてをりますがまあ床についてゐるよりましと思つてゐます。何卒皆樣

方にもこの暑さ、充分お大切になさいませ。休の丈夫な程結構な事はありません。延引ながら一寸お知らせまで。

（五回）濱　田　靜　子

久方振りのお手紙おなつかしく拝見いたしました。其後あなた様にはお變りもなく母校のためにお盡しとの御事、感謝致して居ります。學校もいよ〳〵御發展との御事何よりと存じます卒業後一度位しかお尋ねした事のない私は、ほんとにどんなにか變つたことゝ見たくて仕方がありませんがこんなに遠くはなれてゐては及びも盤もとゞきません。長春時代と異り帝都となつた新京ですから、隨分いろんな方面の人達がふえてゐるから誰方かにお逢ひしないかと氣をつけて街など歩きますが未だ一人として知つた方にお逢ひしません。同級の杉原さんがいらつしやいましたが昨年御主人様の御里鄉熊本へお歸りになりましたので、又一人ぼつちになりました。貴女様はすつと御地にお止りの様に拝見して居りますが、すつかり變つた事と存じます只今では誰も身内の者が御地にゐませんので、たまに内地に歸つてもいつも素通りしてしまひますの。

中々一人歩きが出來ないものですから子供達に引かされてばかりゐます。長女が十五才で女學校二年生に通學してゐます。私達のお習ひした事と、なんだか余り違ふ様な氣が致します。隨分進んでゐましてね。長男十三才、次男十一才皆元氣盛りです。近い内に皆様の御動靜が伺へると思へば樂しみに待たれてなりません。こちらに長いので色んな方面のお友達はふえましたけど、學校時代のお友達は平野さんと時々文通してゐるばかりですず夫も御無沙汰勝ちになります。終りに臨み母校の發展及び諸先生、幹事の皆様方の御健康をはるかに祈りながら筆をおきます。

（六回）行　廣　キ　ミ　ヨ

東様!!かうお呼び申上げるのも幾年振りでございませう。最後にお目に掛つたのは何時何處だつたのでせう。それさへもはつきり覺えません。

貴女は御幸福でございますか。ほんとになつかしき舊友に對して心からお尋ね申したい私の純なる人生愛とでも云ふのでせうか。昔なつかしき友が一人でも多く幸福に人生を微笑してらつしやるお姿を祈りたい私の氣持からですの。私達の人生も半ばを過ぎてしまひましたのね。でも決して年寄氣を出して悲觀しなくてもいゝと思ひますわ。『人生は四十から』といふ聲もアメリカから渡つて來ましたもの。心身共に健實に若々しく生きて老を征服することを近代生活の第一要素だと思つてますの若鮎のやうにピチ〳〵とした制服の女學生、オリンピック征覇の爲にベルリンへ〳〵と遠征の女子選手諸嬢の体育的精華を見て私達の時代を省みて何人も感歎せずにはゐられません。ほんとにあまりにも明朗な近代生活の種々相のために、つひうつかり同化されて氣分丈けは若々しい自分を見出すこともあります

でも明朗の裏には暗黒があるのではないでせうか。ですから内面的にがつちりした理智を包んだ若きこそ望ましいと存じます飛んだ雜感になりましたがラヂオや新聞を通してめまぐるしい世相を感じながら私は昔級友が木梨式と云つて下すつたまゝの私一人の獨自な生活の中に、私一人の慰めと諦めを包んだ家庭生活の中に十七年間を築き上げました、なんて潜越ですが十二才の茂男と六才の照子が生長しつゝあること丈けは事實ですのお蔭で二人とも達者に育つて來ましたが、殊に妹は兄よりもすつと丈夫でして去年此頃ハシカをしたのみで、冬中風邪一つ引かないで私を安心させてくれます。近所のお友達からも『ボテさん』のニツネームを頂戴してゐる位肥つてをります。十年先ではどんな明朗娘になることかと案じられる位お轉婆なので私の方が根負してますの。茂男は七才就學で來春中學なものですから此頃は豫習で大變なのです。毎晩十一時頃にもなりますので睡眠不足で弱つてゐるらしいやうです。十三才で深刻な勝敗に對さなくてはならないなんて子供の人生苦勞の第一歩ですわね。無事にパスしてくれることを祈るのです。子供を丈夫に育てる事は私には別に骨ではないのですが元來が氣短かな私自身ですから從順ないゝ子に躾けるのは中々に難かしく苦しんでをります。

ひねもすを遊びつかれて湯上りの
我が子の眠りはのどかにふかし

この夕べ大師のみまへに額きて

吾子等の上に御慈愛いのる

茂男も照子も身重りましてからひたすらに大師様に御祈願申上けましたので、其の御慈愛でか茂男は三月二十二日に五月廿三日にと大師様の廿一日の次の日にはキツト安産させて頂きました。弘法大師の御惠み深きを只感激致すのみです。

私浦曙會にはすつかり御無沙汰致しまして申譯ないのですが其中きつと一度は御伺ひしてお詫申上げる心ですから其機會の來るまでは御許し下さい。岡田先生もお年をお重ね遊したことでせうがでもきつとお健かで御出でのことゝ存じます。恐れ入りますがよろしく御傳へ下さいませ。三橋先生もやはり名古屋で御健在でせうか。一度御手紙差上げたいと存じ乍ら失禮してをります。大河內先生も堺高女にお勤めとのことですが御目にかゝる偶然な幸に廻り合ひません。（中略）

私は去年八月十一日に母を亡くしました。五十六才で死んでしまつた母をせめてもう十年生き延びて下すつたらと今でも諦めかねてふと母の姿を追ひ求めたくなる私です。親を失ふ哀惜も人生課程の一つでせうか。（中略）

憮しき日に淋しかりし日を追慕してその友を想ふは一人人間のみの甘味ではないでせうか。『獨り一坐一臥を行して倦まず獨り己を調べ林の中に在る如く寂靜を樂むべし』法句經の此の境地まで進みたいと存じます。一歩々々己の教養を怠らず強き

信念に生きて我子を健實に育てることこそ世界の覇者たらんとする日本の母の質實な務めではないでせうか。

檜垣様御達者ですか。よろしく申上げて下さい。御暑さ御大切に御清榮の程祈り上げます。（東一枝宛）

（第二信）

想へば十八の春あのなつかしい校門を出た私達が來年で二十年といふ歳月を越へやうとしてをります。舊友の皆様自己の運命の波に乘つて都會に農村に種々な人生をお築きになつてゐられることでせう。教を賜うた師の君友垣の一人々々にほゝえましい想出が浮ぶやうな氣がします。殊に現世に齢短くて佛の國にみまかり給ひし方々の御冥福を心深く祈りたいと存じます。母校の隆盛と共に同窓の友のすさまじき御發展も望ましいことです。作家の林芙美子様、私は存じませんが勇敢な方だと感激してをります。

誰だつて野心のない人生はないのですが妻として母としての重任のために本意なくも家庭人としてのみに引づられて行つてゐるのが現代女性の同情すべき姿ではないでせうか。稻田の闇に明滅する螢の光のそれのやうに小さな一点でもよろしい、それが自己の魂のこもつた信念であるなら藝術であるなら家庭の雜事の寸暇を利用して十分間でも愛し磨きませう。

十年二十年の先にはキツト美しき光明となることを信じます世界の覇者たらんとする日本は婦人が母が一人々々賢く強くならなくてはならない事をもつく〳〵深く自覺したいと存じます

（浦曙會宛）

（七回）阿　部　楠　子

（前略）大きい子供が元氣で居りましたら丁度小學校三年生でございますが、かへらぬ夢でございます。只今では七才の女兒一人で幼稚園へ通つて居ります。去年の五月元の住所を去り只今では古の都、ペコスとして榮えました堺に參りました。古の夢を大切に抱いた古風な傳統的な市でございます。東は仁德天皇の陵がございまして世界で第二ださうでピラミツトの次だとの事、三重のお堀がございまして大きな森になり澤山の鳥が居ります。白サギなくか松の木に丁度七夕様の笹に半紙をつけたやうにとまつて誠に見事でございます。地圖で見ますと堺市全体と御陵全体と同じ位の面積でございます。陪臣塚が澤山其處彼處にございまして二十坪位にも見えますけれどもつと大きいかも知れませんが小さい小山で森になつて居ります。

現在でも大切に〳〵陵をお守りになつてますのでございますから前を通りますと自然に頭が下ります。生きながらお入りになつたのではないでせうか申上げます事の出來ない深い感〳〵じが致します。西は大濱、濱寺等の海で北は大阪市へ南は遠く〳〵和歌山へ。とても健康地でございましてお蔭様で元氣に暮させて頂いて居ります。あの方は如何なさいましたかしら次々と昔のお友達の御姿をなつかしく存じて居ます。會報を御發行下さ

います由、ほんとに嬉しく存じます。暑さの折柄何卒御自愛遊ばしませ。（藤野松榮宛）

（八回）井　川　益　子

鉄をもとかす此頃のお暑さ實に堪えがたう御座います折柄、諸先生始め同窓の御皆様は如何お過し遊ばされますか、御伺ひ申上げます。何事によらず母校よりのお便頂きし時は大變おなつかしく思ひます。まして此度は久振りに會報御發行下さるとの事にて一入嬉しく感じました。何分お互に遠く離れた私達は會報を拝見する事に依つて、御皆様にお目もじ致した心地しておなつかしく存じます。扨て前回に描き筆にてスポーツの殿堂たる當濱甲子園に就きて認めさせて頂きました所、圖らずも京阪神地方の方々からも御親切なるおたより頂きまして嬉しく存じました。當地濱甲子園の五年前は百軒餘でしたが年々發展して現在は二百二十軒にも增加致して居ります。思ひ出せば昭和九年の夏も平和に過ぎ初秋となりました九月二十一日突如としてあの恐ろしき水災に直面致し宅等でも床上五尺の浸水で濱甲子園一帯は海と化してしまつて一時はどうなる事かと不安に戰慄して居りましたが夕刻迄に減水して、やつと蘇生の思ひを致しました。是は私の一生を通しての思ひ出での種で御座いますが今年は濱邊に堅固なる防潮堤も築かれまして安緒致して居ります。今春には宅より一町餘の西方に躍進日本博覽會が開催されまして一時は毎日織り出す様な人波でとても賑ひました。當野球場も今年は一層擴張されまして只今工事中で御座いますが面目を一新する事で御座いませう。夏期は海水浴と野球のシーズンで賑ひます。いよ〳〵甲子園もスポーツの甲子園として日本否世界的にその存在が認められる様になつて参りました。拙ない近況をお知らせ旁々御皆様の御健康と母校の御發展をお祈り致します。（小山宛）

（八回）碓　氷　美　代　子

先日はお便り嬉しく拝見致しました。平素は御無沙汰に打過ぎ誠に申譯けも御座いません。御壯健でおくらしの事と存じ上げます。私もこの節は丈夫になり、日々感謝の生活をして居ります故他事乍ら御安心下さいませ。上海に参りましてからもう九年になります。日本では、上海の事を魔都とか、犯罪の都とかいつて恐がつてゐますけれど、ちつとも忍ろしい所では御座いません。商店の店員でも支那人はとてもお世辞がよく、サービスがよく、日本語も上手ですからちつとも不自由は御座いません。支那ではお嫁さんを貰ふのにお金が澤山必要だそうです貧しい家では、小さい女兒を僅かの金で賣るとか、買つた人は女中變りに使つて年頃になるとまとまつた金で賣るとか、息子の嫁にするとかです。支那では貧富の差が甚しく、妾を何十人も持つてる人もあり、家もなく着た切り雀で路傍で虱を取つてる乞食も多くあります。一体に品行悪く泥棒は國民性とか、何彼につけて日本人に生れた事を第一の幸福と思ひます。先年日

本で丸内様が、上海では七夕さん等しないでせうと仰つてましたが、上海でもやはりお節句、七夕、お盆の精靈流し、お月見何んでも致します。先日主人が日本に遊びに歸りまして、只今私と子供で呑氣に暮してゐますがこちらの夏は少々暑くて、山や海のある日本に夏丈は歸へりたくなります。でも夜は涼しくあちこちの公園でオーゲストラがありますので、散歩かたゝ〳〵出かける人が澤山ありますが、婦人で子供を抱いたりしてゐる人は殆んどありません。皆アマ（支那女中）や旦那様が抱いてゐます。後輩の諸嬢にもし上海の人から求婚されたら、臆せず承諾されよと申し上げて下さい。つまらぬ事のみ申上げて失禮致しました。舊諸先生初め現母校の先生方同窓の皆様の上に神の祝福豊かなる樣遠方乍ら祈り居ります。（小山宛）

（八回）　丸　内　ハ　マ

先日は浦曙會から御通知をいたゞきまして有難う御座いました。永い間四國に居りましたが、一昨年約一ヶ年間尾道に在住してゐまして昨年の夏當地轉住しました。當地へは初めてゞすが親戚が多いがので初めから懐かしく第二の鄉里の樣な氣いたします。一つ不便に思ひますのは市場が遠いため魚肉野菜は一々足を運ばねばなりません。市場の外は余り賣つてゐません。子供二人の通學してゐる小學校はすぐ側にありますので便利です。次女の教室は二階の裏からすぐ見えます。市中とは大分離れてゐますので市電は通つてゐません。高架線の京坂電車で驛及び市中へ出ます。子供の大きくなるにつれ今更責任の重きを感じます。早いもので長女は大阪府立大手前高女三年生です。當地へ來る前は母校に一ヶ年間通學しました。昨年の秋初めて運動會へ行きました。當地は中等學校、小學校とも七月二十一日より夏休みです。學校よ先生の御監督で一週間濱寺へ海水浴に行きました。二女は小學校六年生です。來る高女入學受驗準備に追はれてゐます。今日より和歌山縣加太町海岸の臨海學舍二泊の豫定にて學校より出掛けました。初めて親の側から離れて、今夜は憧れの地にてどんなにかうれしい夢を見る事でせう三女は小學校三年生、長男は五才です。夏休みの事とて四人で隨分賑やかにはしやいで居ります。酷しい暑さの折柄校長先生初め諸先生及皆様方どうぞ御身御自愛下さいます樣はるかにお祈り申上げます。（廣角宛）

（八回）　丸　内　ハ　マ

皆様も御存じの事と思ひますが西式强健術が當地は大分盛です。私が經驗して一番重寶と思つたのを御參考までに記します

一、私等毎日お料理をしますのに何度も庖丁を持ちます。つい急いだりするうち指を傷つく事があります。其時傷付いた方の手をすぐ自分の頭より高く垂直に揚げて五、六分位止みなしに手首を左右にきつく振り動かしますと流れ出樣とする血液も痛みも立ち所に止ります。其後傷口へリソーバンでも貼つておきますと知らぬ間に全治してゐます。

二、フライ等する時、火傷の時も右に同じく致しますと赤くなつてゐても痛みは全くありません。其後へは何も手當をしなくても全治しますがお藥を塗布すれば尚早く全治します。

私方には五才の子供に至るまで手に傷をした時は之れを行ひます。手早く全治するのに何より重寶です。

（八回）大　塚　英　子

十年一昔と云ひますけれど、それ以上會ひませんのですものお互にすつかり變つてゐる事と思ひます。先日は御親切な御通知頂きましても別にこれとて通知致しますこともないので今日まで失禮致しました。あしからずお許し下さいませ。今年の正月に久しぶりに尾道へ參り岡田先生をお訪ね致して皆樣の御樣子を承りなつかしく時をうつしましたのですが、先生にも御丈夫にて昔に變らせ給はず、あのおやさしい御言葉たまはりほんとに嬉しく歸へりました。こちらでは一寸尾道の方へ出兼ねますので去年やつと支部會と申しませうか、芦品郡の同窓生が集つて樂しい昔にかへる會を致しました。幸佐藏校長樣はいらしたし、森信先生（お花）もおいでになつたものですから、五月に第一回を集り、とても樂しく時のたつのも忘れて過し、記念に一同カメラに入り、母校にも送りました。全部で十四人程居ります。今年は第二回の卒業生でいらつしやる石田樣のレンゲ畑にとても樂しい一日を送らせて頂きました。いつの夏でしたか吉本イト樣が大塚さんとあの可愛いお聲で入つて下さつたのにはびつくり致しました。昨日女學校の試驗が終つたとかで久しぶりにピアノを開けたと思へば春のうらゝの――とあのなつかしい音が聞えてまゐります。思はづ引きつけられて調子はづれもかまはず口ずさみました。此の間の音樂會にはタユトウ小舟を獨唱なさいますし、こんな時には思はず若い氣分に歸へります。後略（小山宛）

（九回）木　曾　フ　ク　ヨ

中學三年の子供一人でございます。幸元氣で通學してゐます當地中學校の先生にも廣島縣の方が五人も居られますのでよく國の話が出ます、御家族連れで市外の溫泉へ再三出掛けてお心安くして頂いてゐます、當地には有名な溫泉が二ケ所ございます。自宅から自動車で三十分かゝれば行けますので土曜日には親子三人づれでよく行きます。とても靜かな所でございます。當地にも十二年居住致しますので住めば都とやら內地よりはのんびりして住心地がよい樣に思ひひます。朝鮮語も少々は云へる樣になりました。聞きとる事は大抵の事は分りますが京城方面と當地とは又發音が少々異りますので中々むづかしうございます。むさくるしい所でございますが同窓の皆樣御來釜のみぎりは何卒お立寄り下さいませ。溫泉位はおとも致します。

（山形宛）

（九回）渡　邊　節　子

燒けつく樣なお暑さのつゞきますこの頃お變りも入らせられ

ませんか。お子様方夏休み中とてお元氣にお暮しの御事と存じます。此度會報御發行遊ばします由にて私までも様子とのお知らせ頂きまして有難うございました。久しぶりに皆様の御様子も分ります事と樂しみにお待ち申して居ります。も少し早くお手紙差上げます筈の處丁度七月十六日附にて主人東京へ轉任の事になりました。廿一日午仙台を立ちまして夜當地へまゐりました。あいにく、廿日から廿三日迄防空演習中とて市中燈火管制にて眞暗の中を宅へ參りました。その後廿二日も廿三日も夜は暗く致しますので何も出來ず、日中お暑い中を荷物を片付けては休む所丈作ると云ふ風にて困りましたが、昨今やつと落付きました。しばらく北海道、仙台と涼しい處へばかりをりまして八年目に當地へまゐりました事とてお暑いのには大閉口致してをります。それでも子供達五人はとても元氣にて、大賑かし致してをります。今住んで居ります上目黒は京横電車の祐天寺で下りまして驛から南へ二三丁にてわりに便利もよく、小高い所なので氣持もよろしうございます。同級の後藤様とは仙台でも御一緒でよく行つたり來たり致して居りましたが、又こちらでも御一緒になりまして喜んで居ります。子供達大きい二人學校でございますが今度學校を變りますので當分なれない中は可愛想だと存じます。一番上の子供等二度目の轉校なのであちこち變ります私共の子供は此の点困ります。今丁度お休中にて二學期からこちらの學校に參りますつもりでをります。七月末締切との事でございましたが前申しました様な事にて筆取りかねまして失禮致しました。もし間に合ひます様ならと存じ一寸近況お知らせ申し上げます。お暑さの折柄何卒御皆様御大切に遊します様お祈り申し上げます。（山形宛）

（九回）吉　田　久　乃

浦曙會より御便り頂きまことに有がたう存じました。日頃は御無沙汰のみにて申譯ございません。會員の皆様方には御かはりもございませんか。

此度久々にて會報發行との御便りにてほんとにうれしく、卒業證書を頂いて皆様とお別れ致してより十七年の月日は過ぎ去つてしまひました。つひこの間の様な氣がしますけどお互に子を持つ母になつてちり〳〵にはなれて住んで居りますので一つに集つてお話し致したくてもお顏がみたくてもかなわぬ事でございます。

母校にもおなじみの先生方も殆ど居られなくなりました様ですし、私共より後に卒業された方々が母校の先生になつて御世話下さつて居られる様ですもの私共はほんとの古猩でございますわね。

私も家庭を持ちまして十七年只今では長女が高女二年生長男が小學校一年生です。二人の子供を中心に、平和な月日をおくつて居ります。

皆様もそれ〳〵お子様がありでせうし、子供の學校へ行く姿

位可愛らしいものはございませんですね。

朝二人の子供をおくり出しまして家の中のお掃除やらお洗濯などいたして居ります中玄關での『タダイマ』といふ勇しい聲をきくのが何よりの樂しみで、様々の苦勞もわすれられます。子を持つて知る親の恩とか眞にこの思ひで自分等も大きくして頂いたのだと思ふと分らなかつた時代がうらめしく両親に申譯ないと思ひます。

長女は私よりも背丈も高く二人で外出しましたら姉妹の様に思はれてはづかしい様でございます。

學校の事なども最早こちらが教へてもらう位で英語や代數では何時も失敗してゐます。まだ音樂だけはどうにか自信がありますけどホ……時々私共が母校で習つた歌を持つて歸りまするとと母子で二部合唱して中々賑やかな事でございます。

主人が殆ど出張勝ちで留守なものですから子供と三人で朗かに暮して居ります。皆様も御經驗の事と存じますがお互に家庭學校に入りましての修業はたのしい事ばかりあるものではございません。時には心の中で泣いて通つた時代もありました。

云ふに云はれぬ苦しい御經驗をお持ちの方もあるだらうと思ひます。御主人のため、又は周圍の人達のために。

けれ共それを堪へ忍んですべてに打ち克つてこそほんとの幸福な生活が出來るのだと思ひます。私も過去十何年の間いろいろな境遇に出會ひました。そして様々な体驗も積み修業もさせられました。

そして結局は現在の境遇に滿足して暮すといふ事を教へられました。先達も子供の小學校で中山龍太郎氏の『母性愛』といふ御講演がありました。中山氏は皆様も御承知の両手両足のない不具者でしかも中等教員の免狀まで持つて居られる信仰の厚い方であります。その方のお母様の尊い母性愛にも感じさせられましたが、その様な御身でありながら自分は一番幸福だとすべてがよろこびと感謝の念で毎日を送つて居られる先生のお心に接してまことに自分が恥しく思ひました。すべてが觀念一つだと存じます。思ひ様で朗にも憂欝にも過せるのだと感じました。

私も物質に惠まれて下男や女中をつかつて暮して居りました東京時代よりたとへ物質にほ不足勝ちでもすべて子供等の世話から家の用事など一人で片づけて行つて居ります只今の生活の方が張合があつてたのしみの様でございます。

釜山にまゐりましてもう十年近くになります。御存じでせうが尾道によく似て居りましてまことに住みよい處でございます何だか内地に歸りたくない様な氣がしてたまりません。植民地氣風といふのでせうかノンキなところがひどく氣に入つて居ります。

年は取りましても氣分は學校時代とちつともかはらぬつもりでございます。もし當地を御通過の節は御立寄り下さいませ。

積る話しを致したいと思ひます。

木會福代様が釜山鎭に居らまれす筈ですが、ちつともお目にかゝりませんし同級の方がこちらに居られませんので淋しうございます。

つまらない事をなが〳〵書き連ねました、何卒あしからずお許し下さいませ。段々暑くなつてまゐりますから御大切になさいませ。

（九回）市　丸　イ　サ　ヨ

一年中で最もいやな梅雨季でも今年は雨も少なく、そこゝゝに雨乞の噂も耳にいたします様です。久しく御無沙汰申上げて居ります。

皆々様御壯健でございませうか。針持つ手を休める様な時にはいつも鄕里の皆様の御姿！そして同じクラスの皆様！と次々となつかしき昔が思ひ出されて何とも申せぬ感に打たれます。（中略）尾道の方にお住ひのクラスの方も數少なになりましたでせうね。御許様はお元氣ですか、お子様はお幾人おありでせうか。万一別府に御入湯の節は一時間余りで着きます故御立寄り下さいませ。當地は田舍町の事故尾道の様な賑はしさからはかなり遠ざかつて夜等はほんとに靜でございます。文房具、書籍樂器等を販賣致して居りますので相手が殆んど學生ばかりで、氣持丈は昔の若さですけれ共お互に年を考へますとお婆さんになりましたね。

主人が二年程前より少し健康を害し毎日多忙の日を送つて居ります。

何か變つた事でもお知らせしたらと存じますが別段書立てる程の事もございません。一日も早く會報の發行を待つて居ります。以後共何卒よろしくお願ひ申上ます。

母校にお越しの節は諸先生始め同窓の皆様にくれ〳〵もよろしくお傳へ下さいませ。

暑さ日增に加ります故どうぞ御身御自愛下さいまし。

（山形宛）

（九回）藤　井　民

人生行路色々な節に巡り合はしつゝ齢三十をこして漸くものゝ内容する眞實性と云ふものがはつきり心に把握出來得る様になつたやうです。塗裝的な外觀美や内容の貧しい感傷的な娛樂や利己的な道念の生活樹立等は生活のまゝごと遊びの様に感じられてなりません。主人の内助と四兒を育てる母性の生命は尊いもの堅きもの純眞なるものしか呼吸出來ない境地に置かれてをります。これらのものが四つの伸び行く魂の營養でしかないと存じます。

この小さい母性をふみ台にして子供達が何の位の飛躍をなし得るか。それを切望する念願が私の生活の中心であります。甚だ抽象的ではありますが今の私の心持ちをおつたへしてごぶさたをお詫びしつゝ同窓皆様の幸を願つてをります。

（九回）林　ム　メ

鬱陶しい梅雨も明けまして久しぶりの晴天に空は澄み、地は綠の濃さを一夕ましまして、そよ吹く風に大變爽快な感じをあたへます。

諸先生始め同窓の皆樣大變御無沙汰いたしまして誠に申譯ございません。今失禮ながら此の會報を通して深くお詫び申上げます。皆樣御壯健でいらつしやいますか。時々古い寫眞帳を出しまして皆樣の一人々々の事を思ひ出して其の後如何遊していらつしやるかとなつかしく寫眞に見入つてることがございます卒業後もう一昔半にもなりますものね、隨分皆樣お變り遊した事でせう。此のお正月尾道へ參りましたのでございますが尾道驛に下ります時偶然にも誰人にかお目にかゝれないものかと空頼みいたしてをりましたが駄目でございました。あわたゞしく參りまして、どなた樣にもお逢ひする機會がございませんでしたのは殘念でした。尾道も長い事參りません内に驛は擴張され、道路は廣くなり、自動車、バスの往行もはげしく、近代的都市らしくなりましたね。それと同じ樣に母校も益々御發展のことゝ存じます。私も同志社女專卒業後しばらく福山の縣立高等女學校に勤めてをりましたが又緣ありまして京都に住む事になりました。只今主人と十才と五才の女の子と私の四人暮しでございます。子供の健康の爲に日曜日は差支ないかぎり皆連れで、或は主人と子供とハイキングをすることにいたしてをりますす。姉の方は四里、妹の方は一里半位平氣で歩きます。京都はその点惠まれてをりまして嵐山、清瀧、高尾、愛宕山、比叡山大原、東山方面、又は奈良、近江方面いくらでもまわりますところがございます。健康ばかりでなく名所舊蹟をおとづれ、日本歷史を實際に教へる事も出來ますし、自然に接して知らず〳〵の内に大きな力を養ふ事も出來るだらふと思ひます。

一昨年の春新京阪沿線の桂に越して參りましてから同年秋は颱風におそはれ、郊外で特に風當りがきつく、さん〳〵な目にあひ、又昨年夏水攻めにあひ床上一尺ばかり浸水致しました。生れて初めて炊出しのおにぎりを配給され、二階から濁流を眺めつゝ頂いた時の味は忘れられません。二年半の間に五十年目か六十年目かに一度しかない自然的事變に二度も遭遇いたしろ〳〵な經驗を致しました。會報を通して皆樣の御情勢を一人でも多く知る事が出來ます事を、念じつゝ私もつたない筆を取りました。皆樣京都へいらつしやいましたお寄りになつて下さいませ。主人が同志社大學の法學部にて教鞭をとつてをりますので、皆樣の御存じの方でこちらへいらつしやるやうな事がございましたら、又同志社の女專の方のことも出來る丈の御便宜をはかり御盡力いたします。

終りに母校の發展と諸先生並びに皆樣の御健康を祈りつゝ筆を止めます。

（九回）山　形　初　子

先日の雨ですつかり秋が深く成つて参りましたがお懐しいクラスの皆々様には如何お暮しでいらつしやいますか、此の度は久しぶりの會報發行につき、皆様方の御様子を出來る丈くはしくと思つて居りましたが、通信もなか〳〵集らず又御住所なり御近況の不明な方がありまして、及ばずながらお世話さして頂いてゐながらこんな貧弱な事では申譯ないと、おはづかしく存じて居ります。誌上を借りて深くお詫び申し上げます。でもお忙しい時間をさいて、數人のお友達からお手紙頂いた時のうれしさ、讀み行く内に昔に返つた若々しい學生時代の氣分になるのでございます。母校の方も本年は校長先生田邊先生をお送りして淋しく存じて居りましたが渡邊校長先生をお迎へしてより一層立派な學校になつて居りますから皆様もお喜び下さいませ私方にも子供は三人でございます。長男は六年生、來春は中等學校へ進まねばならず、親の方は今から氣苦勞致して居りますが、本人は一向平氣で至極呑氣さうに勉强致して居ります。長女は四年生、次女が三年生、二人共同じ様に致さないとけんくわが初りますのでなか〳〵面倒でございます。次々に上級生になれば又心配も增す事と思ひますが、朝の元氣に機嫌よく出かける姿又夕のうれしそうな『只今』の聲をきく時親のみ知る喜しさを感じさせられます。三人共大變元氣に成長して居りますので安心致して居ります。幸両親も達者でゐてくれますので子供をつれて何處へでも出かけられますし、又時には一緒に歌つたり舞踊もしたり、まるで兄弟の様な呑氣な氣持になつて遊ぶ事もございます。こゝ二年も立てば子供も母校でお世話になる事を考へると、自分の年寄つた事が分る様です、こんな呑氣にしてはゐられないとも思ひます。どうか皆様當地にお出になりましたら母校なり、又私方へもお立寄り下さいませ。

母校の御發展を祈りつゝ同窓の皆様の御健康をもお祈りして筆を止めます。

（九回）（田頭）大　西　堅　子

おなつかしい皆々様、唯かう申上げるより外にないお懐しさで御座います。花の春から綠の夏に、虫の秋から木枯の冬にと十幾年繰りかへしました今日、未だ忘れ得ぬ思ひ出では淨土寺の麓、高臺にそゝり立つ懐しい母校の姿で御座います。苦しみの半分、亦樂しみの半分の四年間も今となつては唯なつかしいそれのみで御座います。町でちよい〳〵お見受けいたします同窓の方々、十年餘のお年を重ねられましても矢張り私の眼には校庭でフツトボールを蹴つてゐられました其の當時のお姿のみが印象から去らぬお懐しさで御座います。學校を了へて或旅行の途中朝まだき唯一度胸とゞろかせながらそつと校庭に參り僅かの時を佇みましたのも數年後の誰にも語らぬ私一人の懐ひ出でで御座います。大講堂の竣成も蔭ながらお悦びいたしました次から次へと教を受けた先生方の御轉任や御退職を一人で惜し

み且受けし鴻恩を感謝するなど感慨無量のものがありました。

兎角引き込み性の私は知つた方と存じながらも自分から先んじて御交際をお願ひいたします心も出ません、毎年開かれる當地同窓會の集ひにも一度も加らして頂かぬ横着者で御座いますきりとて母校への年頭の御挨拶はイの一番に差出します事は毎年怠らず、感謝と懐しみの意味での自らを慰めて居ります。

學校を去つた翌年の春、母を失ひ二年間の鮮土の生活（姉の宅）續いて九州への旅立ち、女手一人で幾十年奮闘に奮闘を重ね茶商として屈指の老舗を築き上げられました婚家、それは餘りに私の生ひ立ちと又生活からかけ離れたもので御座いましたそれこそ一大變化を來した生活で御座いました。この一變した環境は心身共に殆ど苦痛に近いもので御座いました。それこそ物事に体驗の薄い到らぬ私には文字通り涙の滲む許りの精進努力の連續で御座いました。併し豫てこの寮圍氣から脱し獨立の氣燃ゆる主人は事いきゝかの問題にて遂に自分の意志を貫く爲め斷々乎として獨立の旗旆を翻し總ての障害を排除して地の理も判らぬ當地に唯自分一個の存主と價値を見出すべく居を定めました。建設の希望の半面にはそれに倍する苦しみの伴ふのは當然の理で御座いまして倒れて後止むの覺悟と熱誠とにより十幾年黒戰苦闘を續けたので御座います。夫の熱意は天に通じましたか漸次地盤と聲價を獲得いたしましてお茶と云へば大西軒の名を銘して頂くほどになりましたことを感謝いたして居りま す。萬一こちの方面に御旅行の砌り當地驛からお隣りの向洋驛の近くと宮島沿線の一隅に建てゝゐます大西軒の廣告的立看板は其方面に人一倍の趣味と熱心さを以て勵しみました夫の心の表れで御座います。かねて夫の營業に對するプランは今日のところ或域まで成就いたしましたがこの激刺たる氣分を失はず將來益々勵み榮えます事を念じて居ります。

四年生を頭に四人の子供の母となりました私。私は決して小供達が博士になることを望みません。大政治家になる事も……唯單面目な普通の社會人になつてくれる事、それのみを祈り望んで居ります。

昨年五月生れの四男が本年のあのお寒い最中二月廿五日急性肺炎で亡くなりました。一番發育よく元氣なと思つて安心してしまつたのが失敗の遠因になつたのかと後悔いたして居りますそれにお店忙しさで殆ど人委せにいたしましたのも其後になつての悔いで御座います。今日になりどうやら涙はかはきましたが唯いとしさの心で寫眞を見ましては一日幾度も泣きましたことで御座いませう。この味ひは子を失くせぬ者では到底分りません。どうぞ皆樣私のこの悲しい体驗はなさいません樣お願ひいたします。仮りにオシメ一つ取り替へますにもお寒い時等特にお氣をおつけ下されどうぞ人任せでなく御自分でなさいます樣、口の利けぬ一年未滿の赤ん坊には出來得る限り母自ら細心の注意で御養育のほど切にお願ひいたします。稀に見る本年の

お寒さ、すく〳〵と成人いたし居りましたものを僅か七日ほどの中にこの世から失ひました悲しみ、來ん春の暖かさを待たで九ケ月の短い生を終りました亡兒の手向草に、

暖き春のめぐみもうけずして
霜にいためし二葉ぞいとし

（一〇回）（島原）島　原　ヨ　シ　コ

（前略）先日は御叮嚀なるお尋ねに預りましておなつかしく存じました。母校の先生方初め同窓の皆々様には何時もながら御健かにてお過しの事と御同慶に存じます。平素は御無沙汰勝にて申譯なく存じつゝ失禮して居ります。あしからず思召しの程御誌を通じてお詫び申上げます。同級の皆様と袂を分ちて早くも十五年の春秋を過ごしてまゐりましたのですから永らく御會ひ出來ない方々には嘸お變り遊ばした事と卒業寫眞など見る度毎に色々想像してゐます。私共勤務先の變る度にいつか皆様にお會ひ出來る事とたのしみにしてゐます。でも子供が學校へ行くやうになりますと度々の轉勤は都合のわるいものです。私共は幸か不幸か同じ土地に長い事居りますので今迄では長男が小學校一年の終りの時轉校した丈けです。私達は昭和三年十二月廿日に當中津市に參りました。その時はまだ市になつてゐませんでしたので只靜かな城下町と云ふ感じのみでした。翌年四月に市制が施かれまして着々と小都市の面目刷新に力を入れてまゐりましてこゝ四五年の發展振りは目ざましいまでつに變てまゐりました。街の中心地など昔の俤は少しもない位です。この点尾道市とよく似通つて居ります。實際尾道のよくなりました事は歸郷の度毎に驚かされます。遠く離れてゐますと一層嬉しく存じます。益々市と共に母校の榮えまさん事をはるかにお祈り致して居ります。（後略）（幹事宛）

（一〇回）（高橋）藤　原　ヨ　シ　エ

（前略）いそがしい朝夕家事にのみ追はれてゐます。職業柄しめやかなお話を聞く機會の多い度毎に無常の世を思ひ廣大な佛恩を思ひ感謝の日を暮してゐます。子供は男二人女二人の多數です。長男は今年福山誠中へ入學致しました。次男は小學三年長女は六才次女は二才です。（幹事宛）

（一〇回）（桑田）永　井　マ　ス　子

卒業後御地を離れまして以來兎角ごぶさた勝にて申譯けございません。諸先生初め同窓の皆様には種々御盡力下さいまして感謝致します。時々歸國いたしますがいつも取急いで母校へも皆様方へもお尋ねも致しませんで失禮してゐます。私は長女を三才にて亡く致しまして以來六才を頭に四才一才の三女の養育に毎日多忙な平凡な一日に追ひまはされてゐます。名古屋へ參りまして拾壹年になりますが、其の間ざなたにもお會ひしないので淋しく思ひながらあきらめて居りましたが昨年の暮十二月三十一日と云ふおしせまつた日に十三回の高瀬重子様が突然お尋ね下さいまして本當になつかしく存じました。先日は又十二

回の池田シカ様お尋ね下さいましてその度に神様のお引合せに喜んでゐます。當地にも廣島縣人會がございます。場所の都合上私方が事務所になつて居ります。過日も淺野侯爵様の上京歸國と會員の面談のシーンは故郷をはなれた同郷人にのみ知るなつかしいシーンです。商工界縣廳警察學校軍人醫者會社と種々智識階級の立派なお方のお住ひになるのにはたのもしい感に打たれます。大變横道へ入りましたが長らく母校のため御盡力下さいました田邊先生御榮轉と承りまして大變殘念でした。又なつかしく存じました。（中略）氣候不順の折から皆様の健康を祈りながら失禮させていたゞきます。なつかしい會報の一日も早く御發行をお待ち申してゐます。（幹事宛）

（一〇回）（坪島辰子）　住吉昌子（改名）

昭和十一年正月元旦目出度き初日と共に呱々の聲を擧げました。男の子名は崇嗣と申します。育兒に經驗なき私は只醫師を唯一の力として日夜心配と勞苦の裡に無上の樂しみを描きつゝ今日迄過失もなくまゐりました。過日例年通り宇佐神子様宅にてクラス會を開かせていたゞきました際、御出席の皆様（大塚辰子様、内海美榮子様、桑田勝子様、對馬サカエ様、古谷富子様、宇佐靜子様、藤田ヨシ子様）に子供の披露致しましたのに御一人として信じて下さいませんでした程、不思議にも長い〳〵間の念願が神佛に通じたとでも申しませうか私達に宿望の第二世が漸く惠まれまして全く夢の様でございます。本年は格別樂しい春も過し愛兒ある樂しみに勞苦もいとはず母として主婦として愛兒の成長を唯一の樂しみに希望に燃ゆる將來の事ども考へつゝ意義ある生活に精進致してゐます。（幹事宛）

（一〇回）（小西）　平　井　キ　ミ

（前略）私共昨年六月當地（金澤）に轉任いたしましてやつと一年になりました。官舍の奥様方を相手に日々靜かに暮してゐます。當地は加賀國、山中、山代、粟津溫泉に惠まれて居ります。私共主人の職業柄轉任が多くて方々見物さしていたゞきますが親しいお友達が出來なくて淋しく存じます。同窓の方々當地へお越しの節はぜひお立寄り下さいませ。天下に名高い兼六公園もございます。御案内致します。（七月六日幹事宛）

附記　その後又熊本へ御榮轉なさいました。

（一〇回）（佐藤）　佐　藤　延　子

其の後申譯けもない御無沙汰してゐました。同窓の皆様方にはお變りございませんか。毎日々々のお暑さでお困りの事とお察し致します。一昨年歸國の節は御多忙中をもおいとひなくクラス會をしていたゞき只今でも記念寫眞を取出してはおなつかしく存じます。厚く御禮申上げます。又この度は會から近況御尋ねいたゞき恐れ入りました。おかげ様で元氣で暮してゐます長女もやつと今年から入學致しまして學校が遠いので電車で通學してゐます。今年はぜひ歸國するつもりでしたが都合で金澤へ避暑に行く事になりました。昨年は鎌倉にまゐりましたがど

こよりも瀬戸内海が一番よろしうございます。近々歸國してなつかしい皆様にお目にかゝりたいと樂しみにしてゐます。

（中略）

同窓の皆様御上京の節はぜひ〳〵お立寄り下さいませ。（幹事宛）

（一〇回）（佐藤）佐　藤　重　代

（前略）幹事の皆様には相變らず母校の爲にお骨折り下さいます御様子本當にありがとう存じます。遠くはなれてゐますとおなつかしい皆々様の御消息ののせられた會報の發行がどんなにうれしいかわかりません。月日の流れますのは本當に早いものですね。子供の成長ぶりの早さだけ自分も老いたのでせうに少しも昔と變らない氣持です。なつかしい尾道も變つたでせう海？　山？　空氣の清らかな玉の浦なつかしく存じます。當市には同級生の方もなく淋しく存じます。でも今田九人子様とはすつとおつき合ひして居りますので心嬉しく存じてゐます。私も只今四人の母となりまして第一男の子當市小學校三年生、第二は幼稚園へ毎朝パン〳〵のお辨當を持つて行くテンプルフワン。第三は内中で泣きみそ、然し男兒です。第四は漸く歩き初めた女の子です。隨分急がしい思ひをしながら子供の成長をたのしみて暮してゐます。末筆ながら母校諸先生方におよろしくお願ひ申上げます。（幹事宛）

（一〇回）（村上）對　馬　サ　カ　エ

おなつかしき同窓の皆様お變りございませんか。私達籠城組は年に一度は必ずクラス會を開きまして皆様方の御動靜をお尋ねしましたり雜談に花を咲かせたりいたします。會場はいつも宇佐様のお宅を拜借させていたゞきます。靜子様にはお店の御多忙をもおいとひなく何かとお世話下さいます。この日こそ私達に取りまして一番樂しい愉快な休息日でございます。いつもながら時の立つのも忘れて夜更けるまでお話は盡きません。（皆さま方の家事の都合上夜分にいたします）會合の目的は育兒教育、洋裁、料理等の研究でございます。その内雜談にいくらかの時間を費します女ですものネ……

いつも御出席下さいます御方はお定りの様でございますが何とぞふるつて御來會下さいます様誌上にてお願ひ申上げます。今年は珍らしくも舊姓矢野富子様が遠い外國より御歸國なさいましたので過ぐる七月九日突然に思ひ付きまして開會致しました。富子様の日取の都合上地方の皆様に御通知出來ませんでした事はかへすゞ〳〵も殘念でした。クラスの皆様方御來尾の節はぜひ〳〵幹事まで御通知下さいませ、クラス會を開きましてお互に向上發展に資し意義ある會合と致したく存じます。終りにのぞみ皆様方の御健勝お祈り申上げます。

（一一回）（青山）青　山　朝　子

其の後諸先生並に皆々様御變りも御座いませんか。私方も變りなく暮して居ります。

いつも〳〵御無沙汰致しまして申譯御座いません。私方も毎日變化のない生活を致して居ります。今年二月母を失くしましてから急に淋しくなりました。主人は拓殖大學の方へ勤めて居りますが毎日々々不在勝で御座いますので長男の學校の事は私が見て居りますが今更ながら在學中の不勉強が身に泌みます。午前中は家事の事來客の御相手午後は二人の子供の學校の事で一日中忙しく致して居ます。でも年に一度の子供の踊のおさらへには、子供時代に還りて樂しく一日を過しますのが一番樂しみで御座います。子供が御座いますと家の中何もかも子供の爲の生活で御座います。くだらない事ばかり並べましてどうぞ皆樣御身御自愛遊ばします樣祈り居ります。

（一一回）（村井）河村江都子

舊友の皆樣方如何御暮していらつしやいますか。お別れ致しまして早くも十五年の年月は流れました。全く今昔の感じがいたしますね。今度會報御發行の御通知を戴きまして誠に結構な事と存じます。今日まで主人が大阪憲兵隊に勤務致して居りました故一年一ケ月此の地に住ひました。何時も舊友の御方にお目もじ出來ないものかと思ひ居りましても名簿は古く殘念に思ひ居りました處が今度異動の波に乘りまして滿洲國哈爾濱市に赴くことゝなりました。哈市と申しますと隨分遠い樣に思はれますが私にはとても御緣の深い土地思出の土地とも申度程で御座いまして今度は子供二人も連れ第二の故郷にも歸る喜びで御座います。彼の地にお出での節は是非御立寄り下さいませ。終りに舊師舊友の皆々樣の御健康を祈り上げます。

（一一回）林芙美子

至つて元氣で居ります。五月に尾道へ參りましたがまた行つて見度いと思ひます。今井先生、岡本先生、多田先生にお逢ひ出來たのは何より嬉しい事でした。皆樣の御自愛を祈つて居ります。

（一一回）（寺岡）日高民江

氣にはかゝりながらも御無沙汰のみに打過して居ります。私も御蔭樣にて誠に元氣に毎日を樂しく過させて頂いて居りますから御安心下さいませ。只今は子供も陽子（六才）敬子（四才）誠（當才）の三人ございまして子供の世話に追ひ廻されて居ります。尤も陽子は鄉里の方に居りますのでこちらは二人だけですが、でも朝から夜に入るまで女中と二人で一寸も休む間もない樣な忙しさです。子供は皆發育よろしくて病氣も致しませずほんとに感謝致して居ります。日曜などは大濱や濟寺に海水浴に參ります。人が多くて尾道邊の樣な好い感は少しも御座いませんけれど子供の爲にデパートなんかに連れて行くよりはと思ひ參る樣な譯です。今はもう總べてが子供本位を主眼とした生活ですから以前の私達の考へとは總べてが變つてゐます。

（中略）末筆ながら諸先生へよろしく御傳へ下さいませ。

（一一回）（高橋）　都　築　文　子

なつかしい母校を出ましてより早十數年夢の様に過ぎ去りました。今年四月十七年振りになつかしい尾道へ參りまして同窓の宇坪高子さん、山形小遣子さんに大事にもてなされまして誠に感謝に堪へませんでした。余り永く參りません故か尾道の土地も思つた程の親しみもなく母校へは是非行かうと樂しみにして居りましたのに何だか余り氣が進まずとう〳〵歸つて仕舞ひました。歸宅後はもう死ぬるまで行けるかどうか分らぬのに何故行かなかつたと悔まれましたけれど後の祭りでした。

東京に參りまして渡利壽子さんや上田みどり様にお目にかゝりました。お二人共お若くお美しくていらつしやいました。壽子さんには又一方ならぬ御世話になり東京の方々見物させて戴きました。歸宅後は一寸疲れましたが今頃は又元氣で忙しい朝夕を迎へて居ります。私方の家族は主人と私と子供三人と店員五人居ります。お蔭様で皆丈夫で居ります事を何よりと深く感謝して一日々々を樂しく暮して居ります。同窓の皆様朝鮮の方へ若しかお出でになる様な事がございますなら何卒一夜なりともお立寄り下さいませ。皆様御健康で御暮しの程を祈ります。

（十一回）（小松）　松　村　下　枝

長い梅雨がやうやくあがりましたと思ふ間もなく毎日々々照りつけまして誠にお暑くなりました。南だけにお暑さも一入厳しうございますが島のせいか風が好く通しますので割合に樂でございます。相變らずの生活で別に申上げる事もございませんと存じましたけれど折角の浦曙會からのおたづね故只元氣に過して居りますとだけでも御返事申上げます。皆様御子様のある方はそれ〳〵御話も多う御座いませうけれど私ども何もございません。結婚後滿九年しみ〳〵と子供の惠れない淋しさをかこつて居ります。お蔭様にこちらで大過なく過させて戴き主人も主任の地位につき生活もやゝ安定致しましたものゝ只二人ぎりの生活の淋しさを感じてゐます。自分で何か習ひたらと思つてゐますけれど思はしい先生もなく只無爲にのみ過して居ります。住み馴れますと仲々好い處で御座います。島全体が一家の如く和やかに過して居ります。

（十一回）（川本）　早　川　コ　ヨ　シ

會報御發行の由ほんとにうれしう存じます。會の爲いつも御盡力下さいます幹事の方に心から感謝申上げて居ります。私の様に遠方に來てゐて一向會の爲にお役に立たないでまことにすまなく思つて居ります。お蔭様で今の處丈夫で居りますがこの二三年氣候不順と体がすつかり此の地に慣れないせいかめつきり弱くなつて參りましていつもお醫者と仲好しで困つて居ります。出來れば一時も早く內地に歸り度く思つて居ります。末筆で失禮でございますが同窓の皆様におよろしくお傳へ下さいませ。

（一一回）（三上）　松　本　艶　子

静かな田舎の町で暮した私が一家内こちらに参りまして初めての商賣を初めました事とて毎日を忙しく暮して居ります。朝から夜おそくまで御店を引きかまへてやるのもなか〳〵に骨の折れます事です。澤山の使用人の間に交つて泪の出る程情ない事もあります。御蔭様でどうやら順調にやつて行つて居ります子供の面倒から店の用事などにて目の廻る忙しさにて手紙の一本もゆつくりと書く間もありません。靜かな瀬戸の海がつく〳〵戀しくなります。今居ります處は大阪でも有名な支那人町にて居留民の多いところでそれでもてゝゐるのです。電車通りに面してゐるので殊にやかましく頭が痛くなる様です。夜は南京虫に犯されるし子供達もこれには可愛想です。その代り蚊は居りませんので蚊帳は吊りません。こちらに來まして四回の海老谷さんに會ひました、直ぐ近い所です。他には知合もなくて淋しうございます。尾道の舊友達からの御手紙を拜見する度に歸り度い氣持一杯です。私もこれから働けるだけ働きます。又尾道に面白い土産話でも持つて歸りませう。皆様何卒御健康に御暮しになる様御祈り致します。

（一一回）（山下）　三　谷　登　美　子

日增に暑さ嚴しくなりましたが先生始め同窓の皆々様には別に御變りも御座いませんか。御伺ひ致します。降りて私も御蔭様にて達者で毎日家事の傍ら子供二人の守りに忙しく日を送つて居ります。どうぞ母校の諸先生はじめ同窓の皆々様によろしく御傳言下さいまし。

（一一回）　村　井　貴　美　代

寄宿舍では子供等と心から打とけ心から助け合つて所謂鑛紡の特徴である家族主義を發揮して日々樂しく過してゐます。目下工場內に女子青年學校が設けられました。合計二百五十名の子供等が熱心に勉學して居ります。

（一一回）（佐藤）　油　井　益　代

今日は突然おなつかしいお便りに接しましてほんとに嬉しう御座いました。いつも御無沙汰許り致しまして嘸かし勝手者よと御笑ひの事と存じます。諸先生には御變りもなく御精勵遊しますか御由何よりと御喜び申上げます。降つて當方も御蔭様で毎日無事に忙しく暮させて頂いて居ります故御安心下さいませ。子供も段々增して早や四男を上げました。家で女は私一人の事故お掃除にお洗濯に轉手古舞です。長男は五年、次男は二年、三男は五才、四男は二つです。母として母らしくない自分が恥しくなります。時にはあまりの惡戲に拳を立てゝ叱る事もありますが直ぐ後で子供にあやまりますと「お母ちやん御免ね」と折れてくれますので却つてこちらが反省すると云ふ風です。なつかしの母校を遠くはなれて早かれこれ十余年夜毎の夢にきつと〳〵過ぎし筒袖、袴時代の試驗に惱んだはら〳〵する光景を畫いてゐます。げに一生を通じていつになつてもさめやらぬま

ぼろしは私にとつてはなつかしの女學生時代です。どうかこの上ながら諸先生様御奮闘下さいませ。

（二回）（内海）　廣　畑　加　津　子

先日は御叮嚀に御便り頂戴致し誠に有難く厚く御禮申上げます。扨てこの度はお近く會報御發行の御計畫承り此の上なく嬉しう存じ上られ何時もながらの皆様の御盡力のほど心から感謝いたします。其の節は御なつかしい御消息も伺へることゝ今から樂しみにお待ち申して居ります。御蔭様で私共も家族一同無事に送日いたして居りまして早長女六年、次四年生長男一年生と次六才の四人にて毎日忙しく賑かに過して居ります。時節柄諸先生はじめ皆様の御健勝のほど念じ上げます。

（二回）（高橋）　門　田　峯　子

池田様お久振りで御座います。

日增しにお暑くなりまして木蔭なつかしい頃となりました。貴女様にはその後お變りもございませんか、御伺ひ申上げます

毎度浦曙會の爲に御盡力下さいまして有難う存じます。此の度は會報御發行下さいますさうでほんとに嬉しくお待ちして居ります。

皆様とお別れ致しましてもう十四五年にもなりますのね。それ〳〵御立派なお母様にお成りの事と存じ上げます。私も二兒の母となりましてその日〳〵の生活に追はれて居ります。毎日の姉弟喧嘩の裁判も仲々で御座いますの。勤人生活で方々渡り歩いて居りますが變つた土地での生活も所變れば品變るで色々面白いもので御座います。唯子供の學校が度々變るのが可哀想に思つて居りましたが、考へた程苦にもならず子供は案外平氣で直ぐお友達も出來る様で御座います。

當地附近は史蹟も澤山御座いますので日曜日等、日歸りで子供連れでよく出かけて居ります。先日新緑の奈良に遊びまして過ぎにし修學旅行を思出し當時の姿が思出されなつかしう御座いました。幹事の方々様のお骨折で皆様の御様子知れます日を樂しみにお待ちして居ります。時節柄御自愛の程祈上ます。

（池田宛）

（二回）（石岡）　炭　本　金　子

只今では一男二女の母となりまして忙しい毎日を過して居ります。比治山の近くに轉宅致しましたので子供を連れてお天氣のよい日等よく比治山に登ります。舊姓村上文子様と昨年お正月本通でお會ひ致しましてから其後一度もお目に懸りませんが如何遊ばしたかと案じて居ります。なつかしい同窓の皆様方の御動靜を一日も早くお報せ下さいます日を一日千秋の思ひでお待ちして居ります。（池田宛）

（二回）（濱田）　岡　本　マ　サ　コ

其後は御無沙汰に打ち過ぎて居ります。

過日は御親切にお尋ね下さいまして誠に有難うございました。諸先生を始め同窓の御皆様方には御壯健にお過し遊ばしますか

おなつかしいクラスの皆様と御別れ致しまして年月は幾星霜めぐりめぐつた事でせう。

其の間母校の隆盛何より嬉しく色々母校の爲に御盡力下さいます事を感謝致して居ります。先生や同窓の皆様の事を思ひ出しては如何御過しかと昔の學生時代寄宿舍生活をなつかしく胸に浮べ皆様方の御消息が承りたう存じて居ります。私も只今では四人の子供長男尋三年長女一年五才に三才の男の子を相手に忙がしい中にも樂しい日々を過して居ります。當地は春は鯛網夏は避暑客で賑ひます。どうぞ御遊びに御出で下さいませ。御案内申上げます。蔭乍ら諸先生を始め會員皆様の御健康母校の益々御發展を祈り居ります。

（池田宛）

（一二回）（大高）大　高　ア　キ　エ

浦曙會の皆様には如何御暮しかと御案じ申して居ります。私事當地に參りまして半歳ばかりになりますがお蔭様で皆々達者に過させて頂いて居ります。浦曙會より御消息をと御なつかしく、そして皆様の御狀況を知る事の出來るのが嬉しく今より樂しみにお待ち申して居ります。山口縣と云へば皆様御存じの偉人賢人の多く排出したる處にして、近くは乃木大將の幼年時代の舊邸、乃木神社、小寶塚を思はせる樂園地、又彼の有名な秋吉台に秋芳洞、高杉東行先生終焉の地、荻の吉田松陰先生等々枚擧にいとまなき迄に有名な歷史的な地、子供にもあやかりたいと思ひます。何れ近い內に見學したく存じて居ります。春四月を長府に遊び乃木神社に參拜し、舊邸を拜しまして自然と頭の下るのを、そして身のしんとするをさへ覺へました。子供達へのよき訓戒と誓し去る事が出來ませんでした。皆々様御西下の節厚狹驛に下車なさいまして御立寄り下さいませ。なつかしい昔を物語り度く御待ち申して居ります。

（池田宛）

（一二回）（濱田）樽　本　ヨ　シ　ミ

池田様おなつかしう存じます。御變りなく母校の御發展の爲又同窓會の爲にお盡し下さいまして誠に有難う存じます。

又此の度は會報御發行につき一方ならぬ御盡力下さいましてほんとに感謝致して居ります。どんなにか卒業生の皆様がおよろこび遊ばす事で御座いまう。今から會報の參ります日が待たれてなりません。同期の方もこの邊にはいらつしやいませんし外出もあまり致しませんので會報が何よりの樂しみで御座います。子供を相手に山手の靜かな家で草花を作つたり土いぢりをしたりの平々凡々の日を送つて居ります。もしお出ましの節にはむさくろしい家では御座いますがお立寄り下さいませ。

何も御座いませんが見はらしだけはよろしう御座います。此の節の暑さにも涼風がたえず吹いて來て居ります。暑さも知らずに尾道御所や西方の海を見下して遊んでおります。皆様日々向上していらつしやるのに自分だけこんな事ではと思ひますが私の事とて思ふのみで御座います。

先は時節柄御自愛遊ばしませ。

（池田宛）

（一二回）（立川）藪　本　カヅコ

何年振りの暑さとか申す事は毎年の様に聞く様で御座いますが此の頃の暑氣は全く珍らしい様におぼへられますね。

其の後は打ち絶えて御無沙汰申上げて居りますがお變りも無く御健やかにお過しの事と存じ上げおよろこび申上ます。

此の度は會報の事について御通知下さいまして有難う御座いました。會報にも久しく惠まれないのでどうなつてゐるのかと案じては居ましたが筆不精の爲ごなた様にもお問ひせずに過して參りました。

今回皆様の御盡力によつて發行出來るとか何よりよろこばしい次第で御座います。

どんなにかおなつかしい皆様方もお變りになつて居られる事でせう。樂しんで發行の日を待ちませう。私事二兒を中心に、なるべく大自然に近づいた生活をしたいとつとめて居ります。せめて朝夕一時でもと思ひ裏庭に一坪農園を作りました。毎日水をやつたり草を取つたりで大騒ぎで御座います。皆の働き甲斐あつてか花園には色とりどりの花が咲き乱れ畠にも野菜類が實を結び始めました。近い内に樂しい食膳に上る事でせう。又日曜日を利用して山に公園に魚釣りにと打ち連れて廣々とした氣持のよい自然に接してゐます。子供は和男（六才）と由紀子（五才）の二兒。昨年保養の爲歸國致し六ケ月滯在して今年の四月に歸滿致しました。其の後は目に見えて健康体になつて戻れました。毎日打ち續く大陸の暑さにも負けず、共に戸外で遊んで居ます。兄の方は最近求めた二輪車に乘るのが得意で城内の方迄遠乘して尚物足りない有様、野球、テニスのスポーツ好み、妹も兄におとらぬいたづら者で二輪車で遊んだり砂遊びに、まゝごと遊びに夢中です。共にプールに這入れないのが殘念の様子です。では御大事に。母校の爲おつくし下さいませ。

（一二回）（片山）杉　原　清　子

池田様卒業後一度もお目もじも出來ません。でほんとにおなつかしく存じます。貴女様にはいつも母校のため私達のため御盡力下さいまして誠に有難く深く感謝致して居ります。

私事打ち絶えて御無沙汰致して居りまして何とも御詫びの申様も御座いません。私如き者でもお見捨てなく御通知下さいましてほんとに有難く恥を忍んでペンを取らせて頂きます。悪からずお許し下さいませ。

卒業致しまして最早十余年と云ふ長い〳〵年月は過ぎました何と申しましても學生時代が一番なつかしく存じます。私卒業後間もなく結婚致しまして府中の田舍に平凡な日を送つて居ります。今では三人の子供の母となりまして毎日〳〵忙がしい日を續けて居ります。

年に一二度は栗原の實家に墓參を致しますが、一人のお友達もありませんので何時も淋しい思ひで歸ります。貴女様には、やはり長江町にお住ひでいらつしやる御様子一度お目もじ致し

なつかしい學生時代に、かへつてお話致し度く存じます。貴女様には此頃の暑さ如何お過しでいらつしやいますか。私子供の世話やお洗濯などで筆持つ事もなか〳〵出來ませんの。

此度會報が發行されます由ほんとに嬉しくお待ちして居ります。何か原稿をとの事で御座いますが何もありませんの。只貴女様の日頃の御盡力を謝し一寸御様子申上げた次第で御座います。あまり御無沙汰致して居りますので何を申上げてよろしやら分らない様です。

諸先生を始め同窓の皆様に何卒およろしくお傳へ下さいませ暑さの折柄御自愛の程お祈り致します。

（一二回）（平澤）　料　治　田　鶴　子

岡山市から直ぐ西庭瀨驛から歩いて十五分の處に居ます。お序の節はお立寄り下さいませ。

（一二回）（小林）　吉　川　光　子

九才になる至つておとなしい男兒と五才になる至つてお轉婆な女兒と二人居ります。

在滿三年半にして、うろ覺えの滿語で苦力やボーイをからかつて居ります。何處へ行きましても日本人ばかりの周圍ですので少しも遠く祖國を離れて居る様な氣持は持つて居ない様に見えます。ボーイ（滿人）の子供が時々遊びに來ますが女の子でも長いズボンをはいて居るので小さい方の子供が男の子と間違へて坊ちやん〳〵と云ひ使らお互に自國語を作ひ乍らも一時は仲良く遊びます。

在滿四年目に入つて渡滿當時感じた様な不安は覺えなくなりました。埃つぽい草木に、うえた心持は今日に至るも取れません。でも春以來奉天より滿洲の中央より北に位する當地に參りましてより周圍に若草の丘が御座いますので幾等か潤されて居ます。住めば都でこんな處でも何處となく去り難い處がありますが、でも又しても腦裏をかすめるものは懷しい祖國の生活の様々です。丁度前が日本學校の校庭ですので朝會の時、東方の宮城に向つて最敬禮をなし、續いて君が代奏樂裡に、日の丸の國旗揭揚するのを見る度に懷鄉の念にかられます。當地は三年前よりの新開地なので未だ下水道が出來ず、道路は大變惡く大人子供男女を問はず長靴を持つてない者はない位です。

ぬかるみの上に粘氣があるので、ずる〳〵すべつて轉びさうになり、その惡さと云つたら到底想像のつかぬ事と思ひます。晴着を着た御婦人方の膝切りの着物、羽織のいる頃は後から見ると羽織が歩いて居る様な珍景は思ひ出すも笑ひの種です。自動車や馬車は深い轍にはまり込んで動けなくなり丸太やロープを持つて引出しに來てもなか〳〵動き出しません。はては積んで居る物を皆下してやつとの事で動き出すといふ仕末。便利である筈のタクシーも道が惡くて家の傍まで來ないので歩いた方が早い位です。此處は東部滿洲國境に近いので防諜團は相當緊張させられます。國防婦人會も救護班として活動するので三角

巾使用の講習も受けて居りますが陸軍の方より直接指導されたり毒瓦斯の話を聞いたりして居ると、まざ〳〵と戰時を偲ばれて怖しくさへなつて來ます。又花々しい戰死者の遺骨の通過も戰地に近いだけに一入哀悼の心を深くします。

遂先日までは暑中見舞のハガキを見るとおかしい位に涼しう御座いましたが此處四五日以來は隨分の暑さを覺えます。濕氣多い內地の夏を思ふと昨今は如何かと忘れかけた其方の暑さを思ひ起して居ります。來月にもなりましたら子供の休暇を利用して東部國境あたりに行つて見ようと思つて居ります。

なつかしさの余りごて〳〵と書き立てました。御多忙中を會のために何時もお世話下さいまして有難う御座います。でも遠く離れて居る者にはこの會報がどんなに樂しみか知れません、何卒此の上共よろしく御盡力願ひます。酷暑の砌り充分お大事になさいませ。

二伸今年二月頃か奉天に居ました時突然惠谷雪子樣がお訪ね下さいまして大變喜んでゐましたが三月末には私が此の方へ參りましたのでお別れとなり殘念でした。多忙な御商賣に精出して居られます。

（池田宛）

（一二回）（池田）池　田　シ　カ　子

幹事とは名のみ何ら會の爲に盡し得ません事を誠に申譯なく恥ぢて居ります。皆樣に深くお詫び申上げます。

私は夫の赴任上暫らく吳市に滯在致して居りましたが妹を失ひまして又こちらに歸りまして三人の幼い子供の世話に家事に追はれて居ります。昨今の暑さにも、暑い等とは云つてる間も考へる間もない程に大元氣で働いて居ります。流れ落ちる汗を拭く間もなき迄に働く事こそ唯一の銷夏法です。

けれども只忙がしく働くといふ事丈でしたら何だか馬鹿らしい樣な、淋しい物足りなさと生きる目的の探求に惱んで居るべき筈の私が有難い事に神樣に見出され信仰を得た故に力强い、そして明るい希望に充ちた生活をさせて頂いて居ります。限りなき神の慰安にすべての勞苦は取除かれ心安らかに只々すべての事に感謝致して居ります。

（一三回）（岡田）安　達　ト　ネ

いつも乍らの御無沙汰は御詫びの申樣も御座いません。諸先生はじめ會の皆樣御變り御座いませんか。近々會報が發行されます御樣子で誌を通して皆樣にお目にかゝれる事を樂しみつゝ筆を走らせて居ります。

雪深い北陸から廣島にまゐりまして早二年三ケ月になります尾道に近いだけ同窓の方にも先生方にもお目にかゝる機會が多く心强く御座います。私も三人の子持ちになり、いよ〳〵忙しく夢の樣に日を送つては迎へて居ります。長女キハミは本年から小學校で、元氣に通學致して居ります。何センチだのメートルだのと云ひ出し頭の古い私は大あはてで裁縫を習ふ樣になるまでにはしつかりおぼへておかなくてはとあせつては居ります

が……次女コユミも六才になり姉の入學が羨しくてなりません。長女と次女とは完全な福井つ兒で北陸辯丸出しでしたが廣島に來て一ケ月たゝぬ内に廣島辯になつてしまひました。方言もあまり苦にしたものでないとしみ〴〵思はれます。長男哲彦は昨年八月生れで昨今ヨチ〳〵歩きをはじめてあぶなくて一寸の目はなしも出來ません。安らかに眠る三兒の顏を見る時母としての責任のいよ〳〵大なるを感じ健康でありたいと思ひます。命報の發行される度に亡き女の數のふえるのが何より淋しう御座います。朗かだつた小田際樣も、おとなしかつた土屋ます子さまも亡き人の數に入られました。なくなられた方も殘られた御子樣もほんとうにお氣の毒で御座います。お互に健康に注意いたしませう。

終にのぞみ諸先生はじめ皆樣の御多幸と御健康を祈つてやみません。

（一三回）（遠藤）　小　西　淺　枝

ほんとうに〳〵しばらくでございます。久方振りに母校へのペンを走らせてゐますと去つた昔がなつかしく思はれます。ゆつくりした氣分の時皆樣はどんな御生活か知らんと思ひます。昭和八年の秋京都在住の同窓の皆樣と紅葉した清水で集ひましたが、同期生の方は舊姓井上勝子樣唯一人でした。私にとつては始めての集ひですし充分御話も出來ず御顏だけ見せていたゞいて又の日を約してお別れしました。

その明春私が當番で洛北八瀨へと案內狀を二十枚ばかし出し何れもこれもと隨分自分ではきばつてゐましたが、意外唯二人の出席者でびつくりそのまゝ流會となつてしまひました。井上樣にはその節一度御目にかゝつて以來失禮ばかりしてゐます。私も京都に參りまして八ケ年になりますがいまだに田舍者です。私の住所は京都代表と言つてよい西陣ですから昔からの家風御町內の御交際婦人の方の御叮嚀な事〳〵驚くばかりでござゐます。然し、しとやかに落付いて御話の出來るところ頭が下つて參ります。私方にも八十三才の祖母樣が居られますがいろ〳〵京の昔のお話をきかされて教へて戴く事が多うございます。今では「どすやら」「ですやら」わけのわからない言葉になつてしまつたと自分で笑つてゐます。御藤樣で日々元氣に過きしていたゞいてゐますので何よりと感謝してゐます。只今は七才五才二才と男の子が三人ゐます。御藤樣で丈夫ですがわからずやには閉口してゐます。昨年頃は東山三十六峰式でやつてゐましたが今年から長男が幼稚園へ入園致しましてからだん〳〵遊ぶ事が變つて參りました。私宅では無茶苦茶三勇士だと言つてゐます。丁度今夜は昨年のあの大水害を思ひ出させます。三條五條と有名な橋が流れて一時はどうなる事かと心配致しましたのに今年はそんな心配もなきそうです。今に立派な鴨川が昔の綺麗な水を見せて呉れるでせう、まだ〳〵書き續けたい樣でございますが。最少し熱心に筆を持つ考へでございましたのに。此

頃では雑誌を見ましても漫畵あさりや肩のこらない物ばかり、ラヂオの漫談や落語に滿足する様な退化した人間になつた様であきらめつゝも悲感してゐます。とりとめも付かない事のみ書き續けました。今年の夏は田舍の方へ歸る積りではございます。出來るだけ都合付けて尾道の母校へも御邪魔に立寄る考へです。又お會ひする日まで隨分お大切に。

（一三回）（增野）　伊　藤　美　子

當地へ歸り藥局を開きまして早や五年の月日は流れました。お店のお手傳ひやら小供の世話やら毎日々々を忙しく暮してゐます。

（一三回）（天野）　高　畠　ヨ　シ

平素は御無沙汰に打過ぎ誠に申譯なく存じます。私事當地へ參りましてより一年半になりようやく土地にもなれまして不自由なく過して居ります。當地は風が名物とか春さきの風の强い事はお話になりません。それにつけても尾道近邊にいらつしやる皆樣方ほんとに御仕合せでございます。當地には十五回卒業の武安さんがいらつしやいまして時々御會ひしては學校時代の御話に花を咲かせます。では皆樣の御安泰を御祈りして失禮いたします。

（一三回）（奥山）　林　原　彰　子

終日子供三人の世話と家事上の雜務に多忙な生活を續けて居ります。至つて平凡な生活でございまして申し上げる樣な事もございませんが、日々ベストを盡す生活であり度いと願つて居ります。

（一三回）（高瀨）　武　藤　豊　子

すつかり御無沙汰致しまして誠に申し譯ございません。御許し下さいませ。その後おなつかしい諸先生同窓の皆々樣には如何御過し遊ばされますか、御伺ひ申し上げます。今度いよ〳〵會報が發行されます由久々の事で一入樂しみにして居ります。さて私事別段に變つた事もなく然し健康にだけは惠まれながら昨年五月から當地に暮して居ります。子供の休暇早々京阪神を旅行して只今歸宅したばかりでございます。奈良、桃山御陵など一昔も前の樂しかつた修學旅行を想ひおこしてとてもなつかしゆうございました。では取りあへず近況お知らせまで。

（一三回）（角田）　横　行　江

梅雨期に入りまして毎日うつとうしい事で御座いませう。いつも思はぬ御無沙汰をいたしまして申譯御座いません。母校の皆々樣には御變りなく御過しの御事とお喜び申上げます。今度は遠方にもかゝはらずわざ〳〵御通知頂きましてありがたう御座いました。私共平凡な者には何も御通知する樣な變つた事も御座いません。たゞ御蔭樣で健康だけを誇として幸福に暮して居ります故御安心下さいませ。以前御目もじ致しましてからもう五年になりますね。級友達の中にも大分御變りになつてをられる事と存じますが、朝鮮の方にいらつしやる方は御座いませ

んか。京城仁川方面に嫁いでいらつしやる方がありましたら御知らせ下さいませ。こちらに居りましたら内地の噂を耳にする事がありませんので時折はクラスメートが集つて昔の物語りに夜をふかす様な事があればどんなに樂しい事かと思ひます。私も今年は内地旅行を致したいと心組んでいましたのに主人と弟とが内地に行きますので私は留守番をおゝせつかつてがつかりしました。何れ來年あたりは歸りたいと思つて居ます。商賣してゐますとなか〳〵思ふ様に自由がきゝませんのでそれ丈がなさけないと思ひます。皆様の御健康を祈つて筆をおきます。

（一三回）（宮地）半田千代子

梅雨もどうやら上り夏となりました。毎日々々の暑さで皆様さぞかしお困りの事と存じます。いつも失禮ばかり致しまして申譯ございません。一度ゆる〳〵お便りいたしたいと思ひつゝ子供が大勢で中々思ふ様にならず氣ばかりあせつてゐる様な次第です。會員皆様の御無事を祈りつゝ。

（一三回）山根喜久子

久しく御無沙汰致して居りまして申譯もございません。私事昨年の夏以來當地に於て産婦人科を開業致して居ります、どうぞよろしくお願ひ申上げます。

（一三回）原田小美彌

御承知の貧乏米屋です。

過來し拾幾年!!どんなにか希望をもつて皆様とお別れしまして。自分の歩み來しを顧れば只收穫は三人の男の子供ばかりなのです。なつと子供等の發育を眺めてゐますと、ちやうどお米稻のみのりと何かつながりがある様に考へさゝれます。一年に一度でなく親の身になれば無期限なことですけれど。

子供等の成長を只一つのたのしみに生活してゐます。三人居りますにすべてどの点に於ても異るところなく同じ條件のもとに育てゝ來ましたがそれ〳〵特徴のある性質がございまして、色々の刺戟に對して反應する快、不快の感情又其の表現の相違。

そしてまたそのまゝでその型なりに大きく延長されて行くものゝ様に思ひます。

性格といふものは教育や環境や其の他色々な複雜な影響をうけて出來上るものではございませうけれどその元をたゞせば核心であるその子の素質によるものと思はれます。

その素質と云ふことを考へさゝれますと女として母として重大な責任がある様に思はれます。

日夜自分をつくりあげるのに一生懸命でなくてはならないのは申すまでもなく特に母となつた場合一番大切なことは胎教であると常に信じさゝれる様になりました。

強い信念をもち感謝しつゝ生活いたしませう。

（一四回）（塚本）大平とみゑ

去年は別してお寒う當地の年末は零下二十度を昇降すると言

ふ酷しさでございました。七才を頭に三才の子供と年取つた父母等がとても寒がりまして見て居られませんので、せめてお正月丈でも暖い別府温泉で一家揃つて迎へたらどんなに樂しい事だらうかと存じまして別府へ入浴する事に致しました。主人は生憎手離しかねる要件がございましたので兩親と子供達六人で二十七日當地を出發致しまして別府温泉の豊前屋といふ新築の旅舘で樂しくお正月を迎へて二週間ばかり靜養致しました。兩親も子供もスツカリ見違へる程元氣になりまして寒い間は朝鮮に歸りたくないと申しますので、では此の際日頃憧れてゐる東京で四五十日遊ぶ樣に主人のゆるしを得まして一月十五日に別府を出立いたしました。

昨年東京高商を出ました主人の弟が迎へに來てくれましたので大變心丈夫になつてゆつくりした氣持ちで澁谷の弟の宅で旅裝を解いてくつろぎました。一日休養して翌日から弟を先頭に七人連れで憧れ東京を縱橫無盡にタキシーを乘り廻しました。併し忘れもしません新聞で御存知の樣にた京では五十六年目と言ふ大雪にこの大勢連束が然も出先きで襲はれまして奇蹟的に危難れら救はれた出來事でございます。

二月八日か昨夜來の雪は降りやみまして拭ふが如き快晴洗ひ清められた樣な氣持ちの雪の朝、神詣、はふさはしいと存じまして明治神宮へ參拜に出かけました。神苑一面の銀世界、その景色の神々しさとても私共の筆では表はしやうがございません私共は靜かに參拜を終りながら目黒の雅叙園に車を乘りつけましてあの絢爛眼のさめる樣な螺鈿造りのお座敷や豪壯華麗恰も兩領の自然美と日光の豪華とを併せ眺むる樣な靜かで雅やかな庭園の雪景を眺めつゝ樂しいお晝食をいたゞいてをります內にフト父が序に又と見難い不忍の雪景色を眺めたいと申しますので上野へ出掛けましたのが午後一時過ぎでございました。車中ぼつ〳〵降り出した雪が廣小路について間もなく急に大吹雪となりまして歩行どころか立つてゐる事も出來ませんので仕方なくキネマでも見てゐる中に晴れるだらうと六時過ぎ迄見物してもう止んだらうと表へ出かけますと何と驚くではありませんか僅の間に一尺六七寸も積つた上、益々吹き狂ふ稀有の大吹雪電車はもとよりタキシーもバスも乘り物一切杜絶してあの廣小路の澤山の店が全部戸を締め切つてゐるのですから大勢連れの私はどうしたら良いかと一時は途方に暮れましたが弟が四方八方馳せ廻つて十倍以上の賃金でヤツト一台のタキシーを雇ひまして犬一匹も通つてゐない全く通行杜絶した深夜の東京、然も二尺に近い大雪を蹴つて無理やりに上野を出掛けましたが突然芝公園內で車に故障が出來急停車して立往生致しましてどうしても進行出來ません。勿論附近には家もなく降りしきる大吹雪物凄く一歩も歩行は出來ず、子供は泣き出しますし年寄は寒さに堪へ難い樣子で何とも施すに術なく氣の張り切つてゐた私もガツカリ致しまして一時はどうなる事かと非常に心痛いたしまし

た。でも天祐とでも申すものでござゐませうか運轉手と弟の必死の努力で漸く車が動き出しまして十二時過ぎ命からゞ〳〵やつと澁谷へ歸る事が出來ました。全く奇蹟的に助かる事が出來まして宅へ歸りつくと私は嬉しくて聲を放つて泣いて天に感謝致しました。此の時の私共の心持御察し下さい。今思ひ出しても身がぞつと致します。

（以下略）

（一四回）（池田）西尾文子

先日は御懐しい御手紙有難うございました。母校の近くに住居致して居りながら兎角御無沙汰勝で誠に相濟まぬ事と恐縮して居ります。

母校の諸先生を初め同窓の皆様には御變りもなく御機嫌麗しくお過しの御事と存じます。

私も毎日元氣で家事に從事して居ります。乍他事御放念下さいませ。

六月に中川様の御宅でクラス會を開きましたが皆様立派な御母様におなりでございます。子供に惠まれませぬ私として本當に美しく感じました。終りに臨んで母校の御發展と同窓の皆様の御幸福と御健康をお祈り致します。

（一四回）（前田）高原早子

十万億土遠しと言へど小さい足どりでヨチ〳〵歩きながら旅立ちしてゐる長男二男を二人迄もその淨らかな生命を奪ひ取つた惡魔を恨みつゝ悲戀のやるせない境涯は私ならでは味へない事と存じます。

長男哲也は三才を一期として私の生家市村の溜池に溺死、二男理行は昨年六月四才をこの世の名殘を惜しみ苦しみつゝ、哀れにも疫痢魔に一命を委ねなければならなかつたのでした。大きい愛兒から順々に黄泉へ先立たれた私も親としての責任に一時はあわや失神の境地をさまよはんとしたのでした。

今は殘された二才の長女美也子を賴りにその成人するを樂しむと共に死せる愛兒の小さい靈魂に朝な夕なに禮拜を捧げつゝ強く生きんとし自らをなぐさめてゐます。

無能と言ふ事より外に持ちあはせがない私は主人からよくお前はつまらぬ奴だとお叱りを受けます。私も敢て是れに反抗するだけの勇氣と力とがありません。そして常に自らを勵まし修養に努めねばならぬ事を心しながらも良妻であり賢母である事を希ふこと切であつてもそれは唯念ずる事にしか過ぎてゐません。暇があり暇を作らして遂に暇を見逃して終日を無爲に終るのが私の生活の全部でございます。かうした半生を送り殘る半生を如何迎へるかは唯私のかゝる念願に精進することしか外にありません。かうした意味でその道程を辿らんとし昨年九月から教育者としての生活をしてゐますが是はとりもなほさず私の志念の過程でございます。母校の先生、同窓の皆様私の人間としての存在價値のある様どうぞ御導き下さい。斯くてやがて遠からず模範家庭を作り私はそのヒーロンである事を夢見たいので

す。私の消息の替りに雑感を御傳へ致します。どうぞこれで御赦し下さいませ。

（一四回）（上本）高　竹　文　子

去る六月十五日の中川様宅でのクラス會、ほんとうにあゝ言ふ樂しい一日の集ひは度々あつて欲しいと存じます。お小さい方をおつれ遊ばしてらつしやいますのに、皆様ちつともお變りなくお若々しいのに心からうれしくなりました。

（一四回）（泉）岩　田　登　志　子

年に一度家を離れます以外は家事接客に多忙な毎日を過して居ります。土にも空氣にも惠まれず物質の高い都に住みます身には、すべてを充分にうけ豊かな生活の惠まれる御地をなつかしんで居ります。

（一四回）高　橋　里　見

百合子と申す可愛い子供が一人ございます。

兩親との緣がうすうございましておばあちやんに育てられ長谷村で大きくなつて居ります。丁度本日が誕生日でございますので何か記念品を送つて喜ばしたいとはるかの地の母はいとし子の俤を偲びつゝ今日の勤務の時間を過してをります。消息申上げますつて卒業以來始めての事でございますので何だかペンが重く感ぜられます。けれども多くの同窓生の皆さまが何となくおなつかしくて學窓の頃も想はれてまゐります。私は本村小學校に奉職いたし三年六ケ月になります。おかげ樣で快活に笑める兒童と共に感謝の日々を迎へて居ります。會員の皆樣どうぞ御健在でゐませ。

（一四回）（八條）岡　崎　詢

（前略）近頃はほんとに子供の御守りに忙しく一日何する事なく暮して居ります。たゞ世話やき嬶として暮すのみです。と申せばほんとによく働く嬶とお思ひ下さいませうがだめ。一日を過すのが漸くの事でございます。只一ケ月に一度京都へお買物と申してもたゞ遊び位の事で何一つ出來ません。一週間程前にも長S字狀結腸症のためとう〳〵寢込んでお手紙も遲れました。

近頃當方は皆々廣島縣人ばかりですの、看護婦も主人の鄉里の方から二人參つて居りますし、一人は吉和村から、今一人は久保の高等科を卒業した子が女中に來てゐます。それは面白いのですよ。皆んなが時々鄉里の言葉を出しては患者さんから笑はれてゐます。で何だか尾道に居る樣な氣持が時々おこります。

昨日は尾道觀光協會とかの放送を聞かせて戴きました。當地は一昨日から琵琶湖祭でとても賑やかです。ミスビワコと申すのが出來まして長濱より約四十分で行けます竹生島に昔より消えざりし法燈から元火を六角の丹塗の雪洞に知事の奥樣が拜受なさいます。その元火で萬燈流しを致します。仕掛花火や寶探し芸者の盆踊等花自動車が出來ますやらとても賑やかでした。夜はほんとに一大繪卷の展開の樣でほんとに不夜城の樣でした

新聞を切取つてお目にかけませう。（以下略）

（一四回）（山路）織　田　久　子

母校の諸先生、同窓の皆様本當に御なつかしう存じます。いつも乍ら御無沙汰のみ致しまして申しわけもございません。今年の四月は久方振りに同窓會に出席さして戴き益々榮え行く母校を眼のあたりに見、心から嬉しく存じました。此節は三原に住居いたし一人の子供の養育に專念いたして居ります。今年三才になります長女眞燈。母ちやんを相手に毎日おいたに余念がございません。幼稚園のお姉ちやん等の御遊戲を見て歸つてはまねておどつてみんなを笑はせて呉れます。

（一四回）（定森）木　阪　幸　子

主人が艦隊で留守勝ちですから今年から小學校に通つてる長女と小さい妹を相手に淋しく暮してゐますと、母校の皆様の御事が一層おなつかしく思はれてなりません。

（一四回）（佐伯）杉　惠　貞　代

同窓の皆様お別れして早十ケ年、隨分思ひ〳〵の方向にお進みの事と存じます。

年を取るにつれて學生時代がなつかしまれてなりません。母校の先生方も大分お變りになりまして、母校にまゐりましても一寸淋しい氣がいたします。

六月に第二回のクラス會を中川様のお宅で開きましたが私は丁度長女が病氣だつたので出席出來ませんでしたが、記念の寫眞を見せて戴いて、私達の友達は皆相當な歩みをつゞけていらつしやるなといふ感じがいたしました。四年前のクラス會の記念寫眞と比べて見ますと年をとつたなといふ氣が切實にいたしますが又落付いた姿をどことなくどつしりした感じも致しまして誠にお芽出度い事と存じます。集られた大抵の人が母といふ重い任を、になつていられますが、皆眞の母としての務を儘していらつしやる事を大變羨やましく思ひました。私も母となりはしたものゝ、日々伸び行く子の姿を見て之を充分伸しきる事が自分に出來ない氣がして淋しくなります。

子供にとつては自分の母が一番えらくあつてほしいでせうのに。

六月末に長女が八才で亡くなりました。みんな私のいたらなかつた爲です。思ひ出しては唯合掌してつまらない母だつた事を詫びます。九月でしたか、入玉様も一人の坊ちやんを亡くされましたが、御胸中御察しして唯涙です。この世の中にこんな不幸が又とありませうか。

皆様の御幸福をひたすらお祈りいたします。

運動場からシキリに号令が聞えて來ます。十月六日の運動會をひかへて、誰も彼も体操にお遊戲に一心になつてゐます。秋日に照され乍ら私も毎日、お遊戲の練習をしてをります。下手な子供を叱ることはとても辛いですが、之も仕方なく。最後に皆様にお願ひいたしますが、御住所を御變更になりましたり、又

お珍らしいお話でもお持合せになりましたらどうぞ、お知らせ下さいませ。幹事といふ名のみで、勤めてをります關係上、皆様方に、行届いた仕事の出來ませんことを深くお詫びいたします。間違つた御住所をのせてゐましたら相濟みませんがお許し下さいましてお教へ願ひたう存じます。

どうぞ皆様御健かに御暮し下さいませ。（一一、一〇、四）

（一五回）（橋本）山根歌子

諸先生並びに同窓の方々には如何お暮しでございませうか、お伺ひ致します。

母校を去りまして早十年一昔、その間一度のお便りも致しませず心ならずも今日まで延引致しました事をお詫びいたします私事昭和三年二月四日に結婚いたし、四國の新居濱に住んで居ます。翌年男子出産いたしましたが不幸にして一月足らずで亡くしましてより六年の間一子も惠まれず半ばあきらめて居りました處、昨年五月廿三日に女兒久子を授かりまして一家は一時に春を迎へし如く毎日を樂しく過して居ます。何物にも代へ難いものは子供でございます。子供を亡くしました淋しさ、又その後に出來ました子供の貴さ、又格別でございませうか。お靴をはいてヨチ〳〵歩いて居ります。片言交りで何かとおしやべりをしては笑はせて居ます。

新居濱は元別子鑛山會社だけで御座いましたが今では住友化學、機械製作、中央電力、アルミニユーム製煉、の各住友連繫會社が出來、その上倉數人絹會社まで設立され一大工業地として發展しつゝあります。

又一方築港計畫と共に町村合併問題も起り新居濱市となるのも近い將來かと思はれます。當地は隨分各地から澤山の人の集りでございますが尾道とは目と鼻の間で僅か三時間余で來られる地であり乍ら母校同窓生は六回卒業生、津田様と妹の三人の様に見受けられますのは淋しい感じが致します。同窓の皆様當地御旅行の節は御立寄り下さいませば嬉しく存じます。乍末筆諸先生始め同窓の皆様の御健康をお祈りいたします。

（一五回）（小松）梅田郁子

何時も心にはなり乍ら御無沙汰ばかり致しまして申譯なく存じて居ます。母校の諸先生を始めなつかしい同窓の皆様お變りゐらせられませんでせうかお伺ひいたします。私もこちらへ參りまして既に七年になります。一度皆様方にお會ひ出來たらどんなにうれしいかと友達のない私は何時も思ひます。どうぞ同窓の皆様のお力で東京でも是非同窓會をする様に御盡力下さいませんでせうか。同鄉の皆様にお會ひ出來るだけでもどんなに嬉しいかわかりません。そしてお互に妻となり、母となつて忙がしくも又實社會の埃の中の生活からたつた一時間か二時間でも何も忘れて、樂しく過した女學生時代に歸る事が出來ましたら、どんなに嬉しいかと私は何時も思ひます。

何卒母校の此の上乍ら隆盛ならんことをお祈り致しますと共

に、御皆々様の御努力にて同窓會が東京でも開催されます事を切に希ふ〳〵み乍ら筆を置きます。

（一五回）（胡本）　大　池　ハ　マ　ヨ

母校の諸先生始め同窓の皆々様にはお變りなくお過しで御座いますか、御別れ致しまして早や一昔、野に山に海に、惠まれた學生時代の樂しかつた生活も今は懐しい思ひ出と成りました大阪のD百貨店に試練の約二年を過しまして、只今は山紫水明の都、京都で四才の女兒の母として子供を中心に一家團欒の裡に過す事の出來る身を感謝しつゝ家事にいそしんで居ります。皆様の御消息を承ります日、會報の手に入ります日を今から樂しみに待つて居ます。終りに母校の發展と皆々様の御健康をお祈りいたします。

（一五回）（岡田）　正　路　八　重　子

（前略）平素は心にかけつゝも何かと家事に取まぎれお便りも差上げず失禮仕りました。何卒惡からずお許し遊ばしませ、降つて拙宅も一同無事に暮して居りますれば乍他事御放念なされて下さいませ。只今では私も達也、喜代美の二兒の母となりまして、愚ながらも平和な明暮を送つて居ります。お互にお別れ申し上げてから最早十年も經つてしまひました。何ですか未だ昨日の様な氣が致しますけど。お友達の皆々様方隨分お變り遊ばしました御事で御座いませう。私も結婚後須磨にて一年暮し、主人の勤務上横濱に移り滿四年を過しましく昨秋また當地に轉居致しました。親子四人にて水入らずの日を送つて居ります。毎朝主人の出勤後は二兒を相手に家事にいそしんで居ります。御同窓の皆様にもお逢ひする事もなく皆様方如何遊ばしていらつしやる事かと御消息承り度く存じては居りましたものゝ、子供達のお守りで多忙に暮して居ります内月日も夢の様に流れて參りました。

この度母校より御會誌を御發行との事を承り大變に嬉しく存じます。程なく皆様方のお便りを聞かせて頂く事が出來ますものと日々樂しくお待ち申上げて居ります。

（中略）尙お手數乍ら母校の諸先生方へ何卒およろしくお傳へ下さいませ。

（一六回）（石井）　井　出　は　な

御手紙ほんとに有難う存じました。思ひ掛けもなく頂きましたのでほんとに驚きました。仰せの通りお別れしてから何年になるかしらと考へる程でございますのに御宅へお尋ねしたりまたお出で頂いたり學校へ御一緒に參りましたのがつい先達の事の様に思ひ出せます。

（中略）子供は五つになるのが一人居ります。一平と云ふ面白い名でございます。上海に二年住吉に二年大連に一年たらずでございます。何處も住んで見れば余り變つた事もございません。尾道へ歸つたら住吉は、上海は、大連は變つて居ると思ふかも存じませんがそれとも子供と閉ぢ込つて居る爲鈍感になつ

たのかも知れませんが。

もう日本へも隨分歸りません。上海へ發つ前暇乞ひに歸つたきりですもの。それも指令が出て十日間に立たねばなりませんのでほんの行つたと云ふだけの名殘でした、今度明後年の夏は是非歸り度いと存じて居ります。余り先の事なので當になりませんが今から樂しみにして待つて居ります。（後略）

（一六回）（石井）日　下　政　子

昨年の夏女兒が生れ丈夫に育つてゐます。此頃では、はひ〳〵や、つたひ歩きでとても油斷がなりません。

貧しいながらも毎日子供を中心に樂しい日を送つてゐます。

（一六回）岡　本　久　代

（前略）大變御無沙汰申上げて居りまして申譯もございません御ゆるし下さいませ。

貴女樣には御健やかにて何時もながら會のため御盡力下さいますことゝおよろこび申上げます。降つて私も當地にて相變らず元氣で過してをりますから御放念下さいませ、會費も久しく滯納いたしましてすみません、おついでがございましたら滯納分お知らせ下さいます樣おねがひ致します。ほんとにおなつかしくて何か書き度く存じますがすつかり要々のみの事務的の私信になりました何卒〳〵あしからず。且私信の点おふくみ下さいます樣。

時節がら御身御自愛遊ばし、母校浦曙會のため御盡力なし下さいます樣祈上げます。

（一六回）大　心　池　紀　子

岡山縣後月郡芳井町重玄寺に嫁して居りましたが昨年十月主人が亡くなりまして歸つて居りますから御通知下さいます事が御座居ましたらこちらに御願ひ致します。

（一六回）（垣村）松　村　ヨ　シ　子

五月生れの智は泣いて御乳を呑んで眠る。これが毎日の日課で何の愛想も御座いません。でも近頃では時々笑つて居りますが、どうも私に似て余り愛嬌の良い方ではなさそうです。

小さな島はしで平凡な毎日を送つて居る者にまで何時もながら御ていねいに御便り頂き深く感謝致して居ります。平素の御無沙汰は平に御許し下さいませ。久しぶりに發行される會誌にのせる記事の持合せすらない程古い頭をかゝへて、ねむつた樣な生活を送つて居ります。見るものも、聞くものもないほんとに變化のない毎日です。島の空氣を吸つて幸に健康だけは惠まれて居ります。

（十六回）川　上　政　子

昭和七年九月福山市私立門田高等女學校より鄉土濟美實科高等女學校に轉勤なし微力ながら地方女子教育の爲め最大の努力を盡し母校名譽のため活躍致してゐます。

今度誌上にて同窓の皆樣にお目にかゝられます事を何より嬉しく思ひます。私の居ます學校は最近備後赤坂驛頭に新築移轉

された明るい綠に包まれた廣いグラウンドを持つた學校です。御通りの節はお寄をかけて頂きたいものです。

（一六回）古島千代子

十年一昔!!　あまりにも聞きなれた言葉ではありますが今更の如く十年一昔の早さに感慨無量です。人の世に出て十年！いつまでもかぎりなくなつかしいものはあの學生時代の姿です。私達はこゝにあのなつかしい昔の想ひ出を語るべく一月十三日午後一時より重田様のお宅を拜借致して小さなクラス會を開きました。尾道在住の皆様方へ通知いたして左の十三人の方々が御出席下さいました。

石井、古島、重田、木曾、平櫛、黒瀬、平岡、竹本、新開玉港、小林文子、山本、佐分利、　（順序不同）

こんなに多數集つて頂いたのは今度が始めてゞございます。折柄の寒さにもかゝはらず多數お集り下さいました事を誌上を以つてあらためて感謝致します。

なつかしい學窓を集立つて十年。皆様方もさぞかし色々の想ひ出をひめつゝ日々をお忙がしくお過ごしの事と存じ上げます。十年と申しますと永い様で短く又、短い様で永いものです。皆様方も色々と人生の姿を御覽遊ばされた事と存じます。子の親として母の務めにおさ〳〵おこたりなく、いとし子の伸び行く姿にほゝ笑む母、夫のベターハーフとして理想の家庭を建設しつゝある妻。

慈愛深き兩親のもとに人生の波も知らず、いと朗らかに過す娘、等々……私もこの中の一人として日々を過して居ります。こんな色々な境遇のもとにお集りした皆様方ではありましたがやはり語る事はなつかしい學生時代のお話でした、久方ぶりのつゞひに四方山の話に時のうつるのもおぼへず記念寫眞を撮つてお別れしたのが五時頃でした。

遠く離れて居られる方々も一度はこんな集りを致し度く存じますけどこれは致し方ございません。せめて尾道にいらつしやる方々は時々集つて頂いて昔話に花を咲かせ度く存じます。又の機會にはぜひお集り下さいませ。

（一六回）（小原）鄉田ヤスコ

長女　怜子（六才）
長男　勝也（四才）
次女　佐和子（二才）

昭和四年結婚向島東校に奉職の主人と共に彦ノ上に家庭を持ち、昭和六年長女、同八年長男、同十年次女、次々に三人の子の母となつた私。母校には御無沙汰のみ致して相濟みません。現在は平凡な母として元氣な三人の子供を相手に忙しい日々を過して居ります。住所は彦ノ上を轉居致しまして現在は學校の近くに家庭を持つて居ります。同期生の木曾辰子様が本年から向東校に轉勤遊ばした由でもまだ一度もお目に掛りません。

今年四月に男子が生れました。

（一六回）（鷹田）　伊　藤　さかえ

（一六回）（笠井）　城　崎　サ　チ

浦曙會の事についてお便りありがたう御座いました。お久しぶりですがお變りはありませんか。早速お返事するところでしたが子供や主人が次々に病氣しましたものですから遂々おそくなりました。

私事昭和七年七月結婚致し今は二人の子の母でとても忙しく朝からやい〳〵とわめきちらして暮して居ります。大里時代以來お目にかかりませんのでとても會ひ度いです。お閑暇でしたら同級生のお便りこま〳〵とおしらせ下さいませ。お体を大切に。

（一六回）（佐々木）　岩　崎　靜　子

長女　菱子（昭和十一年三月十五日生）

懐かしい內地と離れ釜山に居りましたが又今年四月末に田舎に來ました。內地人は僅か四、五百人しか居りません。毎日〳〵子守をしながら百姓を致して居ります。西瓜も大きくなりました。トマトはもう赤く熟して來ました。田には鶴が澤山降りたつて餌をあさつてをります。景色はとてもきれいでございます。同級生の皆様に一度お會ひしてなつかしい學生時代の想出話も致し度く思つて君ります。

（一六回）（原）　原　清　子

相變らず小島にて多忙な生活に追はれて居ります。かげながら皆様の御幸福をお祈り致し居ります。

（一六回）（正木）　佐　藤　清　子

只今六才です。來年から幼稚園へやらうと思つて居ります、台北へまゐりましてからは眞黒になつて印度人の様です。

六月の中頃に當地へまゐりました。

とてもお暑いのと馴れないので初めは少々困りましたが近頃では當地の方が氣樂でのび致〳〵して居りますので住み安い様に思はれます。

（一六回）（南）　諏　訪　ツ　ル　ヨ

御暑さの折柄御會の皆々様には如何お過し遊ばされていらつしやいますか。御伺ひ申上げます。只今故郷より御會の御消息を入手致しおなつかしく拜見いたしました。いつも乍ら雜事におはれて、日頃の御芳志を無に致せし事を改めて御詫び申上げます。

當地に參りまして二度目の夏がやつて參りました。結婚生活に入りまして最早一ケ年に成ります。未だ子寶をめぐまれない淋しさは御座いますが家庭內はいつも和氣あい〳〵と致して居りますれば他事乍ら御休心下さいませ。末筆乍ら御會の皆様によろしく御鳳聲給り度く、併せて御會の御隆盛を御祈り申上げます。御會報を樂しみにお待ち申上げて居ります。

（一六回）（山田）　今　川　治　子

昭和九年九月六日誕生いたし、名は博子と申します。おかげ様にて丈夫に今日まで成長いたして居ります。歌及び舞踊が何より大好きでございます。幼稚園に行きましては少しづゝおぼへて歸つて参ります。時折祖母の所へ行つては自分の好きな踊りをしては笑はせて居ります。

第十六回の卒業生の皆々様お元氣でいらつしやひますか。近況を報告せよとの御命令でございますが、私は何時もながら健康に惠まれ愛兒にまぎれ家庭の平穩無事を感謝しつゝ過ごして居りますと申す外別に珍らしいお便りも出來ません。どうぞあしからずお許し下さいませ。今より會報を樂しみにお待ちいたして居りませう。終りに臨み母校の發展並びに皆々様の御健在を蔭ながらお祈り致します。

（一六回）（吉田）森　下　二　三　子

六才の長女と四才の長男の二兒の母として忙しい日々を過してをります。

十六回の皆様御元氣でいらつしやいますか卒業以來すつと御無沙汰いたしてをりますが、この度幹事の方々のお力にて同窓會誌御發行のお便りに接し思ひ切つて御通知申します。私事昭和五年七月渡滿以來滿六ケ年すつと健康に惠まれて家庭の平和を感謝しつゝ過してをります。遠く故郷をはなれてをります身には特に皆様の御消息が待たれます。

では皆様の御健在を蔭ながら祈りて。

（一六回）（吉本）木　村　香　美　枝

數へ年三才になりますがまだ一年七ケ月の男の子が一人御座います、至極元氣で毎日おいたばかりして遊んで居ります。此頃ではぼつ〳〵片言を申しましては皆んなを笑はして居りますこの子を中心に幸福な日々を送つて居ります。

（一六回）（高瀬）關　秀　子

おなつかしい母校の諸先生並に同窓の御一同様にはいつも御無沙汰のみ致してをりますが御機嫌よろしくお過ごし遊ばされる事と存じます。暑い〳〵と云つて過してをりますが輕井澤へ避暑に參りましたら暑さも感じませず青い草の香と柔かい土の匂ひが春のよろこびを囁くやうに人懷かしく胸に感じます。高い白樺の林の幹や梢のあたりに澄みきつた青空やポツカリと空の果てから湧いて出る白雲が大きな投影を淺間山の上に走らせながら通り魔の様に過ぎて行く眺めは繪の様でございます。樹林と雲海のとほく駒ケ岳が天空にそびえてをります。海拔三千米、人間の眼から見れば天を壓するかと想はれる雄大な眺めでございます。そのとなりに蓼科が見えます。朝夕殊の外涼しうございます。暑いなど感じる事はいまだ一度もございません毎日子供二人と一同散歩にあちらこちらを見物致してをります長々ととりとめのない事を書きまして失禮致します。末筆乍ら母校の發展と御一同様の御健康をお祈り致します。

（一七回）友　野　冨　美　子

先日は會報御發行につき消息をとの御便り頂きまして誠に嬉しく存じましたが、是迄余りの御無沙汰に氣をくれ致しとう〳〵本日まで延引致しました事御許し下さいませ。

諸先生初め同窓の皆様には御機嫌良く御すごし遊ばされます事と蔭ながら御よろこび申上げます。私も御蔭様にて無事に母校を巣立つたのも遂この間の様に感じられますのに早二人の子供の母となり日々別に何といふ事なく子供に氣を配り日を送つて居ります。昭和七年十二月廿七日生れの長男と同十年八月十二日生れの次男と二人有りますがどちらも人並優れて良く太り健康で長男は今分つた様な分らない様ないたづらつ子にて我を通して居りますが最早友と遊び一人遊びも致しますし、小さな用事は手助けもしてくれますので稍々手が抜けつゝありますが次男は今這々が早く、つかまり立ち致し玩具より茶箪笥や鏡台の引出しが何より好きで一寸油斷致しますと、緣側にのぞきとても危險で又這つてゐる時、落ちてゐるものは小さな糸くづ紙、虫に到る迄拾つて口に入れますので全く閉口致して居ります自分が子供を育てゝ見て兩親が私共をどんなに苦勞して育てられたか今それを痛感して感謝致して居ります。

何時も同窓の皆々様の御様子承りたく存じながらも、筆不精者にて其處へ余り里へも參らず外へも出ない爲當地にては同窓の方に御逢ひする事なく一人淋しく懐しく存じてゐました。

私の住所は皆様御存じの代々木の明治神宮練兵場の近くで極く閑靜な處でございます。皆様明治神宮にでも御參拜なさいましたら屹度御ゆつくり御立寄り下さいませ。では會報御發行の日を樂しく御待ち申して居ります。どうぞ皆様何時迄も御幸福にゐらせられます様に御祈り申上げて居ります。

（一七回）曾　根　高　初　子

私もこちらに參りまして早や五年の夏を過して居ります。浦曙會の人名簿によりまして皆様の御様子を知る位の事でございます。姫路は尾道とは違ひ城を中心に賑かな中にどことなく落着のある町でございます。

私達も早く尾道に歸りたくお懐しいお友達にも早くお逢ひし度う存じます。子供は四才二才の男子が有りまして兄の方は生れつき優しく近頃は見るもの聞くものが珍しく家はどうの、かうのに、ほんとに智慧のつく時分でございませう。弟の方は兄とは反對に物事に動ぜずする事なす事はき〳〵とやんちやでございます。二人の子供を相手に遊んでゐると丈夫にすく〳〵と生長してゆくのが何より樂しみでございます。

終りに書面乍ら皆様によろしくお傳へ下さいませ。

（一七回）安　保　花　代

長らく御無沙汰致して居ります。子供のお守りは追はれて失禮ばかり致しました。

昨日は御親切に御通知頂戴致しまして有難うございました。

幹事の御皆々様には御壯健にて色々お骨折り下さいまして有難うございます。遠方に來て居りますと同窓會にも運動會にも行かれません。たゞ會報を樂しみにお待ちして居ります。どうぞなつかしい皆様の御消息をお知らせ下さいませ。お願ひ申上ます、子供は二人ございまして四才の長男は清彦、次男種顯二才でございます。兄の方はとてもやんちやで弟の方も兄に負けない程悪るそうな顏をして居ります。九月が誕生ですが二人共元氣ですく〳〵と成長して居ります男の子二人を中心に毎日樂しく暮して居ります。

母校の諸先生同窓の方々の御健康をお祈り致します。

（一七回）佐　藤　恒　子

渡台足掛五年、相變らず平凡な日々を送つて取り立てゝ申上げる様な事もございません。たゞ親戚知己の少い遠く故郷をはなれた植民地で同じ某隆に同期の柏原千惠子さんが居られましてお互に姉妹の様に親しい交りを續けて行ける事を何よりの幸福と存じて居ります。台灣も同窓の方が私の知つてゐる範圍で十人近くも居られます。今後益々發展される事を希望する次第でございます。

五才になるいたづら盛りの男の子一人ございます。近頃は海水浴に興味を覺え殆んど毎日のやうに海に參りますので眞黒に日にやけてとても丈夫さうになりました。

來る七月三十一日我が無敵艦隊長門を先頭に三十八隻の艦艇が堂々某隆に入港いたしますので海に陸に歡迎準備に全市は色めき渡つて居ります。

（二〇回）小　田　原　ヨ　シ　コ

朝鮮に參りましてから二ケ年になりますが第二の故郷のやうに思ひ初めました。

然し何と申しましても風俗習慣を異にした土地で御座いますからまだ〳〵見る物聞く物が珍しいものばかりで御座います。たとへ様も無い日中の暑さも夕方には何處へか消えて千金にも替へ難い程の凉風が全島を包みますので、よく皆なでぶらりと散歩に出かけます。ふと軒下から內地人、ロシヤ人、支那人、朝鮮人のそれ〳〵異つた音樂が打ち水に心よく流れて參りますので、何んだか急に父母から遠く離れ異國に居る事をしみ〳〵感じ、たまらなくお國が戀しくなり弟妹お友達の事など色々思ひ浮べて皆な子供までどうしたのか默つてゐると、けたゝましい自動車にかきたてられてはつと自分に歸る事が御座います。

當地は案外傳說地が澤山ある様で御座います。この七月の初め家族連れで梨泰院と申します處に遊びに行きました。これは當京城の南山の南麓に有る處ですが、昔文祿の役に加藤清正の傷病兵が二三百名取殘されてそれから孤立した部落をつくり今日にいたつたものだと聞きました。龍山の兵舍を過ぎて行きますと小高い見渡す限り青海原の丘に眠つた國の如く靜かな梨泰院町が御座いました。表札も人相も全く朝鮮式で違ふかと思は

れました。

それから漢江に向ひ上陵のポプラの影で御辨當を戴きながら四百年前甲冑の大和武士が殘されて遠い御城下のお濠の水を思ひ出しながら瞑目した者もあるに違ひ無いなどゝ追想しながらあかず眺めてゐると、いつしか太陽は西に傾きました。

（二〇回）小田原　ヨシ子

昨今こちらの大陸性の暑さはたとへ様も御座いません。でも朝夕澄み切つた大空を吹き廻る涼しい風も半島ならでは味へないと思はれます。夏は海の子の様に育つた私に取りまして、京城は海の遠い事がなんとなく淋しく感じられます。先日市場に參りまして高垣勝代様に突然お會ひ致しました。幾年目かのなつかしさ、何をお話していゝかわかりませんでした。まだ御新婚の様お見受け致しました。

（二〇回）小　林　不二恵

鯛のかしましくないてさゞ波よする海邊のなつかはしうおぼえさせられる頃となりました。諸先生始め同窓生の皆様にも誠に申譯けもなき程御便りもいたしませず失禮のみ重ねてをります事を何卒お許し下さいませ。此の度はあのなつかしい會報が發行されるとのお知らせに接し本當にうれしふ存じられます。卒業致しましてはや五年にもなります。机をならべて學んだ同級生の方々も今は如何お過しでゐられます事やら……青磁色に澄み切つた空にむく〳〵と入道雲のむらかりてゐるのを仰ぐ時幾里かへだてゝはをりますが同じ大空のもとに生存しつゝあるのだと思ふとえも云はれぬなつかしさをおぼえさせられます。私も毎日をたゞ靜けき片田舍にて稽古事にいそしみつゝ一日一日を送迎いたりしてをります。時々尾道まで買物には參りますが卒業以來もつと親しくしていたゞいてた野本さんが此の春御結婚遊ばして大阪に行かれたものですから此の頃ではあまり出かけません。園藝が大好きでして、かなり廣い庭園に色々な草花を造つて樂しんでをります。此の頃では今朝朝顏や夕方には夕顏の大輪が咲いて風情をそへてをります。尾道より三里ばかり離れた因ノ島と云ふ小さな島でございます。皆様ぜひ一度御たづね下さいませ。

御出で下さいますならどの様にうれしう存じられます事やらとりとめもなき事をのみ書つくねました。これにて近況報告にかへさせていたゞきます。終りにのぞみ母校の御發展を祈上ます。

（二〇回）石　田　とみ子

昭和八年の十二月十日現在の處へ嫁ぎました、家内六人で御座います。主人は縣廳に勤務致し父も海田の役所に弟は船越工場へ通つて居ます。晝は母と私と美都子の三人で御座います。毎日何をすると云ふ事なく毎日子守をして暇々に家事にいそしんで居ます。此の邊はまだ皆お百姓なさいますので今が一番忙がしう御座います。私の内も少し作つて居ますので私も時折や

つて居ます。

（二〇回）高　橋　美　子

元誠之舘中學校の前にて印刷業を營んで居ります。皆樣お通りの折はぜひおより下さいませ。お母樣、主人、私、明子の四人暮しで子供が家庭を賑はしてくれます。福山にもだん〳〵同窓のお方がお出て居られるそうですが、あまりお會ひ出來ません。お通の節はぜひお寄り下さいませ。お待ちして居ります。

（二〇回）桑　門　つ　た　子

昨年女子美術の洋畫部を卒業致しました。今は橋本八百二氏の研究所へコツ〳〵通つてゐるのですがいつ迄たつてもうまくなりません。

（二〇回）松　本　ゆ　り　子

母校を出まして四ケ年間東京で學生生活を送り卒業後直に結婚致しまして當地に來て居ります。尾道の皆樣にもすつと御無沙汰續きでまことに申わけなく思ひつゝ、しかしなつかしい風物を思ひ出しながらいつまでも舊友のあたゝかい氣持を感じて居ります。恩師を始め皆樣方に又いつの日かお會ひ出來るだらうと樂しんで居ります。

（二〇回）新　母　美　津　子

相變らず元氣に勤めて居ります。松浦樣宮本樣にも時々お目にかゝりますが大變元氣でいらつしやいます。宮本樣はとてもいゝ美容師でいらつしやいます。

（二〇回）志滿津　冨　美　子

なつかしい故郷を離れてこちらに參りましてから、も早や二年近くにもなります。時には御一緒に巢立つた皆樣の御樣子も伺ひ度く思ひますが尾道を訪れる時も少なく皆樣の御近況の一番よく分る會報も久しく頂きませんでしたが、此度なつかしい會報の發行出來ます由、こんなうれしい事はございません。こちらにも私の仲のよかつた半田さん（柏原）がいらつしやるし度々訪れては學生時代の話しに花を咲かせます。去年の幕には今は遠く台中へ嫁がれた吉川長子さんと御一緒に銀座で桑門つた子さんに御逢ひして樂しくすごしたり致しました。十九回の卒業生の人には時々銀座等歩いてゐてはポンと肩をたゝかれて驚いたりなつかしがつたり致します。一度東京へいらつしやる浦曙會の皆樣と同窓會でも開いたらどんなにいいかしら……等思つたりしてゐます。

（二〇回）樋　口　米　子

先月はじめ歸宅して約一ケ月あまり滯在し、今日また上阪致しました。當地では會社に勤めて暢氣な生活を繰返して居ります。

六月三十日に父七月一日には母を失ひ當方に參りましてももう何の望もなくなりました。尾道に居る中に一度お伺ひして皆樣の御樣子お尋ね致さうと存じて居りましたが會社の方も久しく欠勤して居りますので心ならずも本日歸阪致しました。

御會合の節皆樣になにとぞおよろしく。

（二一回）田　阪　晶　子

かん〳〵とひどく照りつける日より斯うしてショボ〳〵と小雨降る日の方が遙かに落着いて和かな氣持をもたらしてくれます。

長い日照りにしなびてゐた庭隅の雜草が蘇生の思に色映えて未だ晩春とでも言ひたげに、そして新鮮な情緒をたゞよはせて居ります。其の後お變りありませんか。グループの皆樣方は如何お過しでいらつしやいますか。めつたに、お會ひ致しませず何時もお懷しく、おしのび致して居ります。私は相變らず元氣でお茶やお花や色々と稽古事に多忙な毎日を過して居ります。先日尾道で催された茶會で村田樣廣井樣富永樣佐藤樣等に久し振りでお目もじ致しまして非常になつかしくうれしく思ひました。學生時代もお美しかつた方達だつたけど余計にお美しくおなりになつていらつしやいました。

（小雨降る日）

（二一回）濱　田　和　加　子

暑さ嚴しき頃となりましたが諸先生を始め會員の御一同樣には御變りも御座居ませんか御伺ひ申上げます。私も弓削の樣な小さな島にて元氣に平凡なる日々を過して居ります。亦明日から海へ〳〵と急に賑やかになる事でせう。私も毎年眞黒くなるのですが今年も亦眞黒くなりませう。でも學校時代は休暇がすむと皆樣と誰が黒いかと競爭しましたが二三年後からは誰れとも出來ず自分が一番だと思つて居ります、皆々樣も御元氣に御幸福でお暮らしなさる樣御祈り致します。

（二一回）村　上　カ　ヅ　エ

此度會報を發行致しますとの事久振りにておなつかしい皆樣の御樣子を御聞かせしていたゞけると思ふとうれしくつてなりません。

窓同の方々も、だん〳〵あちこちに行つてゐられる事と思ひます。私も卒業後青島へ行つて居りましたけど今では故郷に歸つて家事のお手傳をしながら平凡な日を過して居ります。一日も早く皆樣の御動靜をお知らせ下さる樣お待ちして居ります。

（二一回）小　西　隆　子

卒業後もはや三度目の夏をむかへまして私は相變らず元氣で家事の手傳ひや、稽古事にいそしんでゐます。始めは多勢でした友達も一人二人と減つてまゐりまして、時々學校へまゐりましてもほんのわづかの方々にしかお會ひ出來ませんので、誠にさびしく樂しかつた昔を思ひ出して生活してゐますので時々頂きます皆樣の御便りをほんとにおなつかしく拜見してゐます。皆樣どうぞ御元氣でどし〳〵と御手紙をよせて下さいませ。お待して居ります。

（二一回）中　原　ア　サ　子

ヴエニスの都にゴンドラを浮べて淡くもれる街の灯とワルツの調に包まれてゐた樣な私の學生生活も何時しか儚かない夢に

消された、數々を思ひ出し憧れを捨ててたどり着いた大阪の地最早皆様とお別れして三歳の月日を送り今は七月夾竹桃に花咲けばの候になりました。すが〳〵しい朝風をうけ乍らその日も幸多かれと祈りつゝ會社へと急ぎます。水うつたペーウメントを……遠い故郷を後に見て工業と水の都大阪で多くの職業婦人の中に交り力限り總てにたゝかつて參りました。幹事様の優しいお言葉に甘へ少し職業婦人の様子を書かせて頂きませう。

七月のオフイス街

梅雨晴れの街を自由な時間としてあちこちと行きかふ人々の顔。午前八時半からの三時間半の疲れを何處にか微風と共に吹きとばしてしまひ嬉しさうに語らひつゝ行く何の話か？　社中の女の子の噂か？・昨夜の出來事か？　並木路にはお日様がどの人にも淡い光を投げてゐる。待ちにまつた晝の時間！三越のサイレンが鳴るが早いか食につき、友と共にそゞろ歩きに出る胸中にそつとコンパクトをしのばせそのほつとした顏。顏。青空を眺めほつと溜息をもらす。女事務員。故里の兩親を思つてか？　結婚する日を思ひ出してか？余りにも淋しさうな顏。あちらには二三人かたまり何やら笑ひ興じてゐる。きつと男の人と同様に社中の男の人の事噂してゐるんでせう。

右の様な七月のオフイス街を書けばきつと皆様は職業婦人を理想的とお想ひになると思ひます。でもね實は全く反對なのでございます。それは多くの人の中に交り職を共にすれば面白い事も澤山ございます、それよりも悲しい嫌な事の方が多い様です。こんな事を書きましてもお勤めにならない皆様にはおわかりにならないと思ひますやはり我々職業婦人にしかわからないものだと存じます、在學當時よく皆様の前で「私は卒業したらタイピストになりますわ」なんてとんでもない事を云つて笑つたのはついこの間の様に思はれます。それが今事實になつて私の前に現れやうとはジョウダン云つてた自身にさへも不可思議な位です。多くの外人の中に交り英文タイピストとして大いに活躍してゐます。日本婦人としての美点を發揮しながら。外國婦人は皆それは〳〵とてもキドリ屋さんです。男の外人はよく日本婦人のあの優雅さを大いに賞賛してゐます。この点は日本の長所であり永久に持續するものだと思ひます。日本魂によく似てゐるドイツ魂を十分に備へ海外に活躍してゐる方々についての感想も書いたら大いに參考になる点もあると存じますが余り長くなりますのでこれ位で筆をおく事にいたします。どうか皆様御元氣でよく女の道にお勵み下さいませ。私も皆様に負けない様に異國人の中で御國の爲に母校の爲に大いにやる覺悟です。では故里の皆様さよなら。

（二二回）西田タミヱ

卒業の後間もなく知人をたよつて上阪致しました。極々平凡な私のこととて……大いした目的もなかつたのです。ラツシュアワーの人波に咲くあのオフイスガールでなく……ショツプガー

ルでは勿論なく只々お針のお稽古が私の目的でした。私の家から七八町へだてゝ通つてゐる研究所がございました。毎朝〳〵あのそゝりたつビルデングの中を通つてゐたものです。生徒の四五十人居る中誰も知つた人とてはなく初めの間はたいへん淋しく又いやな氣がいたしました。丁度かりて來た猫のやうに隅の方でチヨコンとしてゐたものです、第一にあの大阪言葉は妙にアクセントが違ひ初めての者には通じない点が澤山あります私の家の近所に清水谷高女出身の糸はんがありました、その人と毎朝一緒に通つて居りました。何時も門先に來て大きな聲で「西田はんゐてはりまつか」と呼ばれた時など初めのうちはとても變な氣もちがいたしました平常尾道言葉を使ひなれてゐてともすれば「ほうぢやん。何ぢやん、ありやん」が出て先方に通じる様な返事も出來ず一寸困りました。それから一年すぎた時にはもう相當に大阪辯も話なせる様にはなりましたが私は大阪言葉がきらひですので強いては用ひませんでした。それから七八ケ月後でしたか突然に尾道から日さんが上阪していらつしやいました。日さんは私の無二の親友なのです。久方ぶりの邂逅に飛立つ様な胸の鼓動を靜めて日さんを訪問しました。どちらも暫く無言そして「まあ西田さん久しぶりぢやんの1うちはの1昨日來たんぢやんで1」とまあなんと云ふなつかしい言葉でせう。尾道で聞いた「ぢやん」より遠くはなれた大阪で聞く「ぢやん」を私はどんなに嬉しく聞いた事でせう……日さんは今は内地を遠くはなれましたがいつも何時もお手紙だけはまゐります。

親しく遊んでゐたお友達とも別れましてから早くも三年の年月がすぎました。此の度幹事の方からお手紙を頂きまして尾道言葉のなつかしさに變な事を長〳〵と書いてしまひました。おゆるし下さい。皆様どうぞ御大切になさいましてお便りを下さいませ。

（二二回）黒　瀬　種　子

私事諸先生方や皆々様の御蔭様によりまして今春三月無事に女事を卒業致しまして只今は廣島女子商業に勤めさせて戴いて居ます。今後共どうぞよろしく御願ひいたします。

（二二回）津　田　喜　代　子

學窓を巣立つてから、御稽古事に一生懸命になつて居る間に何時しか早三ケ年は過ぎてしまひました。同窓の皆様はどうしていらつしやいますかしら、誰方様からも一寸とも御便が有りません。屹度皆様も家事の御手傳ひに御忙しい事でございませう。私も其一人でございます。皆様の御消息を拜見出來ます日を樂しみに待つて居ります。

（二二回）（中川）伊　藤　清　子

久しく御無沙汰致しました。會報が私達の手に屆く時がまるりますとは大變嬉しくてたまりません。皆様と御別れして、それきり消息絶え物淋しく思つて居りましたのも一掃され嬉しさで

一杯です。幹事皆々様の御骨折を深く〳〵感謝致します。五月八日を晴れの日に東京から三十分位かゝる此別荘地に新家庭を持ち幸福に暮して居ます。

（二二回）村　上　節　子

皆様の御骨折りを感謝致してゐます。遠くはなれましてよりすつかり御無沙汰續きがちで失禮のみいたして居ります。懐しい母校の様子もかくはなれてゐましてはわづかの風聞で滿足しなくてはなりません。折柄會報御發行の御通知を戴きましてこの上もなき喜こびに早速と拙い筆を執らせて頂きました。

私はかねて望んで居りました見習奉公より社會への第一歩を踏み出してはみましたが初めのうちは今迄の生活があまりにも安易でありました爲かそれに己の氣儘が手傳ひまして想像以上の苦しさに親に誓ひし心もやうやくくちかれさうになりましたのを幸現在尚つゞいてゐます事を自分ながら喜んでゐます。

かうした体驗が尊い修養であると云ふ事を漸くにして悟られる様になりました。今日此頃では現在の生活がさほど苦にもならず却つて朗らかに一時一日を送る事が出來る様になりましたお話は變りますが宅の丁度前に私達先輩であり且又私の恩師でございました立川先生が今は山下先生とおつしやいましてお住ひになつていらつしやいます。時折御挨拶申します度に幸福なこの因緣に感謝してをります。

最後に諸先生方の御壯健と幹事方及び會員の皆様の御精進を祈らせて頂きます。

（二四回）龜　田　澄　江

第二十四回二組の皆様

御別れ致しましてより早一ケ年と數ケ月といふ日を迎へましたが其後御元氣でいらつしやいますか。私は何時も昔ながらの健康に惠まれてお稽古事に平凡な日々を過して居ります。卒業して後の今でも相變らず呑氣坊の私ですが皆様と共に學びつ遊びつしたあの學校生活がやつぱりなつかしまれて折にふれ寫眞帳を出してはありし日を偲んで居ります。皆様どうぞ何時までも〳〵御變りなく御幸福でいらつしやいます様御祈りいたします。

（二五回）檀　上　敏　子

今春皆様とお別れして後兩親の許で家事の手傳を致して居りましたが學校在學時代からの蓄膿症手術の爲目下高坂市の高崎病院に入院治療中です。全快の上は上級の學校に進んでもつと〳〵勉强したいと病床に居りながらも希望に燃えて居ります。



雁のつて

第一回卒業生

生酒　コト様　御主人様が永らく御病氣の由御心痛の程お察し申上ます。一日も早く御全快遊ばす樣神かけてお祈り申します。

水河　光代様　御元氣で御幸福にお暮しと承はります。

小西　サト様　國立公園嚴島の遊覽地にて御正木細工製造卸商で、誠に御多忙な商店の奥樣として御商買も御熱心に傍ら五人のよき母君として御生活遊ばされます。

小田　政代様　お孃樣最早津田英學熟へ御通學の由如何許りか御期待の多いお樂しみの事でせう。

久藤　初音様　英領カナダで日本語學校へ御主人樣と御一緒に只管育英事業にいそしんで居られます。御子供樣も五人お有りで皆御壯健と承はります。近い內に一度內地へ御歸國遊ばす御豫定の由是非お立寄下さいます樣お待ちして居ります

河本　キミ様　この春の同窓會に、廿五年振りにお目に掛りつきぬ話に一日を過しお別れ致しましたが最早お子樣方の御手もはなれ、いと御圓滿にお暮しで御座います。

岡本　ウラ様　一昨年御主人樣が御他界遊ばして間もなく御不幸にもウラ子樣にも御健康勝れ給はず、御困りの樣承はりましたが一日も早く御全快遊ばされん事を蔭ながら御祈りして居ります。

長谷川フミ様　尾道を去られて高松の方へ御轉任遊ばすと間も無く御主人樣には御他界あそばし、引續きフミ子樣にも病魔にみひられ給ひて御歸里に御靜養遊ばされ當地へも時々はお越しの樣承はりましたが、一度としてお目に掛りません。其後御容体如何で御座いますかお知らせ下さいませ。お案し申して居ります。

村上かめ子様　吳中通りで御立派なお店を經營遊ばしてなか〳〵御發展で御座います。今年の同窓會にもわざ〳〵お出席下さいましたが御商買柄少しもお年を召さない樣にお若く見えました。

大島　花江様　四人の御子供樣の母君として御幸福にお暮しで御座います。御總領樣は早や京都の大學に少さい坊ちやんは幼稚園にそれ〳〵御通學で御座います。坊ちやん許りの御家庭どの樣にかお心強い事でせう。

秋葉かつ子様　長男樣、京城遞信局に御勤務遊ばされ、御次男樣は、滿洲黃海道道廳に御勤務なさいますし、上のお孃樣

は女學校卒業後御家のお手傳遊ばしていられるとかおうらやましう存じます。

龜田　エイ様　男の御子様お二人も亡くせられたさうで御座いますがどの様にか御愁傷の御事で御座いましたでせう。そして今は五人の母君として御幸福にお暮でいらつしやいます上のお嬢様は東京目白台の女子大學に御在學中と承はります中野チトセ様　唯お一人の御子様に死別遊ばしてお淋しいお暮しださうで御座います。ほんとにお氣の毒と存じます、而し世間にはよくある事で御座いますからお氣落しなく御幸福にお暮し下さいませ。

橋本　信子様　いつもながら支部幹事として母校の爲に色々と御骨折り下さいます。此の上ながら宜しくお願ひいたします。お一人子の坊様が早や醫學專門學校へ御在學中で御座います。

楢崎　タマ様　御長男名古屋市立第一商業學校第三學年生に御長女京都府立第一高等女學校第二學年生でいらつしやいます。御主人様御他界遊ばして十餘年間御子供様の御成長を唯一の樂しみにお過しになりました由お察し申上げます。今暫時の御辛抱で御座います。近い將來には樂しい春もおとづれて參りませう。

神原　久枝様　お淑やかな奥様としてお姑様に御孝養深く御寸暇には書道手藝等趣味豊かにお暮しで御座います。學校近くお住ひにで御座います故何かと御心添へにあづかります。

小倉　ヒデ様　御子様三人で御相續人は中學卒業なさいまし、御嬢様は奈良の女高師の家事科を來春は御卒業、御次男様は中學二年生實に御手のいらない御家庭で御幸福にお暮しで御座います。是非一度御來尾下さいませ。

楠戸千代子様　幾年經つても少しも御變りなくお美やましい位御機嫌よくお暮しで御座います。

佐藤　熊子様　其後お目に掛りませんが當地へもお越しの事かと存じます。たまにはお立寄下さいませ。

吉岡　繁子様　近年尾道市に盛んに茶道の研究がされてをります。此の指南をしていらつしやる吉岡様宅は同時に家元表千家師範代出張所となつて居られます。その他日本禮道小笠原流禮法水引の尾道支部長を勤められ尚頑邊古流淹茶法煎茶式教授、華道池坊生花教授、箏曲大勾當等數々の御研究を遂げられ多くの同志子女を指導していらつしやいます。隨分御寸暇もなき御様子折角斯道奬勵の爲に益々御發展の程を。

高田ミキノ様　神戸から岡山へ轉住なさつて、すでに五年とやら。明け暮れ公園内で御子達の体育に重きを置かれ理想的な日々を送つていらつしやる由お美やましい限りです。

山中喜代子様　御商買は御忙しいし御内は男方ばかりなのでお氣骨の折れることは一通りではありませんのによく母校の爲に御盡力下さいます。少さい坊ちやんも幼稚園に通ふ様に

ならればそれは〳〵可愛らしう御座います。

野村　さか様　「幹事として皆様に御滿足をあたへるだけの技倆も持ちませんので實にお恥づかしく存じますが私も出來得る限り働かせて頂く考へで御座います故何卒皆様より宜しく御指導下さいます様偏にお願ひいたします。」との御言葉ですが、いつも大變御盡力下さいますので感謝いたしてをります

第二回卒業生

阿蘇カヲル様　御健在のよし承つて居ります。御多忙とは存じますが御便り頂きたいものです。

今儀ミチエ様　昨年嬢様御出來遊ばし御大切に御育て遊ばす由、さぞお母様に似てお美しい方で居らせられます事と御推察申し上げて居ります。

高村　晃子様　横濱に御在住井口様ととてもお親しく御交際遊ばす趣、舊友程存分話の出來るものは御座いませんのでちとやけますね。

上田　靜江様　唯御一人のお嬢様兎角お弱くて御心配多く居らせられましたが昨年來海水浴に御出掛け遊ばして以來すつきり御丈夫におなり遊ばし小學校二年生の御成績は母様を凌がれる有様。どんなにかおうれしくて居らせられますことやら。時々お邪魔致しますのでよく存じて居りますが嬢様の前には博士の父様も顏色なく目に入れても何とやらは、げにこんなシーンかと私迄が嬉しく、なる事がございます。

宇坪　壽子様　洋裁學院の院長として手腕を振つて居られます。坊様は尾商御通學、嬢様が今春母校の關門見事パス、お優しいお姿にて毎日御通學なさいます。

大鍛　ハナ様　此節は御健かにて婦人會の各方面に御活躍役員としていよ〳〵御精勵遊ばしていらつしやいます。尚四人の立派なお子様のお母様として皆様から敬愛せられお睦まじい日を御過しで御座います。御長男は立教大學豫科に御在學身長五尺五寸御体重十六貫餘、柔道初段、御長女の方は身長五尺体重十三貫余、次男の方は身長五尺五寸五分体重十五貫余次女の方は身長五尺五寸五分体重十二貫余、お四人共母様を凌駕して御立派な心身を保持して居らつしやいます。高等教育をお受けになる御子息、御結婚前の御息女御心遣ひもおたいていでは御座いますまい。折角御身御大切に遊ばしませ。

梶田ウメノ様　御家内皆様御元氣で御過しで御座いませうか御來尾の節は御知らせ下さいませ。在尾の皆様と御會合致し度う存じます。

古谷スエヨ様　御様子は時折向西の吉原先生より又御妹様より承つて居ります。是非一度御目に掛り度う存じます。

岡田　とみ様　御健在にて御子様方の御教養にお勵みなさいます事と存じます。皆様さぞ御成人遊ばしたで御座いませう御投稿を御待ち申して居りました。

黒木ノブヨ様　御動靜不明にて御案じ申して居ります。淨土寺の段々で下り列車を待つた時、中庭でラケツトを廻した時を思ひ起して下さいませ。

栗井トクノ様　昨今は市外栗原に御在住。御養子様が尾商の先生なのです。近い内に御結婚式も擧げられる筈。先生が母様々々と申されますがお姉様の方がよく似合ふ様な感じがします。

天野　久様　御機嫌如何で御座います。今春も廣島へ參りましたが、御尋ね致すひまもなく失禮いたしました。

岸田　滿江様　御健勝の由は承つて居ります。御投稿をお待ち申し上げて居りました。御多忙でも御座いませうが何卒次回には御便り下さいまし。

池田　芳子様　前號にも申し上げました通り四國に在らつしやる貴女、その昔私の直後に在らした貴女、御なつかしう存じます。お互に年を取りました。途中でお逢ひして分りますまいか。否分りますともお目もじの出來る樣祈りませう。

田坂　マス様　尾道にお住の節はよくお目に掛れましたに。只今は何處へお越し遊ばしました。どうぞお便り下さいませ

井口八重子様　先日お里の御祖母様に承りませば可愛い孃様の御出來遊ばしたと。祖母様は大祖母様に貴女ははゝ樣に。ほんとに何時そやクラス會の時申されました通り日本一のはゝ樣にお成りでした事。次にお感想御發表下さいましね。お守にかこつけてサボなすつてはいけませんよ。

稻田　玉子様　一向に御樣子が分りませんので御案じ申します。何卒御便り願はしう存じます。

山根　コト様　井口樣や高村樣とお睦まじく御會合の時もございますとやら。又婦人會の爲御活躍のよし中堅婦人の御重責を御はたし下さいませ。

中川　秀子様　御樣子不明にて御案じ申して居ります。

三坂　玄子様　御健かにてお子樣方の御敎養は固よりお商賣の方も御主人の片腕となつて御働き遊ばします。折角御自重なさいませ。

平田　敬子様　一別以來御目に掛れず。昔のまゝのお姿をなつかしく存じて居ります。よき御便りお聞かせ下さいませ

堀江　貞子様　大阪に御住ひのよしのみにて委しい御樣子存じません。お便りお待ちして居ます。

吉岡　ツネ樣　久方振りに御便りを頂きました。舊家の奥樣の面影が御文面で伺はれます。坊樣御二人にて和氣洋々と感謝の日々を御過し遊ばします。

三浦　文代樣　御安否氣に掛ります。御便り下さいませ。

平瀨　ノブ樣　學校の歸りによく御宅へお寄りして、いゝ事致しましたが、只今では四十の姿になりました。お互に長命を願ひませう。

竹之上コチヨ樣　先日一寸御病氣の樣承りましたが、昨今如何

で御座いませうか。一日も早く御恢復の程お祈り申し上げて居ます。

大泰司靜江様　何時か御實父より伺ひましたがとても御成功のよし。何よりの御事と存じ上げます。一度母校へ御越し下さいませ。

板橋華代様　安否如何と案じて居ります。

木曾エイ様　近頃御病氣にて御臥床。一度お見舞に上りましたがお目に掛らず歸りました。きつと御全快の日の近き事と信じて居ます。嬢様お二人とも母校に御通學です。あと御二人とも嬢様で女學校當でいらつしやいます。

繁田　チヨ様　「貧乏と子供失來の点代表的で御座いませう。從て皆様の御期待に副ひ兼ねます事を平にお詫申上げます。然し今五年も致さばお互に心身共に大分異る事で御座いませう鬼が笑つてもかまひません。自重して長命を待ちませう。」との御言葉。いつもながら同窓會の幹事として御盡力下さいますことを深く感謝いたします。

第三回卒業生

麻生　ぬい様　心理學の造詣深く專ら育英事業に悲しき半生を忘却すべく努力していらつしやいます。

三坂　かめ様　一人子の嬢ちやんが今年補習科を御卒業になり母校幹事としてお働き下さいます。

荒谷夫人（大戸先生）御死去の節吾々は青磁の香爐を御贈り致しました、その節にはいろ〳〵とお世話になりました。

松尾　なは様　御榮轉にて東京に御住ひの由益々御機嫌よろしき御様子何よりと存じます。

金田菊代様　佐藤喜代子様、橋高きみ代様、大森茂世様、長藤壽子様、佐々木松枝様、松本チトセ様、後藤春子様、松浦雅子様、增田由己子様

譯しき御近狀承りたし、郵便物はそのまゝ返送されませんから御受取り下さいました事と存じます。御寸暇に一寸でも御動靜御もらせ下さいませば幸に存じます。

吉崎田鶴様

一、お子様方の御狀況

長女玄子様　十二才、公立學校七年生

次女波子様　十一才　仝　六年生

三女素子様　七　才　仝　二年生

四女民子様　四　才　幼稚園在學

女のお子様ばかりにて至極御健康のよし。　御消息　在米十四年其間故國御訪問の期會なくその日を待望されつゝ御奮闘のよし。一週の內土曜日を弗語學園に教鞭を取つていらつしやる由、祖國日本のためよろしく御願ひ致します。

楠生　美彌様　本會幹事としていろ〳〵とお世話になつて居ります。お嬢様も母校補習科御卒業後御稽古事に專心していら

らつしやいます。

栗原　フサ様　此度御良縁あつて御再婚なさいました。君が後半生の多幸と、忘れ形見の二人の嬢ちやんの御健康とをあはせてはるかに御祈り致します。

江川　壽代様　兎角御健康がお勝れになりませんので御困りの御様子で御座います。一人子の坊様が此節はお丈夫になられ立派に御成長なさつたお姿を拝しお母様の御満足のほど御察し致します。何卒御自重遊ばされて一日も早く昔の元氣を御取かへしなさいます様御祈り致します。

宍戸　竹代様　呉海兵團々長夫人として昨年赴任なさいました由、呉博覽會開催の折柄とて譯しい地圖入の御案内状まで頂いた由なれど途中紛失のため吾々の手元にとゞかず皆様に御通知することも出來なかつたのは、返す返すも殘念でした四月二十日の總會には呉市よりわざ〳〵御出席下さいました卒業式の日に別れて初めて二十年振りに相逢ふ吾々の劇的シインは誠に見ものであつたことと御想像下さい。

高橋しげる様　昭和十年五月府中にて懇しき佐藤校長先生、森信先生を初め同窓生十人ばかりにて第一回支部會が開催され今年は森信先生宅にて集會の事岡田先生と共に御案内に接し誠にうれしく存じて居ります。皆様に宜敷今後とも支部會のため何卒宜敷く御願ひ致します再會の日を夢見つゝ。

日山キヌエ様　お嬢様も昨年補習科をお卒業になり又しばらく御目にかゝる機會を失ひました事を淋しく存じます先般大戸先生(荒谷夫人)や堀内さんなどゝ同じ自動車にて歸途の途中車内で笑ひ興じた樂しい一刻も今はかへらぬ悲しき追憶となりました、ほんとうにあれが最後のお別れだつたのですね

藤田　禧子様　京都に立派な御家をおもとめになり自家用自動車にて旦那様と御同伴にて郊外をドライブなさる圓滿振りは誠にお美しいがぎりです。京都支會開催の節にはいつもいろ〳〵と御骨折にあづかり誠に有難う存じます。諸方に支部會御開催の御報に接し誠に心強くうれしく存じ居ります。此後ともよろしく御願ひ致します。

原田　政野様　幾年經つてもなごやかな優しさと聰明さに變りなく學生時代のキバツさに、宍戸さんが大廣島屋が原田さんの御内かと戸まどひされて大笑ひをしました。御有福ながら地味な商法がかへつて人氣を高めて居ます。

大浦　つな様　台北には澤山な同窓生が住んでるとの事常夏の國あこがれの樂園パヽイヤの木陰！一度行つて見たいものですね。

三熊　小里様　教職を去つて今は京都に靜かに茶道を御たしなみのよし靜寂の氣せまる心地が致します。御一人子のお嬢様の御配偶者のよき方を御撰擇なされて御幸福に御暮しなさいますことをはるかに祈つて居ります。

島田つる子様　澤山な男のお子様に御取かこまれなされ日々

賑かに御暮しなさいます。御商賣も益々御隆盛で何よりとうれしく存じます。

山口ツネヨ様　恩師中田先生が貴女の第二世の音樂の先生と承はり、廣い様でも狭い世の中だと思ひました。母校でもない他國の學校にあつて。美くしいあの先生のあのお聲が今に舊講堂からひゞき渡つて來る様です。お目にかゝりたいものだと思ひます。近く東京支部會が開催されるよしどうか御盛會である様にと念じ居ります。

辯野タカコ様　「今年長女千鶴子が母校に入學する事が出來多年の重荷をおろした心地が致します。母校も日々隆盛にむかひつゝあります」とのこと。いつもながら幹事として會のために大變お骨折下さいまして有難う御座います。

海老谷エツ様　一昨年墓參のため御歸省の節思ひがけなくお目にかゝり、尾道ホテルに三人の友とお伺ひして瀬戸に流れる緩い舟唄を聞きつゝ語り合ひましたが、二十年の昔ながらのお優しい貴女様のお心に接し今更の様にお目にかかつた喜を感じ合ひました。四人のお子様のお母様として幸な日々を送つていらつしやいます。

多田　憲代様　お久振にお便有難うございました。近年は御健康にてお過でございますが、お子様のないのが、唯一つの御不足でございます。

松森　ツヤ様　四人のお子様のお母様として平和な朝夕を過していらつしやいます。幾年振かのお便を頂きました。

村上　止水様　近年は瀬戸田町にお住ひの由。承りませばお子様が長らく御大病との事、どんなにか御心配でございませう。其後御容体如何でございますか。一日も早く御全快の程祈り上げます。

三谷　帛世様　今春の同窓會にはわざ〳〵御遠方の廣島から御出席下さいまして御懇情まことに感謝に堪へません。この日は亦吳市から、海兵團長夫人宍戸竹代様も御出席下さいまして廿二年振の遠來の珍客揃ひまして今年は例年になき盛會で、諸先生方の隱藝が次から次へと、演出され惜しくも五時散會。最後に讃美歌（また會ふ日まで）をコーラスしてしみじみと、學生時代を憶ひ出しました。

第四回卒業生

青野　セツ様　最近お目にかゝりませんがお健やかにお過しの事と存じます。たしか上のお嬢さんは女學校四年生におなりでせう。

尾田コワサ様　お嬢さんが母校を昨年卒業なさいました。お綺麗な方でしたがよい娘さんにおなりでせう。お二人の坊ちやんも大きくなられましたでせうからちと尾道へお出かけ下

さいませ。

島中　清子様　暫く大阪で三絃の研究にいそしんでをられましたが目下は尾道へお歸りになつて魚問屋玉山でお手傳ひなさつていらつしやいます。お若くて昔に變らぬお綺麗です。お多幸を祈ります。

小川ハルヱ様　風光明媚な忠海で女學校の先生をなさいます御家庭ではお子様を中心に御幸福にお暮しなさいます由。

赤石シゲヨ様　別記御消息有り難たうございます。永らく御病氣で御難儀なさいました由、又中學二年の坊様も急性肺炎にて一時は御心配なさいました御様子御全快になりましてお目出度う存じます。木原の地は思出深いです。一度お邪魔さして頂き度思ひます。

村上　ヨシ様　御消息戴きましてとてもお懐しく存じます。有り難うございました。氣候のよろしい田舍で五人の坊ちやん嬢ちやんの御教育の傍ら田園生活にいそしんでをられます

小西　ハル様　御通信深く感謝いたします。一昨年御主人御洋行中私方近くの吉岡保さんが御宅で留守番旁お世話になつて御主人の務めてをられる會社へ務めてをられましたので時折御様子伺つてをりました。

中村　ふさ様　昨年幕御上京の際小西様を訪問なさいました由、故郷を離れて舊友に會ひし喜びは又格別と存じます。

佐伯　豊野様　今年の冬御母様御病氣見舞に宮内のお里へお出でなさいました由、梶田千賀子様（舊姓兒玉）に伺ひましたいつも御消息頂きまして有り難たう存じます。

戸木ヒサノ様　中學五年の坊ちやんが運動中眼をお怪我なさいまして京都の大學病院へ暫く入院なさいましたし又弟様も脊髄にて大連で入院してをられます由、お里のお母様が三ケ月程お出でになり此の間お歸りなさいました由、御心痛お察しいたします。

池田　夕子様　永らく御住所を存じませんでしたが。丸山鶴吉先生に村上鼎先生がお尋ね下さいましたのでお早速お手紙差上げましたら委細御消息下さいましておなつかしう存じます

松浦希與子様　昨年御主人が大阪市内の安田銀行支店長に御昇進なさいました。五人のお子様のお世話にとてもお忙はしくよく働きなさいますと御義弟からお聞きいたしました。

倉井　恒子様　坊ちやんが三人中學校へ末の弟さんが幼稚園へお男子ばかり四人で上の坊ちやんは高等學校へ授驗準備中とかお樂しみ多い事と羨ましいです。

兒玉カツヱ様　甲斐〳〵しくお店を手傳つていらつしやいます。本町通り目抜きの場所で御繁昌振りです。上のお嬢ちやんが今年から女學校へ外に二人の弟さんがをられます。

木村　アサ様　四人のお子持ちでお忙しうお暮しの御様子山中お姉上様から伺ひました。

黒坂　良様　昨年尾道へお出でになりました際、藤野さん

奥本さんは久方振りにお會ひなさいました由。

松井　エイ様　時折町中をお母様とお歩きの事を御見受けいたします。

寺岡　清子様　御幸福にお暮しの事と存じます。一度尾道へゆつくりとお出で下さいませ。

沖田　ヒサ様　御良縁あつて西御所町の沖田家の方となられまして一月には坊ちやんをお産みなさいました。お目出度うございます。嬢ちやんは女學校の四年生と一年生にお通ひですお住居はやはり千光寺下です。

船岡　カヤ様　御健やかにお暮しなさいます由、新聞雑誌商御繁昌でお里へも稀にしかお出でなさいませぬとか。

藤野喜美代様　兒玉さんと御近所の本通り中央にて呉服卸問屋の奥様として仲々の活躍振り拝見いたします。

堀内　好様　御健康で本會のためよくお世話下さいます。一昨年頃から御親戚の坊ちやんを赤ちやんの時からお育てなすつていらつしやいます。今頃は可愛い盛りで坊ちやんを中心にお賑やかでせら。お嬢さんは今春母校の補習科を卒業なさいましてお稽古中で見違へる程お美しくおなりです。

奥本　亮様　お健やかで母校のためよくお盡し下さいますお嬢さんは母校の四年生でお母様に似て頭のよいやさしい娘さんです。

高垣　茂子様　「今私の目の前には學校時代の皆様の面影が一人一人浮び出されてなつかしさで胸一杯です。二昔もたつてゐるのが不思議に思はれていけませんが娘は早母校を出まして十七才になります。皆様はきつとよいお母様におなりでございませう。未だ見ぬ坊ちやん嬢ちやんの御姿をお母様を通して想像もいたします。稀にお友達にお逢ひいたしましたら、愛兒のお話にお友達のお噂に思はず時を移す事が御座います。お願ひいたします。次回の發行にはお待ちかねの會報により見出す喜びをお互ひに持ちませう。不行屆の点何卒御許し下さいませ。」とのお便を頂いてをります。いつも本會のため御盡力下つてゐます。

第五回卒業生

阿蘇シズヨ様

堀切　澤子様

山方　イソ様

御消息がありませんので一向御様子が分りませんが、皆様如何お過しでございます？定めし幸ある多忙な日をお送りでせうが故里の友にも少しは貴女の生活の一端をのぞかせて下さいまし。

清水コトヨ様　商店の主婦として四人の子達の母性として多忙な中にも歡喜の日夜をお送りでございます。長男重夫様は尾商五年生で長女千鶴子様には母校三年生、一番末兒の和子

様きへ六つ七つの可愛盛りでお母様もどんなにか嬉しい事と存じます。

村井タマヨ様　近年余りお目もじ致しませんが旅館の主婦として御多忙の事と存じます。御長男には早や尾商御卒業とか承りますが母としてどんなに心強い事でせう。

井上　タキ様　大店の奥深くお住居でお目にかゝる折も少うございますが可愛い嬢ちやんには最早や小學校へ御通學ではないかと存じます。

和田ヒデヨ様　二三年前久方振りにお目にかゝり、清水様のお宅で小さな集ひを催しましたが一人兒の坊ちやんにも御成人なさいました事でせう。

川村よし子様
森安　安子様
ちつとも御様子が分りませんので御案じ申してゐます。

入江　松惠様　實家へお越しの時には母校へも少しは御立寄り下さい。なつかしい故里には友が貴女を呼んでゐます。

荒木ハナエ様　ハナエ様には幸福な御家庭をお持ちとの友の話に我身までも嬉しう存じます。大きい嬢ちやんには既に御縁付き遊ばされしとか、貴女の御滿悦お察し申します。

加藤　靜枝様　一人子の明美様には早や小學校三年生で母様も一生懸命でございます。本會幹事としていつも何彼とお世話になり感謝に堪へません。

黒川美佐代様　大きい嬢ちやんは母校四年生で母様に似て勝れた頭腦の持主でどんなに嬉しい事でせう。

小林　いち様　「敏江も本春母校を卒業して家事の見習中です。毎日日前の雜用に追はれて平々凡々に暮してゐます。」との御便いたゞきました。會のためいろ〳〵お骨折下さつて有難う御座います。

奥野　シズ様　毎度ながら御忙しい所を本誌のために御通信下さいまして厚く御禮申上ます。長女睦子さんは六年生で受驗の準備に忙しく長男賢造様は小學四年生、次女美榮さんは二年生で末兒の哲様は三才の可愛い盛りです。郊外の新居にお子様お相手の惠れた御生活は美しい限りでございます。

清水キヌヨ様　杖とも柱とも頼れる嬢ちやんは本春優秀の成績で母校を御卒業になり母様の後繼者として師範第二部へ御入學になりました。只今は千光寺道へ御住居で教育方面へ御活躍でございます。

直村たまえ様　御様子がさつぱり分りませんでしたが、仄かに承りますれば背の君には御他界遊ばされましたとか、只夢の様でございます。貴女様の御心中お察しするに余りありますそれにお子供様もなく、どんなにお淋しい事でせう。御實家の方でお暮しとかでございますが何卒御健康に幸運をお祈り致します。

小出　秀子様　ハワイ……その名も床しい常夏の國よ、貴女

の御生活は私達にどんなに珍しく美しい事でせう。友の噂によれば大變幸福な御家庭をお持ちで朗かにお暮しとの事です

高橋　モト様　御住所が分りませんので隨分おさがししてゐました。先日清水様へ御立寄りなさいましたとか承りおなつかしく存じます。三人のお子達も同志社、中等學校とそれぞれお進みになり父上在さずとも立派にお育ちでございます。

矢野　歌子様　舊姓原様に謹んでお詫を致します、何の行違か前号までは御死去となつておましたが、御健かに御生存との事只々嬉しうございます。なつかしい學生時代を偲ばれる時は母校へも御たより下さいまし。お子達は上が女學校三年、中學一年、小學三年のお三人ださうです。

吉原フク代様　昨年母校の運動會で久方振りでお目にかかつた時は夢かと思ひました。十六年の米國生活を切上げて昨年七月に日本へ歸られました。長女は母校三年生、長男は尾中二年生、小學校へ二人御通學、三女は三才の可愛い盛りです久保町丸山でお子供相手の樂しい御家庭でございます。

濱田　靜子様　久方振りに別項記載の御たより頂きおなつかしく存じます。新京へも大分長くお住居で土地の樣子にも御精通の事と存じます

入江ヒサノ様　尾道御在住の時の可愛い嬢ちやんが早や女學校へ御入學とか年月の速いのにも今更の如く驚きます。次は小學校三年生、六才五才で母樣も子供の健康教育に一生懸命でございます。

村上　千里様　別項記載のおたより頂き有難う存じます。近年は御病弱との事ですが一入御攝養遊ばして一日も早く御全快の樣御祈り致します。

岡田　季子様　大きい嬢ちやんは女學校四年生小さいのが小學二年生で皆で四人のお子供さんを中心とした樂しい御家庭でございます。

花唉　ナミ子様　第二の故郷ともいふべき朝鮮から十有餘年振りにお歸りになりました。波靜かな向島に老の身を養はれる御老母樣も、どんなにお心強い事でせう。一人子の嬢ちやんは母校三年生へ御轉校になり、今後お目もじする折も度々ある事と喜んでゐます。

第六回卒業生

池田マサコ様　いつも變らぬ御元氣ぶりでいらつしやいます今夏は東京伊豆大島等へ御旅行遊し熱海に工藤先生（阪本）を訪はれ久方振りにお物語なさいました由。先生もお健かで坊ちやまの御教育に御專念遊しますとの事でございました。又近頃お習字に御出精で大變御上達遊していらつしやいます

松岡　キミ様　長い間御樣子伺ひませんでしたが、やはり朝鮮で御幸福にお暮らしでございます。

松葉　敏子様　御男子四人の母君として何かと御多忙の御事

と存じ上げます。何卒御近況おもらし下さいますやう。

鳥越　一枝様　御長男は岡山第二中學二年に、御次男は小學校三年に御在學。さぞお樂しみの御事と存じます。御主人様が郵便局長をお勤め遊ばしますので其方のお手傳もなさいましてお忙しく且御幸福にお過しの由、おたよりに接しました

堀田　春子様　四人のお子様のお世話やお店にといつも御元氣に、立働いていらつしやいます。

吉原千代子様　七月廿六日の夜だつたと思ひます。突然お目にかゝりました。御實家の母上が御病氣でお見舞にいらしたとの事でございました。來春は坊ちやまが中學をお受けになりますので御準備に大變でいらつしやいます由承りました。久方ぶりにお目もじ致しましたのに、そしてお歸へりまでにもう一度と存じ乍らとう〳〵それきりになりまして大變心惜しく存じて居ります。母上様の御全快と坊ちやまの御入學をお祈りしてをります。

笠置　學子様　昔乍らの明朗奥様でいらつしやいます。御長女も最早女學校三年に御長男様は中學一年に御次女様は小學校五年に、御次男様が幼稚園にとそれ〳〵お通ひ遊ばします御主人共々園藝に趣味を持たれまして花作りに御熱心の由、お淋しいことには去る六月に御實家の父上をお失ひ遊ばされました。お力落しの程察し上げます。

行廣キミヨ様　久しぶりに別項のやうなお幸福をおたより頂きました。

村上ミサカ様　四人男のお子様ばかりの由。家事に御教育にお忙しい日をお過し遊ばします由おたよりに接しました。

栗原マツノ様　お變りなく土堂小學校へお勤め遊ばします。

兒玉千賀子様　新市町の梶田家へお嫁ぎ遊ばしました由承りました。お恙なくお過しの御事と存じます、何卒御様子お聞かせ下さいます様。

大町ミチ子様　御主人様がドン〳〵御出世遊ばされまして此度の陸軍移動で實島へお移りになりました。お子様もお三人いらつしやいますし誠に御幸多くお暮らしの由おたよりございました。

辻本　敏子様　いつも御叮嚀なお手紙頂きます。御主人様が本社へ御轉任で大阪へお住ひになります。お子様もおありにならず昔の仙田様のまゝの至つて呑氣な御生活をなさいます

田頭　ミス様　何時お會ひしても昔乍らの田頭さんでいらつしやいます。少しは御ゆつくりなさいます様ちとお出掛け下さい。

田頭　美惠様　高須へお移りになりました。校長様の奥様として衆望を擔つていらつしやいます。時々は村上様と御一緒に母校へお越し下さいませ。

高竹　ヨシ様　向島へお引越しになりました。お變りなくお子様の御養育に御專念遊ばします。

高橋　正子様　御長女はもう母校の三年におなりで嬢様御三人共母様に似てよくお出來になります。御元氣でいつも甲斐〳〵しく働いていらつしやいます。

宮邊　照子様　お變りなく濱のお店へはお通ひになりますしお子様の御教育には格別に氣をお配りになりますし、中々御多忙な日々をお過し遊ばされます。

高畠　タマ様　いつも〳〵御親切なおたより頂いてをります昨年はしばらく御病氣遊したそうですが、此節は御丈夫で御長男は十一才に御次男は五才になられ御子様を中心に御幸福な御生活を遊します。又御多忙な中を神戸支部の爲一方ならぬ御盡力に預つてをります。

檜垣　保世様　いつも乍ら母校に本會に厚い御指導を頂いてをります。

東　一枝様　幹事としていつも御盡力に預つてをります。

錦織　スガ様　おたより有難う存じました。御幸福な母様として御二人のお子様の御教育に意を注いでいらつしやいます來年は坊ちやまが中學御受驗の由。定めしお氣づかひの御事と察し上げます。御入學を祈つてをります。

平岡　重子様　六月頃御歸鄉遊ばしましたとの事でございましたが、お目にかゝれませんでした。其後如何遊ばしましたか御様子承りたう存じます。

市川千代子様　今春お嬢様御誕生の由承りました。さぞかしお喜びの御事と存じ上げてをります。

高祖　純子様　御實家の姉上様よりお障りなく日幸多く入らせられます由承つてをります。時折はおたより頂きたう存じます。

兒玉　禎子様　お一人きりの坊様がもう商業も御卒業の方が近くなりました。よき主婦として平和な御家庭を築いていらつしやいます。

小川　サダ様　御健やかにいられます御事と存じます。お忙しい中を神戸支部に厚いお世話を頂いてをります。

野瀨　貞子様　六人のお子様のお世話にすいぶん御多忙な日々を過されます由、おたより頂きました。

安部ハルコ様　姪御様よりお變りなくいられます由承つてをります。御來屋の節は何卒お立寄下さいます様。

山本　喜代様　お子様方がお弱いので御養育には格別にお氣遣ひ遊ばしますので此節は大變お丈夫になられましたやうでございます。一番末の妹御様も今春母校補習科を出られましてお手元でお嬢様としての御教育を遊ばされ皆様御幸福にお過しでいらつしやいます。

松村　美代様　ちつともお目にかゝることもございませんが何卒ご様子おもらし下さいませ。皆々様おなつかしう存じ上げますそれ〳〵に幸多き人生を辿つていらつしやいます御事を心からお喜び申上げます。お一

人でも多くご様子をおしらせ致したいと存じ乍ら至りませんので申譯ございません、ご様子や御住所の變りましたの等ご存じよりのお方は何卒お知らせ下さいます様お願ひ致します不行屆なまゝで色々な思出に浸り乍らご消息記させて頂きました。私も一昨年以來身体が弱くていけませんでしたが此節は割合に丈夫になりまして相變らず追はれ勝な日々を過してをります、ご來尾の節は何卒お立寄頂きたく皆々様のご多幸をお祈り致してをります。（東一枝）

第七回卒業生

尾畑　幸江　様一昨年二月に四才におなり遊ばしたお可愛盛りの弘様が御他界遊ばしました由如何ばかりかお淋しい事で御座いませう。お氣毒にたへません。只今ではお一人の須美子様の御成人を樂しみにお過しで御座います。

木田　淑子様　十五才と五才のお坊ちやんと十一才と八才におなりのお嬢ちやんお四人のお母様でいらつしやいます。どんなにかお樂しみな事で御座いませう。九州の大分に四年大阪一年十ケ月程居らつして今年二月に鳥取市へ御轉住なさいました由、お子様をお相手に毎日御多忙ながら樂しい日をお過しの御様子で御座います。

渡邊　綾子様　學生時代とてもお弱かつた綾子様が只今ではお三人のお母様におなり遊ばして樂しくお過しでいらつしやいます。

奥村　秀子様　今年四月突然お訪ね下さいましてほんとに嬉しう御座いました。學生時代とちつとも變つていらつしやいません。御病床にいらしやいますお母様に御孝養おつくしで御座います。

勝呂　庸子様　今春御實家のお父君様お亡なり遊しました由承りました。どんなにかお力落しの御事とお察申します。昨年皆様お揃にて御墓詣の節お目もじ致しましてより御無沙汰申上げて居ります。其の節御兩親様にお目にかゝれなかつた事を殘念に存じます。今は亡き御父様の御冥福をお祈り申ます

服部トミコ様　御主人様御他界遊ばしてお一人のお子様と淋しくお過しの御様子で御座います。如何ばかりかお淋しい事で御座いませう。お察し申上げます。

嘉美谷重子様　大阪にて御無事にお務めの御様子承りました

藤野　松榮様　お一人のお坊ちやんとお二人のお嬢ちやんのお母様でいらつしやいます。大きいお嬢ちやんは來春母校御卒業でいらつしやいます。何時も本會の爲にお働き願つて居ります。

山根　定子様　何時も變らぬお綺麗なお姿をお店で拜見いたします。只お一人のお嬢ちやんの御成人をたのしみにお過しで居られます。

小林　君代様　「井の中の蛙とでも申しましようか外出いた

します事の少い私は同窓の方々にお目にかゝる事も少く唯山根さんに時々お會ひ致します丈で御座いまして皆様の御近況が判りませず折角の會報發行にも誌上に記す事の出來ませぬのを殘念に存じます。何卒お許し下さいます様お願ひ申します。誠に勝手がましいお願ひでは御座いますが住所不明の方々のお所がお解りで御ざいますればお知らせ下さいます様お願ひ申上げます」との御言葉です。いつも同窓會の御世話を頂いてをります。

山口あや様　尋常五年生になる坊ちやまと六才になる御嬢様と只二人のお子様の御成長を樂しみに御幸福に暮していらつしやいます。

第八回卒業生

麻生　辰子様　お子供さん方さぞ大きくおなり遊ばしましたことでせう。お暇の時御近況お知らせ下さいませ。

山成　和様　御丈夫にて、とても張切つたお氣持ちにて、釀造家の一年中お忙しいお家庭の仕事を、あれこれと切廻していらつしやいます。お子供様も皆御丈夫にて小學校四年生を頭に六人のお小さい方々に取卷れになつて、賑やかに幸福に暮しておいでになります。

栗野てる子様　御丈夫にて御幸福に過していらつしやいます

田桑　良代様　御醫者様の奥様として、小學六年生と三年生の二人のお嬢さんを中心に賑やかにお過しでございます。大きいお嬢さんは手藝好き、小さいお嬢さんは朗らかな性質、とても御幸福でいらつしやいます。

沖森すみ子様　御丈夫にお暮しで御座います。お一人の坊ちやんも今年五才のお可愛ざかりどんなにかお幸福な事と、目に見える様で御座います。

村井　貞子様　御近況お知らせ下さいませ。

飯田　芳子様　御丈夫にて、日々お身体の御不自由なお姑様のお世話を遊していらつしやいます。

泉谷　カト様　大阪にお出での由御近況お知らせ下さいませ

倉田　トミ様　三人のお母様として御丈夫にお暮しで御座います。

今川　好美様　小學校二年生のお嬢さんと四才になる坊ちやんのお二人のよき母様としてたのしくお過しで御座います。

高田　小園様　小學校六年生と二年生のお二人の坊ちやんを御中心に樂しくお暮しで御座います。お暇の時に御地の御様子お知らせ下さいませ。

平田シズエ様　御近況お知らせ下さいませ。

杉本三樹枝様　御丈夫にて、坊ちやま方の御教育に、又体育におつくしで御座います。お二人の坊ちやまも早や縣立松山中學の三年生と一年生へ御通學で御座います。

岡本　綾キ様　御地の御様子お知らせ下さいませ。

大塚　英子様　府中支部のため御盡力して下さいます。大きいお嬸様は早や高女の四年生、小學校には三人通つていらつしやいます。去年府中支部會をお開きになつて、昔にかへつたたのしい一日をお送りになりました。いつも御丈夫で御幸福にお過しで御座います。

佐藤　幸子様　御近況お知らせ下さいませ。

田中　淵惠様　御丈夫にお暮しで御座います。お暇の時御様子お知らせ下さいませ。

皿谷ウメヨ様　御丈夫にて府中の小學校へお務めで御座います。今夏初めて坊ちやんを御出産遊しました。

國貞きみ子様　御丈夫にて家事にいそしまれてをられます、

三浦　英子様　御様子お知らせ下さいませ。

森　古乃枝様　風光明眉な土地に花を愛し、自然を友とし、又暇ある毎にお好きな謠曲を遊ばしていらつしやいます。坊ちやまも早や縣立明石中學の二年生に嬢ちやんは小學校四年生にこのお二人の子供さんを御中心に、御幸福にお暮しで御座います。

井川　益子様　あの野球で名高い甲子園で三人のお子供さん方を御中心に樂しくお過しで御座います。大きい嬢ちやまは女學校二年生坊ちやまは小學校六年生、下の嬢ちやまは小學校三年生に、それ〳〵、勉強にいそしまれてゐます。

小山　春子様　「三人の母としていそがしく暮してをります長男は縣立尾道商業の一年生、次男は小學校四年生、三男は二年生お蔭様にて至つて丈夫で御座います。」とのお便を頂きました。いつも幹事としてお骨折を頂いてをります。

塚脇　菊枝様　如何お暮しで御座いますか御近況お知らせ下さいませ。

山中　清子様　御樣子お知らせ下さいませ。

新田美智子様　御近況お知らせ下さいませ。

二五　嘉子様　當地で時々お目にかゝります。少し健康がすぐれにならないとかで病院へ通つておいでした。お子供様も三四人おいで遊ばすとの事です。一日も早く御全快をお祈り致しませう。

渡邊　秀子様　御丈夫にてお母上様と御一緒にたのしくお暮しで御座います。大きい坊ちやまも早や中學校へ御通學との事で御座います。お暇の時に御近況お知らせ下さいませ。

井出　利惠様　お一人の坊ちやまも早や縣立尾道中學の三年生で御座います。いつもお忙しい工場の事、大勢の使用人のお世話をあれこれと切り廻しておいでになります。

碓氷美代子様　お二人の坊ちやんを御中心に御丈夫にて日々感謝の生活をしていらつしやいます。大きい坊ちやまは商業學校三年生、小さい坊ちやんは小學校一年にそれ〳〵御通學で御座います。學校の成績もまことにおよろしう御座います

中司ウメヨ様　御近況お知らせ下さいませ。
小橋　キヨ様　お子供様さぞ大きくおなり遊しましたでせう　お暇の時には御近況お知らせ下さいませ。
高原ミツコ様　御様子お知らせ下さいませ。
高松　喜代様　如何お過しでございますか。御様子おもらせ下さいませ。
松本　秀子様　御様子お知らせ下さいませ。
竹内　和子様　一昨年竹内家へ御入嫁遊しました。本年四月坊ちやん御出産遊しまして日々御幸福にお暮しで御座います　坊ちやんは茂夫様とおつしやいます。
廣角　サキ様　幹事として色々お世話下さいます。お二人のお子供様のよきお母上様として、又お忙がしい御家庭のよき主婦として、たのしくお過しでいらつしやいます。
久野　泰代様　大阪へおいでになつて早や十五年間只今御丈夫にて三人の嬢ちやんの御養育に又非常時日本の國防婦人會員として御幸福に過していらつしやいます。お嬢ちやん方も御丈夫にて小學四年と一年へ御通學で御座います。御成績も殊の外およろしく、大きいお嬢ちやんは二回も教育會長様よりメタルを頂戴なさいました程の模範生でいらつしやいます
杉原　安様　御近況お知らせ下さいませ。
間江　富子様　十三才、八才、五才の坊ちやん二才のお嬢ちやんのお四人のよきお母上様として御幸福にお暮しで御座います。
藤原　榮様　御様子お知らせ下さいませ。
河野　若枝様　如何お暮しで御座いますか。お様子お知らせ下さいませ。
三浦　テイ様　いつも御丈夫にてお忙しいお店を切廻していらつしやいます。
水戸川庫子様　御近況お知らせ下さいませ。
荒谷　季子様　いつも御元氣にお暮しで御座います。お暇の時にはお琴をおさらへ遊して樂しんでいらつしやいます。
丸内　ハマ様　昨年夏より大阪にお住ひで御座います。いつも御元氣で四人のお子供様を中心に幸福に過していらつしやいます。大きいお嬢さんは大手前高女三年生次のお嬢ちやまは小學六年と三年生と五才の坊ちやんとでいらつしやいます
大隈　ミネ様　御様子お知らせ下さいませ。
田中　芳江様　御近況お知らせ下さいませ。
柏原フミコ様　いかゞお暮しで御座いますか。御様子お知らせ下さいませ。
西岡ミツノ様　いつも御壯健にて樂しくお暮しで御座います　丸内様の御住居とお近かくだとの事で御座います。お子供様は中學校一年生の坊ちやまがお一人いらつしやいます。
吉本　イト様　御地の御様子お知らせ下さいませ。
今井千代子様　いかゞお過しでいらつしやいますか。御近況

お知らせ下さいませ。

佐藤　艶子様　昨年暮五才と四才の可愛ざかりのお嬢ちやんをおいてはかなくも御死去遊ばされました。こゝに深く御追悼申し上げます。

第九回卒業生

中前　梅代様　千光寺山の中腹とても見晴しのよい立派なお住にて三人の子供様お相手に裕福にお過しでございますが、御主人様がお体がお悪くてすつと廣島の方で御養生とか、何かと御心痛の御事とお察し致します、この上共御保養專一に一日も早く御全快の程祈り上げます

秋田　照子様　お忙しい御家庭にて、よくお働の様ですお子様はお二人の様にお聞きしてゐます。

有地トミコ様

安藤多喜榮様

お二人共少しも御消息なく如何にお暮しかと案じて居ります

赤松　千枝様　郷里の百島小學校へ御奉職になつてゐられます。時々は學校の用事で(手藝材料)店へお出になられます。

阿蘇・セツ様　御様子が少しも分りません。

藤井　民様　お子様は四人おありの様です。御主人様のよき內助者として、又愛兒のやさしいお母様として。とても意義ある御生活をお過の様でございます。民様の様な立派なお母様をお持ち遊ばした四人の子供様も、すく〳〵とさぞかし立派に御成長の御事とお美しう存じます。

中塚　圭様　一向御様子がございません、ちと御近況おもらし下さいませ。

田中　安子様　御近所に居りましても少しもお目にかゝりませんのでお子様もお二人とばかり思つてゐましたが、赤ちやんがお出來になつてゐる様です四五軒位しか離れてゐないのに少しも存じませんでした。

大井　春子様

平櫛カツヨ様

金永　菊枝様

葛西　壽香様

四人共少しも御様子がなく、如何お暮しかと案じて居ります

岡田　清子様　時々お姿丈は拜見致します。二人は乳母車二人は歩くと云ふ風に、お忙しさうに見えますのでお話する時もございません。なか〳〵お賑の事でお樂しみでせう。

後藤　實様　お便り有難う存じました。仙台生活三年間にして本春東京へお移り遊したとか。子供様は御長男は東京第一市立中學校の二年生、次男は七才にお成りださうです。どんなにか心強い事でせう。いつか尾道にお出になられたとか岡田先生から承り、お會ひ出來なかつた事を殘念に思つて居ります渡邊節子様と、仙台なり又東京で御一緒ださうでほん

とうに不思議な御縁です事。時折は昔話に花が咲きお樂しい事とお羨しう存じます。

林　ウメ様　賀茂の水清き京の郊外にて、御幸福にお過しの様でございます。二年余りの間に二度御災難にお遭ひ遊したさうで、大變でございましたね少しも存じませんのでお見舞狀も出さず失禮致しました。通信は別に揭げてございます

安保タクヱ様　ちつとも御樣子が分りません。

木曾　靜子様　お休の方がまだはつきり遊さないさうです。この上共お大切に遊します樣。

木曾　福代様　私宛の通信を一寸失禮して揭げさして頂きました。お怒り遊さない樣に。十年以上もあちらでお住の事とて、名士の方のお知合も多くとても御幸福にお慕しの樣でございます。

小山　スヱ様

小池　幾代様

小林　キヨ様

小池　靜乃様

幸崎きみ子様

佃　フサ様　御樣子お知らせ下さいませ。

松岡キミヨ様　十年一日の如く相變らず神村小學校にお勤でございます。一人の嬢ちやんが亡くなられて、今だにお出來にならない樣です。

寺西　定子様　お一人のお嬢樣を中心に大阪郊外にて幸多き日々をお過しの樣でございます。たま〳〵お休みに尾道へお出になつても、いつも早く御歸阪になるさうです。

横田　絢子様　昨年忠海より味野町へ御轉勤になりましたさうです。その後少しもお便がなく御樣子が少しも分りません

溝口　久子様　御實家でお聞き致しました所福岡へいらつしやるそうです。東京にお住ひとばかり思つて居ましたので一寸案外致しました。子供樣は幾人おありですか。御近況お知らせ下さい。

加藤　久子様　醫院の方も年々御發展の樣でございます。先日のお葉書にて此の度、足利市の通一丁目へ新築移轉遊したさうで、お芽出度う存じます。子供樣は五人の樣に承つて居りましたが。私も筆不精のため失禮ばかり致して居ります。

佐久間義子様　お一人の坊ちやんに、附切りのお守さんでいらつしやいます。とても自動車がお好きでいつもバスで散步していらつしやるさうで。とても、おとなしくて可愛い坊ちやんです。

庄司　辰江様

平　靜子様

木原　秀子様

砂田加津子様

御近況お知らせ下さいませ。

村瀬ヒサヨ様　學院の方はお止めになりましてお宅で裁縫のお稽古をしてゐられます。お美しいお娘さん等をお相手に毎日お忙しくお暮しの様です。四年生の坊もやんお一人でとても圖畫がお上手だそうです。

田中　美子様
中谷　ヌイ様
大西　堅子様
武田千代子様
田熊シヅエ様

御近況御もらし下さい。

小川トミエ様　時々子供様を連れて、お通りになるのを拜見致します。

田中　庸子様　四月田邊先生の告別式の時お會ひ致しましたお嬢様ばかり五人の様に承つて居りますが、お母様もなか〳〵お忙しい様です。大きい嬢ちやんは女子校の一年生で毎日糸崎から汽車通學なさつていらつしやる様です。

高橋　昌子様　六月にお手紙頂きました。子供さんは十一才九才のお嬢さん七才の坊ちやん、それにお母様も御一緒で御幸福にお暮しでございます。尾道の教へ子がよくお訪ねして、尾道話で賑ふ事もあるさうです。

中山　輝子様　お茶のお師匠様でいらつしやいます。時々町でお姿拜見致す事がございます。

小林　キス様
武内　愛子様
岩永キミコ様

御近況承り度う存じます。

中本　宮子様　七月下旬久々にてお手紙頂き、心もいそ〳〵と開封致せば何と云ふ悲しいお知らせでせう。去年夏二ケ月ばかりの間にお母様と御主人を失はれ六人の子供様を連れ十人からの店員を使つてお忙しい御商賣(和洋酒醬油類)を切り廻してゐられるそうです。一時はとても悲觀遊して店も閉めようと思れたさうですが色々氣を取直し、子供の爲に強く生きて働ける丈働くと云ふ御決心を遊して、とても忙しく、心に一寸のひまもなく暮してゐられるそうです。夜分床につく時はホト〳〵につかれて、それで色々な事を考へると二時三時を聞くのもめづらしくないと、讀み行く内に私もお心持お察し致して、涙が止め度もなく流れるのでございます。どうか子供様をお大切に遊して、強いお母様になつて下さいませ。

武田　長様

只今は子供様の御勉强の爲め廣島へお住ひだそうです。御長男は六年生で中等學校入學準備中、長女は九才、次男が六才でとても軍人がお好きで夏休通して軍服着用と云ふ元氣な坊ちやんらしうございます。お子様の教育に付てはとても御熱心で常に無理のない學問をさす様母も子供の世界から離れな

い様に、お心使ひでございます。御立派に御成長なさる事と存じます。立派なお寫眞頂き乍ら皆様にお目にかけられないのが殘念でございます。

藤本　隆子様
箱田　歌子様
秦　コトヨ様

吉田　久乃様　いつか尾道へいらした時一寸お目にかゝりました。お嬢さんがとても大きいのでびつくり致しました。通信は別に揭げてございます。

吉川　ヨシコ様　二年程前お便り頂いたきり御様子が分りませんが多分御幸福にお暮しの御事と存じます。子供様は三人の様に承つて居りましたがちと御様子お知らせ下さい。

濱口　末子様
島居　茂枝様

御様子お知らせ下さい。

樋口　泰子様　しばらく尾道にいらつしやいましたが、又竹原の方へお歸りになりましたさうです。

渡邊　靜子様　其後御様子承りませんがちと尾道へもお出になつては如何ですか。

花田　房子様　この春頃から二三度お目にかゝりました。三人のお母様です四年生の嬢ちやんはとても体格がおよろしくて、大方お母様と同じ様です。美ノ鄕の方へお歸りになりましたので、時々はお會して、昔話も致します。

沼田　悦子様　御様子が一向に分りません如何お暮しですか

惠谷　悦子様　相變らずお店の帳場をなさつてゐる様です。同じ土地に居りましてもお訪ねする事もなくお會ひする時がございません。坊ちやんお一人いらつしやいます。

藤原　安子様　目と鼻の様に近い所に居りましても仲々お會ひする時がございません大きいお嬢さんは三年生幼稚園の時には宅の子供と一緒でしたからよく行つたり來たり致しましたが小學校が違ふので少しもお見受けしませんが隨分大きくなられた事と思ひます後に坊ちやんお二人いらつしやいます

北井　榮様　御良緣がございまして長崎市にて幸福な日々をお過しの様に承つて居ります。

岡林　清子様　朝鮮にいらつしやる事と思つて居りましたが鹿兒島と聞いて案外致しました。坊ちやん嬢ちやんお一人づゝ、親子四人御健在にお暮の様に、御實家の方からお伺ひ致しました。

泉谷　喜子様　一時尾道くお住の様でしたが只今は阪急沿線の方にいらつしやるとか、お母様から伺ひました。少しは御近況お知らせ下さいませ。

山下　正子様　松岡君子様と同じ様に、十幾年も小學校にお勤でございます。いつまでもお若くて結構です。子供様は坊ちやんお一人、本年一年生でございます。

山形　初子様　「子供は三人でございます皆元氣に勉強してくれますので安心致して居ります。幹事と云ふ名前を頂きながら、クラスの皆様に充分なお知らせの出來ない事を殘念に思つて居ります。お知合の方がございましたら御様子お聞かせ下さいます様お願ひ致します。」とのこと。いつもながら本會幹事として大變御盡力に預つて感謝に堪へません。

福場　道子様

橋本　久代様

御近況御もらし下さい。

吉田サワコ様　何時お店の前を通りましてもお姿の見えない時はない程御熱心に御商賣を遊してゐられます。子供様はお三人の様でございます。

渡邊　節子様　お忙しい御轉勤の片付もまだおすみにならない内に、御近況御知らせ下さいまして有難う存じました。五人の子供様を連れになつてお御引越では仲々大變でございましたでせう。私宛の通信を掲げさして頂きました。惡しからず思召し下さい。

渡邊アヤコ様　以前はよく當地でお目にかゝつて居りましたが近頃ちつともお會致しませんので如何お暮しかと案じて居ります。

市丸イサヨ様　學生さんをお相手の御商賣丈になか〳〵お忙しい事と存じます。御主人が近頃おすぐれにならないとか何かと御心配の御事とお察し致します御自愛の程祈り上げます

第十回卒業生

成生イクヨ様　四人のママ様として御教育に御熱心です。承りませば御大病なさいました由その後いかゞでいらつしやいますかお大事になさいませ。

井上　房子様　クラス會にはいつも御案内申上げますのに御出席なく淋しく存じます。次回にはぜひ〳〵御出席下さいます様お待ち申してゐます。

池田　嶺野様　九月中旬頃一寸驛でお目にかゝり昔話しに花を咲かせました。お一人のお嬢さまがいらつしやいます。

大塚　辰子様　長い間お子様がいらつしやいませんでしたが一昨年可愛いい嬢ちやんがお出來なさいまして皆様大喜びでお守さんが二人も三人もつきりでおにぎやかです。クラス會にはよく御出席下さいます。

宇佐　靜子様　お店のお忙がしいのもおいとひなく本會幹事として御盡力下さいます事を深く〳〵感謝いたします。そのかたはらお稽古事に御熱心です。三人のよき母君でいらつしやいます。

藤田よし子様　四年の嬢ちやん二年の坊ちやんのお二人の御教育に御熱心です。御元氣にて洋裁お料理の御研究遊ばしていらつしやいます。

勝場　明子様　御幸福にお暮しの由お便りいたゞきました。
瀧本　里子様　いつか御實家へ御越し遊ばしていらつしやいました由、お目にかゝれないで殘念でした。
桑田　勝子様　學生時代から嚴格な桑田様は相變らずいつもキチンとしていらつしやいます。クラス會にはいつも御出席下さいます。
佐藤　常子様　女子校三年生の嬢ちやんがいらつしやるとは思へぬお若いお母様です。いつも幹事として御盡力下さいます。
武田　光子様　御主人御逝去なさいました由、眞にお氣の毒に存じます。御近狀おもらし下さいませ。
今田九人子様　あまり御丈夫でなかつた九人子様は只今お元氣にて御幸福にお過しなさいます。時々お便りに接しながら失禮してゐます。
内海美榮子様　昔に變らない淡白な面白い愉快な美榮子さんです。御遠方にもおかまひなく有益な會合にはよくお出かけなさいます。
山原　貞子様　只今はすつかりお元氣になられました。お子様がないのでポチを子供の様に可愛がつていつもお供につれていらつしやいます。
鈴木　靜子様　相變らず母校のお琴の先生をしていらつしやいます。
古谷　富子様　遠いブラジルにて御幸福にお暮しでした。今年の夏久方ぶりにて御歸國なさいましてお目にかゝりました。只今は支那人をたくさんお使ひになつて大きな御商賣をしていらつしやいます。時々はお便りいたゞきたう存じます。

第十一回卒業生

眞砂トミエ様　三人のお嬢ちやんとお二人の坊ちやんのお母様で毎日家事とお店の用事に勵んで居られます。學校時代とはすつかりよくお肥りになつてをられます。
石井　泰江様　御主人がお亡くなりになりましてからはお一人の忘れ形見の嬢ちやんと土生へお住ひです。只今では小學校の方へお勤めです。あまりお丈夫でない方ですので御健康を御祈りいたします。
武田　金子様　お三人のお母様で御商賣の方も大變御發展で何よりで御座います。時折は學校へ御出かけ下さいませ。
服部　シノ様　しばらく實家の方へお歸りになつて居られましたが御主人の御勤務先の雪の滿洲へ御行きになりました。日本女性のため氣をはいて下さいませ。
荒谷　晃子様　渡邊朝子様　油井益代様　昨年十月中旬の廣島招魂祭に三人連れ立つて（山形、三島、宇坪）遊びに行きました節お尋ねいたしました。荒谷さんは三人渡邊様も

三人油井さんは四人のよきお母様になつて居られます。少しも學校時代とお變りなく面白く昔語りをいたしました。かうして語り合うて居ります間は海老茶袴をはいてゐた折の氣分で此の上ない朗らかさです。どうぞ御一緒に母校の同窓會や運動會をかけて住みなれた躍進尾道の街を御覽下さいませ。

得能ミドリ様　六才位までに養育なすつた坊ちやんが亡くなられてから此の間御出産なさつた由です。仲よしの青木様が居られますので久々に御歸鄉御待ちして居ります。

松岡幸子様　日置慶江様　和田喜久代様

舊姓桑田様中根様大山喜久代様（思ひ出して下さい昔のお名前を）なつかしいでは御座いませんか。同じ台北にお住ひですのでよくお遊びに往來なさる由遠く離れて仲よく語らひ合はれるのは又格別と存じます。母校を思ひ出して御消息おもらし下さい。中根さんは久々で御歸鄉なさいましたので山形さんの宅でクラス會をしまして昔語りに夜の更けるのも知らず過しました。（中根多田三島宇坪山形）

增田伊佐子様　九州小倉に御在住です。四人のいゝお母様で育事に家事に御多忙の由。

小尻　政江様　向島津部田小學校へ御勤務の由先日バスで御見受けいたしましたが御元氣さうで何よりです。尾道へ御越しの節はお立寄り下さいませ

眞田幾久香様　御實家へお歸りの由おきゝして居ります御多幸の程御念じいたして居ります。

宮地　勝子様　只今御主人様音樂御勉學中で御上京なので坊地の實家へお二人のお子様と御一緒にお歸りになつて居られます。學校も近くなのでどうぞおこし下さいませ。

稻田　雪子様　樂器店を御經營の由、お子様がおいでになりませんので一沫の淋しさは御ありになるでせうが、でもとても朗かに御睦じく御過しの由。

岡本智惠子様　再度漢口に御渡航なさいましたが排日の盛んな由、御健在の程神かけて御祈りいたします。

木曾　季野様　五人の良きお母様として家政をいそしんで居られます。先日お父様がお亡くなられまして、さぞかし御愁傷の御事と存じます。

舟尾　國子様　一人の御孃様を中心に睦じく御過しの由。

藤井　益子様　四人の良きお母様として育兒に家事に御多忙の由。五月に御歸鄉の節にお目にかゝりおなつかしくお話し致しました。

織田　芳子様　大きな坊ちやんのお母様とも思へぬお若さでいらつしやいます。今春偶然にお目にかゝり昔話しに花を咲かせました。お二人の坊ちやんの良きお母様としてとても朗かな奥様でいらつしやいます。御歸鄉の節には母校をお訪ね下さいませ。

楢崎　善子様　甲子園のほとりの靜かなお住ひでお子様のな

い淋しさはあつてもとても御幸福にお暮しでございます。今年のお正月御歸郷になりましたので青木様宅でクラス會を催しまして昔なつかしくお話し致しました。

三島　晃子様　四人の嬢ちやんのお母様で多忙な日を送つてゐられます。クラス會にはいつも御出席下さいますので學生時代に若返つてよくお話し致します。とても御幸福な良い奥様でございます。

青木　秀子様　今春御主人様が當地へ御轉任になりましたので只今長江町にお住ひです。お二人切の靜かな御幸福な御生活でございます。クラスの方がお一人でも當地に增しました事は心强く嬉しく存じます。秀子様はなか〳〵多藝多趣味の良き奥様でいらつしやいます。

山形小濱子様　「皆様おなつかしく存じます。お別致しまして幾春秋夢の様に過ぎ去つてしまひました。御元氣でお暮しでございますか。私も二男一女の母として多忙な日を送つてをります。當地在住の方々と時々クラス會を開きまして昔に若返つてお話し致しますのを何よりの樂しみに致してをります晩春の頃日置様が御來尾になりましたので私宅でクラス會を開き夜の更けるのも忘れて話し合ひました。毎日家事に育兒に追はれてゐる私等には小さなクラス會でもこの上もない樂しい慰めです。何卒皆様時折は母校を思出して同窓會運動會には近くの方は是非お出かけ下さいませ昔なつかしく語らうではございませんか。皆様の御健康を祈ります。」とのお便を頂きました。いつも會のため御盡力下さつてゐます。

上野　美子様　今春お產れになつた赤ちやんを中心に御幸福にお暮しでございます。昨年秋にお目にかゝりましたがおやさしい良い奥様でいらつしやいました。御實家へお歸りの節にはお寄り下さいませ。

島居ムツエ様　一昨年御主人御洋行の際は御實家に御歸りにて度々御目にかゝつて御話する機會が御座いました。御二人の坊ちやまと御一人の嬢ちやんの良き御母様でいらつしやいます。今年から長男の坊ちやんが小學校に御通學なのでとても喜んでいらつしやいました。三人の御子様中心に樂しい日々を御過しでいらつしやいます。休暇などには御子様の御健康の爲御來尾をおすゝめ致します。

多田　延子様　御元氣に母校に御勤めでいらつしやいます。

望月　貞子様　昨年の運動會に久々に御見えになりました。一週間程御當留で毎日クラスの方とおよりして樂しく遊びました。まるで昔の娘の様な氣持で、學生時代からお茶目の貞子様ですが本當にお變りない方とはこの貞子様が代表的と思ひます。でもまたとても好い奥様になつて居られます。御子様がお出でになりませんのが一沫の淋しさとでも云ひませうか。愛犬エルを相手に幸福な日を御過しです。鹿島にはクラスメートが多いので皆様でよく遊びに往來なさるさうです。

保田　篤子様　　お三人のお坊ちやまのお相手をして牛田の御邸で御靜な生活をしてをられます。昨年お目にかゝりましたが昔と少しも御變りございません。あまり外出なさらないさうですがクラスの方からの御便りが一番嬉しいさうですからせい〳〵御文通下さいませ。

田島　澄子様　　廣島市の的場町で雜誌などの御店をしてをられましたが御主人様が御病氣でその看護と御店を一手に引受けて甲斐〳〵しく御働きで御座いましたのにその甲斐なく御他界なさいました由です。その後はどうしてお出でるやらと御案じ致して居ります。御様子御知らせ下さいませ。御幸の來ます様御祈りいたして居ります。

渡利　壽子様　　歡樂の天地上海の生活をさらりと打切つて只今では東京王子區の方へ御暮しです。女工さん等御使用になりて御商賣におせはしいとか御きゝして居ります。仲好しの上田様と時折御會ひになります由です。御一緒におこし下さいませ。

林　芙美子様　　御名前を申し上げた丈で誰もがうなづけるそれ程有名な方になつていらつしやいます。此處に記すまでもなく芙美子様が現代女流作家の第一人者でいらつしやる事は皆様よく御存じの事と存じます。今年四月には思ひ掛けなく母校を御訪ね下さいましてとても嬉しう御座いました。

新聞で御存知の様に先日は毎日新聞主催の國立公園リレーをリードされて天下の衆目を一身に御集めになつていらつしやいました。かくの如き方をクラスメートに持ち吾々も亦誇を感ぜずには居られません。女性の爲益々女史の御活躍を祈りて止みません。

宇坪　高子様　　同窓會のために御盡力下さつてゐます。次のやうなお便をいただきました「實家に歸りまして早五年になります。月日の經つのは早いものです。人生の海山河を半道程歩みました。氣分は少しも娘時代と變りませんが知らぬ間に年を重ね集合などの折「私廿三回の卒業です」などゝ云はれますと十一回を思ひ出して何だか姉さんらしい氣持になり「年を取つたかなあ」と感じます。さゝやかながら久保町蓮花坂で保健衛生、健康育兒相談などの仕事をして居ます。若き女性の保健衛生を標榜致しまして婦人の一生、生活、運命をより明く心地好いものにしたいと努力して居ります。長男十二才次男九才、長女眞弓は六才になりました。子供の成長を樂しみに内に外に多忙な日を過して居ります。母も健在です。御蔭様で家族が健康に惠れてゐますので愉快に活動出來る事を感謝して居ります。お役に立ちませぬが皆様の一端なりともと存じまして手傳はして戴いて居ります。學校は近いのですから時折は寄せて戴きます。諸先生の御蔭で隨分昔と見違ふ程立派になつてゐます。今井先生、岡本先生、堀部先生、檜垣先生は今尙母校の爲にお盡し下さつてをられます、十四五年前と少しも

御變なく寧ろお若くなつて居られます。クラスの多田様は英語の先生をして居られます。よくやんちやして先生方を困らして居りましたが今でも甘へ度い様な氣持になります。また小娘の様にも可愛がつても下さいます皆様なつかしいではございませんか。一度是非學校を御訪ね下さいませ。思ひ出の數々を語りませう。實家や御親類のない方などは行つて見度いとお思ひになりましても出足がにぶる事と存じます。何卒むき苦しい處ですが御宿は喜んで致しますから御子供様御連れになりまして是非一度御越し下さいませ。クラス會も致しませう。海に山に展け行く尾道の風趣も亦格別です。何卒皆様御健在で御過し遊しませ。時折は御様子御洩し下さいませ。』

第十二回卒業生

神田　喜代様　呉にお出でとか、其後の御動靜お洩らし下さいませ。

雨越　宮子様　時々御近況承り度う御座います。

麻生　種枝様　東京にお住ひの御様子ですが學校よりの通知は何時も返送して參ります。御住所並に御近況お知らせ下さいませ。

池田　靜江様　廣島の御姉様の許へお手傳ひにお出でになつてらしたさうですが其後如何お暮しですか。

白井富美子様　樺太へお出でになつたとか、本當ですか。どうか御近況御洩らし下さいませ。

池田シカ子様　「最近亦赤ちやんが與へられ三人の子の母となりまして每日忙がしく暮して居ります。」とのお便を頂きました。會のためいつも御世話を頂いてをります。

伊藤千代子様　御住所が分りません。學校より御通知差上げましても返つて參ります。どうか御住所御近況御知らせ下さいませ。

石田　敏子様　呉より最近は横須賀に御轉居遊ばされ、男の御子お二人、女の御子お一人、皆様至極御健康にお暮しの由です。

稻田　綾子様　東京の音樂學校をお目出度く御卒業遊ばされ此の程渡し場上る千光寺道の通りにピアノ教授を始められました。

炭本　金子様　男のお子お一人女の子お二人の御母様となられお忙がしい日々をお過しとの事で御座います。比治山の近くに御轉宅遊ばされお子供様をお連れになつてお天氣のよい日などよく比治山へお登りになるさうで御座います。

岩木　テル様

上田　恒子様

戎居　峯子様

皆様如何御暮しで御座いますか。時折は御便り頂き度う存じます。

森下　雪子様　奉天の驛前で隨分御忙がしく御商賣に御精進の由承りました。三人のお子供様の内、中のお一人を尾道の實家にお預けになつて居られるさうで御座います。

惠谷アサコ様　御結婚遊ばして後如何御暮しで御座いますか御姓も御知らせ下さいませ。

竺山　清子様　御幸福な御結婚生活と承つて居りましたが其後如何御過しでいらつしやいますか。

大船　幸子様　如何お暮しで御座いますか。時折りは御便り頂き度く存じます。

大塚　周代様　四人のお子様をお相手にとてもお忙がしくお過しでいらつしやいます、御養子さんですが、御勤務上達方へお出でになつて、めつたに御實家へはお歸りにならない由御母様は淋しくお待ちで御座います。

大高アキヱ様　御結婚後山口縣へ御住ひになつて九才の坊ちやんと八才の嬢ちやんを御相手に忙がしく御幸福にお過しで御座います。腕白盛りの子供には困るとの仰せですけれど御丈夫で何よりと存じます。

小川　秀子様　御近況承り度う御座います。

折戸　ツヤ様　尾道の御兩親の御許にお歸りでしたが其後如何お暮しで御座いますか。

淺野　爲德様　六才を頭に三人の御子様を御相手に御多忙な御生活と承りました。

渡邊　英子様　御住所不明で學校よりの報告も屆きません。御住所御近況お洩し下さいませ。

龜田　辰子様

梶山　琴代様　如何お暮しで御座いますか。御近況承り度う存じます。

杉原　清子様　御卒業後間もなく御結婚遊ばされ三人のお子様の御母様となられ忙がしい中にも御幸福な御生活をなさつておいでゝ御座います。

岩井ユサヨ様　其後如何お暮しでいらつしやいますか。お伺ひ致します。

神邊　泰子様　時折は御便り頂き度う御座います。

松本　綾子様　尾通本通りの松本家の若奥様、可愛いお子様をお連れになつて御外出の御姿を時折拜します。

木村　美代様　三原にお住ひの御様子其後の御様子を御洩し下さいませ。

土肥　貞重様　御消息御知らせ下さいませ。

國安マサヨ様　可愛い嬢ちやんをお連れになつて、すつと御兩親の御許へお歸りになつて居ます。

植松　民子様　三人のお子様の御母様として御忙がしい日々をお過しでいらつしやいます。

近藤　當子様　御結婚後朝鮮へお住ひとか時折は珍らしい御便り下さいませ。

小林　豊子様　皆様大阪へ御轉宅遊ばされしとか、御住所並に御近況承り度う御座います。

吉川　光子様　三年程に滿洲へ行かれました。隨分御遠方へ行かれましたが御丈夫な嬢ちやん坊ちやんを御相手に御元氣に御幸福に御暮しで御座います。

保家　ツヤ様　東京より朝鮮へ御轉宅の御様子其後の御様子承り度う存じます。

小西　箇子様　近頃は少しもお見受け致しませんが如何御暮しで御座いますか。

白坂　淑子様　相變らず御元氣に御熱心に家業にいそしんで居られます。

白石　梅子様　最近御父上を失はれ、御愁傷如何ばかりかと御氣の毒でなりません、上の御子供様も亡くなられましたが亦赤ちやんを與へられ今ではお二人のお子様を御相手に御順調に御暮しでいらつしやいます。

島崎ヒサコ様　如何お過しですか、御様子御知らせ下さい。

妹尾　良子様　御近況承り度う存じます。

萩　清子様　時折坊ちやまを御連れになつてお買物にお出掛けの御姿を拜します。

高田　芳子様　御消息承り度う御座います。

井上　靜子様　御結婚遊ばされましてより如何御暮しで御座いますか、御近況御知らせ下さいませ。

門田　峯子様　會報發行に付き御近況を此度御伺ひ致しました處イの一番に御消息を御送り下さいました。長らく福山市へお住ひでしたが御主人の御勤務上、二年程前、姫路市外に居られ昨年の暮に又堺市へ御轉勤になられました。十才の嬢ちやんと七才の坊ちやんは健やかに御成育遊ばされ元氣に御通學なされて居られます由。毎日お忙しいお家の仕事を遊ばしながら平和に日々を送つて居られます。

竹谷　敷枝様

高橋ハルエ様　如何御暮しですか御知らせ下さいませ。

簸本カヅ子様　滿洲へおいでなつてからもう十年位にもおなりで御座いませう。六才の御長男、五才の御長女を御中心に平和にお暮しの由何よりと嬉しく存じます。

立神タツ子様　御近況お知らせ下さいませ。

天野　豚代様　大阪にて御健やかに御暮しとの事ですがお子様が無くてお淋しいとお母様が仰せになつてゐました。

菊地　ツヤ様　やはり朝鮮にお住ひなので御座いませうか、其後の御消息承り度う存じます。

土岡ハツヨ様

井藤　清子様

寺西　常子様

大成　豊子様

佐藤カヅコ様　如何お暮しで御座いますか、お便り下さいませ。さぞ皆様お變りになつていらつしやいます事で御座いませう。

野村　琴様　御健やかにお暮しと承りました。母校の爲同窓會の爲よく御盡力下さいました事を厚く御禮申上げます。

西原　勝子様　其の後如何お過しでいらつしやいますか。御様子御洩し下さいませ。

新田ハルヨ様　何處にお住ひでいらつしやいますか御住所御近況何卒お知らせ下さいませ。

馬塲コノミ様　御主人が長らく御病氣にてお子様お二人お連れになつて御別居なさつてらつしやると傳へ聞きました。一日も速かに御主人の御快方をお祈り申上げると共に御一家の御多幸をお祈り致します。

岡本マサコ様　四人のお子様のお母様として忙がしい中にも樂しい日々を過して居られます。

樽本ヨシミ様　長らく長江尋常にお勤めでいらつしやいましたが御教職をお退きになつて樂しい結婚生活へ、そして今はお子様をお相手に靜かな山手のお家で草花や土いぢりをなさつて大自然を愛しつゝ御幸福にお暮しでいらつしやいます。

小川　靜江様　如何お暮しでございますかお知らせ下さい。

岩崎ヨシコ様　何時ぞやの會報に貴い宗教觀を拜見致しまして感激致しました。御感想なり御近況又お寄せ下さいませ。

料治田鶴子様　岡山のお近くに御健康にお過しです。

岡本マサコ様　お暇な折にはお便り頂き度う御座います。

石堂　京様　母校のお近くに御丈夫なお子様お相手に毎日家政に育兒に御多忙と承つてゐます。

藤井　政子様　四人のお子様のお母様として家事に御養育にお忙しく御幸福にお暮しの由、お便を頂きました。

淺野ヒサコ様　ご近況承り度う存じます。

高島　操様　ご主人の身寄りのお方が大勢押寄せてお出でとかお賑やかに然しお忙がしい御事と存じます。御多幸をお祈り申上げます。

松本　映子様　御近況お知らせ下さい。

美藤　善子様　ご住所ご近況どうかお洩らし下さいませ。

三宅　浪子様　やはりご兩親の御許に平和にお過しの御事と存じます。

佐藤ヨシコ様

宇田　文子様

片山ヨリコ様　如何お暮しでございますか、ご消息承り度うご座います。

田澤ヒサコ様　東京にかつとお住ひになつてゐます何時ぞやご歸郷の節、嬢ちやまとご一緒に拜しました、あれからもう何年か經ちました。お子様もさぞご立派にご成長の御事と推察致します、其後のご様子承り度うございます。

麥田　定子様　時折はお便り頂き度うございます。
山本　鶴代様　何處にお住ひになつていらつしやいますかそして如何お暮しでございますか。
柳井　綾子様　三原にお住ひの様、聞いて居りますが此頃は如何お過しでいらつしやいますか。ご近況お洩らし下さいませ。
長川谷靜子様　ご近況承り度うございます。

第十三回卒業生

高畠　ヨシ様　昨年でしたか一昨年でしたか卒業以來はじめてのお訪ねに預りほんとに驚きました。お坊ちやまとお嬢ちやんいらつしやる様承りました。僅な時間でしたので思ふ存分お話も出來ませんでしたけど良いお母様になりたいと一生懸命らしく伺ひました。參考にでもなる様な事でもございましたらお知らせ下さいませ。
井田　一江様　何時もお元氣でお店で立ち働いてゐられるお姿をお見受けします。會へばいつに變らぬ昔のまゝのお方です。
深江　勝子様　時々おなつかしいお便りを頂きます。相變らずご幸福な日々をお過しのご様子です。
吉永　ツル様　とてもお達者なお三人のお子様の母君としてお忙しいながらも大變平和にお暮しでご長男は最早小學校二年生とか。
岩見　貞子様　昨年加島の海水浴でお會ひした時はお体が思はしくない様申されてゐましたが今はお元氣で三人のお嬢様ばかりのお母様だそうでございます。
小西　淺子様　あの物靜かな京の地に、とても希望に滿ち〳〵たご幸福なご生活です。
岡田　齊様　何時もお若い齊様、上の嬢様は來年女學校ご入學とかご幸福にお過していらつしやいます。
安達　トネ様　ご主人が廣島の文理科大學にてご勉强中なのでご一緒に廣島でお住ひです。來春はご卒業になります。お嬢様お二人でしたのに昨夏お坊ちやまがお出來になりましてとてもおよろこびのご様子です。輝しいご將來をご祝福いたします。
林原　彰子様　お三人のお子様の母君として御忙しい内にも御幸福なお暮しの御様子。さぞかし、しつかりしたい、お母様でいらつしやいませう。
門田　益枝様　福山門田高等女學校で御教鞭をとつていらつしやいます。あのお優しかつた益枝様は、きつと生徒からしたはれていらつしやる事と思ひます。
小川　宮子様　「毎日を平々凡々に暮して居ります。もう少し活氣のある日々を過したいと心掛けてはゐますが、中々實行するまでには參りません。」とのお便いたゞきました。

槇　行江様　遠い朝鮮の仁川でとても御元氣に御幸福なお暮しです。妹様がお二人女學校にいらつしやいますが行江様そつくりなのであの女學生時代を思ひ出します。

細川　スマ様　お三人の坊ちやまの母君としてお忙しい日々をお送りの由でございます。

横山タマコ様　可愛らしいお嬢ちやん一人で淋しがつていらつしたら今年お正月時分お次に又お嬢ちやん。ざんなにかおよろこびの事だらうと存じます。ほんとに奥様らしい奥様でいらつしやいます。

松本　宗子様　つひ先日尾道へおいでになられ、お尋ね下さいました由、今ではお二人のお母様として御幸福に過して居られます。

島多　紀子様　今春御婿家先の父君が御亡りなされたので東京から和歌山にお歸りです。精神療法による健康法を實行されて居ります。美しい奥様でいらつしやいます。

高瀬　重子様　近頃は上海に御住ひでよく御子達を連れてはお里に歸へられます。何時までもお若くモダンマダムの様御見受けいたしました。

平　富代様　何時でしたか淨土寺でお會ひした様に存じますが如何お暮しでございますか。

酒井喜美子様　御結婚なすつたのも一寸も存じませず、女のお子様連れていらして驚きました。淑やかなほんとに良い奥様でございます。御主人が御商賣柄御出張勝ちなので今のところへ便宜上お住ひの様御きゝいたしました。

村上ヒサヨ様　夏休中女學校の方へお電話下さいました。お目にかかれなかつたのがとても殘念ですけどお聲だけでも聞けてほんとうになつかしゆうございました。昨年御結婚後五年目に御坊ちやんが御出來になりましたとか、さぞかし御樂しみ多い日々をお暮しでせう。

杉原ミチエ様　きりりつと引きしまつた女學生の親しみさうなほんとにいゝ優しい先生タイプでいらつしやいます。御勤め柄しつかりしていらつしやるのでお會ひしても後すだりの私達はお恥しい次第です。

吉井　英子様　今春御入嫁尾道にいらつしやいました。あのおとなしい英子様はきつとお子様方のおやさしいお母様におなりの事と信じます。

高升　キミ様　先日お父様御亡くなり力を落していらつしやる御様子お氣の毒な事でございます。近頃は神戸の方で御就職の様承りました。

瀧澤スミコ様　お變りなく御暮しの御様子。

武頭　豊子様　一昨年大阪にいらつしやる時尾道には見なれぬ奇抜な奥様と云つていゝ様なおきれいになつてお歸りでした。お坊ちやまお一人で御主人は御洋行、御幸福に承り此の上とも御幸多かれかしとお祈りいたします。

田中　秋代様　よくお目にかゝつてゐたのですけどこゝ暫くはお會ひ致しません。御丈夫でいらつしやいますか。

土屋　智子様　今は岩子島小學校にお勤めです。

奥本トクヨ様　お二人のお母様として御幸福にお過しの由でございます。

末次　チエ様　今は大阪の地にとても御幸福なお暮しです。御主人は近海航路の船長さんとしてお忙しいお暮しとか。

藤田キヌヨ様　今春大廣百貨店でほんとに偶然に目もじ致しました。昔と一寸もお變りなき御様子になつかしさも一層でした。先年御主人様に御死別遊ばしました。どんなにかお力落しの事と存じます。今は重井小學校にとても優しいゝ先生としてお勤めでございます。

武田　テル様　卒業後はじめてお目にかゝつたテル様、とてもしとやかな奥様でいらつしやいました。御元氣な坊ちやまお嬢ちやまをお相手に幸多き日々をお過しでございます。

富岡千代子様　三人の御子様男の方ばかり御成長を樂しみに靜かな御生活の様お聞きいたしました。

原田小美彌様　本會幹事として御熱心にお働き下すつてゐます。

平井蕙惠子様　町に山に時々美しいお姿を拜見致します。友の集ひの時はちとお出かけ下さいませ。

平　光子様　大阪の郊外でお子達を御相手に忙しくとも御幸福な日々を過してゐられる。

友井　一子様　今夏はじめての坊ちやまを得られてさぞお喜びの事と存じます。三人のお嬢様と共にお忙しい毎日でいらつしやいます。

添田　靜枝様　相變らず眞面目に先生としてお勤めの由、母校の妹達が上進しますとほんとにお優しくよくお世話して下さいますとの事大變感謝いたして居ります。

伊藤　美子様　三人のお子様、お嬢ちやん一人坊ちやん二人といふいゝ子持ちで元氣よく御商賣にはげんでいらつしやるとのこと。

松本　文子様　長い間の御病氣まだ御全快遊ばさぬ由、ほんとにお氣毒に存じます。

三森　菊枝様　長い間不遇な生活をなすつて御病身かと大變氣にかけてをりましたのにさすが御信仰のお厚いお方だけに今はとつても御幸福になられ御元氣と承り我が事の様に嬉しく存じてをります。お暇でもございましたら御經驗談でもおもらし下さいませ。

土屋　トシ様　お別れして十二年お可愛いゝお子様方の母様となられても矢張昔ながらのトシ様。ゆつくりお話し出來なかつた事を殘念に思ひます。

大西　紀子様　「年中平凡の連續です。尾道の町の様に少し進歩した生活を送りたいと思ひつゝ家に病人が出來たり私が

病人になつたり無爲に過した日が惜まれます。健康！　健康こそすべての原動力です私も立直さねばならぬと思ひます。今からでも遅くはないと信じて……」とのお便りを頂きました。

半田千代子様　昨年尾道へお越しの時お會ひしましたが四人の御子達をお連れになつて本當によいお母様でした。つひ先日お嬢ちやんを亡くされてから隨分と淋しがつてゐられる事と思ひます。

宮地　久子様　吉和村の方へ御嫁しなすつた御様子。

高村　綾子様　同じ尾道でもめつたにお會ひ致しません。平和な日々をお送りの事と伺つて居ります。

高井　壽子様　何日お會ひしても昔ながらに親しくお話なさいます。一番上のお嬢さんをなくされてから如何お過しなされてゐられますか。

山根喜久子様　産婦人科を開業していらつしやいます。伸々盛んに御活動です。時に車上のお姿を拜見いたします。御發展を祈ります。

奥本　房子様　昨年坊ちやまを御出産なさつてより房子様もほんとに御幸福さうでございます。お子様方のおやさしいお母様です。

三浦キヌコ様　久しく母校にいとも御熱心にお勤めになり又同窓會幹事としても多大なお骨折を頂いて居りましたがこの度御一身上の御都合にて去十月四日御退職になりました。母校八百餘の生徒より慈母の如く慕はれ名殘惜しきお別を致しましたが來春早々には芽出度華燭の典をお擧げになるとの事にて、あの風光明媚な濱松に御幸福な新家庭をお持ちになる事を限りなくめでたくお祝ひ申上げて居ます。

第十四回卒業生

佐藤タカエ様（舊青井）三人のお子様の良きママとして、又良き奥様として毎日を御幸福に御暮しでございます。お店の前を通る度に、かひ〳〵しいお姿を拜見して、ほんとに嬉しく存じます。

入玉　繁子様（舊石田）いつまでも御若い美しい奥様です。たつた一人の坊ちやんが、三才で、この間お亡くなりになりました、ほんとに可愛いたつた一人の坊ちやんが。御兩親のおなげき、何と申し上げてよいやら。承りませば繁子様も、御病氣とか、御無理もない事と存じますが、どうぞ早く快くなつて亡き坊ちやんの御弔をなさいます樣祈ります。

河重　於里様（舊岩井）今は二人の坊ちやんのお母様として充實した生活をしていらつしやいます、相變らず讀書生活をなすつて、いやが上にも、立派な婦人としての修養をしていられます。しつかりした御主人と奥様の間に教育されて、いかれる坊ちやん方は、又幸福な事だと嬉しく存じます。

沖浦つる子様　去年は少し御不快で入院していらつしやいましたが、近頃は御健康で、お子様の御養育においそしみです時々鞆から尾道へいらつしやいますがお會ひすると、道のまん中も忘れて昔話をいたします。そのかみのスポーツマンも今はいゝ奥様です。

喜田　孝子様（舊岡田）とんとお便りがなくなりました。御結婚後の御様子、時にはおもらせ下さいませんか。優しい奥様だらうと想像して一度お會ひしたうございます。

大成八重子様　御兩親のもとで家事においそしみとの事御健康を祈ります。

金谷　政子様　今年の四月愈々教職からお離れになりました人なつこいあのお姿が見られなくなつて淋しく思ひます。三原にお歸りになりましたら一度御來尾下さい。

各務　郁子様　今年の夏一寸お尋ね致しました。今もお父様の御健康がおすぐれにならないので專ら御看病におつくしでございます。お祖母様も大變感謝していらつしやいました。在學時代から中々しつかりしていらつしやいましたが、ほんとに人をそらさない行届いた應接應りに私恥づかしくなりました。どうぞお父君の御病氣の一日も早く御快癒遊ばす様祈つてやみません。

樫本壽惠子様　十ケ年の教職に今ではおしもおされもせぬ先生として生徒達から敬はれ慕はれていられます。お家では二人のお子様の良き優しきお母様として、熱心に教育にお力をそゝいでいらつしやいます

桑原千與子様　一人子として成長された千與子様はそれこそ苦勞なしに御成長された事と思ひますのに今は御兩親が御健康が少しお優れにならないのでその御看護やらお子様の御教育やらとても御多忙な毎日をお過しでございます。どうぞお健やかでお務を充分おはたしになる様お念じ上げます。

光野　芳様（舊國貞）學生時代からお身体が、余り丈夫だとは思へませんでしたが、この頃は如何ですかしら。どうぞおいとひ遊ばせ

白銀トシエ様　三原の附小の御近所にお住まひなのでこの夏一寸お伺ひしましたが坊ちやんを中心にとても〳〵御圓滿な御様子を拜見して優しい人の御家庭はほんとに美しいものだと思ひました。益々御多幸の程お祈り致します。

今井　弘子様（舊富安）ナルコ庵になくてはならぬ奥様です白い美しいお顏をお子様方がそつくり受けついでとても可愛らしいことお會ひすると、尾道辯そのまゝで……

田頭　章様　いつか港祭の時案外な所でお會ひして驚きました。在學時代とはうんと違つた感じを受けました。東京で讀賣新聞の記者として御修養になつていられましたが今はどうしていられますかしら。御精進の程祈り上げます。

中川　牧江様　御祖母様。御兩親、御主人、三人のお子様の

お世話を一人で引受けて朝から夜おそく迄文字通りの忙しさでも健やかで、喜んでかうした忙しさをきりぬけて、いつていられます。唯々感服の外ありません。

船木スミ子様　御主人様御存命中はとても御幸福にお暮しになつていらしたのに、御主人がお亡くなりになりましてからは三人のお子様をお連れになつて三原の御實家へお歸りになつていらつしやいます。あの朗らかな昔の船木さんと私は今でも思出しますのに、其後どうしていらつしやいますかしら御子様の御成長を樂しみに、御暮しの様、御健やかにいらつしやいませ。

松尾　春江様　去年あたりから御健康を害されましたとの事、其後如何お暮しでございますかしら、クラス會の時よう御出席下さいませんでしたが、どうぞ御大切になさいませ。

仁田　チエ様　先日一寸御歸尾なさいました由。お會ひ出來なかつたこと口惜しく存じます。もうすつかり東京つ子にお成りになつて、お年にふさはしい御活動振り、御喜び申します。益々御精進なさいませ。

山本壽美子様（舊宮本）洗練されどつしりして、奥様としては申分ないと思ひます。長い間御子様がなくてそれが一つの心掛りだつたのが漸くお出來になつて御一家の御幸福は又一層のものと存じます。

井上　壽子様（舊三木）三木家の御兩親を續いてお失ひになり又、井上家の御父君をもお失ひになつたことどんなにか御愁傷の御事と存じます。明子様、昌君の二人の御教育に御主人様と共にとても御熱心で、ほんとうに理想的な御生活振り年を追うて一層優しくなられる壽子様いつ迄も御健かで。

村上　重子様　今ではお母様を助け乍ら御商賣を一人でやつていらつしやいます。いつまでも若々しいお姿を、よくお見受けいたします。

阿部　道子様（舊山成）在學時代から、非のうち所がないと諸先生からも敬服されていられましたが今ではそれこそ、朗らかな、頭のいいママ様として二人のお子様方を御教育していらつしやいます。時々台灣からみ便り戴きますがのんびりとした御生活ぶり、理想的に人生を送つていかれる事、お慶び申し上げます。

上杉　千代様　一昨年あたりから少しお身体がお悪くていらつしやいましたが其後如何でございますか。あんなによく肥つていらしたのに。御全快を祈ります。

和田　笥様　去年皆様で廣島の方へお引越しになりましたが其後御健かでいられます由、時々小林君江様とお會になつて昔話をなさるらしくいつに變らぬ朗らかな御生活、どうぞいつまでも。

三好　榮様　大阪の富和商會であの物に動じないしつかりした態度で毎日お忙しくお暮しの事と存じます。近頃では仲

々み便りも戴けない程重要な位置にゐられます事御喜び申し上げます。どうぞ御健やかでいらつしやいませ。時々は御様子様もらし下さいませ。

中野幸枝様（舊上里）京都にお住ひですが赤ちやんが御出來になつてからはとてもよくお肥りになりました由。いつまでも朗らかな奥様です。尾道へいらつしやいましたら、お會ひしたく存じます。

西　淺子様（舊木戸）長らく尾道へ御住ひでしたが今春から三原の方へ御移轉になりました、

木梨フジエ様（吉原）木梨雜貨店でいつもお優しい御姿に接します。元氣な坊ちやん方がもうお母様をお友達の様にして戲れていらつしやいます。昔に變らぬ人の良い奥様です。

門田八千代様　長らくお會ひ致しませんが承る所によると、いつも御元氣で御店のことから子供さんの御教育から、あの聰明な頭で、よくお盡しの由、ほんとにお喜び申し上げます昔の様に、やはり大きな立派な御体格の持主だろうと思ひますがどうぞお健やかにお暮しの様、お祈りいたします。

高本　春枝様（元山）新京で御主人と幸福な生活をしていらつしやいます。放課後運動場でラケットを持つて氣持よいボールをうたれた春枝様も今はいい奥様で、いいママさんです御健康を祈ります。

八谷　和子様（淺野）漢口に早何年御住ひですかしら。大變呑氣な御幸福さうな御様子を承りまして、美しく存じます。內地とはとても比較にならないのんびりした、生活が出來るさうです。到底私には實現出來ない事乍ら時にいつて見たいと思ひます。時々珍らしいお話おきかせ下さいませ。

第十五回卒業生

武藤　花子様　其後ちつとも御様子承りませんが如何御暮し遊ばしますか。

荒木　重子様　蜜柑で名高い豊田郡大長村小學校へ御勤めになりますとか、お達者ですか、お暇の時にはお便りお惠み下さいませ。

岡田　貞子様　引續き長江小學校で御熱心に教鞭を取つていらつしやいます。

石川トキ子様、飯井キヨミ様、村上ミヤ様、山下嘉子様

如何お暮しでございますか、家事に御多忙でめつたにお會ひになる機會もございませんでせう。一度クラス會をお開きになりましてはどうですか、東京には七八人位いらつしやると思ひます。

横路保代様、横路繁子様

御二人共比婆群山ノ內村にお住ひなさいます。いつも學生時代の昔話がはずみます事でせう。

田阪　春子様　近頃尾道で御見かけしませんが御丈夫ですか

村上　菊枝様　御結婚後九州若松にて御幸福にお過しの由、先頃御歸尾なさいましたさうですが、お目にかゝれませんでした。お子様がお弱いさうで御心配遊ばすでせう。

榮花佐賀惠様　お氣の毒にも御死去遊ばしましたとか、あの御丈夫さうによく肥つて居られた方がと信じられない様です少しも存じませんものですから御焼香も致しませんでした。

大池ハマヨ様　山紫水明の地、京都で四才になられるお子様のお母様として平和な明暮を送つて居られます。四月には御歸尾なさいましたとか、お會ひ出來なかつたのを殘念に存じて居ます。

高原　政子様　帝國人絹に御勤務なさる方と御結婚なさり三原にお住ひです。さぞかし御立派な主婦振りを發揮なすつていらつしやる事と存じます。

片浦加代子様　神戸にお住ひの田上様とは時々お會ひになります由、本當に商家の奥様らしく、御家庭も至極御圓滿ださうでございます。

正路八重子様　横濱より東京に御轉住なさり、それは御幸福な日々を送つて居られます。お子供様もお二人になられ御養育につくしていらつしやいます。別記御消息有難うございました。

風呂川ミチコ様　久しくお便りいたゞきませんがお變りなくお暮しですか、御健康を祈ります。

金山　清子様　御近況御知せ下さり有難く存じました。もうお子様も四人いらつしやいますとか、どんなにかお忙がしい事と御察し致します。此の間は母校を御訪ね下さり御なつかしく存じました。

杉原　文江様　本局前の杉原レコー堂の奥様です。時々御店でお見受けしますがもうすぐお母様になられます由

有松　たけ様　長らく名古屋にお住ひでしたが御主人の御勤務上群馬縣富岡町へ御移りになりました。ます〳〵遠く離れてしまひ、お目にかゝる機會もなくなつてしまひました。お子様方は御元氣でございますか？

木曾　常子様　本通りのお店で昔に變らぬ細つそりした御姿に接しますがしみ〴〵お話も致しません。

黒川　墨江様　お嬢様も早や三年生になられ御睦じくお暮しになつていらつしやいます。たつた御一人なので坊ちやんをとても欲がつて居られます。

小林　房江様　此頃尾道に歸つていらつしやいます。お茶やお花など多趣味な御生活を遊ばして居られます由。

梅田　郁子様　別記御消息をいたゞき有難うございます。坊ちやん御二人共大變御丈夫にお育ちなさいますとか、御結婚後一度も御歸尾遊ばしませんさうですがさぞ母校の事どもなつかしく思ひ出されますでせう。

高畠富士子様　今春まで京都にお住ひでしたが急に名古屋に

御轉勤遊ばしました。一足ちがひに有松たけ様が群馬縣へ變られましたので殘念がつて居られます。五才の坊ちやまと三才のお嬢ちやんがいらしていつも朗かな生活をなさつて居らつしやいます。

坂戸　幸惠様　糸崎町でフタバ藥局を御經營遊ばしていられますさうです。

福永アイコ様　一度幼稚園でお目にかゝりましたが御子様も三人で一番上は早や小學校の二年生とか承りました。學生時代と少しも變られずいつまでもお若うございます。

岡本　梅子様　七才になられるお嬢ちやんが御一人でどんなにか御可愛い事でせう。昨年米子から廣島に移られました。今度御來尾の節は是非一度お會ひ致し度いものでございます

小林　榮様　小學校で學生時代からお上手だつた唱歌を特に御熱心に御師導遊ばしていらつしやいます。七月に尾道劇場でラヂオ中繼放送がありました時もよくお世話なすつて居られました。

西河　桃枝様　四人目に坊ちやまをお授かりになり大變御喜びの御様子です。群馬縣には會員が四人いらつしやいます由有松様とお會ひになりましたか。

佐々木誠子様　坊ちやんお一人でしたが、もう御安産なすつた頃と存じます。五日市海岸の眺望のよいお宅でよき主婦としてお暮し遊ばされます。

立野　シズ様　竹原町へお嫁入りなさり子供様も有りましたのに御主人様が御死去遊ばし、其後お里へ歸つていらつしやいました。ひと頃千光寺の幼稚園に勤めて淋しさをまぎらして居られましたが、此頃は當地にいらつしやいません様です

本當に御同情に堪へません。

大植　雪子様　四人のお子様のよきお母様としてお忙がしい日々を過して居られます由

辻千代子様、德光友江様、石原繁子様、實井靜子様、

鷹野朝子様

尾道にお住ひですが一度もお目にかゝりません。御消息を承り度く存じます。

杉本　由子様（舊姓鶴舍）　安東にお住ひ遊ばします由御多幸を祈ります。御近況お知せ下さいませ。

中井　保子様　御結婚後仙台市にて新家庭をお持ちですとかさぞかし健實な主婦振りでございませう。

緒方　光枝様　卒業後一度もお會ひしません。御元氣ですかお里歸りの時には尾道へも御立寄り下さい。お子様の御消息を承り度く存じます。

篠澤　增子様　福山のお城近くの閑靜なお宅に御住ひ遊ばしお子様が未だいらつしやいませんのでお淋しさうです。

小林喜保子様　御消息いたゞきまして有難うございます。早や坊様も二年生になられましてスケート大會では二等を取ら

れました由、皆様のお嬉しさもさこそと存じます。大連のお珍らしいお話を時々お聞かせ下さいませ。

山根　歌子様　今迄御住所が解らず困つて居ました。委しき御様子をお知せ下さいまして喜んで居ります。新居濱にお住ひ遊ばし、昨年六年振りにお子様もお授かりになり、御幸福な家庭をお持ちです。

黄田　正子様　ワシントン、ニューヨークと外交官の御夫君と共に過されましたが、昨年暮に目出度く御歸朝遊ばし只今は本省詰で東京にお住ひです。四才の松子様を御中心に平和な御家庭をお持ちです。今夏は御歸尾なさりいろ〳〵珍らしいお土産話や有益な彼地のお話を承りました。

本林千代子様　二年程前に青島へ御轉住なさいました。日支關係のやかましき折柄どうぞ御健勝を祈つて居ます。

豊永トヨ様　初夏の頃子供と一緒に淨土寺山へ登りましたら吉和小學校の遠足でいらつしやり十年振りにお會ひしました。お互ひに變つて居ますのかお見それする程でした。

毛利ヤス子様、阿蘇正子様、安田孝女様、箱田トヨコ様、池田　花子様

皆様大阪で如何お暮しですか、時々お暇の節には御近況お洩し下さいませ。

高麗　靜子様　阪神甲廬園に御住ひですとか、御壯健ですか

守川久仁子様　長らく栗原小學校に御奉職なさり、やさしい先生と兒童に慕はれていらつしやいます。

松本　善子様　栗原町にお住ひ遊ばします由、お子様も大きくお成り遊ばした事でせう。

松本　清子様　昨年一度お目にかゝりましたが時間がなくてしみ〴〵お話も致しませず殘念でした。向島の小學校に御主人が御奉職なさるさうです。お子供様はお出來になりましたか。

木曾　房子様　お店も大變お忙がしく繁昌なさり甲斐〳〵しく働いて居らつしやいます、女のお子様がお二人でお姉様は可愛いお姿で幼稚園に通つて居られます。

宮地トキエ様　因島で坊ちやんと樂しくお暮しの由、時々尾道にもいらつしやいます。

村上ミキエ様　昨年玉島へ御引越しなさり只今は諸禮式、お茶、お花等の先生をなさる旁ら御子様の御養育にいそしんで居られます。

村上　操様　大阪で弟様とお二人お暮し遊ばします由。

山本シヅコ様　御養子をおもらひ遊ばし、近頃は大阪より歸つていらつしやいますとか。

山本百合子様　引つゞき母校にお務め下さいましていつも本會のためにお世話下さいます。

横見　幸子様　最近まで大阪郊外にお住ひでしたが急に釜山に轉住なさいました。八月に御歸尾の際おたづね下さり一別

以來の積る御話を致しました。御一人の御嬢様を中心に御幸福な近代式の御生活をなさり美ましく存じて居ます。

井ノ口靜枝様　御夫君は福山で内科小兒科院を開業なさり、それは〳〵おしとやかなよい奥様でございます由。

田中フミ子様　お元氣で家事にいそしんでいらつしやいます

笹井千枝子様　朝鮮の平城で新家庭を持つていらつしやいます。お暇の時にはお便りをどうぞ。

大藪　浪子様　もう御子供様も三人居られ、大きなお店の主婦として又よき母上として忙がしくお暮しですとか、なか〳〵御苦勞も多い事でせう。

田上　君子様　昨年しばらく御養生にお里へ來て居られましたが、近頃はもうすつかり元氣になられ、神戸でお二人の子供様を相手に家事にいそしんでいちつしやいます。

天野　文子様　いつも本會のために御世話下さいます。次のやうな御便を頂いてゐます。「尾崎町裁判所東へ引越して居ます。お近くなりましたから皆様どうぞお遊びにおいで下さいませ。幹事とは名のみちつともお手傳ひもしませずお恥かしく存じて居ます。男の子二人お蔭で元氣に育つて居ます。他のお方の御消息はよくわかりませんので列記致しませんでした。どうぞ時々はお便りをいたゞかせて下さいませ。又左の住所不明のお方を御存知でしたらお知せ下さいませ。

岡田マサ子様　壽井八重子様（土屋）　兒玉辰子様、阿蘇正子様、龜井キヨミ様（鎌田）　杉原秀子様（相良）　崔クスエ様（武田）　前原千代子様」

第十六回卒業生

新開登美子様　去年の春尾商の先生と御結婚遊ばされましたお二人づれのお姿を時々街で見うけます。

青木八代子様　御主人亡き後御勉强遊ばされ、產婆の免許狀をとられ、只今大阪のある病院におつとめとか承りました。

青山　綾子様、阿蘇溫子様、麻生フミエ様ちつとも御様子が分りませんが如何遊ばされましたか。お伺ひ申上げます。

青井　美子様　近頃尾道へお住ひの由時々お目にかゝります　お變りなくお元氣そうです。

安保チエ子様、天野敦子様、井上須美惠様、今城京様、實藤トミ子様、大谷常子様　お變りなくいらつしやいます事と存じますが、お暇の時は御近況お洩らせ下さいませ。

竹本　朝子様　しばらくお目にかゝりませんが如何でございますか。坊ちやんもさぞかし大きくお成りの事と存じます。お子様の御様子でもお聞かせ下さいませ。

萩野　利子様　昨秋より御來尾遊ばして居られます。昔と變りなく、よくお尋ね下さつたり又、お遊びに參つたりして居りましたが最近母君がお亡くなり遊ばされ大變お力落しでご

ざいます。お氣毒に存じます。

井出　ハナ様　遠い大連で一平様をお相手に御幸福にお暮しです。一平様はとても音樂がお好きの由、ママ様もさぞかし御滿足の事と存じます。

日下　政子様　お子様をお相手に御幸福の由。

石出遊賀子様、國貞晴子様　お二人共お亡くなり遊ばされました。心より御冥福をお祈り致します。

植木トモ様、上村信子様、上杉米子様　ちつともお便りがございません。御動靜お洩らせ下さいませ

枝村　滋子様　御結婚遊ばされ東京にお住まひとか風の便りに聞きました。新婚の御感想おもらし下さいませ。

家加　貞子様　御結婚後大阪にお住ひの由、時々尾道へお歸りになります。

古玉延代様、大野壽美様　御動靜お洩し下さいませ。

岡本　千鶴様　都のお便りお聞かせ下さい。

村上　初子様　お子様が一人とか承りました。御近況お知らせ下さい。

岡本　久代様　兵庫の方にいらつしやいますが如何お暮らしですか。

阿知波展子様　御近況お知らせ下さいませ。

小川　益代様　お子様を中心に御幸福にお過しの由た。

小川　幸様　大阪にいらつしやいますとか、其後の御動靜お洩らせ下さいませ。

大心地紀子様　御主人様がお亡くなり遊ばしたとか、お氣毒に存じます。

尾崎文子様、下初枝様、金尾忠子様、倉田照子様、倉田富子様　最近の御近況おしらせ下さいませ。

垣村よし子様　お子様をお相手に毎日を御幸福にお暮しでいらつしやいます。

笠井　さち様　いつのまにかお二人のお母様になられました由を聞き驚きました。さぞかし御地はお暑い事と存じます。

川上　政子様　地方女子教育に御盡しのやうですがます〳〵お務めのやう祈ります。

木曾タツ子様　向島東校へ御轉勤遊ばされました由、お寸暇の節お動靜おもらし下さいませ。

黒瀬千枝子様、小林文子様　お兩親のお膝下にいらつしやいます。

古島千代子様　お兩親のお膝下にお暮しでいらつしやいます毎時も命のためには一方ならぬお世話様になりましてほんとに感謝してゐます。

小林一惠様、小林富子様、作田花子様、澤田智惠様、新谷ツヤ様、松小民様、松本須惠子様、內海文子様

少しも御動靜を耳にいたしませんが御機嫌よくお暮していらつしやいますか、おひまの時にはお便りお聞かせ下さいませ

大村はま江様　三人のお母様として日々をおいそがしくお暮しでいらつしやいます。

鄕田やす子様　向島で三人のお子様達のよきお母様として御平和にお暮しでございます。

伊藤さかえ様　御結婚後朝鮮でお暮しの由少しは朝鮮の珍しいお話お聞かせ下さいませ。

高尾幸子様、佐藤むつ代様
お子様のお話でもおきかせ下さいませ。

岩崎靜子様、園田好美様
朝鮮にお住ひでいらつしやいます。

西原喜代子様　お子様も隨分御成人の事と思ひますがちと最近の御動靜おもらし下さいませ。

原文江様、佐藤よし子様
お二人の可愛いらしいお嬢さんのお母様として毎日お暮していらつしやいます。

田頭テル様、高橋リツ子様、田中遠久子様
如何お過していらつしやいますか。

關　秀子様　雪便りでもお知らせ下さい。スキーもさぞかしお上手だらうと存じます。

山本とみ子様　とてもよきお母様振りを拜見いたします。

村上　貞子様。澤田清子様
お二人様とも三原にお住いでいらつしやいまして澤田様のお嬢さまは一年生でございます。

永山富子様、檀上とし様
詳しいお便りおもらし下さいませ。

玉湊いさを様　お兩親のおそばで毎日お稽古ごとにおいそしみです。

岡崎　直子様　お二人のお母様として御幸福にお暮しです珍しい大連のお話承りたく存じます。

横見　秀代様　西御所にお住ひとか聞きましたけどまだ一度もお姿を拜見しません。

野田ふみ子様、橋本光枝様、林みえ様、林幸江様、東須磨子様
平尾恒子様、平井孝子様、廣田シナ様、藤田貞代様、藤井群子様、松本貞子様、松井はま様、馬淵かす子様
少しも御様子が分りませんが如何お暮しですか。おひまの時にはお便り下さいませ。

末永喜久枝様　お二人のお子様のお母様として毎日おいそがしくお暮しの由承りました。

大和　光子様　因島で一人のお子様をお相手にお幸福にお過していらつしやいます。

原　清子様　平和な島で毎日家事においそしみの由おひまの時には母校へお出で下さい。

原田とし子様　相變らずお元氣に局へお勤めです。
平岡　行子様　お子様ゝなくいつまでもお若く美しい奥様でいらつしやいます。
平櫛きく代様、堀田正子様
お子様をお相手にお幸福にお暮しでいらつしやいます。
平櫛　壽代様　お稽古ごとにおいそしみのお姿を時々拜見いたします。
佐分利あい子様　去年の夏以來御主人滿洲御勤務により御實家にてお過しでいらつしやいます。
佐藤　清子様　六月御渡台遊ばされました。城崎(笠井)さんと御近所のやうに思はれますがお會ひになりましたでせうか
稻垣　仲子様　如何お過しでいらつしやいますか、おひまの時にはちとお便りおまちしてゐます。
諏訪つる代様　奉天の珍しいお話おきかせ下さい。
林ゆき様、宮原上枝様、森芳江様、森田都子様、山手しげる様
山根貞代様、近藤ゆま江様、弓塲まつえ様、松尾芳子様
御近況おしらせ下さいませ。
仲田久利惠様　お二人のとても可愛いゝお子様のお母様として日々幸福にお暮しでいらつしやいます。
村上つる代様、村上政代様
日々家事においそしみの由。
中本　初枝様　近いうち御出産の由聞きましたが如何でございますか。
森　きみ子様　向島にお住みとか承りました、時々おすがた拜見いたします。
森田　綾子様　お二人のお子様のお母様として毎日御幸福にお過しでございます。
井上　とき様　御結婚後お一人のお子様のお母様であり又土生小學校のよき先生でいらつしやいます。
今川　治子様　かはいらしいお嬢さんと毎日御幸福にお暮しです。
大森　小波様　お一人のお母様であり又高湯學校のよき先生として毎日お勤めでいらつしやいます。
重田すみ枝様　毎日お店のお手傳ひにお元氣にお暮しでいらつしやいます。
森下二三子様　お二人のお母様としで營口に平和な家庭をおもちです。
木曾みえ子様　お子様も大きくなられましたので時々會のお手傳ひ下さいます。
司下　政代様　大阪で坊ちやんをお相手に御幸福にお過しでいらつしやいます。
四辻智惠子様　大阪にてタイピストをしてゐられますとかも
れ承りました。
木村香美枝様　坊ちやんをお相手に母日御幸福にお過しでい

らつしやいます。

吉本ゆきえ様　最近御結婚遊ばされ東京へお住いですとか御住所おついでの節お聞かせ下さいませ。

恩田　つや様　お子様がないので御幸福な御家庭にも張合がないと言つていらつしやいます。でも愛犬が家族の一員としし威張つてゐるとか先日大阪驛にて宗初枝様のとてもよきマダム振を拜見せられたとのこと。

第十七回卒業生

淺井　角江様　一昨年かりそめの病の爲自宅に臥され只管御全快を蔭乍らお祈り致してをりましたが。御不幸にも御家族皆様の御手厚い御看護も空しく遂に不歸の人となられました

井口　理子様　京都同志社英文科御卒業後更に研究科に進まれ御勉學でございましたが只今は御自宅にて閑雅な御生活をしていらつしやいます。

池田　保子様　尾道郵便局へ御勤務でいらつしやいましたが只今はお止めになりまして松山市外の金光教會内に居られ時折御歸尾なさいます。久しい間の御親友であつた三好春代様を失はれ信仰の道にお入りとは云へどんなにか御愁歎の事と存じ上ます。

石岡　房子様　大阪市に御在住との御様子を承りました。

伊藤由貴子様　教職を退かれまして後はお靜かに御自宅にて讀書遊ばされつゝ御過しでいらつしやいます。

二宮　すみ様　東京にて御元氣な坊ちやま嬢ちやまを中心にお母様として健實な御生活を遊していらつしやいます。

井上鈴子様(井上)　お健かに御過しでいらつしやいまして時折お美しいお姿を拜見致します。

井上　文子様　お家で家事の御手傳ひにいそしんでいらつしやいます。

井上　正枝様　東京にて縣人會等にも出席され御學問に御熱心でございましたが其後御消息も打絶えてどうしていらつしやるかしらと御案じ申して居りました處、昨年松永街上にて偶然御目もじする事が出來、先を急ぐ用事もございましたのでほんの十分間ばかりの立話のみにて他日の訪問を約してお別れ致しました。大變優美な若奥様におなり遊され松永町にて新家庭をお築きでいらつしやいます。幾久しい御幸福をお祈りさせて頂きます。

今岡　睦子様　長江町の御自宅にて家の御手傳ひも甲斐〳〵しくお店のお忙しい時には眞白いエプロンをおかけになつて自ら店頭でお働きになつていらつしやいます。

大畑　綾子様(池尻)　種々のお稽古事に尾道へ御元氣に通つていらつしやいましたが舊臘下旬御目出度お緣談整はせられ航海日數四十五日間も費す南米ペルー國リマ市へ横濱出帆の汽船にて單身渡米遊ばされました。

秘露國の風土の御様子を承りますと常夏の國にて邦人は現在二萬數千人の移住者があり物資は頗る豊富でその首都里万市は世界の樂國のやうな觀があるとの事でございます。遙か彼方に在はす綾子様の御健康と御幸福を祈り上げます。

近藤　清子様(今北)　本町でお可愛盛りの御子様をおつれ遊ばした清子様に御目にかゝりました。御壯健でいらつしやいます。

惠谷歲子様(惠谷)　御主人様は奈良師範學校に御奉職遊していらつしやいますが、去る四月から東京にて約半ケ年の御豫定で御仕事の御研究なさいます御都合上歲子様もお坊ちやまお一人お連れ遊ばして東京にお住ひでございます。が十月には又奈良へお歸りになられます。御結婚後も御寸暇を割かれてはお茶お花のお稽古に物寂しい古都にて御趣味の御生活をしていらつしやいます。

木曾　久代様(小川)　御子様お一人いらつしやいましてお賑やかにお暮しでございます。

岡唉　すゑ様　東京へお輿入れ遊ばされました由洩れ承りました。

奥本ハルヱ様　三四年前より御不快の趣と承りお優しいハルヱ様の一時も速かに御全快遊ばされますやう親しき方々は固より幹事一同もそれのみを念じ上げて居りました處、至誠天に通じてか全く御全快遊ばしました由にて皆々お喜び致して居りましたが昨今又々臥していらつしやいます御様子をお聞き致しました。何卒一日も早くあの昔日の御元氣にお返り遊ばされ御家族皆々様のお喜びなさいます日を樂しみにお待ち申して居ります。

秋田小都乃様(大山)　御結婚後東京にて新家庭をお持ちでございましたが三ケ月余にして福岡市に御主人様御轉勤なさいまして只今は九州にてお坊ちやまお一人お惠まれ遊され御幸福な上にもなほ御幸福な明暮を送つていらつしやいます。尙御主人様は大倉土木に御勤務遊ばしていらつしやいます。

奥山千代子様　御兩親様の限りない御寵愛を受けられ大變お健かにお過しでいらつしやいます。最近は洋裁のお稽古にお通ひでございます。

小野　君子様　御結婚遊して大阪にて御圓滿な御家庭をお持ちでございます。

山下　愛花様　お日柄よくお嫁入りなさいまして市内常稱寺上に靜かな中に御幸福な新家庭をお築きでございます。

神原　ミネ様　東京にて華かにお過しとのお噂を耳にするのみで其後如何お暮らしでいらつしやいますか。

加藤清子様(加藤)　長江町の御自宅へ御養子をお迎へ遊ばされお母様そつくりの色白の可愛らしいお嬢様を昨年お擧げなさいまして一家團欒とお睦じくお暮らしでいらつしやいます

西原幹子様(川口)　お人形様のやうなお美しいお坊ちやま三

人のお母様におなり遊して毎日御子様の御成育をお樂しみに本町の西原家より別居なさいまして西國寺下にて御幸福に御暮らしでいらつしやいます。

梅田松江様(岸部)　昨年一月御結婚遊ばされ御幸福に御暮しでゐらつしやいます。何彼と御多忙の御事と存じますのに早速御手紙を戴きまして大變嬉しく存じました。昨年一月御結婚なさいまして大阪市東淀川にお住ひでいらつしやいます。

木村　義子様　廣島の御婚家先より御出産の爲御實家へお歸りでございましたが今夏初の坊ちやまを御安産なされ御二方共大變御元氣でいらつしやいます。

三宅友子様(國安)　同じ長江町に住ひ乍らも絶えてお目もじも得致しませんが御壯健の由承りました。

友野富美子様(桑田)　御明細な御消息を頂きましたので消息欄の方へ記載させて頂きました。幹事一同大變嬉しく感謝致して居ります。

小林　章枝様　尾道丸尾運送店を御結婚の爲皆様に愛惜され乍らお退き遊ばされ大阪市へ御輿入れなさいました。

小松　於房様　尾道市立明徳商業學校へ御勤務遊ばされ天性の明朗な御氣質は生徒間に非常な人氣を呼び御愉快に日々をお勤めでいらつしやいましたが昨秋御緣談整ひ全生徒より祝福を一ぱい受け乍ら遠く滿洲へ嫁がれました。去る八月十三日には尾道の御里方にて御安産遊ばされ間もなく滿洲へ御歸へりの事と存じます。

坂本タマ様　縣立上下高女に御奉職遊ばされ御健在に渡らせられます。本年四月より母校田邊先生が上下高等女學校長として御赴任なさいましてタマ様は恩師の御榮轉を非常にお喜びなされ毎日のお勤めも晴やかになほ一層の御奮闘をなすつていらつしやると承りました。

大谷美智子様(笹井)　御在尾中は本會幹事として殊に會報發行に就きましては種々御盡力下さいましたが一昨年御結婚遊ばされ神戸市にてお坊ちやまを中心にお樂しい毎日を送つていらつしやいます。

金谷隆子様(志間)　大阪市にて新家庭をお持ちでいらつしやいます。

金子キミヨ様　御幸福な平和な御生活をしていらつしやいます。

島居峯子様(島居)　天寧寺下にてお嬢ちやまの御發育を唯一のお樂しみに御一家睦じくお暮らしでいらつしやいます。

清水　春江様　御一家長神社前より長江町六丁目の閑靜な山の手に御轉居なされ秋氣高き此頃お暇の折々にはお家の前の畑に出られて土に親まれ大變御元氣でいらつしやいます。

曾根高初子様(須澤)　お便り有難う存じました。御結婚はや五歳を白鷺城下にて四才二才のお坊ちやまのお優しいお母様としてお忙しい中にも意義ある生活をしていらつしやいます

土居美津子様(高田)　大坂市にてお嬢様を御誕生なさいまして何御不自由なく幸な日々をお送りでいらつしやいます。先年二級下のお妹様をお失ひ遊ばされ非常にお力落しの御様子でございました。

安保花代様(高校)　大阪市にてお二人の四才、二才のお坊ちやまをお相手に樂しい毎日を送つていらつしやいます。

竹中登志子様　母校卒業後未だ一度も御目にもかゝらず御近況も洩れ承りませず如何お暮らしかと御案じ致して居りましたら親しき人へのお便りにて神戸市郵便局に御勤務遊され益々御手腕も認められていらつしやいます由。蔭乍ら御成功をお祈り致して居ります。

谷森　春子様　現世の総ての物事は果敢ないものと青春の身を佛門に歸依され東京にて時には托鉢に煩惱を沈められ法悦三昧の御信心に浸つていらつゝやいます。

中山妙子様(檀上)　昨年五月鞆町に出身の中山金太郎様と芽出度御結婚遊ばされ唯今御主人様の任地京城には幸福な新家庭を御持ちになつていらしやいます。

玉上八重子様　御子様を御相手に大阪にて御健在の由。

佐藤　恒子様　御結婚後間もなくお生れになりました坊ちやまもはや五才の年を重ねられ頗る御元氣に御發育遊されごんなにかお樂しみの事と存じます。同級の舊姓藤井様も同じく基隆市に御在住遊ばされますのでお互ひに舊交を溫めていらつしやいます。

冨田愛子様(冨田)　東京より神戸に一昨年御轉住遊しお二人のお坊ちやまもそれ〳〵御活潑に御成育なさいまして御幸福に滿ちた御生活をしていらつしやいます。

永井マスエ様　三人の御子様のお世話に御余念なくお忙しい日をお暮らしでいらつしやいます。

永井　歳枝様　向島西村女學校へ御奉職と承り時折尾道へいらつしやいます。

服部千代子様　お里へお歸りの時御目にかゝりましたが御主人様が大阪より滿洲へ御轉住なさいましたのでこれから渡滿する所だとのお話でございました。

花戸　壽枝様　英邦文タイピストとしてその御勤務先が陸軍省關係方面の事とて滿洲事變以來多忙を極めて居られ終日目まぐるしい程の忙しさに心身共に緊張して毎日とても愉快だと大氣焰でございましたが一昨年春父君御他界なさいましてより俄かにお氣落ちの爲か病床に臥されるやうになられました。はる〳〵祖母君様御看護の爲御上京なさいまして老の身も厭はれず御介抱なさいましたが病日毎に重く望み多き半生を殘されたまゝ遂に同年御永眠遊ばされました。神のお召しにとても安らかな御臨終でございました由。やはり常日頃御信仰のお厚い方は違ふものだと我身が恥かしくなりました。

松下治譽様(濱田)　瀨戸田より大阪に移られ御二人の御子様

がいらつしやいます。

花谷　君子様　昨今御氣分御勝れにならず御里方にて御靜養遊していらつしやいます。御全癒の上昔日の朗かな君子様に御返りの日を待ちわびてをります。

原田　文子様　友の會尾道支部の幹事として洋裁に御料理に手藝にと行く處として可ならざるなき万能振りを發揮され種々の會合によつて生活改善に御熱心でございましたところ、本年九月中旬、久しい間の御婚約も、晴れて御結婚式を擧げさせられ御同道にて御任地たる新京へ新生の第一歩を踏まれました。

塩見シズヱ様(平樂)　牡丹の花の如く艶かであつたシズヱ様も新婚圓らかに大阪東淀川にお住ひでございます。御主人様は先日迄病院御勤務でいらつしやいましたが、此程御開業なさいまして日毎に御繁昌の趣で、シズヱ様も大變御多忙な日を送つていらつしやいます。

御園　光子様(平田)　御園家を御相續遊ばされる爲に御改姓になりました。健康に惠まれ毎日平和な生活に感謝しつゝ家事においそしみの御様子。

宮田千津子様(平谷)　阿彌陀寺の靜かなお住ひにてお二人のお子様の御成長を御樂しみに平和にお暮らしでいらつしやいます。

福井　百子様　向島立花青年學校にて教鞭をお執りとの事ですが大變お元氣でいらつしやいます。

後藤信枝様(福田)　大阪城附近にて御結婚生活も御幸福にお過しでいらつしやいましたが、去年三才にお成りの可愛らしい新子ちやまを亡くなされ只今は二才のお坊ちやまを御相手に家手に育事にお忙しく御過しでいらつしやいます。

吉原　芳子様(藤井)　お嬢様お一人いらつしやいましていつもお美しい御姿を店頭に現はして御商賣に御熱心でいらつしやいます。芳子様がいらつしやいますので御化粧品もよく賣れますとか益々御健在を祈ります。

柏原千惠子様(藤井)　基隆市にて御圓滿に御暮らしでいらつしやいます。佐藤様とは遠く故里を離れての同じ街にお住ひの事とて大變仲よく御交際をしていらつしやいます。

藤川　綾子様　市外若宮町へ御移轉なさいまして御壯健にて御送日の由承りました。

杉野愛子様(藤野)　一昨年十二月御結婚なさいまして滿洲國鞍山へ新家庭をお持ちでございます。

松本俊子様(藤本)　大阪市御在住にてお二人のお嬢様もなか〳〵お元氣で毎日お忙しくお暮らしでいらつしやいます。

六角正子様(堀岡)　早大御出身の御主人様の溢るゝばかりの御理解にこよない程の御幸福を感謝遊ばされつゝ宇部市にて御消光遊していらつしやいます。

三尾　友江様　向島西村校へ御奉職遊ばされ洋裝も輕快に大

變お元氣にて御勤務でございましたが今春病魔に襲はせられ日頃の御丈夫さに似合はず忽焉として逝かれました由にて生前のあの御強健振りに度々接してゐましたので、本當に驚き今更乍ら人体の儚なきものと痛感させられました。

松本　清子様　御上阪なすつてお兄上様のお家へ御逗留でいらつしやいます。

三島　文子様　尾道厚生病院へ御勤務遊ばされ新裝成つた同病院で御多忙の日を過していらつしやいます。

島崎　綾子様　あらゆる女藝に御堪能でございました綾子様も島崎家にお輿入れ遊ばされ、お嬢様御一人可愛らしく御成育なさいまして御幸福にお暮らしでございます。

筒井　春代様(三好)　兵庫縣より佐賀縣西松浦郡へ御轉居遊ばされ其後もお健かなる事とのみ存じてをりましたのに、お父上様のお手紙を拜見致しまして、三才にお成りのお嬢様御一人殘されまして本年二月下旬未だ春秋に富まれる身を後に御心を殘され乍ら御永眠遊ばされました由。御主人様御父上様の御悲歎をお察し申上げまして亡き春代様の御冥福をお祈り致します。

毛頭　愛子様　お目出度く大阪へお輿入れなさいました。

安江りり子様　御主人様が尾道住友銀行支店に御勤務遊ばされりり子様も幾歳振りかに尾道の土を踏まれ長江町に御圍らかな新婚生活をしていらつしやいましたが、只今は岡山市に御轉住遊ばされ又々當地を去られました。

近藤絹代様(八塚)　佐世保市にて御健在でいらつしやいます御幸福と、御自重を切に〳〵御祈り致します。

山口　徹子様　土堂町に御嫁入り遊ばされ御立派な奥様にお成りでございます。

中郷八重子様(山根)　本年三月吉日華燭の典を擧げられ金澤市にて御幸福な生活をしていらつしやいます。去る八月お里歸りなさいましたがとてもおきれいな奥様になり遊ばされた由でございます。

吉田　數子様　台灣に御住ひでございます。

山根　靜江様　お二人の御子様のお母様でいらつしやいます御幸な日々をお過しでございます。

吉本　花子様　福山備南銀行支店長の御子息の若奥様として惠まれ遊ばした日々を送つていらつしやいます。

吉原　春子様　益々御壯健の御事と存じてをりましたのに悲しくもお妹様より御死去遊ばされましたとの御通知がございまして同級の方の度重ねての御悲報に胸の塞る想に滿されました。謹んで御冥福を祈り上げます。(十一年九月現在)

後記

御多忙中を早速御返事下さいました方々に厚く御禮申上げます。

同級皆々様御の健在を切にお祈り致し不幸中途にて御瞑目

遊ばされました御方の御冥福を祈り上げます。調査不充分の爲皆様の御消息に誤報があるやも判りませず万一ございましたら何卒御寛容下さいませ。（幹事）

第十八回卒業生

横山房子様（青山）　只今西御所にお住ひでございます。お一人の御子様の良き御母様でございます。

阿垣　綾子様　此の春御出産遊ばしまして御幸福にお過しでございます。

赤壁俊子様（阿蘇波）　昨年五月御結婚遊ばし只今では大阪に御住居でございます。とても御家庭圓満と承つて居ります、今夏は少しの間尾道にいらしたさうですが近々に居ながらお會ひ致す事も出來なくて殘念でございました。

粟根美須子様　醫專を御卒業遊ばし此の春より當地で醫院を開業遊ばしました。神經科が御得意とか承つてをります。

石井トミ様　御結婚遊ばして只今東京においでになりますとか。御暇の時には御近況御洩し下さいませ。

青山冨美子様、赤木可喜様、石川菊代様

皆様御近況御洩し下さいませ。

森田久子様（今井）　何時ぞやこちらへ御歸りの時お目にかゝりましたが、本當に御立派な奥様におなりでした。お嬢様中心に御幸福な日を御過しでございます。朝鮮事情に關する本を澤山に御送り下さいまして誠に有難うございました。厚く御禮申し上げます。

今川　房子様　沼隈郡神村の方に御嫁ぎとか、お便りいたゞかして下さいませ。

頓行久子様（岩井）　一時御病氣で尾道で御養生遊ばしていらつしやいましたが御全快遊ばし其の上お子様迄御出來になり本當に御目出度う存じます。

圓福寺睦子様　御主人様が岡山の醫大に御研究中で睦子様もそちらにお住居でございます。ちつとお便りを戴きたう存じます。

田中より子様（枝中）　お二人のお子様方の御やさしいお母様として御幸福にお暮しです。御暇の節はお便り戴きたうございます。

今井芳榮様、岡本邦子様、大田垣秀子様

いかゞ遊ばしていらつしやいますか。御様子お知らせ下さいませ。

田坂綾女様（小田）　八月にはる〳〵遠き加奈陀に御主人様と御一緒に鹿島立遊ばしました。御自愛の程祈り上げます。

落合キヨエ様　吳の方へ御嫁ぎになりましたとか、御妹様より承りました。御様子御知らせ下さいませ。

宮地敏子様（大塚）　只今御主人様が岡山醫大に御研究中でございますので自然圓福寺様とよくお逢ひになるとかおつしや

つてゐました。惠まれた月日をお過しでいらつしやいます。御多幸の程お祈り致します。

大石　里子様　御兩親の御許にてお變りない朗らかな毎日をお過しでございます。

安保春枝様(折戸)　坊ちやまが大變御元氣で春枝様どんなにかお嬉しい事と存じます。本當に良いママ様奥様でいらつしやいます。

松田　芳子様(梶田)　先日御親切なお便りを戴きました。御結婚後大阪にも神戸にも近い郊外でお二人きりの惠れた御生活をなさつていらつしやいます。在學時代から御親友の伊度光枝様(藤井)もお近々にお住居とかで以前と同様にお親しくしていらつしやるさうです。同窓の皆様へもおよろしくとのお傳へでした、何でも今年末位にはお目出度い様にも伺つて居りますが何卒御自愛の程お願ひ申し上げます。

山内　靜子様(片山)　近頃とんと御消息に接しませんがいかゞ遊ばしていらつしやいますか。

柿本ヒデ子様、兼久安子様、川原フジ子様

如何お過しでございますか。御近況お知らせ下さいませ。

池田ハツエ様(鵜山)　只今お二人のお子様の良いママ様です澤山のお人を使つて手廣く洋朗商をなさつていらつしやいます。台灣人もやとつていらつしやるとか。台灣の珍しいお話を實家のお母様よりお伺ひします。

木古　初子様　お元氣でお店のお手傳ひ等なさつていらつしやいます。

熊野　道子様　一時お體がお勝れにならない様に承つていましたが只今はすつと御全快で何よりとお喜び申上げます。力强い信仰の道に入つていらつしやいます。

福原のぶ様(兒玉)　御主人様が山口の赤十字病院へ御勤務遊ばしていらつしやいます。御主人の御專門でお孃様には理想的な御養育方法をなさりお見事な御發育と承りました。先日葉參にお歸りでございましたが、お背お高いのぶ様には御洋裝が本當によくお似合ひでございます。

河內山春江様(岸邊)　小土井靜江様、小松壽美様、小森道子様お便りがございませんが如何お過しですか。

兒玉　正子様　廣島の方へお嫁ぎと風の便りに聞きましたが御近況をお洩し下さいませ。

兒玉　三子様　お元氣で家事にいそしんでいらつしやいます時々町でお目にかゝり懷しいお話を致します。

入玉壽枝様(小山)　おやさしいお母様として女中さん相手に平和な御生活をなさつていらつしやいます。二人のお子様は御丈夫にお育ちで上のお坊ちやまは早四つにおなりです。お子供様を中心に御一家の團欒、御幸福そのものです。いつも乍ら會の爲めに色々御盡し下さいます。

前田チエ子様(榊原)　釜山へお住居でございます。お便り戴

かして下さいませ。

愚谷喜美子様(作田)　今年三才になる誠が一人居ります。口も一通り言へる様になりましたが、又いたづら盛りにもなりまして坊や一人で家中を賑はしてゐます。毎日女中と誠のお守りをして有難い程幸福な日を迎へてゐますが又一面考へれば平凡過ぎる様でもあります。とのお便りを戴きました。この上とも御多幸の程お祈り申上げます。

矢野房枝様(佐藤)　益々御健康でお二人のお子供様の御養育に御熱心でございます。

佐藤靜枝様、澤田梅子様、島居千代子様

お暇の節は御消息をお知らせ下さいませ。

岩井サカエ様(島原)　先日上阪の節是非ともお目にかゝりたく夜お尋ねいたしました嬢ちやまと坊ちやまとお二人のお母様です。いろ〳〵となつかしい思出に嬉しい時を過しました

新庄アサヨ様、砂田秀子様、高尾政江様

ちつとも御様子がわかりませんので殘念に思つて居ります。

松原　正子様　お元氣でお店のお手傳ひをなさつていらつしやいます。お暇の折はお便り下さいませ。

矢田　靜子様(松本)　福山にお住居でございます。お二人のお嬢ちやまのお母様でいらつしやいます。大變お元氣でお店のお仕事や育兒にお忙しい日々を過していらつしやいます。

妹尾茂登子様　學校の方は最早おやめになり只今は松山の方へお出でとか承りました。

八木美代子様(田尾)　御主人様が只今廣島文理大に御勉學中で美代子様は尾道へ歸つていらつしやいます。お嬢様と御一緒の御姿をよく御見受け致します。

高崎　武子様　九州の方へ御轉居なさいましたとか。御二人の御子様のお母様でいらつしやいます。

中田文子様(高瀬)　御結婚後神戸に御住居でございます。御一人の御子様の良き御母様でございます。

森井豊子様(高橋)　一人の坊ちやまの御養育やら御忙しい御店の御手傳やら有意義な日々を御過しでいらつしやいます。

村上喜久榮様(田口)　御嬢ちやまが御可愛らしく御成長で喜久榮様どんなにか嬉しい事と存じます。

高田英子様、高橋久子様、田澤操様

其の後いかゞ遊ばしていらつしやいますか。お便りいたゞければ嬉しく存じます。

武田　房子様　お美しいお姿を時々お見受け致します。

高橋　芳枝様　只今呉の方へいらつしやいます。

豊田千代子様(檀上)　坊ちやまも嬢ちやまも御元氣で御成長の由、本當にお喜び申し上げます。開けゆく滿洲國のお便りいたゞければ此の上なく喜びに存じます。

土屋　明子様　栗原小學校にお勤めでございます。とても御熱心な良い先生でございます。

松本文子様(曜谷)　濱寺の方へお住居でいらつしやいます。
　此の夏坊ちやまを御出産遊ばしました。
富安　俊子様　福山へ藥局をお營みになつてゐるとか承りました。お元氣でいらつしやいませうか。どうぞ御様子をお知らせ下さいませ。
友井　藤子様　木ノ江町の學校にお勉めでございます。とてもお優しい先生でございます。
玉木光子様、綱宮淳子様、豊田みきゑ様
　御近況お洩し下さいませ。
原貞惠様(永井)　東京に今年の夏頃からお住居との事でございますがお元氣でいらつしやいますか。
中政江様、永井三千代様、長井壽子様、中莖文子様
　其の後打絶えてお消息に接しませんがいかゞお過しでございませうか。
則信よしの様　時々お目にかゝります。御元氣でございます
小谷芳枝様(橋本)　伊豫新居濱にお嫁ぎでございます。毎日御幸福に御元氣で家事においそしみでございます。
花岡　菊枝様　久保校に教鞭を取つていらつしやいます。
　時々お目にかゝりますが大變お優しいゝ先生と評判でございます。
平木靜子様、廣島安子様、廣角すが子様
　お元氣でございますか、お便りいたゞかせて下さいませ。
廣野シゲ子様　市内土堂小學校にお勤めでございます。お元氣なお姿をお見かけ致します。
平尾　滿子様　大變御元氣で、多趣味な充實した毎日をお過しでいらつしやいます。會の爲大變御盡し下さいます。
吹擧キク様、仁井春子様、福本ヱツ子様
　お暇の節には御近況お洩し下さいませ。
福田　秀子様　東京で御元氣でお過しでございます。
伊藤光枝様(藤井)　松田様のお近くにお住居で大變御元氣でいらつしやいます。
藤田　清子様　大阪にお住居でございます。お元氣の事と存じます。
藤田　幸子様　時折お目もじ致しますものの、ゆつくりお話し致す機會もございません。お元氣で多趣味な日々をお過していらつしやいます。
土生武子様(藤野)　東京にお住居でいらつしやいます。二人のお子様の良き母様として御幸福な日々をお過していらつしやいます。
藤間浪子様、藤原政代様
　お元氣なお姿を時々お見かけ致します。
藤原　富代様　久しく病んで居りましたが大分快くなりましてそろ〳〵家事のお手傳ひして居ります病氣位と思ひますがなか〳〵征服出來ないで弱つてゐます皆様の御自愛の程祈り

ます。とのお便りがございました御健康の程切にお祈り致します。

藤原　君枝様　在學時代クラスの事を一手にお引きうけてお世話下さいました藤原様には御卒業後も尚會の爲にお忙しい中を大變お骨折り戴いて居ります。あの明晰な御頭腦によつて家事其の他何事に於きましてもテキパキと美事に處理なさつていらつしやいます。

藤本　初代様　豊田郡久友村にお嫁ぎと承りました。此の間はお元氣なお姿をお見かけ致しました。

古谷　歌子様　其の後お元氣でいらつしやいますか。御近況を伺ひたう存じます。

堀田　道子様　お姉様の藥局をお元氣でお手傳ひをなさつていらつしやいます。

槇　ミサヲ様　御幸福にお過しでございます。よくお目にかゝつてはお話し致します。

松井美枝子様、松谷文江様、松山富子様　御近況をお知らせ下さいませ。

三上　道子様　神戸にお嫁ぎになりました事は伺ひましたが其の後の御幸福なお便りを戴きたう存じます。

門田朝子様(水戸)　お二人のお子様のよきお母様でいらつしやいます。お暇の折は御様子お聞かせ下さいませ。

三宅道子様(宮地)　倉敷へお嫁ぎと承りました。お元氣の事と存じますがお便り戴きたう存じます。

村上壽賀子様　大變お元氣でございます。よくお會ひしては學生時代にかへり面白く話しあひます。

村上千代子様、村崎富子様、村尾幹子様　ちつとも御様子がわかりませんが皆様如何お過しでございますか。

丸山泰子様(村上)　只今吳にお住居でございます。先日尾道へお歸りの時お目にかゝりましたがお子様大變お元氣でございました。

村上みつ枝様　お元氣なお美しいお姿をお見かけ致します。

森　稻代様　何時お會ひ致しましてもおきれいでいらつしやいます。

廣幸篤子様(八木)　おしとやかな奥様でいらつしやる事と存じます。お子様もさぞかしお可愛ゆくおなりの事でございませう。お暇の節はお便り下さいませ。

矢野　初音様　今治の學校にお勤めでございます。

山形智惠子様　大變お元氣で山南の學校にお勤めでございます。

吉岡智惠子様　卒業しましたきり一度もお目にかゝらずどうぞ遊ばしてゐらつしやるかと思つてゐましたら、はからずも或人より吳へお嫁ぎ而も同業と伺ひましてほんとうにお懐しう存じました。時折御様子お洩し下さいませ。

山根アサ子様、二宮幾久子様(吉村)、米倉幸枝様
御様子がわかりませんがお元氣でいらつしやいますか。時々お便りを戴かして下さいませ。

吉田　薫様　お子様の御養育やらお店の帳簿やら他人數の御家族の家政やら仲々御多忙な日をお過しでございます。河野和子様(渡里)　福山にお嫁ぎでございます。お子様お一人と承りました。先日御歸尾の節お目にかゝり本當にお懐しう存じました。

楠睦子様、藤井滿子様、增川八千代様
御逝去遊ばしました。御冥福をお祈り致します。

第十九回卒業生

吉原尚枝様(安保)　太平洋の彼方に御住ひと聞く尚枝様の消息は全く不明で誠に殘念に存じます。誰方か御知合の御方は一寸御一報を御願ひ致します。

安保　博子様　少し御消息をお漏し下さいませ。

石井正子様(綾目)　承れば玉の様な男子を御出産の由、揃つて御健在の由とて何よりと存じます。

大崎節子様(池田)　坊ちやまをお擧げ遊ばした由、お里の御兩親も嘸かしお喜びの御ことで御座いませう。

保田とよ子様　御長男をお擧げ遊ばした由。定めしよき母としてつゝましく御暮しで御座いませう。

赤毛シナ様(榮花)　嫁がれて神戸の方に暫くゆかれて居ましたが、此の程當地へ歸られ御里の近くで砂糖商を營んでいらつしやいます。

岡　正子様　坊ちやまが御出來との事で、それに皆様こぞつて御健在の由、何よりと御喜び申上げます。

岡野　百惠様　何時か御弟様と本通りを通つてをられるところを見かけ御言葉交しました。在學中と少しも違はず御性格の明朗さをお美しく存じます。

藤田君枝様(稻田)　以前の通り矢張り大阪にて御健在の由承りました。

井上　國子様　御住居は何處やら不明で御座ますが御結婚なさいましたとの事。

池田キヨ子様　御叮嚀に御消息御知らせ下さいまして有難う御座いました。多年の御努力空しからず御立派に產婆の御資格を得られました事を心から御慶び申しあげます。

高畦正子様(井澤)　燈台下暗しとはよく申したものでつい御近所に御輿入れになつたのを少しも存じませんでした。その後承れば東京へ御住居になつてゐるよし。

藤田　節子様　府中町へ嫁いでゆかれ、むつまじい御生活の由。

戸田　節女様　會社にお勤めの御主人と共に靜かな近郊でいとむつまじくお住居ひの由。御近況をお知せ下さいませ。

竹國逸子様(角田)　御結婚遊ばして御上京なさつた由。御近況をお知せ下さいませ。

加藤多喜子様　外交官の奥様として又御二人の御母様として海外に活躍せられてゐるとか承りました。

奥田美智惠様　御在學中から大變御眞面目な奥田様は、以前にもまして、さぞかし女らしいつゝましやかな御生活に緊張されていらつしやる事と存じます。

横尾スミエ様　先日は御親切に御返事にそへて繪葉書を御送り下さいまして何とも御禮の申上げ様も御座いません。とても風趣にとんだ御地佐賀地方特有の方言なり風俗の繪葉書何時かの機會に級友の皆様に御見せしてスミエ様の意のあるところを披露致したいと存じます。

日和重子様(川口)　日和様も一昨年男子を擧げられ喜びに滿ちたいと平和な御生活に御浸りで御座います。

藏本賴子様(木原)　そのかみの木原様此の程御良緣に惠まれて遠く幾山河をへだてた大連の地に新生活を遊ばしていらつしやる由。御近況お知らせ下さいまし。

國眞　節子様　御妹様は時々街でお見受けいたしますが……節子様はいかゞ遊ばしていらつしやいますかしら。

栗野　靜江様　御自宅にて家事の傍ら御稽古事に餘念なき由承りました。

杭田秀美子様　多年當地の診療所に御勤務でしたが三原の人絹會社へ御轉任遊ばしました。この程保養をかたゝ〳〵實家で久方ぶりに御くつろぎで御座います。

倉田　房子様　デリケートな印象を感じる倉田さんの御休質は近頃頓に芳しからず、御氣の毒にもあたら青春を醫藥に樂しまれていらつしやるとか。一日も早く以前の様に御元氣におなり下るやう神かけお祈りいたします。

本田　久子様　先日は遙來の地より御叮重なる御返事とそして坊ちやまの御可愛い御寫眞がとても御母様によく似たつぶらかな瞳、心憎いまでに整つた鼻、あんちやん氣取のはつぴ姿利發さうな坊ちやまは未來の外交官として本田様の御期待にそむかれないことゝ信じます。

兒玉　峰子様　精常園！敬虔な世俗と分離した一ケ所。信仰と勞働とに身も心も委ねる彼岸の園、北海道鈴蘭香る湯の川の修道院の分身ではなかつたかと存じますが。その一角でつゝましく御多忙に日を過して居られるとの事酷暑の最中にもめげず、御歸鄕もならずひたすら心身の修養に御精進遊ばしていらつしやいます由承りました。

小林　良江様　卒業當時は御宅へよく御邪魔し樂しく遊ばせて頂いてゐましたが最近は御動靜すらわからず寂しく存じてゐます。少しお便り下さいませ。

佐伯　重子様　承りますれば御結婚遊ばして遠く友邦の帝都新京へ御渡滿の由にて誠に美やましい限りで御座います。

酒井伊未惠様　在學中は神戸仕込のモダンさを發揮せられてとても明朗な御方でした。一年同席して大變面白い御方だと今に印象づけられてゐます。噂に聞けば臨屋の御近所とかに御住ひの由、昔と同じく御多幸に御暮しで御座いませうか。

柿原壽万子様　一時よく私達の御手傳ひをして下さいました事を厚く御禮申上げます。時折本通にて御稽古に御通ひの姿を御見受け致します。つい先達毎日新聞の紙上にて夏の麗人の御一人としてうるわしいお姿に接しました。

荒井等子様(志間)　先日は御鄭重なる御返事を有難う存じました。大軌沿線の片江町にて美しい生駒山や信美山を一望にしつゝ樂しい御生活を遊ばしていらつしやる由。ます〳〵御多幸をお祈りいたします。

鈴木　良江様　今春御里に來てゐられました。其節お目にかゝりましたが、その後どう遊ばしていらつしやるかと存じてゐます。

千日、和子様　御結婚遊ばしたとか承つてゐますが、御近況お知せ下さいまし。

平　綾子様　卒業以來當地の郵便局にお勤めになつてゐます。

高橋かほる様　女高師も早や御卒業なさつた筈。女學校にお勤めかと存じます。少し御消息お漏し下さいまし。

水之上千代子様　吉原様の御近所、雜貨店へ嫁がれました。學校時代とはすつかり變つて商賣上手な奥様振りに驚きました。

田中　澄子様　御消息下さいまして誠に有難うございました。御父君と御弟様と御三人切りの淋しい御家庭との事誠に御氣の毒に存じます。澄子様の御身に幸多かれと御祈りいたしてゐます。

福井ミヨ子様　一人の男の御子様も早や五才位になられると思ひます。御美しい妹様と御商賣を營んで居られます。お店の御隆昌を祈つて止みません。

德光千代子様　自宅で御家事の傍らお店も手傳つて居られます。

富安喜美子様　その後御様子がさつぱり知れませんが……。いかがお過しで御座いますか。

中本　寅子様　御在阪中は度々御便りを有難うございました。承りますれば昨今御故里へ御歸りの由。お様子お漏し下さい。

西岡　千代様　矢張り御在京の御ことゝ存じますが……。御動靜お知せ下さいませ。

臨屋登美代様(野田)　今春御父君の三回忌の折にお歸り遊ばしましたが、お目にかゝれなかつたのは殘念で御座いました。

野間　光子様　以前山波の小學校へ御奉職なさつてゐましたが。只今は何處にお勤めなのでせうか。

野村　光様　御消息のわからないのを大變遺憾に思つてを

ります。

伯田澤子様　以前御主人の御勤務上東京御在住ときいてゐましたが、一度御見受けいたしました節、御玉人形にベビー服をと言つた様な可愛い御子様の御母様として在學中そのまゝな肉体美に奥様の御氣品が加り、誠に立派な奥様ぶりで御座いました。

橋本　蕗子様　噂によれば自由學園御卒業後市内のさる大呉服店の洋服裁斷の顧問をなすつてゐられるとか。御近況お知せ下さいまし。

濱田　時子様　いつも御元氣でお職に御精勵遊ばしていらつしやいます。お客様はいよ〳〵多く益々御繁昌の由お悦びに堪へません。「鋏と剃刀とさへあれば路頭には迷はない」と自信に滿ちた御言葉、大變力強く存じます。折角の御健闘をお祈りいたします。最後に幹事としての一方ならぬ御盡力を感謝いたします。

楠　一子様(原)　大阪にお住ひでこの春赤ちやんがお生れになり御養育に忙しい日を送つて居られます。

島野幸枝様(原)　マニラにお緣づきの幸ちやんも健康を害され一年程前より三成の方に家をもたれ、二人のお子様の御成育のかたはら洋裁の御研究に御熱心です、さすがあちら好みのスツキリした洋裝姿に驚かされます。然しお會ひする度に何時までも變らない冗談を云ひ合つてゐる私も、幸ちやんの惠まれた生活に聊か羨しく思つてゐます。

廣井　滿子様　大變お零に御堪能で此の頃では若きお師匠様として興味深き御生活をなさつて居られるとか承りました。

大野キクエ様(廣實)　御便下さいまして有難たう存じます。瀨戸田にお嫁ぎになり、つゝましく幸福な御生活の由、何よりの事と御悦び申上げます。

寺内正子様(福井)　以前から隨分御子様をほしがられて居りましたが如何ですか？時折御實家にお出での節にお姿のみ御見受けしてゐますが、少しは御立寄り下さいませ。

村上久美子様(廣川)　あのお美しい久美子様も御緣づきになられて以來御消息に接しませんが御近況お洩し下さいませ。

廣谷ウメヨ様　ウメヨ様は呉市に三月程以前御緣付きになり御不幸にも御近所の火災のためお家が全燒なさいましたさうで何んともお氣の毒に堪へません。只今は御實家の方に見えて居られます。

井手上末子様(藤原)　坊ちやまの御養育にお忙しい事と存じ乍らも、幼き日の友としての私は御消息を一番お待ちして居りましたのに。其の後如何おくらしで御座いますか。

三好　光枝様(藤原)　おたより有難たう存じました。しつかり者の光枝様は背の君のよき片腕となられて御活躍の由、せい〳〵御奮闘あらん事を。

木川ミヨ様(船岡)　御實家が近所なのを幸にお訪ねして御様

子承りました。御主人は銀行にお勤めの由。又此の度は御出産遊ばすさうでお目出度存じ上げます。何卒御休を御大事に

中村和子様(堀田)　いつぞや坊ちやんをお連れして御實家に來られて居りましたが、其の後の御様子を頂きませんが如何お過しで御座いますか。

松井　久子様　自分は幸福だと思つてゐる人が幾人ゐるでせう。大きな心をもつて人生行路を歩んで下さい。如何にもがいても宿命と云ふ流れにはさからふ事は出來ません、なる様にしかならない世の中だと達感すれば案外心が安らかです。世渡りには悲觀は禁物でございます。御自愛下さいませ。

八幡マサ様(水野)　長らく郵便局にお勤めだつたマサ様も東京に御緣付きになりました。新しい生活にスタートなさつて朗らかにやつていらつしやる事と推察致してゐます。

藪本久子様(右下)　お子様の御養育上氣候の悪いあちらではと御懸念から長らく御實家に居られましたが、坊ちやまも三才になられ、此の度、御主人の許にお歸りになりました。

靜間百代様(三村)　我が帝國の生命線をお守り下さる軍人の妻としての百代様は來月(八月)渡滿なさいます御豫定。非常時日本を背負はれる御主人様の爲め內助の功を立てられん事を切望致します。

檀上公子様(村上)　お嬢様育ちの貴女も近頃は隨分まめ〳〵しくお働きの由。それでこそ、大病院もやつてゆけるのでせう。時折は實家にみえる様子、なつかしさの余りお訪ねしやうと思ひますけれど、少し敷居高くてね……。あの學校時代の四人組、もう一度集つて喋つてみたいと何時も思ひますの

神原ミチヱ様(森本)　あの肉体美のミチヱ様も、よきママになられ忙しい日を御送りです。承りますと御主人が御病氣だつたさうできぞ御心配でしたでせう。あなたがおやせになつたらと心配していました。

香川豊子様(山本)　毎日ミシンのお稽古に尾道まで通はれてゐましたが此の度御結婚なさいまして生口村の方にお住ひです。近く御出産とか、御休を御大事に。

吉原春子様(吉原)　「毎日貧乏忙しさで母校の催物にも出席出來ない私ですけれど豊福先生の御他界や田邊先生の御見送り等に參りまして私達同窓生の姿の一人も見えないのを大變肩身狹く淋しく思ひます。同じこの土地に居りますと時折お尋ね下さいますお友達は兄妹のない者にとつては誠にうれしい極みです。この平和な故郷にあつて皆様の多幸ならん事を祈つてゐます。」との御言葉でした。どうぞ度々母校をお訪れ下さいまして、同窓會のため御力添へを下さいますやう、偏にお願ひいたします。

米田トヨ子様　小學校時代のお友達としてのトヨ子様、よく喧嘩もしましたけれど。今は中々しとやかなお嬢様で私達何んだか顏負けしさうです。趣味多き御生活に御忙しい事と存

じます。

渡邊富美子様(渡邊)　御實家にあつてお子様の御養育に御專念遊ばしてゐます。

安本ウメカ様　吉田昌子様、渡邊豪子様

卒業以來とんと御消息に接しませんが時折は御近況御知らせ下さいまし。

(附)　多忙な身ながら寸暇をさいて、暑さを征服しながらこの記事を書きましたものゝなか皆様の御期待に副ふことの出來ぬのを遺憾に存じてゐます。殊に御消息を頂けない方が多いには大變惱まされました。それ〳〵御忙しいことゝは存じますが今後御消息をお漏し下さいます様いく重にもお願ひいたします

(濱田とき子誌)

第二十回卒業生

井上　百江様　渡塲上りのお店でとても奥様らしいお姿で御主人と共に商賣にいそしんでいらつしやいます。御發展をお祈り致します

安保ミチ子様　二三年前に處女會の幹事として活躍していらつしやると聞いてゐましたが少しは御様子もお知らせ下さい

西川　久子様　在學中お茶目だつた池田さんも今は好い奥様で御主人のお世話に忙しい事でせう。一寸拜見致したいやうですね。

石井　常子様　いつだつたか尾道で春の高いお姿を拜見致しましたが昔のバレーの選手もおとなしく花嫁修業らしく思はれます。

石田　光子様　東京の方へ行つていらつしやつたとか都會風のお姿を一度お見受け致しました、少しは珍しいニュースもお聞せ下さい。

眞田　茂子様　名前を聞いて昔の板原さんがなつかしく思ひ出されます。でもお便りが少しもないので御様子がちつともわかりません。

泉　操様　洗練された洋裝を時々お見受け致します。クリスチヤンらしい清淨な感じは會ふ人の誰もが思ふ事でせう

谷森　康子様　美しい笑顏と如才ない應待振りも今も見える様ですね。お元氣ですか。

吉光フサエ様　ミ奥様ミお名前聞いて一番に考へる事です。お子様お元氣ですか。お母様として中々お忙しい事でせう。でも時々は尾道の事も思ひ出してお便り下さいませ。

野口　歌子様　何時の間にかお婆が見え無いと思つてゐたら遠くへ行つてしまつて、そちらにはお知合も少いとか、お淋しい時には尾道を思ひ出して時々はお便り下さいませ。

小田原ヨシ子様　お母様らしいお便りを戴いて美しく存じました。朝鮮の御様子も珍しく思ひました。お子様の御成長をお祈り致します。

吉原　信代様　ちつとも御様子がないので淋しく思つてゐます。元氣なお子様がおありとか聞いてゐます。

植田　春枝様　藥專御卒業後東京で勤めていらした植田さんも今はお家でお母様のお手傳ひをしながら花嫁修行に專念していらつしやいます。

松本　龜子様　尾道へ來ていらつしやいますけれど、お忙しいのかちつともお會ひ致しません。同窓會の折には御出席下さいませ。

内海　倪子様　御結婚なさつたとか聞きましたが御近況をお聞かせ下さいませ。

宇原　晶子様　一家の主婦としてお働きの由、奥様らしいお姿も二三度お見受け致しました。

古部　薫子様　時々は學校の方へもお出かけ下さい。昔話でもしてみませう。

小川　政子様　昔に變らないお元氣なお姿を拜見致します。時々學校へもおいでになるので會へば話に花を咲してゐます

岡本　一枝様　丸い色白なお顔を思ひ出しました。いかゞお暮しでせう。

新田ミツエ様　やせつぽの高いお姿を皆様も思ひ出される事でせう。今も昔の通りです。奥様らしい落付きをのぞいたら

岡本由紀惠様　卒業後風の便りもなく御様子がわかりません多分お元氣でせうね。

石田トミ子様　港祭りにお會ひ致しました。お子様を抱いていらつしやる中にも昔の御姿が偲ばれて大變なつかしく思ひました。

濱中トシ子様　先日お店の前で可愛い赤ちやんを抱いていらつしやるのにお會ひ致しました。交際家の沖本さんの話し振り一寸なつかしく想ひ出します。

奥名　禎子様　大變綺麗な奥様だとか、昔の唉ちやんを想ひ出せば成程とうなづけます。御主人とアベックの所をお會ひになつた大内さんはさぞかし……？

大心地佐代子様　裁縫、生花、お茶に娘らしい御生活していらつしやる事でせう。昔の佐代さんをなつかしく想ひ出します

小野　近枝様　よくお會ひ致しますけれどあのきび〳〵した東京辯に小野さんらしい感じを受けます。

花本　文子様　お姉様らしかつた文子様も今は結婚なさつてお睦しい姿を拜見致します。

大内惠美子様　「最早子供の一人、二人の母にならねばならぬ氣になつてゐながら氣分は未だ二つも三つも若いつもりで毎日忙しいオフイスガールを務めてゐます。」とおつしやる大内さん御様子が偲ばれます。

大龜　榮子様　蜜柑實る大長で白衣の天使としてお働きの由です。あの在學中のテニスの選手時代の龜ちやんをなつかしく思ひ出します。二三年前お會ひした時肖は高くよく肥つて

昔の二倍位に見えました。

大淵　光江様　ちつともお便りがないので如何していられるやらわかりません。時にはなつかしいお便りを……。

梶賀　數重様　相變らず娘らしい美しさでよくお母様と歩いていらつしやいます。近日嫁がれるとかの話を聞きましたけど……。

加藤　澄子様　御結婚なさつたとか、噂も聞いた様な氣がしますがいかゞですか。時折りの御消息をお聞かせ下さい。

金子マサ子様　女子大御卒業後お家で何彼と御研究です。お祖父様の可愛い話相手としての御生活は和やかそのものでせう。

金野　芳子様　大阪仕込みの御態度御言葉のテキパキさ、全く尾道に居る私達の美しい所です。

上川アイ子様　模範訓導そのもゝの上川先生。昔ながらの堅實さ第二の國民養成には適任過ぎる位。教室ではやさしい先生として多くの生徒保護者から仰がれていらつしやいます。

蒲生富美子様　とても美しい御主人とか、御二人の間のお子様の事、さぞかし可愛らしい赤ちやんでせうね。拜見させて戴きたいと思ひますけどそれも出來ず、せめて御様子でも。

峠　文子様　御結婚後大阪にお住ひださうです。とても可愛らしい美しい花嫁姿だつたと聞いてゐます。

田中喜久惠様　先日御里へおいでゝした斷髪のモダンマダムらしく綺麗なお姿をお見せ下さいました。相變らずのやさしいお方です。お子様も隨分お元氣さうでした。

武田トシ子様　お寺の奥様でしとやかなお姿が思はれます。近日お子様も生れられるとか、ます〳〵御家庭も御圓滿の事と存じます。

木曾　文枝様　おやさしい先生と敬まれながら教鞭とつて居られます。生徒の中に混つて授業して居られる様子は本當に好い先生です。

木田　都様　向島よりの風も何も傳へてくれませんし、一向御様子がわかりません。

喜多　善子様　昔ながらの美しいしとやかなお姿、お琴、生花、お茶と熱心といそしんでいらつしやいます。

岸野　長子様　台灣の方へ嫁がれたとかのお話でしたが、少しは珍らしい様子もお知らせ下さい。

木村喜美子様　渡米なさつていらしたのが今は神戸に勤めていらつしやいます。向ふ仕込みの御姿も時には拜見させて戴きたいものです。

楠志　津江様　お花へお通ひのお姿を時々見受けます。お稽古に忙しい日を送つていらつしやる事でせう。

工藤シゲ子様　昔ながらの工藤さんらしい御生活と思ひます少しはお便りを。

吉川　等子様　朗らかな奥様です。學生氣分の拔け切らない

御様子も嬉しく色々お話致しました。とてもお睦じさうに拝察致します。

桑門つた子様　九月号の主婦の友でなつかしく拝見致しました。優れた才能を思ふまゝ伸していらつしやる御様子美しく存じます。

松本ゆり子様　「いつ迄も母校の卒業生としての目に見えない連りが感ぜられます。」と本當になつかしいものですね。御幸福をお祈り致します。

桑田　周子様　「すつかり島になれまして平和な日を送つてゐる。」とお便りがありました。島の女子青年團で活躍していらつしやると聞いて居ります。

倉谷　守子様　風の便りも切れ〳〵はつきりと御様子もわかりません。けどさぞ和やかか御生活と存じます。

兒玉二三子様　師範御卒業後お家庭に居て諸藝にいそしみしとやかな日を送つていらつしやる御様子です。そして會の爲めに色々とお骨折り下さいます。

小林富喜惠様　卒業後どうしていらつしやる事やら。御元氣ではいらつしやるのでせうけれど、少しはなつかしいお便りもお願致します。

小林不二惠様　園藝にいそしみながら靜かな島でお暮しの御様子です。尾道の様なざわ〳〵した港町に暮らして居る私達はほんとに羨しい限りです。

高橋　美子様　てきぱきとした奥様を偲ばれます。忙しい御商賣の傍、明子様の御養育もお骨折の事と存じます。

小松　光子様　時々尾道へいらつしやいます。會へば何處とも考へず面白く昔話を初めます。朗らかな御様子も昔のまゝ本當に愉快に話して下さいます。

坂井　常子様　ちつとも消息を聞きません。どうしていらつしやる事やら。少しは御様子もお知らせ下さいませ。

坂本　幸子様　坂本さんと云へばすぐ學生時代の事を思ひ出します。あの面白かつた幸子さんも今頃はいゝ娘さんになつて諸藝にいそしんでゐられる事でせう。

佐藤セツ子様　御元氣ではいらつしやるのでせうが、どうしていらつしやるやら便りもありません。多分稽古に忙しい日を送つてゐられる事でせう。お便下さいませ。

品川喜代子様　遠くはなれた所にいらつしやるのでどうしていられるやらちつともわかりません。御元氣でお暮しでございませうか。

牧野　久枝様　御結婚遊ばして大阪にいらつしやるさうです學生時代を思ひ出し立派な奥様になつていられる事でせう。

末國　都様　以前は時々尾道でお目に掛つてゐましたが、此の頃は少しもお會ひしません。どうしていられるのやら少しは御様子も……。

杉本　房江様　斷髪姿で洋裁講習所でお姉さんの手傳ひしな

がら活躍中だそうです。時々廣島のお母さんの所へお歸りになるさうです。一度活躍ぶりも拜見したいものです。

鈴木　市子様　時々お見受けいたします相變らずの御元氣です。とてもしとやかな娘さんにおなりです。

須田　ゆき様　卒業後一度もお目に掛りません。御元氣でゐられるのでせうが、時々はなつかしいお便りを樂しみにお待ち致します。

栗田キヨコ様　近い所にいらつしやいますのに少しもお目に掛りませんね。少しは海をこえて珍しいニュースもお聞せ下さい。

小田原末子様　丸髷姿もよくお見受けいたしました。とても立派な奥様タイプでした。

瀬尾タマヱ様　どうしていらつしやいますやら少し離れていれば御消息もわかりません。どうぞなつかしいお便りを。

住岡ヨシコ様　在學時代お面白い事を云つては笑はしていられた頃を思ひ出します。此の頃はどうしていられるやら、少しは面白いニュースを聞せ下さいませ。

高垣　勝代様　小田原さん(岩本)のお話では高垣さんも朝鮮の方へ嫁がれてゐられるとか。立派な奥様ぶりも拜見したいものですね。

高垣　フサ様　相變らず元氣で家事のお手傳ひをしてゐられます。ちつとも變つていらつしやいません。

高富トシコ様　京都仕込のしとやかなお姿をよくお見受けいたします。秋には御結婚なさいますとか。今頃は花嫁修行やお稽古に忙しい日を送つてゐられる事でせう。

武田　廉子様　最近ちつとも御消息が御座いません。多分お元氣で居らつしやる事と思つてます時折はお便りを。

武田　雪枝様　御元氣で毎日電燈會社にお勤めでいらつしやいます。まだ學生氣分も拔けやらぬお姿はとてもなつかしく思ひます。

中林サチコ様　神戸の方にも同級生がだいぶんゐられる様ですが、皆様お會ひになりません？少しはお便りを……。

土屋登志子様　遠く離れているので少しも御消息がわかりません、在學中御元氣で栗原からお通ひになつてゐられたお姿を思ひ出し、あの頃がなつかしくてなりません。少しは御近況もお知らせ下さい。

山口　正子様　スラート脊の高いお姉さんらしかつた坪井さんを思ひ出します。家庭の主婦としてお忙しい日を送つてゐられる事でせう。

坪島美智子様　多分尾道にいらつしやるんでせう。時々お美しいお姿もお見受けなさる方もお有りとか。

長尾　政子様　最近少しもお見受け致しません。どうして居られる事やら。時々は御消息もお聞せ下さい。

中林キシノ様　よく太つたお姉さんらしい裁縫の上手なお姿

を偲んでゐます。いかゞですか。少しはお便りもお送り下さい。

中村　靜子様　在學中から小さかつた中ちやんは今も相變らず可愛らしい洋裝で御出勤です。昔ながらの一對松本さん、槇永さんとよく遊んでいらつしやいます。ほんとに美しい事ですね。

楢原喜美江様　御様子も誰からともなしに聞きますけど御主人が御他界なされたとか。色々と御心配でせう。でも強く幸福を求めて行ける人と思つてゐます。

松塲　光代様　よくお子様をおんぶしてゐられますのにお會ひします。色が白くとてもよく肥つた可愛いゝ坊ちやんです御主人の内助のかたわら坊ちやんの良きお母さんとして忙しい日を送つてゐられる事でせう。

西山喜代乃様　時々かひ〳〵しくお店のお手傳ひをしていられるのをお見受けします。とてもしとやかな娘さんなので、お客様も旅の勞れをやさしい言葉でなぐさめられお店も一層お榮えと聞いてゐます。

新田ミツ子様　相變らず元氣で勤めて居りますとのお便りをいたゞきました。とても職業婦人として力強い生活をしていらつしやるとか聞いてゐます。

野間チトセ様　向島のお姉さんの所へ時々おいでになるさうです。運動會に一寸お會ひいたしました。同級生と會へば昔話に花を咲してとても樂しくなつかしいものです。

津川　花様　明るい性質の朗らかさ奥様になられても御生活が偲ばれます。去年迄は色々と同窓會のお仕事をして戴いてゐましたのに淋しくなりました。奥様としての御感想もお知らせ下さい。

橋本　絹子様　白百合とも云ふべき清楚なお姿も時々お會ひするのみで大事な箱入娘としての御生活と思ひます。

三浦美智子様　西野で御主人とお店を開いていらつしやるとか。いゝ奥様でせうね。お元氣で御主人のお世話に忙しい事と存じます。

柏原　正枝様　いゝママさんですとの事東京で平澤さん達と時々昔話しなさるとか。尾道のクラスメートの噂も出來ますかしら？風光明媚の尾道へも時にはお出で下さい。

樋口　米子様　御元氣で大阪で勤めていらつしやるさうですが、六月三十日にお父さんを七月一日には又お母さんをお失ひになられたそうで、一度に御兩親を失はれ故郷はなれた所で御一人の世話はどんなにお淋しい事でせう。

志滿津富美子様　おなつかしいお便りをいたゞきましてほんとに嬉しう御座居ます。遠くはなれた所で學生時代から仲の良いお友達と昔話に花を咲されるなんてほんとに美しく存じます。

平山マサ子様　藥專御卒業後はお店で美しい姿をよく見受け

いたします。お養子をお迎へになり益々御家も御發展の事とお祈り致します。

廣川　晴枝様　御元氣でいらつしやいますのでせうあの可愛いゝ坊ちやんも大きくなつてゐられる事でせうね。少しは學校の方へもお出かけ下さい。

福岡　光子様　いつに變らぬあの美しいお姿をよく御見受けいたします。お稽古やらお手傳で忙しい日々をお送りの事でせう。

福島　靜枝様　時々尾道のお姉さんの所においでになります御元氣で御稽古やら兄さんのお子様の良き叔母様として忙しい日を送つてゐられる事でせう。

平山　春子様　御主人のお世話しながらもあの美しい盤で平和な家庭の伴奏として和やかにひゞいて來そうな氣がします朗らかな奥様ですが、昔の美しさのまゝ可愛らしいと言ひたいやうな御様子です。同窓會のお世話を色々とお骨折り下さいます。

清水　正惠様　御元氣で此の頃はお里に來てゐられます。赤ちやんを抱いてお店で時々お見受け致します。

神原ヨシ子様　御結婚なさつたとお聞きしてゐます。御幸福な日々をお送りでせう。時にはお感想もおもらし下さい。

熊野　道惠様　義妹さん達に良きお姉さんとしたはれながらお店のお手傳ひやら良きママとしてなごやかな日を送つてゐられます。

吉見フミエ様　御元氣でいらつしやいます學生時代を思ひ出し良い奥様として家庭の大黒柱となつて忙しい日を送つてゐられるのでせう、時々お睦しいお姿をお見受けします。

槇永　政枝様　相變らず御元氣でお勤めでいらつしやいますあのスポーツマンのまだ學生氣分の拔けやらぬお姿は政ちやんらしく、生徒からは良い先生としてしたはれ保護者からは敬はれ友達からはなつかしがられて忙しい日を送つてゐられます。

上野　貢様　どことなくすつきりしてゐられました結婚なさつて京城にゐられます、今は赤ちやんもお生れになつて理想的なマヽさんでいらつしやる事でせう。時にはお子様の御様子もお知らせ下さい。

松浦チヅル様　學生時代よくお面白い事を云つて笑はしていらつしやいましたが、今頃はどこで笑つていらつしやるやら。少しは御近況もお知らせ下さい。

松本千香枝様　時々尾道へお元氣なお姿でおいでになります靜かな所でお家の手傳ひかた〳〵お稽古にいそしんでゐられる事でせう。

松本　照子様　どうしていらつしやる事でせう。少しは珍しいニュースもお聞せ下さい。

松本　睦子様　女專卒業後はお家でお稽古に忙しい日を送つ

てゐられます。時々町でお會ひしては所かまはず學生時代の話に花を咲してゐます。

谷口　榮様　御元氣でいらつしやる事でせう。家庭の主婦として忙しい日をお送りの事でせう。

金田美智子様　一寸も御消息承りませんがどうしてゐられるのでせう。學生時代よく教室でお話してゐられたお姿も思ひ出されてなつかしくなります。

宮本惠美子様　御歸國後すつきりとした洋裝姿を時々お見受けいたしてゐましたが、此の頃では大阪でとてもいゝ美容師でいらつしやるさうです。おひまの時には美容に付いてのお話もお聞せ下さいませ。

宮本　菅子様　生花お茶お琴等毎日おはげみです、おとなしい娘さんの御生活今に好いお緣談もおありでせう。

横田ヨシ子様　奥様らしい御生活と想像するのみで御消息はわかりません。遠い地で御幸福な事とは思ひます。

三次　敏子様　御結婚なさつて九州にいらつしやるとか、しとやかな奥様でいらつしやいませう。御幸福に。

林原　登美子様　此の春お結婚なさつて大阪へ行つていらつしやいます。お仲のよい事此の上もなく御幸福な新婚の樂しさを味つていらつしやる事でせう。

村上　清江様　學生時代に朗らかだつたキーチヤン思ひ出してもなつかしく、今頃はどうしていらつしやる事でせう。

長尾喜美子様　しつかりした顏の好い朗らかなやさしい喜美子さんは言ふ迄もなくいゝ奥様でせう。何時かお會ひしましたが昔のまゝのなつかしいお話でした。喜美子さんと言へば皆なつかしく過ぎし日が思ひ出せますね。

松本　良江様　赤ちやんを抱いてお家へ來ていらつしやるのを一度お會ひした事があります。「變つてないでせう。」と云はれる通り昔のヨーちやんでした。併しマゝさんですもの昔の良枝さんではないわけですわね。

安田　溫子様　おしとやかで美人の定評のあつた本森さんも今では御主人の御世話でおいそがしい日々をお送りでせう

八木美都子様　高師を今春目出度御卒業になり京都の女學校で教鞭とつていらつしやるとか、さぞかしおやさしい先生として生徒に慕はれていらつしやる事でせう。色々お話もお聞きしたいものですね。

沖　芋子様　情熱的な行動はお別れしてゐる今も心の底に殘つてゐます。あの熱で御主人の愛情をキヤツチしていらつしやる事と思ひます。お子様もお母様に似て可愛らしい事と存じますが、お元氣に大きくなつていらつしやいますか。

山中　富子様　此の頃は少しも御消息わかりません、鞆には同級生も澤山いらつしやるので、時にはおそろひになる時もありませう。少しは珍しいニュースもお聞せ下さい。

山本　英子様　如何していらつしやいます。時には尾道のお

姉さんの所にもおいでになるのでせうが少しはおみやげ話もお聞せ下さい。

山本美枝子様　表池坊家元にいつてゐられましたが此の頃はカツケでお家に歸つていらつしやいます。家元仕込のお腕も一寸拜見したいものですね。

横見千代子様　御元氣でいらつしやいます。相變らず愉快で時々町でお會ひしても昔話に花を咲して時の立つのも忘れてゐますが、お家では色々と稽古に忙しい事でせうね。

松浦八千代様　果實問屋の若奥様、毎日お店の監督やら御主人のお世話で忙しい日を送つていらつしやる事でせう。ます〳〵お隆盛の様お祈り致します。

吉田　靜子様　相變らず御元氣でお店のお傳ひをしてゐられます。やつぱり學生時代のテキパキとした態度でお見受けするたびに昔が偲ばれてなつかしう御座います。

吉本　操様　以前は時々お見受けしてゐましたが此の頃ちつとも御消息わかりません。少しは尾道の方へも珍しいニユースもお願ひします。

第二十一回卒業生

淺井　清子様　御家庭で家事のお手傳の傍ら花や茶の湯のお稽古事にいそしんでいらつしやいます。

天野　久枝様　少時とも御消息を承はりませんがどうなさいましたやら。

荒川　洌様　三原の師範御卒業後間も無く津部田の小學校で可愛いゝ生徒を相手に樂しい日々をお過でございます。

石田　秀子様　今春御結婚なさいまして神戸にとてもスイート御家庭をおつくりとか、お出の時少しお目に懸りました。

石岡　和江様　大阪の鴻池本邸に花嫁學御習得の爲お出の由早二年程になりますかしら、先だつてお歸尾なさいました時お見受致しました。見違へる程お綺麗におなりでした。

井上サヽヨ様　如何お暮しでございますか、御近況をお知らせ下さいませ。

內海　光惠様　家事のお手傳をしていらつしやいます。

梅木　國枝様　神戸で會社にお勤めとかお伺ひしましたがお暇の時お便り下さいませ。

胡谷千壽子様　御家庭にあつてお手傳との事お美しい姿をよくお見受け致します。

惠谷美智子様　御結婚なさいましたとか承はりましたが……

岡崎　一枝様　時々本町でお目に懸ります。かひし〳〵く家事のお手傳していらつしやいます。

岡田貞子様、岡田友子様　如何お暮しでございます。御近況をお知らせ下さいませ。

岡野ヒロエ様　毎日相變らず元氣に家事のお手傳の傍らお稽古事にいそしんでいらつしやいます。

小川　裕様　御理解溢るゝ御兩親の膝下にて多趣味な生活をしていらつしやいます。とても御熱心なクリスチヤンださうです。

沖浦　光惠様　御家庭で御家事のお手傳の傍らお花、茶の湯のお稽古事に、とくにお人形をお作りになるのがお得意ださうでとても御熱心におやりとか。よく尾道へもいらつしやいます。

沖　數子様　おめでたがお近いのかしら水引のお稽古に御熱心でいらつしやいます。お美しいお姿をよくお見受けいたします。

小田アヤメ様　御兩親のもとでつゝましやかにお稽古事にいそしんでいらつしやいます。

大橋　勝美様　御便り下さいませ。

香川　和子様　明石の方にお住ひとの事お便り頂かせて下さいませ。

柿本ミツコ様　御近況をお知らせ下さいませ。

片島ハツコ様　お茶にお裁縫にお熱心にお稽古していらつしやいましたがその後如何お暮しでございますかお便り下さいませ。

細川喜代子様(舊姓片山)　この程可愛いゝお坊ちやまを御生産遊ばされた事とお伺ひ致しました。さぞ希望に滿た樂しい毎日をお過しでございませう。良きお母様として益々御多祥にお暮しの樣蔭ながらお祈り致して居ります。

伊賀智子様(舊姓片山)　大阪にお嫁入の由、御近況をおもらし下さいませ。

川本フシミ様　お便り頂かせて下さいませ。

龜川百合子様　御家庭で家事のお手傳を遊はす由。

龜田シヅ子様、冠彌生様、木曾美智子様　御近況を承はりとう存じます。

木原　光子様　家庭で家事のお手傳の傍お稽古事にいそしんでいらつしやいます。

木舟　雪子様　東京よりお歸りになり御兩親の下で家事のお手傳の傍らお裁縫にお花のお稽古に樂しい生活を續けていらつしやいます。

木村　英子様　大阪にいらつしやいます。お便り下さいませ

國貞　壽子様　お茶にお花にお習字にお琴にめまぐるしい程のお稽古にいそしんでいらつしやいます。お美しいお姿をよくお見受けいたします。

國貞トミコ様　お便り下さいませ。

桑原喜美江様　職業婦人になつていらつしやいます由。

熊野ハツエ様　家事のお手傳の傍らお稽古にいそしんでいらつしやいます。

高龜萬壽子様　東京の家政學院お卒業後御兩親の下で多趣味な御生活をなさつてゐられます。

小西　茂子様　最近御良縁あつて御結婚の由、少しは新家庭風景をスケッチ下さいましても悪くはないでせう。

小林　君江様　すつと以前丸髷姿の二人連を蔭ながらそつと拝見いたしましたがまだ第二世は……少しはお幸福な御様子をお聞かせ下さいませ、

小林千代子様　お便り頂きたう存じます。

小林　正枝様　理想的な職業婦人として毎日元氣で大阪の大丸にお務めでいらつしやいます。

小林滿壽子様　防地にお住ひとか、診療所にお勤めでございます。毎朝お美しいお姿をお見受けいたします。

坂本キクエ様　今春御結婚遊ばされたそうです。スヰートなお便りをどうぞ。

笹原　孝子様　お暇にはお便り下さいませ。

佐藤　龍子様　御結婚あそばされた由、御様子をお知らせ下さいませ。

佐藤　文子様　家事のお手傳の傍らお稽古事にいそしんで居られます

志賀　貞子様　實踐女子專門學校御卒業後お家で多趣味な生活をなさつて居られます。

末平アヤコ様、杉原シゲヨ様　お暇にはお便り下さいませ。

菅　富代様　お家でお手傳の傍らお稽古事にいそしんで居られます。

杉原　龍江様　坊ちやまもかた事まじりに言葉も通じ一人歩きもおぼつかなきまでに御生育なさり、よきマヽとして希望に滿ちた生活を遊ばしておいでゞございます。

住山サヨ様、高尾保代様　お便り下さいませ。

高畦　晴子様　お家でお手傳にいそしんで居られます。

瀧川　絹枝様　御二人の良きマヽとおなりとか、お近況をお洩し下さいませ。

高橋　隆子様　お出産の爲お歸りとか承りましたが御近況をお知らせ下さいませ。

匠　富代様、竹内久枝様、武田八重子様　如何お暮しでございますか。お便り下さいませ。

竹田千由子様　先日大廣デパートでお目にかゝりました。お元氣でお家のお手傳との事でございます。

田坂　晶子様　家事のお手傳の傍らお稽古事にいそしんで居られます。時折お美しいお姿をお見受け致します。良くお便り下さいます。

田中　壽子様　お便り下さいませ。

田中　敏子様　かひ〳〵しくお家のお手傳をして居られます御熱心な御勤務ぶりをよく拝見致します。

田中　壽子様　お便り下さいませ。

田中　紀子様　岡山にお住ひとか。先日母校でお目にかゝりました。母校のことをいつも心にかけてゐて下さいます。檀上フクヱ様、千葉ミワ様　お便り下さいませ。

辻本　光子様　大阪の高島屋にお勤の由かひ〳〵しくお働きの光子様一層お美しくおなりでございます。

土屋　久惠様　お家でお手傳の傍らお稽古事にいそしんで居られます。

寺岡カツヨ様、寺岡ヨシコ様　お暇にはお便り下さいませ。

寺島　篤子様　富山にゐらつしやいます。眞實に活きようとなさるお姿は泪ぐましく、感心致ました。

寺西富美子様　いつも變らぬお美しいお姿を折々拜見致します。お熱心にお花にお茶とお稽古なすつて居られます。

富永　貞子様　女專御卒業後お家でお稽古事にいそしんでいらつしやいます。

永井　信榮様　お元氣でとてもお美しくなつてゐられる由一度お目にかゝりたうございます。

中尾アヤコ様　職業婦人として意義ある生活をなさつてゐます。先日尾道の驛でお目にかゝりました。少しも變つて居らつしやいません。

中尾　初子様　京都のお姉様の所で樂しくお過しです。

福光ワカ子様（舊姓中田）　御主人様は滿鐵にお務めの由。二人のお子様の若いマヽさん、學生時代を思ひ較べると本當に不思議な様です。今度お歸りになりましたら、一度母校をお訪ね下さいませ。

長能喜代子様　如何遊ばしていらつしやいますか。

中谷　鶴子様　「名ばかりの幹事で濟まなく思つてゐます。今度も佐藤幹事に大半一人にてやつて戴きました。惡しからず御容赦の程を。」との御言葉ですが、なか〳〵大變御世話を頂きました。

西崎サカヱ様　すつと以前太陽舘でお逢ひ致した様に思ひますが。

新田　彰子様　お手紙ありがたうございました。お習字の御上手だつた彰子様は近頃めつきりお美しくおなりでございます。

仁科　菊代様　今年の六月二十二日に因島でお亡くなりになりました。生前の明智なる人格を惜しむと同時に佛の御冥福を祈つて止みません。

甘んじて啼かずに死ぬる啞蟬か　（鶴子）

野間　光子様　お嫁ぎの由承りましたが如何お暮らしでございますかお便り下さいませ。

則信フサ子様　少しはお手紙下さいませ。

恩藤久美子様（舊姓橋本）　栗原にお嫁ぎなさいまして、御幸

福な日々を御過しでございます。

幡地千代子様　可愛いゝお子様を御相手に樂しい日々をお過しのことでせう。時々はお便り下さい。

濱口與志子様　お家で家事のお手傳の傍らお稽古事にいそしんでいらつしやいます。

濱本登久子様　お便り下さいませ。

濱田和加子様　お元氣で御兩親のお手傳をなさつてゐます。此の頃ではとても良きお嬢様らしくおなりでございます。

半田　一代様　面白いニュースはございませんか。

林友　惠様　遠い台灣にお嫁ぎの由、先日お歸尾なすつてゐられました。お身体を大切になさいませ。お暇の折にはお便りをお忘れなく。

林　美代花様　市の郵便局に電話事務員として有意義な日々を感謝と共に送つていらつしやいます。働らく事によつて喜びを感ずると言ふ事は淋しいことです。然し生きなければならない人の世ならお互ひに苦惱を征服しようぢやありませんか。生を受けた人々は皆、苦惱のつまつた七ツの車を脊負つてゐるのです。其大小にかゝはらず。それはどの人にも脊負ひ切れない位重いと言ふ事を知つて下さい。考へると言ふことは恐しいことです。苦しんで、考へて、解決のつくそんなちつぽけな世の中ぢやありません。

原　喜久美様　近い中にお嫁ぎになる由、何とかとお忙しい事でございませう。

樋口カヅエ様　家事のお手傳ひにいそしんでゐられます。

日野　尙江様　昔の子供心に歸つてナポレオンでもやらうぢやありませんか。

森國チエコ様（舊姓平谷）　大阪の方へお嫁ぎの由、樂しい新家庭のお話をどうぞ御遠慮なくお話下さいませ。

廣井　利子様　廣島の女專を御卒業後お花にお茶にお琴にと目のまはる程のお稽古事にいそしんでいらつしやいます。

廣瀨　艶子様　御家庭にあつて家事においそしみです。

福島　君代様　お父様がお亡くなりになつて淋しく東京でお暮らしでいらつしやいます。時々はお便り下さいませ。

福賴多壽子様　家事のお手傳に御熱心との事。

藤井　辰子様　美しいお姿を良くお見うけ致します。家事のお手傳の傍らお稽古事に御熱心の由。

藤井　伴枝様　御逝去遊ばした由、誠に哀惜に堪へません。

藤井　常子様　御結婚後東京で御幸福な日々をお過しでございます。今春お出の節お目にかゝりました。お美しい奥様になつていらつしやいます。

藤本　順子様　御結婚なさいました由、御近況をお知らせ下さいませ。

藤田イト様、船岡ミツコ様　お便り下さいませ。

中尾光子様(舊姓藤野)　大阪でとても御幸福にお暮らしでございます。此の春お人形の様なお嬢ちやんを御出産なさいました。母校へお話しにいらして下さいませ。お待ち致して居ります。

藤原　勝子様　三原の師範御卒業後市内の長江小學校に御教鞭を取つていらつしやいます。お美しくてお優しい先生と先徒等より敬慕の的となつてゐられます。

吉宮房子様(舊姓藤原)　先日可愛いお坊ちやまを御出産遊ばされ、なごやかな日々を希望と感謝に滿ちてお暮らしでございます。

森岡好子様(舊姓船橋)　福山の方にお嫁ぎの由承はりました

部谷サクエ様、槇惠美子様、松岡アヤ子様

如何お暮らしでございますか?母校を忘れないで時折はお便り下さいませ。

前田　光子様　御養子を遊ばされ、美しいお菓子のお店を中濱通りにお出しになりました。「中屋」と申します。何卒御贔負の程を——。

三浦八重子様　お便り下さいませんか。

三坂　節代様　可愛いゝお坊ちやまを御相手に樂しい日々をお暮しでございます。母校の爲に時々はお便り承りたうございます。

三木　勝子様　業婦人として南海の高島屋にお勤務中でございます。お美しい勝子様に上阪の節お目にかゝりました。

光井シヅヨ様　東京にお住の由。お暇の節にはお便りをお聞かせ下さいませ。

宮地　悦様　御兩親の御理解溢るゝ膝下にて、お琴、花、茶の湯、水引、三味線とお稽古事に御余念なく、幸福にお暮らしでございます。

宮野ユキコ様　奈良の女高師御卒業後御家庭にあつて、修養方面に或は花嫁修業に日々を大變忙しくお過しでございます

宮原　靜鹿様　如何遊ばしていらつしやいますか?弓削のお便り承りたうございます。

宮前　芳枝様　良く尾道にいらつしやいます、兼吉と尾道とは近うございますので。

小森谷泰美様(舊姓宮本)　アメリカで御結婚遊ばされ幸福にお暮らしでございます。母國の母校の爲にそちらのニュースや御様子等御知らせ下さいます様切にせつにセツニ、希望致します。

向谷壽代様、村井貞子様

お元氣でお暮しでございますか?　お便り戴きたうございます。

村上カズエ様　青島へ長いこと行つていらつしやいました。本會誌へ青島の隨筆でもお寄せ下さいますと嬉しうございますのに——。今では向島のお家で家事やお稽古事にいそしん

でいらつしやいます。

大林千秋様（舊姓村上）　岡山にそれは〳〵スキートな御家庭をおつくりでございます。いつか御歸尾の際お目にかゝりました。三國一の美しい奥様におなりでございます。

村上トシエ様　お便り下さいませ。

村上　尚子様　しばらく神戸のお姉様のもとにいらつしやいましたが唯今では德島の母君のもとに家事の見習中でいらつしやいます。來る十二月には御結婚遊ばされるとの事めでたく御よろこび申上げます。

村田任子様、村田圭子様

御二人とも高き教養をおつみなさいましたインテリ級の麗人任子様は美術に圭子様は文學に音樂に仲々お達しなさいます由承つて居ります。特に圭子様には別記短歌お寄せ下さいまして感謝致して居ります。

元石　道子様　故道子様のお母様からお手紙を頂戴致しまして非常に驚きました。あんなに御丈夫さうだつた道子様がお亡くなりになつたなんて、どうしても信ずることが出來ません。謹んで哀悼の意を表すと共に御冥福をお祈り致します。

桃谷貞子様、森田宇多子様

如何お暮しでございますかお便り下さいませ。

森本　恒子様　家事のお手傳の傍らお稽古事にいそしんでいらつしやいます。熱心なクリスチヤンにおなりで教會によくお姿をお見せになります。

山下千枝子様　お元氣な御様子よくお見受けいたします。御宗教の道におはいりとか。

山下　安様　笑顏のいゝ山下様は學校時代と少しもお變りなくお元氣に病院にお勤めです。

山根　チエ様　お元氣にお暮しでございます。

山本アヤコ様　お便り下さいませ。

山本冨士枝様　お母様がお病氣の由承りましたが如何でございますかお心づかひの事とお察し申上ます一日も早くお全快なさいます様お祈りして居ります。

吉原　幸子様　お便り下さいまし。

吉本　茂子様　お家のお手傳の由。

吉本富美子様　三原の師範御卒業後木の江小學校にお勤めでございます。笹原様のお家より通學の由うけたまはりましたおやさしい吉本様は生徒等よりしたはれて樂しい日々をお過しでございます。

四辻　文子様　お便り下さいませ。

渡邊智惠子様　卒業間もなく御他界遊ばされました御冥福をお祈いたします。

第二十二回卒業生

大塚　初代様　すつと以前に赤ちやんがお出來になつたとお聞き致しました。いゝ母様になつておいでゞございませう。

池田　靜江様　郵便局でお元氣なお姿をよくお見うけ致します。

石井　悦子様　お元氣な事と存じますが、お便りいたゞきたうございます。

井出口博子様　此の十一月におめでたく岡山にお嫁入りなさいました。

井上　達子様　消息をいたゞきませんがお元氣でおいでの事と存じます。

今井　玉江様　お變りない事と存じます。

今井千鶴子様　今では立派な奥様におなりで御主人と共に奉天でお樂しくお暮しでございます。

岩瀬　花子様　廣島福屋へおつとめとお聞き致しました。

岩堂　弘子様　廣島の學校を御卒業になり今はお家にいらつしやいます。

上野　恒子様　お元氣でお稽古にお過しでございます。

上村　林様　お變りなくお暮しの事と存じます。近況お知らせ下さいませ。

植田マスコ様　お元氣で栗原の學校へおつとめでございます

岡崎　達子様　お元氣でお暮しでございます。よく尾道へお出でゞございます。

岡野　道世様　お變りなく鄉里でお暮しでございます。

岡田　滿枝様　お元氣でお稽古にお過でございます。

小川　恭兒様　お變りなくお稽古等にお暮しの事と存じます

奥田オワイ様　お可愛い男のお子様のいゝお母様でございます

奥田　壽榮様　お元氣でお稽古にお過しでございます。

小田　貞代様　お變りなく家事のお手傳ひをしておいでの事と存じます。

小田原節子様　岡山の醫大へお務めでございます。

小野　悦女様　お變りなく稽古にお通ひでございます。

柏原　輝子様　お變りなくお稽古におはげみでございます。

片山　安子様　お元氣でお稽古におはげみでございます。

金子キヨ子様　お美しいお姿で先日津へお嫁入りなさいました。

龜山　盆代様　田尻へおよめ入りになつてゐる由。定めしいゝお母様になつておいでの事と存じます。

神田たけ子様　お變りなく家事のお手傳ひの事と存じます。

木村　立子様　お元氣でお稽古におはげみでございます。

熊野　文子様　お優しいお身でしたのに先日お亡くなりになりました。今さらながら學生時代のおもかげがお懐しくしの

ばれます。

倉田　隆子様　如何お暮しですかお消息おもらし下さいませ

倉田　英子様　奉天へお嫁入なさつたとお聞きいたしました

黒塚　睦子様　お變りなくお稽古にお過しです。

黒瀬　種子様　廣島の女子商業の先生をしていらつしやいます。

後藤サカエ様　お元氣で東洋棧橋へお務めでございます。

後藤　頼子様　おかわりなくお稽古にお通ひです。

小西　隆子様　お變りなくお稽古にお過しでございます。同窓會のためによくおつくし下さいます。

小林美知子様　同じ市内に住んでゐますがちつともお目にかゝりません。如何お暮でございませう。

坂井　博子様　呉におかたづきになりました、お元氣でお過しでございます。

澤井　雪惠様　東京へおかたづきになつたとお聞き致しました。

島崎フジエ様　お亡くなりになつたとお聞き致しました。お悼み申します。

村上　末子様　廣島へおかたづきになつてをります。赤ちやんもおいでださうです。お消息下さいませ。

末平　志登様　廣島へお嫁入りなさいました。御幸福にお暮しでございます。

住本　孝子様　御養子をお迎へになつてお變りなくお暮しださうでございます。

妹尾　久様　福山へお嫁入になりました。

高橋　等子様　御結婚なさいまして御幸福にお暮しでございます。よく御元氣なお姿をお見うけ致します。

高上　久枝様　向島の學校へおつとめでございます。お優しいゝ先生でございます。

高富　恒子様　京都の學校を御卒業になり今は神戸のお姉様の許にお越しとお聞きしてをります。

太組　昌子様　お元氣で家事のお手傳をしておいでございます。

竹本　豊子様　唯今は向島の兼吉で家事の御手傳ひにいそしんでいらつしやいます。

竹内　直江様　岡山大學病院で白衣の佳人として御精勤になつてゐます。

田阪　辰代様　東京の學校をおすませになつて唯今は毎日種々のお稽古事にいそしんでいらつしやいます。

田阪　俊子様　郵便局でよく元氣なお姿を拜見いたします。

田阪　寛子様　よくお稽古に行つていらつしやるお姿を拜見します。御元氣の事と存じます。

多田美智惠様　御無事にお暮らしの事と存じます。おひまの時にはどうぞ御便りをお知らせねがひます。

伊達　澄子様　御元氣のお噂は承りますけどどうか一度なつかしいお便りをお惠み下さいませ。

寺西アサヨ様　今春寺岡様へ御輿入れになつて今頃は立派な奥様におなりでございます。

丹下　芳様　御元氣におけいこにいそしんでいらつしやいます。

津田喜代子様　三庄で家事のお手傳ひとおけいこに專心していらつしやいます。

寺内チエ子様　今春二月に女のお子がお出來になりまして、いゝやさしいお母様におなりでございます。

德山　久枝様　時折おやさしいお姿を拜見いたしますが、おひまにはどうぞ御便りをお惠み下さいませ。

刀彌伊久惠様　御元氣の事と存じますが唯今お稽古へもおこしになりません。

中島　千鶴様　大阪でまぢめに御つとめでございます。

永井アヤコ様　お母様が亡くなられてお一人で家事をせい出していらつしやいます。

中本　寶子様　先頃お元氣な御様子を承りましたが、おひまにはどうぞ近況おしらせ下さいませ。

伊藤　清子様　千姜で美しい若奥様におなりの様にお聞してゐます。

西田タミエ様　河内村で家事にいそしんでいらつしやいます。

西中　經子様　唯今は笠岡で御元氣におすごしださうです。

花唉　康子様　毎日御熱心におけいこに通つていられます。

原田　衣江様　御元氣の御様子は聞きますが時折御便りを下さいませ。

平田　芳江様　唯今は三軒家の御實家から松永の小學校の方におつとめでございます。

松岡　歌子様　可愛い女のお子をお生みになりましてやさしいお母様におなりでございます。

吹擧　益子様　毎日御元氣で御稽古に通つていらつしやいます。

福田　久子様　御元氣で御稽古に御通ひです。

藤井　利江様　ちつとも御姿を拜見しませんが御元氣と存じます。どうぞ御ひまには御便りをおしらせ下さいませ。

藤田美知子様　よくお店に御元氣な御姿を拜見します。

藤野　隆代様　大阪で御元氣にお勤めの様に承つてゐます。

藤本　房枝様　御養子をお迎へになりまして唯今はよくお店を手傳つていらつしやいます。

藤間ツチエ様　時折お美しい御姿を拜見いたします。おひまにはどうぞ御近況おしらせ下さいませ。

神原みよ子様　シヤトルでよく御心棒なさつていらつしやいます。可愛いお嬢さんがお出來になつてさぞいゝお母様におなりと存じます。

藤原　計枝様　御元氣の事と存じます。
增川佐代子様　大阪で元氣におつとめださうでございます。
時折は御近況をおもらし下さいませ。
松本　幸子様　藤江の方へ御かはりになりましてあまりお姿を拜見しませんが、御元氣でいらつしやるさうです。
溝口　初子様　御元氣に家事にいそしんでいらつしやいます
溝上　駒枝様　御元氣で家事やおけいこにおいそしんでいらつしやいます。
三田　一枝様　東京からお歸りになりまして唯今では御實家でおけいこに御熱心です。
美藤　利江様　土堂小學校でやさしい先生として皆様からおしたはれになつてゐます。
美原　康子様　御元氣で毎日おけいこに通つていらつしやいます
宗近　靜江様　御元氣でよく家事をきりもつていらつしやいます。
村尾　智子様　御元氣でおけいこに御專念なさつていらつしやいます。
村上　箇子様　東京へ行儀見習にいらつしやつて今ではとてもしつかりとなさつていられるさうです。
村上　幸子様　御元氣の樣子承つてゐますが時折御近況おもらし下さいませ。
本森佐和子様　御元氣で毎日おけいこに通つていらつしやいます。
山崎　照子様　御家庭でよく手だすけをなさつてゐます。
山野ひろ子様　御元氣におすごしでございます。
吉原美彌子様　唯今は向島で御元氣にお暮しでございます。
吉村　滋子様　御元氣の事と存じますがどうぞおひまには御便りをおめぐみ下さいませ。
村上美彌子様　久留米にお嫁入りあそばして大へん御幸福と承つてゐます、すこしは御近況おもらし下さいませ。

どうぞ皆樣度々お便りいたくかせて下さいませ。御近況のわかりませんお方は此度ははぶかせて頂きました。おゆるし下さいませ。今後は是非お勤靜をおもらし下さいますやうくれぐれも御願ひいたします。

（幹事）

第二十三回卒業生

天崎　祺英様　大へん明快でいらつした天崎さんは、卒業以

來すつと尾道幼稚園で可愛いゝ園兒達と樂しい日々を送つていらつしやいます。

池田サト子様　卒業後どうなすつていらつしやるのでせうか少しはお便り下さいませ。

石井　愛子様　時々お見受け致しますが、どこかへお勤めのやうでございます。

石井ビワ子様　家事のお手傳ひをなさりつゝ、毎日お稽古に通つていらつしやるとの事。

石原　榮子様　よくお姉様と御一緒に町を歩いていらつしやいます。

稻垣　治代様　家事のお手傳傍ら、お茶、お花のお稽古に專念していらつしやいます。

井上　弘子様　一向お便りありませんが、どうしていらつしやるのやら、御様子お知らせ下さいませ。

平川幸惠様(井上)　御結婚なすつて、朝鮮の木浦で樂しい家庭生活に日を過していらつしやいます。

今井シズヨ様　此の頃ちつともお目にかゝりません。お母様のお手傳ひに忙がしくしていらつしやるのでせう。

今岡美代子様　如何遊ばしていらつしやいますか。お元氣で？御近況お洩らせ下さいませ。

上崎美代子様　家事のお手傳ひ等して送日していらつしやるとの事。

占部　勝子様　ちつともお目にかゝりませんが、どうしていらつしやるのでせうか。先達友から占部さんのお母様がなくなられたとか承つてほんとうに驚きました。さぞお淋しい事だらうと御推察致します。お父様をよく見てあげて下さいませ。

植田　イト様　東京の洋裁專門學校で御勉學中です。昨夏お會ひしましたが、とても可愛いゝイトさんになつていらつしやいます。

岡　ツヤ子様　家事のお手傳かたはらお稽古に專念していらつしやいます。

岡井　ヨネ様　お會ひする機會もなくお便りもなく、どうしていらつしやるのやら。御様子お知らせ下さいませ。

岡崎　良子様　卒業後どうしていらつしやるのかしら。少しはお便り下さいませ。

岡田　泰惠様　東京洋裁學校の御勉學を終へ、すつと尾道にいらつしやいます。女學卒業當時とはすつかり變つてらつして東京辯ですら〳〵と話されるので顏負けして了ひます。此頃はお裁縫を御熱心になすつていらつしやいます。

岡田ヒロ子様　どうしていらつしやいますか、御近況お知らせ下さい。

岡本　一子様　如何遊ばしていらつしやいますか？お便りお待ちして居ります。

小川百合子様　學校時代には、よく話し合つてたのに此頃はどうなすつたの、少しは御様子お知らせ下さい。

落合よしゑ様　家事のお手傳していらつしやるんでせうね。お稽古にも行つてらつしやいますか。

大石　善子様　大へん御勉強家でしたが、どこかに行つてらつしやるの。お暇の節にはお便り下さいませ。

大田垣　巴代様　東京に行つていらつしやるとの事ですが、其後どうしていらつしやいますかしら、お便り下さいませ。

大出　喜美枝様　一寸もお便り下さいませんのね、御様子お知らせ下さい。

大出眞佐子様　卒業後どうしていらつしやいますかしら、お便り下さいませ。

大出　滿子様　お元氣に東京の女子學園で御勉學中です。先日お便りで同窓の皆様が非常になつかしくよろしく、よろしくと申して居られました。

大橋　正子様　昨年一度お便り下さいましたが、それ以後お伺ひも致しません。恐らくお母様、お姉様と三人御一緒に仲睦まじく靜かに御送日の事と思ひます。

大西　春子様　一度だつて會つた事なくお便りも一向ありませんが、どうしていらつしやいますのやら。御様子お知らせ下さい。

樫本　茂子様　如何遊ばしていらつしやいますか。御近況お洩らせ下さいませ。

梶山　重子様　相變らず明朗な方です。家事のお手傳傍らお裁縫其他のお稽古に通つていらつしやいます。

菅　俊枝様　ちつとも御消息下さいませんが、どうしていらつしやるのでせうか。お便りお待ちして居ります。

冠野智惠子様　洋裁、和裁から家事のお手傳等、なか〳〵やつていらつしやいます。

木曾　靜子様　時々にこやかな木曾さんのお顏を拜します。どこかへ勤めていらつしやるやうでございます。

木原美都子様　御熱心にお裁縫やその他お稽古に通つていらつしやいます。

木村　里枝様　いつかお會ひしましたが、とても背が高くなつていらつしやいますので驚きました。お琴がお上手なんださうです。

桐山冨美子様　お會ひする機會もなく、お便りちつともありませんがどうなすつていらつしやいますのでせう。御消息下さいませ。

久木田榮子様　家事のお手傳ひ等なすつていらつしやいますのでせう。ちつともお見受け致しません。

楠生千歌子様　いつも御熱心にお琴のお稽古に通つていらつ

しやいます。又お茶、お花等も大へんお上手です。

國近　義子様　すつと以前お目にかゝりましたがお裁縫に行つてるとか言つていらつしやいました。以後ちつともお目にかゝりません。

熊野　侃子様　家事のお手傳、その他お稽古事に精進していらつしやいます。尾道友の會の幹事としても、いろ〳〵御盡力下さいますし、又母校幹事としてはお姉様と御一緒によくお骨折り下さいます、とてもしつかりした活動的なお方です

栗井小夜子様　一向お便り下さいませんのね、如何遊ばして？御様子お知らせ下さいませ。

栗原　薫子様　いつか、お便りで同窓の皆様は如何遊ばしていらつしやる事かと大へん懐かしがつていらつしやいましたいつもよくお母様のお手傳ひなすつていらつしやいます。

古島　靜子様　補習科時代あんなによく賑はしてらつしたのに卒業されてからちつともお目にかゝりません、お姉様には度々お會ひしますのに、靜子さんは、どうしていらつしやるんでせうか、一向お顏が見られません。でもお稽古には御熱心に通つていらつしやるとの事。

小林　昌子様　卒業なすつてからすつと市内の藝備銀行尾道支店へお勤めでいらつしやいます、毎日多忙な中を小林さんはいつも愉快に仕事に精勵して居られます。先日お便りで同窓の皆様へよろしくとの事でした。

酒井ヨシ子様　如何遊ばしていらつしやいますか御近況お洩らせ下さい。

坂本　小鶴様　相變らず「こつちやん〳〵」と親しみのある言葉で呼ぶ事の出來る坂本さんは、お母様のお手傳をなすつたり、お茶、お花のお稽古にも通つていらつしやいます。

坂本田鶴子様　學校時代あんなに弓術に御熱心でいらつした坂本さん。其後如何遊ばしていらつしやいますか。お便りお待ちして居ります。

作田千惠子様　御結婚なすつて大阪にいらつしやるとか、その後如何遊ばして？御近況お洩らせ下さいませ。

笹井　等江様　一度もお會ひ致しません。その上住所不明なので全く困つて了ひます。どうしていらつしやる事でせうか一度お顏拜見出來ればいゝと思ひます。

佐藤オライ様　此頃どうしていらつしやいますかしら、懐かしのお便り下さいませ。

佐藤喜久子様　お會ひした事もなく、ちつとも御様子がわかりません、どんなにか變つていられる事でせうに。

佐原多津子様　お會ひ致しませんけれど、よく家のお手傳などしていらつしやるとの事です。

柴田　裕子様　しばらく東京へ行つていらつしやいましたが此の頃はすつとお家へお歸りになつて家事のお手傳などしていらつしやいます。

首尾木彰子様　いつか一度お目にかゝつた事がありますが、とてもしとやかなお嬢さんになつていらつしやいました。

白川ヒサ子様　いつかお會ひした事がありますがとても可愛いゝお嬢さんになつてゐられます、家事のお手傳傍らお裁縫其他の稽古に御熱心でいらつしやいます。

末房　繁子様　如何遊ばしていらつしやいますか、御ひまの節にはお便り下さいませ。

砂田ミチコ子様　どうしていらつしやいますのでせう、御様子伺ひ度うございます。

住友　清子様　相變らず朗かな方です。道で會ふ時などすぐ聲をかけて「どうしてるの」お互ひに尋ね會ふ事がしば〳〵です、お裁縫やお稽古に通つていらつしやいます。

高垣壽美江様　時々お見受け致しますが大そうお元氣でいらつしやいます。

高垣　花子様　いかゞ遊ばしていらつしやいますか、お元氣で?お暇の節にはお便り下さいませ。

高田八重子様　いつも御熱心にお茶お花のお稽古に通つていらつしやいます、何れもとてもお上手です。

高橋喜代子様　先日お便りいたゞきました。家事のお手傳などしていらつしやいます。

高山　敎子様　東京上野音樂學校で御勉學中です。あの美はしいお聲をもう一度きゝたいと思ひます。

高山　雍子様　ちつともお便りありません、お元氣ですか?御近況お洩らせ下さい。

瀧川　定子様　いつか途上でお元氣なお姿を見受けましたが以後一度もお目にかゝりません。松江へお歸りになつたのかしら。

竹下美智子様　時々お元氣なお姿をお見受け致します。家事のお手傳ひをなすつていらつしやいます。

武田　治子様　お元氣にまめ〳〵しくお母様のお手傳などしていらつしやいます。

竹中百合子様　ちつともお目にかゝりません。如何遊ばして?お便り下さいませ。

田坂　禎子様　當地へいらつしてお稽古に精進されてゐますとても變つていらつしやいます。

立川　美枝様　今春三原の女子師範を御卒業になり久保小學校に御奉職遊ばしていらつしやいます。とても立派な先生です。

田中キヌエ様　御元氣ですか、お便り下さいませ。

田中　達子様　御結婚遊ばしたさうですが、其後どうしていらつしやいまやか、お暇の節にはお便り下さいませ。

田中仁治子様　家事のお手傳などしていらつしやるとの事。

田中　靖様　テニスのお好きだつた靖さんは此の頃どうしていらつしやいますかしら、御近況お知らせ下さい。

檀上　輝子様　一昨年御上京遊ばされ和洋女子専門學校に御勉學中でいらしやいます。

檀上　登志様　御壯健ですか、少しはお便り下さいませ。

土屋喜代子様　どうしていらつしやいますの？御様子お知らせ下さい。

土屋　敏子様　倉敷へお嫁ぎになつたさうですが其後如何遊ばしていらつしやいますか、御近況お洩らし下さい。

角田　麗子様　とても洋裝がお似合です、時々途上でお會ひします。

坪井　操様　家事のお手傳傍らお稽古も御熱心に遊ばしていらつしやいます。

寺西　久榮様　御熱心にお裁縫、お琴その他お稽古に通つてゐられます。

土井三千代様　家事のお手傳やお裁縫をなすつて居られます

德山　八重様　御元氣ですか。御近況お知らせ下さいませ。

戸田　員枝様　家事のお手傳傍らお稽古に精勵されていらつしやいます。

中尾　福子様　お便りありませんが。如何遊ばしていらつしやいますか。御様子伺ひたうございます。

中田マツ子様　お便り下さいませ。お待ちして居ります。

中土　秀代様　如何遊ばしていらつしやいますか。御様子お知らせ下さいませ。

中本クニヱ様　御結婚なすつて大阪にいらつしやるとか。少しはお便り下さいませ。

中本　幸枝様　家事のお手傳ひをなすつたりお稽古にも行つていらつしやいます。お琴が大へんお上手との事。

楢原　正子様　御元氣ですか、少しはお便り下さいませ。

西原　愛子様　とても可愛いゝ西原さんに以前よく會つてゐましたがこの頃ちつとも見受けません。どうしていらつしやるのかしら。御様子おしらせ下さいませ。

新田　幸子様　吳にいらつしやるさうですが如何遊ばしていらつしやいますか、御近況お洩らせ下さいませ。

則信ヤスヱ様　かひ〳〵しくお家を手傳つていらつしやいます。

乘本　初枝様　如何遊ばしていらつしやいますか。少しは御便り下さいませ。

橋本　隆子様　家事のお手傳傍らお稽古に專念していらつしやいます。

畠　喜代子様　ちつともお便り下さいませんのね。どうしていらつしやいますのかしら。

八條　泰子様　お元氣ですか、御消息お待ちしてゐます。

瀧岡悠紀子様　如何遊ばしていらつしやいますか、御近況お洩らせ下さいませ。

樋口美智子様　どうしていらつしやいますか、御元氣で？お

便り下さいませ。

日山　妙子様　當地でお稽古にお通ひ遊ばして居られます。

廣實　芳子様　如何遊ばしますか。少しはお便り下さいませ

廣安　滿子様　愛嬌たつぷりな廣安さんは大阪の某デパートにお勤めです。

藤井　靜惠様　家事のお手傳やらお稽古などに行つていらつしやいます。

藤岡志津子様　御元氣に多趣味な御生活をなすつていらつしやいます。

藤田　至子様　ちつともお便り下さいませんのね、お家を手傳つていらつしやるのでせう、お琴が大へんお上手なんださうです。

藤野喜久代様　よくお見受け致します、家事を手傳つたりお稽古にも通つていらつしやいます。

藤原　昌子様　少しもお目にかゝりませんがお元氣ですか、御樣子お知らせ下さい。

元廣　敦子様（舊姓藤本菊枝樣）　只今滿洲にて暮して居ます。北滿の都ハルピンから二十里南の五常縣城です。田舍の市ですけれ共、日一日と進歩してゐます。建設の市ですから何だか戰爭のやうな氣分が致します。滿人卸しの貿易商店で滿人に接する事が多うございますが、言葉がわかりませんので困ります（藤本さんの御消息より）

槇永　峰子様　大へんきれいなお嬢さんになつていらつしやいます。お稽古に御熱心にお通ひです。

益原　郁惠様　家事のお手傳かたはら、お稽古に專念していらつしやいます。

松本　房枝様　ちつともお目にかゝりませんか如何遊ばしますか御近況お洩らせ下さいませ。

松本ユキエ様　お元氣ですか？少しはお便り下さいませ。

丸山　シエ様　ちつともお便り下さいませんのね、家のお手傳に忙しくしていらつしやるのでせう。

三上　廣子様　お元氣に趣味ある御生活をしていらつしやいます、時々木原さんと御一緒に歩いて居られます。

見永トシ子様　かひ〳〵しく家のお手傳ひをなすつていらつしやいます。

宮谷　艷子様　卒業後一年ばかり東京でお過ごしになり、とても變つていらつしやいます。この頃はよくお店を手傳つてゐられます。

宮地　國江様　時々お稽古に通つて居られる御姿をお見受け致します。

宮地　久子様　ちつともお便りありませんが御元氣にお過ごしですか？

宮本　清子様　いつか途上でお會ひ致しました。御元氣でいらつしやいます。

宮本　幸子様　家事のお手傳ひをなすつていらつしやいます
滅多にお會ひ致しません。
宮本　清美様　アメリカに行つていらつしやるとか。其後如何遊ばしますか。お便り下さいませ。
村上多惠子様　北海道にいらつしやるとかいふ事ですが、どうしていられるかしら、御様子伺ひ度うございます。
村上　峰子様　ちつともお便りありませんが、どうしていらつしやいますかしら、御近況お洩らせ下さい。
村上ミヨ子様　家事の御手傳傍らお稽古に通つていらつしやいます。
村上　恭子様　生花、茶、習字等趣味ある御生活をされてゐます、お習字には特に嗜好を向けていらつしやるよし。
村田　祇子様　御姉様とよく御一緒に歩いて居られます。とても可愛いゝ祇子さんです。
森田喜代子様　信用組合へ出ていらつしやるとの由。
森本　隆子様　如何遊ばしていらつしやいますか。御様子お知らせ下さいませ。
山下　幸子様　御熱心に當地へお稽古に通つていらつしやいます。
山根シゲ子様　當地へお稽古にお通ひでございます。
行重　文枝様　時々お母様と御一緒に町を歩いていらつしやるのを見かけます。
行廣　幸枝様　今春三原の師範學校を卒業され只今三成の小學校にお勤めです。とてもお優しい先生です。
吉田　紀子様　お稽古にはいつも朝早くからいらつしやる吉田さんに此頃一向お目にかゝりません、どうしていらつしやるのでせうか、御近況お知らせ下さいませ。
吉原喜生子様　時々お見受け致します。あまり變つていらつしやいません。
吉原千代子様　だいぶ前から東京に行つていらつしやいますどんなにか變つて歸尾される事でせう、吉原さんのお歸りを樂しんで待つて居ます。
吉原マツエ様　時々お會ひする事がございますがとても御元氣です。
吉本喜久子様　朝鮮で家のお手傳をしつゝ日々を過していらつしやいます。
吉本　貞子様　如何していらつしやいますか、おひまの節にはお便り下さいませ。
吉本　恒子様　朝鮮のお姉様の所で樂しい日を送つていらつしやいます。
吉本　正子様　廣島へ御移轉されたさうですが、其後如何遊ばしますか、御近況お知らせ下さいませ。
渡瀬喜代子様　以前洋裁を習つていらつしやいましたが、此の頃はお家のお手傳ひなどして過していらつしやいます。

渡邊　文子様　熊野さん達と御一緒に友の會へ御盡力遊ばしていらつしやいます。お稽古にも御熱心にお通ひです。

渡里三千枝様　御結婚遊ばして幸福な御生活をなすつていらつしやいます。

第二十四回卒業生

梶賀　文江様　御卒業後京都の塩原學校へ御通學でしたが今は御家でお母様に就いて家事見習中だそうです。お優しいお姉様と御一緒にお稽古の練習をなさつて幸福にお暮しとのこと。

吉原八重子様　お家で家事のお手傳ひをしていらつしやいます。先日お便りで御皆々様によろしく傳へて下さいとのことでした。

西部モミ子様　東京の戸板裁縫學校に御通學です。毎日の裁縫手藝其の他の學課に追はれていらつしやるとか、だけど女學校時代の深い思ひ出を懐かしく勉強に精進なさつていらつしやるのですつて。

大出美智代様　尾道の久保校へお勤めのこと。大層お優しい先生なのですつて。小學生達が美智代様の傍で樂しさうに遊んでる仲の好い光景が浮ばれて來る事ですこと。

木曾テルヨ様　毎日娘としてのお稽古を御元氣よくなさつていらつしやいます。

小林　高子様　御卒業後すつとお家にいらつしやるのでせう時々御元氣な御姿を見ますから。

世羅千鶴子様　此の間初々しい割烹姿をお見掛け致しましたが家事のお手傳ひをなさつていらつしやいます。

吉本　道子様　先日お懐かしい御消息を戴きました。

次のお言葉を。

「去る四月父の轉任と共に私も懐かしい尾道の皆様にお別れして廣島へ參りました。御友達も無く何時も姉と尾道の事など話して居ります。此頃より種々のお稽古を初めまして忙しく日々を送つてをります。皆様によろしく。諸先生の御健康をお祈り申しあげます。さよなら」

谷森スミエ様　御元氣にお稽古通ひをなさつていらつしやいます。

坪山　幸子様　時々お逢ひ致しますがその度に朗かな微笑みでポンと肩をたゝいて〝お久しう〟と眞實に氣持の好いお方つい長話をしちやゐますけど家事のお稽古に熱心で御座います。

池田　勝子様　尾道幼稚園にお勤めです。無邪氣な幼稚園童とお歩きになられるお姿を見ますけれど、ほんにお優しい先生振りでした。

沖浦千代子様　お姉様達と幸福な毎日をお過しです。五月に遊びに參りましたけれど相變らず朗かな娘さんでした。よく

お便りを戴きます。

工藤　節子様　補習科卒業後送別會の目的で道後溫泉へ先生と行きました折、松山赤十字病院へおたづね致しました。純白の看護婦姿を見ました時思はず涙が瞼をうるはしました。懐かしさと神々しい日本女性の姿とに直面した爲なのでせうね、お庭の美しい道に立つて暫くお話をいたしました、歸りにはわざ〳〵プラツトホームまでお出で下さいましたけど、なんだかお別れするのが淋しい氣がしました。

奥田　菊枝様　補習科へ一學期だけお見えになりましたがお止めになつて今年三原師範學校へ御入學なさつて一心に御勉强していらつしやいます。

川口　光江様　種々のお稽古でお忙がしい日をお過しで御座います。

平櫛　季子様　毎日お忙がしくお稽古通ひをなさつていらつしやるのですつて、時々歯切りの好い朗かなお便りを戴きますので懐かしさを盆して參ります。

木曾　萩江様　向島のドツクへお勤めで毎日御元氣にお働きとのことです。

藤井　道子様　隨分とをしとやかな娘におなりで毎日お稽古に御熱心なのですつて。

松重　英子様　大廣百貨店へお勤めです。お働き振りはもうちやんと板に着いたものでとても愛想の好いショツプガール毎日御元氣にお過しで御座います。

安本　壽子様　御元氣よく家事のお手傳ひをなさつていらつしやいます。

居坂　富江様　お母様のお傍で御元氣にお過しで御座います

伊藤美智子様　三原師範學校へ御通學です。女學校時代より大層熱心な伊藤様。きつと御立派な先生になられる御勉强してらつしやいませうね。

片山　照子様　お兄様のお家、神戸で毎日御元氣よくお稽古をなさつてるのですつて。度々お便り戴くけど相變らず朗かな照子様。尾道とお別れしないで暇な時には遊びに來て下されば好いのに。

木原　敬子様　御元氣にお稽古を續けていらつしやいます。

坂田　米子様　御元氣に家事のお手傳ひをなさつていらつしやるお姿をお見受け致します。

友井登美子様　洋裁の學校へ御通學でしたが五月頃より東京より尾道へ歸られまして御元氣にお過しです。相變らずの朗かさ何時も〝ヤア〟と笑ひつゝお話になるのですもの。

早瀬喜代子様　尾道郵便局へお勤めで御座います。

杉原　艶子様　朗かな學生の氣分のまゝで毎日樂しくお稽古通ひをなさつていらつしやいます。

福本　年子様　大廣百貨店へお勤めで御座います。時折お話致しますけどやはり面白いお方でした。

森田　サダ様　御熱心に藥專へ御通學です、忙がしい實驗や勉强に負けないでお暮しとの事です。皆様にどうぞよろしくと。

青垣　壽子様　其の後ちつともお便り御座いませんけど如何です？

泉　太美子様　東京の學校へ御通學でしたが四月より尾道へ歸られてお家で種々のお稽古なさつていらつしやるのですつて青木千鶴榮様　みなと祭の時、賑やかな舖道でお逢ひ致しましたけど御元氣なお娘さんでした。きつと今でも樂しくお暮しで御座いませう。

上野　艶子様　隨分とおしとやかにお稽古を熱心に續けられていらつしやるさうです。

國貞　千枝様　大變お琴がお上手なのですつて。お稽古にお通ひです。

美原　素子様　仲の好いお姉様と御一緒に種々のお稽古をなさつていらつしやいます。

村上　靜枝様　尾道の補習科へ一學期の始め御通學でしたが二學期よりお家の都合で岡山の學校の補習科へ變られました去る三月お逢ひした時七月まで學校へ行かなくちやあいけないのよとお話になられたのできつと今頃は御卒業遊ばされて間も無い事でせうけど種々のお稽古通ひなのでせうね。

宮本　万代様　ほんの時々お便り戴くけど御元氣に家事のお手傳ひをしてゐらつしやるのですつて。

博田　孝子様　學校の時からあんまりお話致しませんでしたがやつぱり御卒業後もちつともお話してゐませんけど如何お暮しでせう？お伺ひ致します。

今村多佳子様　面白い御方でしたのに、卒業後すぐお別れして大阪へ行かれたきり、ちつともお便りが無いのでせめて近況だけでもお知らせ下されば好いのに。今村さん怨むわよ。

猿川セツヨ様　朗かに種々のお稽古通ひ。

土居　久子様　御立派な娘振りなど何時御練習遊ばしたのか知らと思はれる程、お茶はとてもお上手にお手前なされるのですつて。一度拜見させて下さればいいのに。

松本　操様　先日お逢ひ致しましたのに、人出の多い所だつたので微笑だけでお話出來なかつたのが殘念でした。御元氣なお姿でした。どうぞ御安心下さいませ。

堀門　タミ様　嚴しい暑さでも御元氣よく向島のお家より毎日尾道へお稽古に通つていらつしやいます。

岩本　愛子様　藝備銀行へお勤めで御座います。

大高美枝子様　奈良高等師範學校へ御通學です。

黑瀨左加枝様　お家で種々のお稽古をなさつていらつしやいます。時折本通りでお姿を拜見致しますけどとても御元氣でした。

山根フサ子様　尾道診療所へお勤めです。

山本　澄江様　娘としてのお稽古に御熱心なのですつて。お懐かしい御通知が參りました「此所へ參りましてから最早二回目の夏が參りました、卒業した年の五月に姉の家に參りました。こんな遠い所ですので友達も居られません。眞實に淋しい氣がします。朝夕姉の手傳ひし乍ら毎日元氣でお稽古に通つております。姉と二人で母校や鄕里の話をしては懐かしがつて居りますの。一生懸命稽古して早く皆樣の近くへ歸り色々とお話がしたいと思つてゐます。一日も早くその日が來る樣お祈りしておきませうね。」

天野多幾江様　御元氣よく色々のお稽古にお通ひです。

大元ミサ子様　途上で時々お目もじ致しますが、お變りなき御樣子です。

石井　里子様　共立女子專門學校に御在學中の由。

生野千鶴子様　尾道診療所にお勤めでございます。朝夕御元氣な御通勤姿を拜します。とても優しい看護婦さんださうでございます。

石田トヨコ様　東京の叔父樣の御家へお出でになつていらして此の間お母樣のお傍へ御歸りになつた由。御元氣だださうでございます。

井澤　芳子様　六月のお茶會の時お目もじ致しました。御元氣でした。

今本　利子様　尾道郵便局にお勤めになつていらつしやるとか。御元氣でございますか。

內海　節様　一學期だけ補習科へ來られましたが、二學期からは村上靜枝樣と御一緒に岡山の就實裁縫學校へ御轉校になりました。御手が隨分とお上りになつた事でございませう。

岡崎曾惠子様　今春でしたか、買物に出て一寸お會ひしました。とても娘さんしらくお成りでございました、如何遊ばして居られます?。

岡田喜久枝様　時々途上で御元氣な姿を拜します。御元氣でございますか。

岡本　敬様　岩子島のお家へいらつしやるのでございませうか。卒業して間もなく一度お目にかかつただけでございますが如何お過しでございますか。

岡本トヨコ様　京都の方へお嫁さんにいらしたとか。御幸福にお暮しになります樣お祈り致します。時々は彼地の御消息を下さいませ。

小川　康子様　栗原のお家でお母樣のお手傳をなさり乍らお稽古にお通とか承まはつて居ります。

尾田　義枝様　今春より大妻高等女學校に御入學の由承りました。

笠井　慶子様　京都府立第一高等女學校の補習科を御修業後御兩親の御傍でとても〳〵御熱心にお稽古事にお通ひになつていらつしやいます。學校時代と少しも御變りなく朗かに、

元氣でお暮しでございます。

金田　セツ様　御元氣でお母様の御手傳ひをしていらつしやいます。

龜田　澄江様　昨年の夏休暇暑い中をわざ〳〵私の家まで吉和からお出で下さいました。とても嬉しうございました。誌上を借りて御禮を申します。今姪路にいらつしやいますのでございませうか、それとも吉和に、如何お過しでございますか。

川谷タキ子様　小林三惠様と同じ學校に御通ひの由承りました。

木曾　都様　深田村から週に二度づゝ寒い日も暑い日も御熱心に尾道へお稽古にお通ひです。

國近　壽女様　種々のお稽古にお通ひでございます。好い娘さんにお成りでございます。

小島　武子様　御元氣でお母様の御傍で家事の手傳をしていらつしやるさうでございます。

小西　菊子様　お姉様と御一緒に家事にお稽古にと、毎日お過しでございます。

小林　正子様　お針のお稽古に御通ひの御姿を拜して居ましたが、近頃は如何遊ばして居られますか。

小林　三惠様　東京の渡邊裁縫女學校に御通學でございます

小松　澄江様　色々のお稽古にお通ひの由承まはつて居りま

す。

高龜千鶴子様　東京の日本女子高等學園を卒へられて、今はドレスメーカに洋裁の御研究にお通ひださうでございます。

近藤　弘子様　夏休暇になつて途すがらお目にかゝりました御元氣な御樣子でした。

酒井美惠子様　大阪の大丸百貨店にお勤めださうでございます。おきれいな女店員さんになつてをられませう。

皿田　政子様　廣島の女子教員養成所にお入りになつたとか聞きました。

清水　貞子様　今年三原の女子師範學校へめでたく御入學になられました。

白川　樂子様　御元氣に種々のお稽古にお通ひでございます

杉田アヤコ様　御兩親のお傍で御元氣の由承まはつて居ります。

砂田　吉子様　此間大廣百貨店でお母様と御一緒の吉子様を一寸拜しました。御丈夫相な御樣子でした。

清代　幸子様　時々お稽古にお通ひのお姿を拜します。

駄賀　澄子様　御熱心にお稽古にお通ひになつていらつしやいます。

高川　武子様　三原の補習科にお通ひになつていらつしやるとの事でございましたが、如何お過しでございますか。

高田ユリ子様　千年村から二時間近くも船に搖られ乍ら毎日

御熱心に尾道へお稽古にお通ひでございます。學校時代と同じ様におしとやかでございます。

寺西　律子様　お優しいお嬢様で、毎日お稽古に御通ひでございます。

戸田　久子様　きれいな娘さんにお成りで毎日色々のお稽古にお通ひでございます。學校へいらした時より今の方がお忙しいさうでございます。

中井　久子様　前は時々御元氣なお姿を拜してゐましたが今は一寸もお目にかゝりません。如何なさつて居られませうか

西濱登美子様　お母様と御一緒のお姿をよく拜します。お稽古にお通ひと承まはつて居ります。

橋塚　富枝様　六月頃本町で一寸お目にかゝりましたが、お話する閑がございませんでしたから……御元氣相な御様子でした。

濱本喜代子様　毎日お稽古に忙しく御過しでいらつしやいます。

原　英子様　京都の塩原から大阪の同校へ御轉校になり、今はお家でお母様のお手傳ひをして居られるさうでございます。

原田　政子様　いろ〳〵のお稽古事にお通ひでございます。

原田　千歳様　以前は途上で、時々お裁縫にお通ひの千歳様をお見受けしましたが、今頃一寸もお目にかゝりませんが、御元氣でございますか。

平野智惠子様　一家お揃ひで東京に行かれ、目下山脇高等女學校へ御通學の由承まはつて居ります。

藤井スミエ様　朝鮮の木浦の御兩親のお傍へ行かれたとか聞きました。木浦の御様子少しはお聞かせ下さいませ。

藤田　和子様　お姉様と御一緒の藤田様に一度尾道驛でお目にかゝりましたが。如何遊ばして居られますか。

藤田　房子様　岡山の片山裁縫女學校へ青垣様と御一緒に御入學になりました、御卒業後向島から毎日お稽古に尾道迄お通ひでございます。

富士谷　雪子様　廣島の女子專門學校へお通學でございます

古澤　康子様　尾道郵便局へお勤めでございます。

古川ハル子様　御在阪の由承まはつて居ります。

堀内不二子様　御熱心に種々のお稽古事にお通ひでございます。

本多　美子様　時々御元氣な御様子を拜します。

槇永　靜枝様　お家でお店の御手傳をしていらつしやいます

前田　和子様　六月頃でしたか知ら本町でお母様達と御一緒の和子様にお會ひ致しました、御元氣の様子で御座いました

矢野　候子様　御元氣で種々のお稽古にお通ひで御座います

山根　郁様　おきれいにお成りだ相で御座います。少しは御消息を知らせて下さいませ。

山本　和子様　御元氣に山脇高等女學校家事專攻科へ御通學です。

三上　惠子様　博多の方へおいでゝす。夏博多に行つた時おたづねしようと思つてゐ乍ら失禮致しましたが御元氣なお手紙を戴きました。

山路　候子様　お茶お花をお稽古に御熱心なのですつて。

村上　久枝様　補習科の時には面白くお話してをりましたのに修業と共にとんと御無沙汰なさるなど少しはどうぞお便りを。

村上千鶴子様　尾道にいらつしやるのでせうか、ちつともお目にかゝりませんけど。

大田垣壽子様　隨分とをしとやかな娘にお成りで毎日お家の御手傳ひとお稽古の日を送つていらつしやるさうで御座います。

能登　孝子様　大阪のお兄様の御許でお暮しとの事。

幡地　鈴枝様　はんの時々御元氣な御姿をお見受け致しますがお稽古にお忙がしいので御座いませうか知ら。

藤本己代子様　お家で色々のお稽古通ひをしていらつしやいます。

村上　冨美様　電氣會社へお勤めの様で御座いましたが御元氣で御座いますか。

惠谷　俊子様　お姉様と御一緒に街を歩いていらつしやる御姿を二、三度拜見しましたが前と御變り無き御様子でした。

岩城ミユキ様　お裁縫を習ひにお出でた由承りました。

安田　英子様　本町で時々御元氣な英子様とお逢ひ致しますのに何時も失禮させて戴いてお許し下さいませ。

小川　喜惠様　此の間までお稽古姿をお見受け致しましたのに今は如何なさつていらつしやいますか。

小川　里様　廣島の學校へお出での由承りました。

川崎千枝子様　居坂様のお宅で時々お逢ひ致します、同窓會の時もいらつしやつて下さいました。相變らず御元氣で御座いました。

末平　巴様　御兩親の御許ですこやかにお暮しの事聞きましたが其の後どうなさいましたか知ら。

松浦　照枝様　鞆のお家でお稽古に御熱心との事。いゝお方で御座います。

神原サカエ様　卒業してたゞ一度本通りで後姿を拜しましたが元氣の御様子で御座いました。

武村　光枝様　最後まで補習科を寄宿舍から御通學なさいましたのに修業と同時にお便り下さらないなんて少しは庄原町の御様子をお知らせ下さいませ。

松本常貴子様　向島のお家で毎日お稽古に忙がしい日を送つていらつしやるのですつて。

寺岡ヨシエ様　お母様の御許で幸福な日を送つていらつしや

る由お聞き致しましたが遠慮無く御消息をお知らせ下さいます様。

村上　艶子様　艶子様のお家の前を毎日の様に歩きますのにちつとも拜しませぬけれど如何なさいましたのか知ら。

宮田　久枝様　お稽古をなすつてゐらつしやいます。

村上　好美様　隨分と學校の時からをとなしいお方。きつと好いお嬢様にお成りでせうね。

三阪　靜子様

村上　松枝様

「家事のお手傳ひの傍色々の稽古に毎日幸福な日々を送つてをります。紙上をお借り致しまして、此の上とも無く御皆々様の御幸福をお祈り致します。」とのこと。御二人とも會のため御盡力に預つてゐます。

中谷　節子様、國河タツエ様、岡野　孝子様、金光八代子様、川谷タキ子様、神田　艶子様、兒玉　多惠様、須田ふみ子様、末國　安子様、原　悦　子様、桶口富士枝様、水下　節枝様、其の後ちつとも御消息御座いませぬ。たつた一年程前別れしたばかりのお友達ですのに。どうぞ少しはお便り下さいませお願ひ申しあげます。

三村千枝子様　益田の裁縫塾へ行つてらつしやるとか承りましたが御元氣な御姿を拜見いたしました。

第二十五回卒業生

青山　敏子様　京都の女子專門學校で御勉學中です。

池田　澄子様　御家庭でお裁縫に行つていらつしやいます。

石井　明子様　御家庭で家事のお手傳にいそしんでいらつしやいます。

伴東キヨノ様　目下尾道郵便局へ御勤務中で御座います。

井上　壽子様　四月頃尾道に御轉宅なされ御家庭で家事お裁縫にいそしんでいらつしやいます。

今川美代子様　御近況をお知らせ下さいませ。

上田美惠子様　如何お暮しですかお便り下さいませ。

今北サト子様　補習科に御通學なさつて裁縫に御熱心です。

內海　清子様　補習科に御通學なさつて御熱心に學んでいらつしやいます。

內海　年子様　大津の御親類にいらつしやるさうですが御近況お知らせ下さいませ。

內海　峰子様　尾道の御親類からお裁縫所に通つていらつしやいます。

宇野　清子様　時々お目にかゝります、うらやましい程娘さん振を發揮して大廣島屋に御勤務なさつてゐます。

岡田　菊榮様　家事のお手傳の傍お裁縫に御專念とのことです。

岡田美都子様　去る六月御家族の方々と共に呉に御移轉遊ばされました。お友達もなく淋しくなるとお姉様とお二人琴など出して彈じ遊ばされます由、尾道へも時折御遊びにいらつしやいませ。

岡田　幸子様　東京で御裁縫を研究なさつていらつしやるとのこと夏休みに大町でお見受致しました。

岡本　純子様　海德寺でお裁縫に御熱心とのことです。

岡本　美枝様　一度もお逢ひしません御近況お知らせ下さいませ。

小川　順子様　郵便局に御勤務中とのことです。

小川　於花様　東京文化洋裁學院に御通學なさつて居られます。とてもモダンになつていらつしやいます。

沖　惠美子様　家事のお手傳の傍らお裁縫に御精勵なさつて居られます。

沖　澄子様　此間尾道驛でお會ひ致しましたがとてもシツクな洋裝を召して居られました。今は東京で御勉學中です。

沖本ハルヱ様　お母様の亡くなられた淋しい御家庭で家事に御專念なさつてゐます。

大石　綾子様　家事のお手傳ひの傍お裁縫に御熱心なそうです。

大川　豊子様　此間お風呂でお會ひ致しましたがお裁縫に御熱心とのことです。

大原　幸子様　のんびりとした島の御家庭で如何お暮しでせうか。お便り下さいませ。

大本　幾代様　御家庭で家事のお手傳ひをなさつて居られますよく道でお逢ひします。

大本　久江様　朝鮮に居られるそうですが、とかく御健康がすぐれられないとのことです。九月六日頃からお床をはなれられたとのこと、一日も早く健康になられる様お祈り致します。

大橋　次江様　御家庭にあつて家事のお手傳ひに御餘念なきとのことです。

柿本マツ子様　家庭大學にて家事の御研究中でいらつしやいます。

加島　懐様　お氣の毒にも五月頃お亡くなりになりました

柏木　富榮様　補習科に御通學中です。裁縫その他のものに御熱心なことには敬服致してゐます。

柏原　豊子様　廣島女子專門學校家政科に於て御同期生と樂しく御勉學にそしんで居られます。

勝本　梶子様　お家からお針屋にお通ひです。

金田　トヨ様　お家庭にて三味線其の他お稽古にお忙しい一日を送つて居られます。

金光　登志様　お母様のお亡くなりの後悲しい中にも雄々しく妹様弟様のお世話をなさつていらつしやいます。

鎌田ヨシエ様　よく學校の歸りにお會ひします。只今は裁縫所に通つていらつしやいます。

龜田　益江様　東京の和裁學校にて御勉學中です。

龜山　庸代様　御家庭で家事のお手傳ひをなさつていらつしやいます。

川原　雅枝様　尾道郵便局に御勤務中です。朝時々お目に掛りますが颯爽たるお姿で……局内でも大變な人氣者と承りました。

河村　絹子様　京都の女專にて御勉學中です。

河本　登子様　大阪からこの間お歸りになり家事のお手傳ひとなさつて居られます。

木曾トモエ様　お家から賢裁縫所へ通つていらつしやいます

京和泉美年子様　大阪で御元氣にお勤とのことです。

久保田清美様　御家庭で家事の手傳ひの傍らお花お茶裁縫に專念なさつて居られます。

黒飛　益江様　大阪からお歸りの後はお家で家事のお手傳ひをなさつてゐられます。

桑原　靜子様　大阪の甲子園の方で家事のお見習ひ中です。

小島シヅコ様　東京で御勉學中です。

古島　艶子様　補習科に御通學中で御熱心に裁縫をなさつてゐます。

兒玉十九子様　補習科に御通學中で勉學にいそしんで居られます。

後藤　英子様　一度途中でお目にかゝりましたが如何お暮しですかお知らせ下さい。

小早川一枝様　お母様が御病氣なので家事一切を引受けてお忙しい日々を送つていらつしやいます。お母様の一日も早く御全快になる様お祈り致します。

小林　君江様　補習科に御通學中で朗かに裁縫をなさつていらつしやいます。

小林　敏江様　お裁縫の傍茶花琴のお稽古に御精進していらつしやいます。

權隋唯勳子様　御卒業後滿洲のお父様お母様の許に歸られお元氣でお過しです。

相良　管子様　お元氣ですか御近況お知らせ下さいませ。

島田萬喜子様　家事のお手傳ひの傍ら、裁縫に御熱心です。

新開　綾子様　夏休みにお會ひ致しました。お家でお元氣にお暮しです。

新堀　芳惠様　今春御結婚遊ばされ樂しきスヰートホームを營んで居られます由、何んなにか可愛らしい奥様で御座いませう。

杉原　和江様　元氣にて補習科へ通つて居られます。

杉原　光子様　お裁縫にお通ひになつて居られますさうです

杉原　芳子様　お裁縫に御專念との事です。

砂田タツ子様　補習科へ通學していらつしやいます。
千田　壽子様　御家の幼稚園の可愛らしい園兒たちに圍まれて元氣で働いていらつしやいます。
高垣　恒子様　御家庭にて趣味の諸藝に御精進なさつていらつしやいますとか時々元氣なお姿を街でお見受け致します。
高田眞津江様　御病氣で安田養成所をお止めになり只今家庭でお過しです。
高田　春惠様　お裁縫にお通ひです此の間御轉宅なさいましたとか。
高富千代子様　東京實踐女子專門學校で御勉學中です。夏休みに富永様や岡田様と御一緒に大町にいらつしやいました。
田頭ツヤコ様　如何お暮しでございますか。近況をお知らせ下さいませ。
高橋　允枝様　岡山職業學校に御通ひとの事です。
高橋　初子様　御元氣でいらつしやいますかお便り下さいませ。
田上　郁子様　御病氣と聞きましたが此の頃お休の御樣子如何で御座いますか。
多川　八重様　長崎のデパートにお務めとの事です。
竹ノ內登美江様　三原の師範にお通學なすつて居られます。
田坂　榮子様　御家庭で家事手傳ひの傍ら趣味の三味線生花茶に精進していらつしやいます。
辰己　久子様　廣島女專の家政科に元氣でお通ひになつていらつしやいます夏休みにお見受けしましたが美しくなつていらつしやいました。
田中　幸子様　初めお裁縫にお通ひになつて居られましたが福岡に轉居なさつて居られます。其の後如何お暮しですか。
谷山登志惠様　お茶生花を習つて居られます。
田原　得子様　東京で御勉學遊ばして居られるとの由です。
檀上　慶子様　時々お見受け致します。お元氣の樣で御座います。
檀上　敏子様　御病氣にて暫らく御入院遊ばされましたとの事、其後如何でいらつしやいますか、御自愛のほど祈り申上げます。
土屋千枝子様　家事手傳ひの傍らお裁縫に通つてゐらつしやいます。
筒井　貞子様　補習科へ通つていらつしやいます。クラスメートの中心にあつて相變らず活躍していらつしやいます。
手塚佐和子様　家庭で家事のお手傳ひをしていらつしやいます。
冨永　輝子様　廣島女專に御通學なさつて居られます。
中谷　房子様　家庭で家事のお手傳ひをしていらつしやいます。
中西　靜子様　お弟さんを連れて居られるのをよくお見受け

致します。御元氣の樣で御座います。

長能百合子樣　御元氣ですか。御近況お知らせ下さいませ。

中本　久枝樣　御家庭で家事手傳ひの傍ら御裁縫に御熱心との事です。

長屋　治枝樣　御卒業後七月上旬迄田舍へお歸り遊ばされました。これから又當分尾道にいらつしやいますとの事です。

西垣　文枝樣　安田養成所で御勉學中です。

西口　隆子樣　東京に居られますが御樣子お知らせ下さいませ。

野本　和樣　お裁縫にお通ひになつて居られます。

橋本　淑樣　補習科へ御通學になつて居られます。

原　宣子樣　家事のお手傳ひの傍ら、御家庭で御熱心にお裁縫なさつていらつしやいます。

原田　裕子樣　御家庭に居られます。御元氣の樣です。

早川　貞子樣　補習科へお通ひです。

林　良枝樣　御家庭で家事の手傳ひをなさつて居られます

半田フサエ樣　東京のお姉樣の所で御元氣にてお過しで御座いますとか。

半田　時代樣　卒業後一月位大廣に務めていらつしやいましたが今は御家庭で家事のお手傳ひをしていらつしやいます。

樋口ミヨコ樣　大阪の醫專で御勉學中です。

壽井　久代樣　お裁縫に御熱心でいらつしやいます。

平川八重子樣　御家庭で色々の御稽古をして居られますとの事です。

平田　初子樣　補習科へお通ひになつて居られます。

平谷ツヤ子樣　お裁縫にお通ひとの事、時々お見受け致します。

平山フサエ樣　家庭で家事のお手傳ひをしていらつしやいます由。

廣井　康家樣　富永樣と御一緒に廣島女專で御勉強中です。

廣野　艷子樣　幼稚園で無邪氣な子供達を相手にお指導なさつていらつしやいます。

福井　芳江樣　御消息お聞かせ下さいませ。

福岡　惠子樣　御家庭で家事にいそしんでいらつしやいます

福島　美惠樣　東京の花嫁學校で美容や長唄茶花等、嫁入前の準備に一心にお勵みになつていらつしやいます。

福塚　絹枝樣　御家庭で家事のお手傳をしていらつしやいます。

藤井　廣子樣　家事のお手傳を遊ばしていらつしやいます。

藤田　京子樣　三原でお裁縫とお茶お花のお稽古に御いそしみとの事です。

藤原　幸枝樣　松本民江樣と御一緒に仲よくお裁縫のお稽古に通つていらつしやいます。

藤原　佳子樣　朝鮮にお兄樣の許に行つていらつしやいます

細井　幸枝様　お元氣で毎日お琴のお稽古にお通ひになつていらつしやいます。
里加　玉水様　郡農會で働いて居られます。
卷幡トシコ様　御元氣で御座いますか？御近況御知らせ下さいませ。
益原　京子様　大阪和洋女學院に御勉學中、さぞスマートにおなりでございませう。
松本多美枝様　藤原様と御一緒にお茶お花のお稽古にお通ひになつて居られる姿を街で御見受けいたします。
松本富美子様　廣島女專家政科に御勉強遊ばしていらつしやいます。
松山　昌子様　京都女專にて御勉學中です
丸山　妙子様　家庭で家事のお手傳ひを遊ばして居られます
水ノ上政子様　東京武藏野音樂學校で熱心にピアノの御勉強中です。
溝上　芳枝様　補習科へお通ひになつて居られます。
美藤　明子様　お元氣でお過しですか。御様子お知らせ下さいませ。
宮地　靜子様　御近況お知らせ下さいませ。
宮地　俊子様　海德寺にて熱心に御裁縫を習つて居られます
宮前　利子様　學生時代と少しも變らぬ姿を裁縫所に通はせて居られます。
三好喜久美様　東京にいらつしやるとかお元氣ですか。
三好　紀枝様　お家庭にて家事に熱中していらつしやいます
三和　富子様　時々お見受けいたします。稽古事でさぞお忙しい事でございませう。
村上　和惠様　門司にいらつしやるとか。御元氣でお暮し下さいませ。
村上　澤子様　近頃如何ですか。御近況お知らせ下さいませ
村上　德枝様　學生時代のあの熱心さで色々の藝事にいそしんで居られます。さぞお上手になられたでせうね。
村上　尙子様　大阪の親籍にいらつしやるとか隨分面白いことでせう。
村上　碧様　よくお見受けいたして居りました。この頃は如何してをられますか。
村田　麗子様　御近況お知らせ下さいませ。
森田　敏子様　お近況お知らせ下さいませ。
八木あや子様　東京藥專に御勉學中で御座います。
山崎美代子様　お便りお知らせ下さいませ。
山崎　久代様　お家庭で家事のお手傳をしていらつしやいます。
山田　公子様　お近況お知らせ下さいませ。
山根　一枝様　廣島女專家政科に御勉強中です。
山根　良野様　やはり家政科で御勉強中です。

山本　政子様　家庭で家事のお手傳をしていらつしやいます
此間長江でお見受けしましたがとてもお健康でいらつしやいます。
瀧鶴山常榮子様　家庭で家事のお手傳をしていらつしやいます
時々お美しい姿を御見受いたします。
横濱ふみ子様　少しは御消息下さい。
吉田　鶴子様　御便り下さい。
吉野千代子様　五ケ月程前亡き人の數に入られ大變殘念に思つてゐます。
吉原　節美様　東京文化洋裁學院の速成科をこの間御卒業なされ今後は和裁を御研究なされるさうです。
吉平惠美子様　卒業後一度もお會ひしません如何お暮しですか。
米澤　政子様　お便り下さい。
若林　利子様　補習科に御通學中でとても裁縫その他に御熱心です。
渡邊　久子様　大連にいらつしやいますが如何お暮しですか

辨野たか子

母われの古りにし雛の思出を吾子に聞かすも春の小夜床

君が病むやまひに効くとみの虫をさがしもとめつ若葉木蔭に

せゝらぎの音なつかしみ密林の小徑をいでゝこゝにたゝずむ

いつの日かむくひあらむと蟻の塔きづくに似たりわがいとなみの

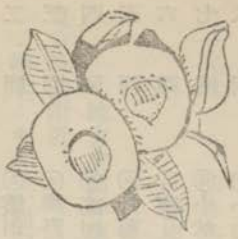
はるばると訪ねし人のすでにあらず遠くに行きて歸り來ぬとふ

君にあふとおごりし心むなしくてわが歸り來る道のさむけさ

のろはれし病すべなくあきらめつゝ君ゆきませりさびしさはいはず

なつかしき君住む里さのぼり見つゝすぎゆく汽車の窓より

この柄をわが子に着せむ下心ひそかに金をかぞへて見つゝ



雜錄集

浦曙會會則

第一條　本會ハ廣島縣立尾道高等女學校浦曙會ト稱シ本部ヲ同校內ニ置ク。

第二條　本會ハ廣島縣立尾道高等女學校ノ卒業生ヲ以ツテ組織ス。

第三條　本會ノ目的ハ會員相互ノ情誼ヲ溫メ親睦ヲ計リ兼テ知德ヲ進ムルヲ以ツテ目的トス。

第四條　本會ハ廣島縣立尾道高等女學校職員並ニ舊職員ヲ請ヒテ名譽員トス。

第五條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク。

會　長　廣島縣立尾道高等女學校長。

副會長　廣島縣立尾道高等女學校首席教諭

幹　事　若干名ヲ置ク內六名ハ廣島縣立尾道高等女學校職員中ヨリ會長之ヲ委囑シ他ハ會員ノ互選ニヨル。

第六條　會長ハ本會一切ノ事ヲ統理ス。副會長ハ會長ヲ補佐シ且會長事故有ル時ハ其代理ヲナスモノトス。

幹事ハ會長ノ指揮ヲ受ケ庶務會計及會報ニ關スル事務ヲ處理ス。

第七條　幹事ノ任期ハ二ケ年トス。但シ再選スル事ヲ得。モシ中途ニテ缺員ヲ生ジタル時ハ次点者ヲ以ツテ之ヲ補缺ス。

第八條　總會ハ毎年約一回トス。但必要ノ場合ハ臨時開會スルコトアルベシ。

第九條　幹事會ハ必要ニ應ジ之ヲ開ク。

第十條　本會ハ毎年七月末原稿蒐集ヲナシ十一月末ニ一回會報ヲ發行ス。

第十一條　會員ハ入會ノ際入會金參圓ヲ納メ且會費トシテ毎年五十錢ヲ四月二十日迄ニ納ムベキモノトス。但シ會費拾圓ヲ全納又ハ二回ニ分納セシ會員ニ對シテハ之ヲ終身會員トス。

集會ノ際出席會員ニノミ要スル特別費用ハ出席會員ニ於テ其都度之ヲ納ムベキモノトス。

第十二條　本會ニ支部ヲ置ク。

一、支部ニハ數名ノ幹事ヲ置キ其地方取纏メノ任ニアタルコト

二、幹事ハ其地方會員ノ消息動靜ヲ毎年一回以上本部ニ通知スルコト。
三、幹事辭任ノ際ハ後任ヲ定メ本部ニ通知スルコト
四、浦曙會並ニ母校ニ對シ希望アル時ハ意ヲ纏メ本部ニ申出ヅルコト。
五、支部以外ノ者ニ對シテハ本部ニ於テ取扱フコト
六。支部ニ於テ經費ヲ要スル時ハ本部ニ請求スルコト。

以上

浦曙會役員

會長　渡邊　豊市
副會長　今井篤三郎
職員　三宅恒壽　小土井保　檜垣保世　多田延子
山本百合子
卒業生幹事　◎印（代表幹事）

一回　◎野村　さか　山中喜代子
二回　◎繁田　チヨ　上田　靜江
三回　◎辨野タカコ　楠生　みね
四回　◎高垣　茂子　奥本　亮　堀内　好
五回　◎加藤　靜枝　小林　イチ
六回　◎東　一枝　高橋　正子　山本　喜代
七回　◎小林　君代　藤野　松榮
八回　◎小山　春子　飯田　芳子　廣角　サキ
九回　◎山形　初子　山下　正子
十回　◎宇佐　靜子　鈴木　靜子
佐藤　常子　對馬サカヱ
十一回　◎宇坪　高子　舟尾　國子
十二回　◎石堂　京　野村　琴　池田　シカ
十三回　◎原田こみね　大西　紀子　小川　宮子
十四回　◎樫本壽惠子　杉惠　貞代　今井　弘子
山本壽美子　桑原千與子
十五回　◎天野　文子　岡田サダコ　小林　榮
松本　善子
十六回　◎古島千代子　玉湊　功　重田壽美枝
木曾美惠子　平岡　行子
十七回　◎山本　雅子　橋高　靖惠
十八回　◎藤原　君枝　平尾　滿子　入玉　壽枝
村上喜久榮
十九回　◎富安喜美子　吉原　春子　濱田　時子
二十回　◎高垣　フサ　兒玉二三子　藤井　春子
二十一回　◎熊野ハツヨ　佐藤　文子　杉原　龍江
二十二回　◎小西　隆子　美原　康子　木村　立子
二十三回　◎村上ミヨコ　田坂　禎子　熊野カメヨ
古島　靜子　小林　昌子
二十四回　◎村上　松枝　古澤　康子　居坂　富江

三坂　靜子　山本　澄江　堀內不二子
二十五回　◎筒井　貞子　兒玉十九子　古島　艷子
藤原　幸枝　小林　敏江　田原　得子

地方支部幹事

東京及其附近
橋本　キク(一回)　山口ツネヨ(三回)　增田由己子(三回)
龜山　お久(四回)　今儀ミチヨ(二回)　小西　ハル(四回)
奥野　靜子(五回)　前田靜枝(十三回)　元成道子(十四回)
成生イクヨ(十一回)

大阪及其附近
生酒コ　ト(一回)　福原　加代(四回)　行廣キミヨ(六回)
村井　駒(七回)　堀江　貞子(二回)　池田　敬子(六回)
瀧本　里子(十回)　渡邊　節子(七回)　中島　清子(四回)

京都及其附近藤
藤田　禧子(三回)　星野喜代子(七回)　田桑ヨシコ(八回)
吉本　イト(八回)　井上勝子(十三回)　小川展子(十六回)

神戸及其附近
大鍛　ハナ(二回)　大泰司靜枝(二回)　村上　千里(五回)
小川　サダ(六回)　村上　文子(六回)　高畠　タマ(六回)
松葉敏子　高田ミキノ(一回)　高原千代鶴(五回)

廣島及其附近
橋本　信子(一回)　伊藤　菊野(一回)　長藤　壽子(三回)
荒木　花枝(五回)　市川千代子(六回)　兒玉　光子(十回)
杉本松江(十四回)　兼久安子(十八回)　中村和子(十九回)

三原及其附近
中野チトセ(一回)　島田ツルコ(三回)　池田　政子(六回)
金尾　艷(九回)

向島方面
惠谷　綾子(八回)　惠谷ハツヨ(五回)　渡里　漂子(五回)
上田ハルヨ(五回)大高アキエ(十二回)木曾タツ子(十六回)
渡里和子(十八回)　佐伯　重(十九回)

松永方面
河本キミ(一回)　杉原ミチエ(十三回)藤井千代子(十三回)

福山方面
北村　スエ(九回)　門田益枝(十三回)

糸崎方面
田中庸子(九回)　長井壽子(十八回)

(以上)

吉野益見先生 田邊猶一先生 謝恩會謝辭

櫻花の漸く綻び初めた今日茲に日頃慈父の様に御慕ひ申して居りました吉野校長先生並びに田邊先生を御送りしなければならない事は私共同窓生に取りまして誠に言ひ様もない大きな悲しみでございます。

顧ますに校長先生には御赴任以來五ケ年の間、恪勤精勵倦む事なく高遠な理想の下に豊富な學殖と卓越せる識見と圓滿な人格とを以つて克く諸先生生徒を統率指導され或は設備の擴張に或は内容の充實に著々として實蹟を上げ私達の母校の聲價を高めさせられました事は卒業生一同の常に感謝致して居る所でございます。

次に田邊先生には十有八年の永い歳月を一日の如く只管歴代の校長先生を補佐され或は内外施設の充實美化に協心協力犧牲的奉公の赤誠を捧げられ多數の生徒の教導薫化に當つては淑徳の修養情操の陶冶に寄與貢獻遊ばされた所は誠に多大で只々深甚の謝意を表するのでございます。

此長年御恩を受けました又と得難い兩先生を同時にこの母校より失ひます事は丁度羅針を奪はれた様で私共卒業生の嘆きは申し様もございません。別離は惜まない人の世のならひとはよく存じながらも盡せぬ名殘りに涙せずには居られません。けれども校長先生には御勇退後も女子教育の爲に御盡瘁遊ばされ田邊先生には校長先生として御榮轉遊ばされる由例へ御遠方にお出でになりませうとも此上ながら幾久しく御見捨なく私達を御指導御鞭撻下さいます樣伏して御願ひ申上げます。

終りに臨み校長先生並びに田邊先生の御健在と御多幸とを心から御祈り申します。同窓生一同に代りまして兩先生の御高徳を讃へ多年の御厚恩を深く〳〵感謝致します。

昭和十一年四月十二日

廣島縣立尾道高等女學校同窓會總代　兒玉二三子

歡迎の辭

春とは云へ未だうすさむい四月上旬吉野校長先生は御勇退、田邊先生は御轉任の報に接しまして私達浦曙會員一同は會長、副會長を一時にして失ひ全く慈父慈母に別れた子の如くに悲歎にとざされてしまひました。然し間もなく渡邊新校長先生を會長に、今井先生を副會長としてお迎へする由を聞きまして一同暗夜に灯を得た如くに安堵の喜びにあふれました。渡邊先生は本縣教育會に於ても御定評のある溫厚、篤實英智果斷の御方で、しかも明朗な先生と承りまして〳〵尊敬の念を深くし先生の御到着をお待ち申して居りました。果して日常親しく御指導をあほぐ妹達からその熱誠なる御教導、深き御配慮の數々を聞きまして誠にうれしく有難く存じてゐます。今井先生は長年月本校に御勤續下さいまして先生の熱心な明朗な御指導は

深く私達一同の感謝してゐる所でございます。此所にかくの如き良會長及び副會長を同時にお迎へいたしまして私達は大へん喜んでゐます。何卒至らない私達をよろしく御指導下さいまして本校の爲におつくし下さいますと共に浦曙會の隆昌と繁榮に御盡瘁下さいます樣ひとへに御願ひ申します。甚だ簡單でその意をつくしませんが同窓生一同に代りまして一言御挨拶申し上げ歡迎の辭と致します。

昭和十一年四月二十日

浦曙會總代　小西隆子

總會の記

（昭和十一年四月二十日開催）

辨野たか子

思出深き今日の日よ
今年も再びめぐり來て
日々に榮ゆる學び家の
園のなでしこ美くしく
君万才を祝ふかな。

○

年ふることになつかしき
あゝ古里の學び舍よ、
あの窓、あの庭、ポプラの木
手植の木々の梢にも
小鳥は今も歌ふらむ。

○

妻となりにしその時も
母と呼ばれしその時も
孫の子守の子守歌
いつしか思ひ出さるゝ
わが師の君や、友のこと

○

巢立ちし友よ今一度
わが學び舍に歸り來て
君が人生經驗を
土産に語りきこし召せ
あゝなつかしき、わが友よ。

くめども〳〵つきせぬ泉、思出の數々。
二十有余年の歷史を殘して多難な昭和十一年の記念日を迎ふ。この日われ等は我同窓會總會を開催して新會長渡邊校長先生副會長今井先生の歡迎會を開く。
前會長、副會長を一時にうしなひし同窓生の悲しみも今や新會長、副會長をむかへて返り花咲く思ひして、こゝに更生の喜び

に逢ふ。小西隆子さんの歡迎の辭に明朗にして近代的な味のする渡邊會長の御挨拶あり、永きおなじみの恩師今井副會長の御挨拶があり茶話會にうつる、今年は遠來よりめづらしき客あり吳より村上かめ子樣(一回)　仝じく宍戸竹代さん(三回)　廣島より三谷きぬ代さん(三回)　今津町より河本きみ樣(一回)　井田一枝(十四回)などいづれも十幾年、二十幾年振りの再會に互に手を取りあひてなつかしむ。

余興は若手の先生方や補習科の生徒、東一枝さんの長唄などありて、誠にうちとけた愉快な會合にてまた逢ふ日までを合唱して名殘おしくも散會しぬ。

職員一覽表

職名	就職年月	本籍府縣	氏名
學校長兼教訓	昭和十一年三月	愛媛縣	渡邊　豊市
教　諭	大正八年十一月	岡山縣	今井篤三郎
仝	昭和四年一月	廣島縣	鈴木小二郎
仝	大正十年四月	仝	岡本好太郎
仝	昭和十年三月	岡山縣	三宅　恒壽
教諭兼舍監	大正八年九月	廣島縣	堀部　政代
教　諭	大正十二年九月	東京府	八木　トモ
仝	昭和八年六月	岐阜縣	水野　隆夫
仝	大正十五年三月	愛媛縣	久米壽三郎
仝	大正十五年四月	廣島縣	中尾　松平
仝	大正十二年十二月	仝	宮田　浩藏
仝	大正十年十月	愛媛縣	檜垣　保世
仝	昭和三年九月	廣島縣	藤田　龜六
仝	昭和十一年四月	茨城縣	黒羽　茂
教諭兼舍監	昭和三年四月	廣島縣	多田　延子
教　諭	昭和十一年六月	仝	石井八重子
教　諭	昭和十年三月	栃木縣	檜木　正雄
仝	昭和六年八月	廣島縣	山本百合子
仝	昭和十一年三月	福岡縣	井上　正喜
仝	昭和十一年四月	山口縣	山本　實
仝	昭和五年九月	廣島縣	小土井　保
仝	昭和十一年三月	群馬縣	神田　政子
教諭兼舍監	昭和四年十二月	千葉縣	淺間　俊
仝	昭和七年十月	廣島縣	土居ハヤコ
仝	昭和十一年十月	新潟縣	池田　幸
書　記	大正十二年四月	廣島縣	蔦永　秀輔
仝	昭和四年二月	仝	高垣　庸
囑託教師	大正十五年三月	仝	佐伯　多和
仝	昭和十一年九月	仝	林原　勝

校醫	昭和五年一月	仝	上田三郎
弓道教師	大正十五年六月	仝	山根源四郎
琴教師	昭和五年四月	仝	鈴木靜子
學校看護婦	昭和七年四月	仝	三戸美代子

浦曙會々員現狀

卒業回期	會員數	死亡者數	現在總數	卒業回期	會員數	死亡者數	現在總數
第一回	四五	七	三八	第十四回	一六〇	一二	一四八
第二回	三七	七	三〇	等十五回	一三五	一六	一一八
第三回	四一	九	三二	第十六回	一四〇	一八	一二二
第四回	四一	六	三五	第十七回	一四三	一三	一三〇
第五回	七八	一八	六〇	第十八回	一三〇	一二	一一九
第六回	七三	一三	六〇	第十九回	一四五	九	一三六
第七回	五八	六	五二	第二十回	一三六	九	一二七
第八回	八二	一三	六九	第廿一回	一四七	四	一四三
第九回	八四	七	七七	第廿二回	一四五	二	一四三
第十回	八七	五	八三	第廿三回	一四三		一四三
第十一回	八五	六	七九	第廿四回	一五六		一五六
第十二回	九二	一一	八一	第廿五回	一五八	二	一五六
第十三回	一〇一	一三	八八	合計	二六四三一八		三四四

會計報告

自昭和九年九月一日
至昭和十一年九月卅日

基本金會計

▲收入之部

一金七千五拾九圓七拾參錢也　收入總高

內譯

金五・八九四・三六〇　昭和九年九月一日現在高

金　二二九・三七〇　音樂會利益金（東京國立高等音樂學院）

金　四六二・〇〇〇　第二十四回卒業生百五拾四名入會金

金　四七四・〇〇〇　第二十五回卒業生一五八名入會金

▲支出之部

一金四百貳拾四圓也　支出總高

內譯

金　五〇・〇〇〇　在滿駐屯軍將士慰問金

金　三〇〇・〇〇〇　吉野益見先生田邊領一先生記念品贈呈一般會計ヘ借出

金　七四・〇〇〇

▲殘高之部

一金六千六百參拾五圓七拾參錢也　昭和十一年九月卅日現在高

一般會計

▲收入之部

一金九百八拾九圓六拾九錢也　收入總高

內譯

金三三七・五六〇　昭和九年九月一日現在高

金四二四・五〇〇　會費受高

金一〇・〇〇〇　故藤井伴枝樣追善ノ爲本會ヘ寄附

金一〇・〇〇〇　故菊地ツヤ樣追善ノ爲本會ヘ寄附

金　四・七四〇　洗濯講習會ヨリ本會ヘ寄附

金　一五・六五〇　料理講習會ヨリ本會ヘ寄附

金　九・〇七〇　利息(九年度十年度十一年度)

金　三一・五七〇　九年度同窓會賣店利益金

金　二六・〇〇〇　十年度同窓會賣店利益金

金　二二・九〇〇　總會々費受高(十一年度)

金　二三・七〇〇　元會長、副會長送別會費受高(十一年度)

金　七四・〇〇〇　基本金ヨリ借入金高

▲支出之部

一金九百五拾九圓五拾九錢也　支出總高

內譯

金三七七・八五〇　(印刷費)名簿、原稿募集、總會案內狀、記念館建設趣意書其他(郵稅)名簿發送、總會案內狀、原稿募集其他

金二〇八・〇〇〇　九年度同窓會總會補助金

金　三四・八六〇　元會長、副會長送別會及總會ニ於ケル菓子果物支拂高

金　七九・二五〇　元會長、副會長送別會及見送謝禮廣告料支拂高

金　一〇・〇〇〇　母校講堂火災保險負擔額支拂

金　四〇・〇〇〇　故豐福高雄先生ヘ香奠

金　二〇・〇〇〇　母校在職十ケ年以上職員ヘ記念品贈呈

金　四五・〇〇〇　音樂會開催後、幹事慰勞會々費支拂

金　二五・九四〇　ロシア舞踊音樂會開催謝禮同窓會負擔額支拂

金　一〇・〇〇〇　洗濯講習會講師ヘノ謝禮

金　三八・〇〇〇　關西地方風水害東北地方學童台灣地震災火災万寶山戰死者記念碑建設寄附義捐金及寄附金

金　六〇・六九〇　幹事會郵稅、茶菓費其他一般雜費

▲殘金之部

一金參拾圓拾錢也　昭和十一年九月卅日現在高

同窓會行事

本部幹事

昭和九年度

九月二十九日

關西地方風水害義捐金として金貳拾圓を市役所に寄託せり。

九月三十日

萬寶山に於ける戰死者記念碑建設の爲福山第四十一聯隊へ金參圓を寄贈せり。

十月一日

關西及岡山地方在住の本會々員に對し風水害見舞狀を發送せり

十月六日

本日の母校運動會開催に際し例年の如く校內に菓子果物辨當等の賣店を設く。本年度より辨當をも依託販賣となすことゝせり（委託商店辨野）

十一月一日

曩に母校創立貳拾五周年記念事業として同窓會記念館の建設案決議せられたるを以ていよ〳〵事業の進捗を計らんが爲本日全會員に對し書狀を發送し一口金貳圓の寄附を依頼せり。

十一月四日

本會主催のもとに東京國立高等音樂學院職員及生徒の旅行團を迎へ音樂會を開催す。

十一月八日

東北地方學童に對し義捐金を贈る爲金五圓を市役所へ寄託せり

十一月三十日

午後二時より左記の件につき幹事會を開催す。

協議事項

一、東京國立高等音樂學院招聘の音樂會會計報告。

二、在滿駐屯軍將士へ贈る慰問金に關する件。

右協議の結果金五拾圓を贈る事に決定す。

十二月五日

在滿駐屯軍將士へ慰問金を贈る爲帝國在鄉軍人會尾道市聯合分會長小西準三氏に金五拾圓を寄託せり。

十二月廿四日

浦曙會員名簿の印刷完成し來りしを以て本日全會員へ發送の準備を整へ發送せり。

昭和十年度

三月十九日

第二十四回卒業生一五四名本會へ入會す。

四月十日

本日午後二時より來る二十日開催の同窓會總會につき諸般の協議を行ふ。

四月二十日

午前十時ヨリ母校講堂に於て昭和十年度同窓會總會を開催す。（出席者卒業生七十三名）今年は幹事の任期滿了につき會則の定むる所により改選を行ひ開票の結果左記の通り決定せり

第一回　◎野村　さか　山中喜代子
第二回　◎繁田　チヨ　上田　靜江
第三回　◎辨野　たか　楠生　みね
第四回　◎高垣　茂子　奥本　亮　堀内　好
第五回　◎加藤　靜枝　小林　イチ
第六回　◎東　一枝　高橋　正子　山本　喜代
第七回　◎小林　君代　藤野　松榮
第八回　◎小山　春子　飯田　芳子　廣角　サキ
第九回　◎山形　初子　山下　正子
第十回　◎宇佐　靜子　鈴木　靜子　對馬サカヱ
　佐藤　常子
第十一回　◎山形小遺子　宇坪　高子　舟尾　國子
第十二回　◎石堂　京　添田伊智子　野村　琴
　石田　シカ
第十三回　◎原田こみな　大西　紀子　小川　宮子
第十四回　◎樫本美惠子　杉惠　貞代　今井　弘子
　山本壽美子　桑原千與子
第十五回　◎天野　文子　岡田　貞子　小林　榮
　松本　善子
第十六回　◎古島千代子　玉湊　巧　重田壽美枝
　木曾美惠子　平岡　行子
第十七回　◎山本　雅子　橘高　靖惠
第十八回　◎藤原　君枝　平尾　滿子　入玉　壽枝
　村上喜久榮
第十九回　◎富安喜美子　濱田　時子　吉原　春子
第二十回　◎高垣　フサ　野本　ハナ
　藤井　春子
第二十一回　◎熊野ハツヨ　中谷　鶴子　杉原　龍江
第二十二回　◎村上美彌子　小西　隆子　美原　康子
　今井千鶴子　木村　立子　坂井　博子
第二十三回　◎村上ミヨコ　田坂　禎子　熊野カメヨ
　古島　靜子　小林昌子

五月八日

臺灣地方大震災につき義捐金拾圓を市役所に寄託せり。

六月三日

本日會長より新幹事へ幹事依囑狀竝に洗濯講習會案內狀を發し

市内在住の一般會員へも宣傳方依頼せり。

六月十日

本日より二日間本會主催のもとに日本弘益事業協會講師を招聘し和洋洗濯講習會を開催せり。出席者三十五名

七月六日

恩師豊福先生御死去につき本會幹事代表者其他葬儀に列席し香奠貳拾圓を謹供せり。

十月十日

母校秋季運動會開催さるゝにつき本會にては例年の如く校内に賣店を設く。本年は菓子を佐藤商店に辨當を辨野商店に依託せり。

十一月五日

第五回社會奉仕運動の爲本會よりは左記幹事二名出動奉仕せり

第二十四回幹事　高垣フサ　野本ハナ

十二月廿五日

年末施與餅搗の爲本會よりも幹事數名出動せり。

昭和十一年度

一月十一日

本日午後一時より市役所に於て尾道市聯合婦人會組織の爲評議員會開かる。本會よりは第一回幹事野村さか、第三回幹事辨野たか子の兩氏浦喜會を代表して出席せり。

一月二十七日

本日午後三時より久保尋常高等小學校講堂に於て尾道市聯合婦人會創立總會擧行さるゝにつき本會よりも會長、幹事出席せり

四月一日

去る三月卅一日附を以て會長吉野益見先生には御退職、副會長田邊領一先生には廣島縣立上下高等女學校校長として御榮轉に決定す。突然なる兩先生の御退職又は御榮轉を見たる爲一同驚き本日至急一部幹事の參集を請ひ左記の通り協議決定す。猶本日缺席の幹事へは本協議事項の徹底を計る爲速刻通知狀を發することゝせり。

協議決定事項

謝恩會
送別會　開催に關する件

一、幹事は市内在住の一般會員へも通知する事、猶來る四月四日午前十前より母校に於て擧行さるゝ兩先生の告別式に出席し本會より記念品を贈ること。

二、來る四月十二日午後一時より本會主催のもとに兩先生の謝恩送別會を開催し兩先生より受けし多年の御鴻恩を謝し有志會員よりの記念品を贈呈する事。記念品贈呈については追て全會員へ通知狀を發し有志の寄附を仰ぐこと。

四月四日

本日午前十時より母校に於て會長吉野益見先生、副會長田邊領一先生の告別式擧行せらる。八百の在校生、職員、玉成會々員並に卒業生多數參列し盛會を極めたり。御就任以來特に在校生の訓育に御盡瘁遊ばされ恰も慈父と仰がれし吉野先生、十八箇年の永き歲月を母校に御教鞭を執られ多くの子女より慈母の如く慕はれし田邊先生、此兩先生と今日こゝに袂を別つことは在校生は勿論一般卒業生にとりて眞に惜別の情止み難く感慨無量の餘り會場の其處彼處よりは終に感窮まりて嗚咽の聲きへ洩れ來る情景に列席せる人々も共に袖を絞れり。

當日在校生總代に次ぎ第二十五回卒業生筒井貞子氏本會を代表して兩先生に記念品を贈呈せり。次で午後一時廣島縣立松永高等女學校より母校校長として御着任遊ばされたる渡邊豊市先生を母校生徒と共に幹事一同校門に出迎へ續て擧行さるゝ新校長新任式に參列せり。

四月十二日

午後一時より母校舊講堂を會場となし本會主催のもとに吉野益見先生、田邊領一先生の謝恩送別會を開き有志會員より記念品を贈呈せり。

謝恩送別會式次

一、開會の辭　野村さか（一回）
二、送別及謝辭　兒玉二三（二十回）
三、記念品贈呈　高垣フサ（二十回）
四、吉野先生田邊先生御挨拶
五、茶菓
六、校歌
七、閉會の辭　辨野たか子（三回）

以上

四月十七日

同窓會總會の爲幹事會を開く

協議決定事項

一、今回は新會長渡邊豊市先生の歡迎會をも兼ね同窓會總會を開催する事。

二、式次に關する件。

一、開會
二、會長歡迎の辭
三、會長挨拶
四、會計報告
五、事務報告及協議題提出
六、茶菓餘興
七、閉會

以上

三、會費八拾錢（當日持參受付にて納めること）徵收の件

四、各回幹事の分擔任務に關する件。

一、學校內幹事、

1、會場受付の設備及其他一般準備
2、當日の受付、會計及接待及後始末

二、一般幹事、
1、當日會場内にて接待係
2、餘興係九回幹事、十回幹事、補習科生、

五、總會附議原案に關する件。
一、會費徵收に關する件。
現在に於ては會費の未納者多く全納者少數なるを以て一般會計行詰りの狀態なるを以て每年一回の會報發行だに困難なる現狀に鑑み幹事一同協議の結果左の如く決定せり。
1、各回幹事は各回會員の會費徵收成績の向上を計ること。
2、地方在住の會員に對しては場合により本部より集金郵便により徵收すること。
二、慶弔規約中記念品贈呈規約に關する件。
1、母校職員勤續表彰に關する件。
十ケ年以上の勤續者に對しては母校創立記念月に於て表彰式を行ひ記念品料として金貳拾圓を贈呈すること。
2、母校職員にして同窓會役員に對する送別記念品贈呈に關する件。

イ、在職五ケ年未滿の場合は贈呈せず。
ロ、在職五ケ年を超ゆる場合は一ケ年に付參圓の割合とす。
ハ、在職十ケ年以上の場合は十年を超ゆる年數に對しては二ケ年に付五圓の割合とす。
ニ、在職十五ケ年以上の場合は十五年を超ゆる年數に對し一ケ年につき八圓の割合とす。
但し在職十ケ年以上なる時は更に一般會員より寄附を募集し有志會員よりの記念品をも贈呈すること。

三、同窓會記念館建設に關する件。
母校創立貳拾五周年記念事業として完成を計畫したる同窓會記念館建設案は從前會員より仰ぎし寄附金額の經費豫算額より遙に少額なるを以て其後中絕の狀態なりしが茲に再び會員の協力を喚起す爲會報發行と同時に重ねて寄附の募集を行ふこと。
四、同窓會報配布に關する件。
來る昭和十二年度より會費未納會員へ對しては會報の配布を中止し今後會費全納者へのみ配布すること。
五、會則改變に關する件。
第八條
「集會は每年約二回とす」とあるを「總會は每年約一

回とす」を改む。

第十條

「本會は毎年八月末に原稿蒐集をなし十二月末に一回會報を發行す」とあるを「本會は毎年七月末に原稿蒐集をなし十一月末に一回會報を發す」と改む。第十一條を左の如く改む。

會員は入會の際入會金參圓を納め且會費として毎年五十錢を四月十日迄に納むべきものとす。但し會費十圓を一時に全納又は二回に分納せし會員に對しては之を終身會員とす。集會の際出席會員にのみ要する特別費用は出席會員に對し其都度之を納むべきものとす。

四月二十日

午後一時より昭和十一年度同窓會總會を開催す。

今回は新會長渡邊豊市先生を迎へ其歡迎會をも兼ねたるを以て例年に比し遙に盛會なりき。

式次

一、開會の辭

二、會長副會長歡迎の辭

三、會長副會長挨拶

四、會計報告

五、事務報告及協議題提出

六、閉會

六月二日

午後三時より幹事會を開く。

協議決定事項

一、吉野先生田邊先生に對する記念品贈呈の件

有志會員より寄附せられたる記念品料の會計報告をなし贈呈記念料を決定す。兩先生へは寄贈者の名簿を添附し贈呈すること。猶贈呈者に對して感謝狀を送り會計をも報告すること。

二、會報發行に關する件

(1) 形式及內容

從來の如きものに決定。

(2) 原稿募集及締切期日

學校內幹事は原稿募集文書を印刷し、今回は特に各回毎に受持幹事の姓名を記し會員へ發信すること。締切期日は七月卅一日。

(3) 一般幹事の任務

左記種目の原稿を整理作成し來る八月卅一日迄に母校幹事へ提出すること。

一、會員名簿。

二、會員の消息及雇のつて。
三、文藝的作品其他の記事。
(4) 母校幹事の任務
各回幹事より提出したる原稿を整理し編輯係へ提出、校正の上來る九月末日迄に印刷に附すること。

六月二十日
本日午後三時各回より幹事二名以上の出席を請ひ會報所載原稿依頼狀發送の準備をなし午後五時散會せり。

八月三日
本日より向三日間本會主催の下に東京青山割烹講習所會長宇田繁野先生を招聘し左記日程により家庭料理講習會を開く。今回は特に一般婦人へも公開し且會費として一圓五十錢を徴收せり(但材料費別)

八月三日　日本料理　(自午前八時至午後三時)
八月四日　西洋料理　(　仝　)
八月五日　支那料理　(　仝　)

十月四日
母校教諭兼浦曙會幹事三浦キヌヨ先生御退職につき本會より記念品を贈呈せり。

あけぼの書道研究會

第二回講習會が昭和十一年七月二十一日より二十七日迄(毎日午前八時から十一時半迄)母校舊講堂に於て開催することになりました。講師は藤田鶴園先生に御願ひ致し同窓生のみの水入らずの會合で定員三十名の豫定が發表すると同時に申込みが殺到してとう〳〵四十六名の多人數になりました。

お暑さのみぎりとて、ほんとうに、御氣毒に存じましたが教へるものも、教へらるゝ者も眞劍で一人の遲刻者もなく暑い七日間皆元氣で樂しく勉強することが出來ましたことは誠に幸なことで御座いました。

開會の辭についで校長先生の御訓話は誠に得難い御話だと思ひます。3Hの教育法なんて初めて伺ひなる程と感心致しました又御寸暇に先生に御願ひして原稿を頂きたいものたと存じます最終の日はお稽古を早引けにして證書授與式を行ひ茶話會を開きました。

神原さんの感謝の辭などは誠に結構だと存じました。藤田先生は此度の講習會について御感想をおのべ下さいまして、今後の注意など御懇切にお教へ下さいました。

又神原さんは第一回卒業生でその熱心振りは誠に感激の外ありませんでした。

終りに校長先生はもう少し、よい本を澤山讀む樣にと講讀會

など初めてはと、おすゝめ下さいました、よい事はどし〳〵取入れてよい方法で、よい効果を上げたいと存じます。



次々に回數を重ねて益々隆盛にならむことを祈りて止みません

幹事　東　一枝
　　辨野　タカコ

ほんとうに樂しく愉快な一週間で御座いました、毎日〳〵同窓會を開いてゐる樣でうれしう御座いました。どうかこの會が

受講者氏名

一回	神原　久代	八回	國貞喜美子		
一六回	玉港　功	一六回	石井　トシ		
仝	古島千代子	一七回	原田　文子		
一九回	國貞　節子	二〇回	高富　利子		
二〇回	福島　靜枝	二〇回	福岡　光子		
二一回	國貞　壽子	二一回	村田　圭子		
仝	高飛万壽子	仝	高畦　晴子		
仝	廣井　利子	仝	宮地　悦		
二二回	三田　一枝	二二回	岩堂　弘子		
仝	原田　初子	仝	小西　隆子		
仝	花峡　康子	仝	片山　安子		
仝	丹下　芳	仝	美原　康子		
仝	田坂　辰代	仝	本森佐和子		
仝	田坂　寛子	仝	堀口　泰子		
二三回	熊野　侃子	二三回	村上ミヨコ		
二四回	村上　松枝	二四回	三坂　靜子		
仝	戸田　久子	仝	天野多幾江		

二四回　川口　光江　　二四回　駄賀　澄子
仝　藤井　道子　　仝　國貞　千枝
仝　小西　菊子　　仝　友井登美子
仝　楠生千歌子　　二五回　大川　豊子
二五回　村上　碧　　仝　細井　幸榮
仝　高垣　恒子　　仝　高橋　初子
仝　雜野たか子
仝　東　一枝

料理講習會

時　日　昭和十一年八月三日より五日迄三日間午前八時より正午迄
場　所　縣立尾道高等女學校割烹室に於て
主　催　浦　曙　會
講　師　宇多繁野女史
講習科目　日本料理、西洋料理、支那料理
會　費　壹圓五十錢外材料費として五十錢
人　員　四十八名

斯界の權威者宇多繁野女史が丁度墓參にお歸りになつたついでに故里尾道で講習會を開き鄉土への土産にしたいとの御希望により幹事上田靜枝樣の御骨折りにてこゝに久方振りに料理の講習會を開く事になりました。



丁度檜垣先生もお祖母樣御病氣にて御歸鄉中なので十分の宣傳も出來ず、暑さのみぎりではあるし、なか〳〵心配でしたがお蔭樣にも當日は三十名の豫定を突破して四十八名の受附けに小

踊り致しました。

さすがは有名な先生だけあつて郡部からの入會者も見受けなか〳〵の盛會でした。

汗みどろになつて御指導下さる先生の一言一句、もらすまじと習ふ講生の緊張振りなど扇をつかふ間も忘れて、ほんとうに結構な避暑をさして頂いたものだと存じます。

三日間は夢の間に實用的なよい料理を澤山に教へて頂き早速食膳を賑すことの出來ました事は何よりと存じます。鄉土なればこそかく迄熱心に多年の經驗を惜しげもなく御教へ下すつたかと思ふと、うれしく有意義に過したこの夏休みを感謝致して居ります。

最終の日は豫定より少しおくれて、すぐ座談會を開きましたので、折角校長先生にお願ひして庖丁の研ぎ方を習得する筈でしたが時間がなかつた爲に御教授願へなかつたことは返すがへすも殘念でした。終りに會長副會長を初め幹事の先生方上田夫人の御盡力を感謝致します。

會員御一同樣へ御願

浦曙會　幹　事

昭和十一年度の日數も早あと殘少くなりました。追々に寒さも嚴しくなつてまゐりますが皆樣には御機嫌うるはしく渡らせられますか御伺ひ申上げます。私共一同幸に恙なく日々家事に或は公務に精勵致して居りますから御安心下さいますやう御願ひ申上げます。

この年末に際して過去一年間を回顧致しますと皆樣も既に御存知の如く母校には去る三月末校長吉野益見先生を始め田邊領一先生の御榮轉やら御退職を見ましたが新に廣島縣立松永高等女學校より渡邊豊市先生を母校々長としてお迎へ致しました。永年私共が慈父慈母の如くお慕ひ申して居りました兩先生を思校から失ひましたことは洵に惜別の情に堪へられず一時は兩親を失つた孤兒か、群を離れし子雀の淋しさを痛感致して居りましたが新會長渡邊先生を御迎へ申してより母校創立以來貳拾數有餘年の長き歷史の基礎の上に益々堅實なる發展を遂げ日々向上の一路に躍進を續けて居ります。十八ケ年の永き歲月を母校に御務め下さいました副會長田邊先生を失ひましたことは御同樣大變に淋しく存じて居りますが幸にも今度今井篤三郎先生を副會長に推戴致しましたことは寔に御同慶に堪へません。私共會員の數も早や二千六百有餘の多數に達し縣下屈指の母校であることは皆樣と共に誇りとする所でございます。之固より聖代の御惠澤と時代の進運に據るよころで御座いますが又以て母校諸先生の熱誠なる御指導と斷えざる御盡瘁との賜物でございます。

かく惠まれた母校を背景として社會に活動致しますことの出來ますことは衷心歡ばしいことで御座いまして私共幾千の姉妹達は共に相携へいや榮えゆく母校の進展を念じたいと思ひます。つきましては皆樣も既に御案内の如く去る昭和年月母校創立貳拾五周年記念當時發案計畫致しました同窓會記念館建設の件につき爾來一日も速に其實現を期したいと存じながら茲苒今日まで遷延の止むなき事情でございました。右建設に要する經費は約壹萬五千圓で御座いまして其の一部は本會現有の基金を以て充當する豫定で御座いますけれども到底不足を免れませんので、せめて豫算の三分の一額なりとも皆樣の御協力を仰ぎたいと存じて居ります。「小さき砂の一粒も積れば富士の山となる」と何心なく唄つて居た昔の歌を懷ひ出し私共の小さな力ではありますけれど二千六百有餘の集つた强い力を考へて見たいと思ひます。

吉野益見先生には前會長佐藤良都知先生の御意志を繼がれ一日も早く記念事業の完成を願つてゐらつしやいました矢先事業半ばにして御退職になりましたことは幹事一同眞に殘念に存じて居ります。私共は先生の御遺志をつぎ、新會長渡邊豐市先生の御鞭撻の下に御互會員の便宜はもとより私共の背景たる母校の外觀及內容に一層の光彩色澤を添へる爲め本事業達成の念願にもえて居る次第で御座います。

もはや私共の母校は參拾周年記念日さへ目のあたりに迫つてまゐりました。この際斯かる記念事業として本建設を實行致しますことは蓋し最も意義深く且つ最も時宜に適するものと考へますので茲に皆樣の深厚なる御賛同を仰ぎ以て本會將來の發展と其基礎を愈强固ならしめたいと思ひます。就ては皆樣には時節柄誠に御迷惑とは存じますが何卒事情御賢察下さいまして左記建設要項により奮つて應分の御援助を賜りますやう偏に懇望いたす次第で御座います。

浦曙會記念館建設要項

一、目　的　會員ノ集合、研究、宿泊等ニ使用シ兼ネテ會員相互ノ親睦、向上ニ資ス。

二、場　所　未定考中慮

三、經費豫算　壹萬五千圓(敷地、建物等)

四、經費負擔　本會積立金及會員各位ヨリ一口(貳圓)ノ御寄附ヲ仰グコト

次に今年四月同窓會總會に於て協議決定いたしました左記の件につき御報告申上げますから御考慮下さいますやう併せて御願申上げます。

一、會費未納の御方は出來るだけ早く御納め下さい。場合によつては集金郵便を差上げますから宜しく御願ひいたします

二、會報配布について

會費未納の會員に對しては誠に申譯なく存じますけれど今後會の經濟上全會員へ配布するは到底不可能な現狀なので

これまで今一度今一度と考慮してまゐりましたげれど到頭行詰つてしまひましたので會報の發行も年々中止のやむなきにいたり率いては全納會員へも御迷惑を具へて誠に申譯なく存じて居りましたが今回いよ〳〵未納會員へは會報の配布を中止致すことになりました。これも致し方なく財政さへ豊富なれば……と殘念に存じます。つきましては來年度より實行致すことゝなりましたから是非御送金下さいますやう御願ひいたします。

わが事のやうに厄日をおそれにし祖父はまさす空のしづけさ

金子薫園

山時雨ひそ〳〵として濡れながら馬に話をする男あり

前田夕暮

はら〳〵と雀飛び來る木槿垣ふと見ればすゞし白き花二つ

北原白秋

青蚊帳にかげさす庭の臭竹のそよぎかすかに夜は闇けにけり

橋田東聲

こゝろよき疲れなるかな息もつかす仕事をしたる後のこの疲れ

石川啄木

編輯後記



校正の赤ペンをやつと擱くことが出來ました。玻璃窓越しに見る師走の空にはたゞ白雲がさびしく浮んでゐます。憶へば休暇明けの九月の半から原稿が出そめて、いよいよ出揃つたのが十月の下旬、こんなわけで會誌の發行が延び延びになつたことを大變遺憾に存してゐます。校務多端の折柄とて校內幹事の先生方と共に編輯や校正に隨分忙しい思ひをいたしました。が、ともかく曲りなりにも年內に會員諸姉のみ手にお渡しすることが出來るのを何よりの悅びと思つてゐます。

◇

かつて母校職員であつた客員の先生方の御多忙中にも拘らず、特に本會の請ひを容れて玉稿をお送り下さいましたことを厚く御禮申上げます。尙母校諸先生の玉稿をもつといたゞく筈でしたが紙數の都合で次回にゆづることといたしました。惡しからず御了承を願ひます。尙又會員諸姉の玉稿の一部を頁の都合で不本意にも割愛しなければならなかつたことをお詫びいたします。正直に打明けまして苦しい我が所帶なので能ふ限り經費を節約して、しかも內容だけは充實したものにしたいといふ無理な念願から、活字の組方もうんと詰めて紙面の体裁からいふと見苦しいものになつてしまひました。その他にもいろいろ遺憾な点が多く、諸姉の御期待に副ひ得なかつたことを深くお詫びいたします。

◇

昭和十一年もここ二旬にして暮れてゆきます。顧みま

すに過ぎし一とせは本會にとつても母校にとつても隨分多事でした。去る三月末にて本會會長として多年にわたり御盡瘁御指導下さいました吉野校長先生は御勇退遊ばされて、更に土生高等女學校長として御就任なさいますし、又本會副會長として十有八年の久しきにわたつて御盡瘁下さいました田邊先生は上下高等女學校長として御榮轉遊ばされました。茲に兩先生の御在職中の多大な御功績に對し衷心より感謝いたしますと共にますます御健勝をお祈りいたします。

そして新に本會々長として渡邊校長先生、副會長として今井先生をお迎へいたしましたことは洵に欣快に堪へません。今後よろしく御指導のほどお願ひいたします。

母校の運動場擴張とスタンド竣工、更に國旗揭揚台まで出來た本年の運動會はまた格別でした。これで校舍增築、同窓會記念館建設が竣成すれば母校は更に面目を一新することでせう。校舍增築はやがて工を起す筈ですが記念館を持つ日は何時になつたら來るのでせう。これ偏に會員諸姉の御協力御援助に俟たねばならぬことです。どうぞ御賢察下さいまして御援助を賜ります樣お願ひいたします。

◇

表紙の意匠については本誌の最も誇とするところです千光寺の鐘樓。玉の浦のはてはてまで餘韻嫋々とひびかふ鐘の音は、また學窓にありし時代の懷しい思ひ出の糸をたぐることでせう。茲に藤田鶴園先生の御骨折を深く感謝いたします。

◇

校內幹事の諸先生並に各回の幹事諸姉の御盡力御骨折に對して衷心より厚く御禮を申上げます。どうぞ今後一層の御援助をお願ひいたします。最後に會員諸姉の御健勝の程お祈りいたします。

（三宅記）

昭和十一年十二月二十日印刷
昭和十一年十二月廿五日發行

編輯兼發行人　廣島縣尾道市久保町一五九四ノ二　三宅恒壽

印刷者　廣島縣尾道市久保町七七〇ノ二　柳本昊策

印刷所　廣島縣尾道市久保町七七〇ノ二　柳本印刷所

發行所　廣島縣立尾道高等女學校浦曙會

名簿

▲ 毎年母校創立記念日（四月二十日）には同窓會總會を開催致します何卒多數御出席下さいませ。

▲ 現住所を他に御移轉の節は必ず御移轉先の地名番地を本部へ御一報下さい

▲ 御改姓の御方は必ず御通知頂きたく、猶すべて本部幹事宛の通信には舊姓、御卒業の回期をも漏れなく御記入下さい

▲ 會費未納の御方は前記申込書記事御覽の上御便利な方法により御納入下さい。

會費納入の年度記載に誤がございましたら御通知下さい

客員

山形縣師範學校內　杉野三治郎
岐阜市神田町十丁目（電一一四三）　牧田宇三郎
廣島市牛田町一三七六　金田きみ
東京市外吉祥寺野田北六八六ノ一　石川みね
東京市目黑區洗足富士見台荒木榮次郎方　齊藤
廣島市大手町八丁目四五　山田　木原みち
東京市世田谷區羽根木町一七五二　山田　多ヲク子
東京市本鄉區駒込神明町二一　中田その
大阪市私立成器商業學校　石岡勇四郎
東京市千代田高等女學校內　佐々木　中濱まさ
富山縣立水見中學校內　古山宗一
大阪府中河內郡長瀨村金岡一六五　新帶　杉藤かく
福岡縣熊海西町　阪本　工藤花代
大阪市旭區森小路町六ノ七　三木　三木多可
大阪府豐能郡箕面字櫻井上杉彌一郎方　枝廣　上杉春枝
岡山縣倉敷町　內藤多仁
大阪府堺市櫛屋町東二ノ一七　大河內定雄
東京市池上町堤方一〇六　戶野廣　三吉絹代
茨城縣石塚町　高橋　高橋みゆき

京都市外深草町藪之內三〇小山莊太郎方　小野　小山增野
大連市神明町一〇三　三宅　素
% Kubota. Tawa. Bn.Borneo.　澤田芳郎
大阪府立夕陽丘高等女學校　一色保子
東京市杉並區東荻町八三　秋山　幹
東京市大森區大井町倉田三ノ三九四　龜井　長谷川はな
神奈川縣芳ヶ崎町三橋寫眞館內　三橋　六次郎
廣島縣三原市　井上リョウ
東京市麻布區本村町一一六　藤田　藤井まさ
埼玉縣浦和市大戶四二九　吉野腎司
岡山市下石井二八七　廣田　宮脇かつ
愛知縣双谷高等女學校　渡邊　亮
臺灣臺北第二中學校　深井米次郎
廣島市縣立第二中學校　市川邦彥
岡山市東山一一五五　中西
東京府下千歲村下祖師谷九九　西尾ひさ
樺太大泊中學校　長谷川英子
朝鮮釜山高等女學校　中江時助
盛岡市下厨川片堂前一一四　市島きみ
岐阜縣大垣市長良櫻井町　勝見　安田登代
山口縣萩中學校　大村守五
千葉縣長州松村內　野田淳一郎
東京市小石川區大塚女子アパート四三〇　森谷　松村八千代
上原エミ

福山市三吉町　清水坊養拙
新潟縣長岡女子師範學校附屬小學校　溝上茂夫
大阪市住吉區阿部野筋四丁目二八　西川精開
仝　上　松山　西川まさ　死亡
東京市世田谷玉川奥澤町一ノ四八　吉井　秋山常代　死亡
京都市東山區松原通リ清水二丁目二一一ノ一　森　二三子　死亡
岡山市內山下七ノ五二（櫻ノ馬場）　高原　佐藤恒子　死亡
京都府下龜岡町安町黒川榮次郎方　林　黒川むね　死亡
高內　草野幹枝　死亡
愛媛縣立松山高等女學校　川上　石崎ハル　死亡
京都府加佐郡舞鶴町海軍共濟會病院舞鶴分診所內　高橋　井上　靜子　死亡
在南米　久保ふみ　死亡
奈良市高畑町破石六九一　竹內　菅原とみ　死亡
東京府北豊島郡西巢鴨町池袋一一五八佐々木三之助方　佐々木綾子　死亡
鳥取縣八頭郡賀茂村郡家花房壽美太方　藤野　花房美惠　死亡
大阪府立阿部野高等女學校　原　千壽榮　死亡
福山市御舟町　佐藤良都知　死亡
岡山縣久米郡鶉田村　大西久子　死亡
豊田郡北生口小學校內　原　武司　死亡
尾道市久保町丸山　岡田たづ　死亡
山口縣柳井町後地佐々木庫介方　金谷　佐々木政子　死亡
愛媛縣新居濱高等女學校　辻　貢　死亡
廣島縣御調郡土生高等女學校　吉野益見　死亡
廣島縣立上下高等女學校內　田邊領一　死亡

東京文理科大學化學科　眞野目三義
廣島縣立福山高等女學校　小倉節子
尾道市外栗原町　三浦キヌコ
井上　暉
下賴精造
長澤ふみ
上村　金谷春野
平賀瑞夫
池田雄策
淺田正樹
岡田　篠原ヨシエ
久保稔
水上德次郎
佐藤寅三
小野千代田
森　要人
越智　藤井コウ
西田　西田テル
岡田松枝
高橋丈夫
大塚靜馬
加藤秀晴
佐藤　山下歌子
豊福高雄

浦曙會員

第一回（明治四十五年度卒業生四五名）◎終身會費全納者

沼隈郡高須村川尻
大阪市旭區森小路六ノ一二藤井方
佐伯郡嚴島町御山道小西保次郎方
奈良市芝辻町十一
呉市濱田町十一丁目九
東京市荏原區中延町四五六中延病院内
岡山市弓之町四四
英領カナダ、ミッション市
台灣高雄州東港郡東港街六一一六
岡山縣都窪郡帶江村羽島九二三
沼隈郡今津町
東京市品川區南品川五丁目三四小西繁尾方
兵庫縣御影町瀧ヶ鼻一三五五
岡山縣倉敷市東町
三原市糸崎町貫木木原八三眞田重太郎方
東京市城東區北砂町二丁目二〇二
呉市中通り七丁目三
朝鮮黃海道海州邑上町七十五番地
福岡市西新町二一二
鹿兒島市騎射場住宅一六
岡山縣淺口郡寄島町

大正10迄　栗村　高田　トク
仝　14迄　生酒　生酒　コト
昭和6迄　稻田　小西　サト
大正15迄　小倉　小倉　ひで
仝　10迄　大崎　森　ハナ
仝　14迄大田垣　小田マサヨ
昭和14迄　柏原　水河　光代
大正9迄　河村　久藤　初音
仝　13迄　川崎　高橋　春子
昭和10迄　桑田　桑田　楠戸　エイ
桑田　河本　キミ
昭和13迄　小西　岡本　ウラ
仝　9迄　齋藤　野崎　幸
仝　16迄　榊原　楠戸千代子
大正9迄　眞田　長谷川フミ
昭和8迄佐々木　佐藤ヲカネ
末田　村上カメコ
昭和11迄　高木　秋葉かつ子
大正11迄　田阪　大島　花江
仝　10迄　田中　田中ヨシコ
仝　9迄　伊達　小山　房子

尾道市久保町西川端二八一
北海道空知郡茂春別彌生鑛社宅
大阪市東淀川區國次町上畑菓子店内
廣島市大須賀町一〇七三
愛媛縣温泉郡北吉井村横河原金子千太郎方
尾道市十四日町本通五七八
京都市左京區松ヶ崎樋ノ上二七ノ一
廣島市千田町二丁目八〇五
東京市杉並區高圓寺町九八〇
尾道市久保町防地

廣島市松原通り大衆旅館内
岡山市内山下石山七
朝鮮咸鏡南道中天機里一三九藤井優夫方
尾道市天寧寺境内
岡山市門田東山公園高田德治方

昭和12迄　冨田　野村　さか
大正9迄　堂野　龜田　エイ
仝　10迄　中野　中野チトセ
昭和9迄　永井　橋本　信子
大正9迄野田　金子　光
昭和12迄　野村　山中喜代子
仝　8迄　平田　楯崎　クマ
大正12迄　金丸　伊藤　菊野
◎　橋本　橋本　キク
仝　10迄　福島　神原　久枝
大正10迄　松尾　沖本　初代
仝　10迄　安永　原田フヂノ
昭和6迄　山路　佐藤　熊子
仝　20迄　山下　藤井　フデ
仝　5迄　吉岡　吉岡　繁子
◎　吉原　高田ミキノ
仝　9迄　門田　門田　ツネ
天野千代子
首尾木露子
内海フヂエ
長藤　愛子
惠谷クマノ
井出上千代花
辻　その

死亡
死亡
死亡
死亡
死亡
死亡
死亡

第二回（大正二年度卒業生三七名）◎終身會費全納者

東京市本鄉區駒込神明町神明神社前
東京市蒲田區蒲田町一七四
吳市片山町
伊豫松山市歩行町二〇
尾道市筒湯町上田醫院
尾道市土堂町一一九四ノ一宇坪佐七方
神戸市灘區原田四四ノ一
門司市榮町三丁目
東京市赤坂區青山南町五ノ三五
尾道市土堂町木曾市助方
芦品郡國府村中須
向島西村小學校下
芦品郡網引村下安井九二六黑木喜七方
御調郡三庄村
廣島市流川町筋竹屋町
大阪市西淀川區傳法町北四丁目
松山市北歩行町
尾道市長前英男方
横濱市中區西戸部山王山六四〇
鳥取市外古町
廣島市水主町二五六中川昌雄方

大正10迄　阿蘇　阿蘇カオル
昭和2迄　井上　今儀ミチヨ
大正9迄　伊藤　伊藤　春江
仝　9迄　池田　髙村テル子
昭和6迄　上田　上田　靜江
◎　宇坪　宇坪　喜子
昭和11迄　大藪　大藪　ハナ
仝　7迄　梶田　梶田ウメノ
仝　7迄　川本　古谷スエコ
◎　木曾　木曾　エイ
昭和9迄　木原　岡田　ミみ
仝　6迄　木曾　繁田　千代
大正9迄　黑木　黑木　ノブ
仝　13迄　栗井　栗井トクノ
仝　13迄　小林　天野　久
仝　10迄　榊原　岸田　滿江
仝　9迄　谷口　池田　芳子
昭和7迄　田坂　田坂　マス
大正14迄　豊田　井口八重子
仝　15迄　髙田　稻田　玉子
仝　9迄　中川　中川　秀子

東京市澁谷區澁谷町神泉二九
尾道市中濱通リ
大阪市此花區玉川町四丁目八八野田驛前平田貫一方
大阪府三島郡千里村片山出口
神石郡來見村時安
佐賀縣西松浦郡大山村
御調郡美ノ郷村白江
兵庫縣武庫郡西宮町川尻二六二二
東京市外杉並町阿佐ヶ谷八四九

死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡

仝　9迄　中川　山根　コト
昭和6迄　平岡　三坂　玄子
大正15迄　平岡　平岡　敬子
仝　12迄　日髙　堀江　貞子
仝　9迄　三上　吉岡　ツネ
仝　9迄　村上　平瀨　ノブ
仝　14迄山本　竹之上ヨチヨ
昭和3迄　横山　大泰司靜江
昭和2迄　渡邊　板橋　喜代
大本　コト
小林　キヌ
立神ヒサヨ
松浦コマサ
大西　タミ
三浦フミヨ
岡　セキノ

第三回（大正三年度卒業生四一名）◎終身會費全納者

御調郡因ノ島土生町
市内土堂町榮出町
東京市品川區北品川六丁目三八七
岡山縣眞庭郡落合町

◎　廉生　ぬい
昭和6迄　池尻　三坂　かめ
昭和6迄　大山　松尾　ナホ
仝　5迄　柏原　金田　菊代

北米加州メスビル市ハドソンランチ内　◎　金谷　吉崎　田鶴
尾道市久保町本通り　昭和15迄　楠生　楠生　眞彌
大阪市西淀川區浦江中二丁目（關尾晴吉方）昭和5迄　栗原　關尾　フサ
双三郡三次町十日市　大正13迄　兒玉　佐藤喜代子
沼隈郡高須村（佐藤方）　大正11迄　佐藤　橘高キミヨ
尾道市長江町明德商業上　昭和5迄　清水　江川　壽代
尾道市外栗原町電鉄構内　昭和11迄壽美谷　鉾野タカコ
東京市東圓ヶ谷區品川田園調布一ノ三五五七　◎　田中　宍戸　竹代
神戸市灘區福住通リ八丁目一七二　大正10迄　田坂　大森　幾代
京都市上京區　昭和9迄　谷本　長森　壽子
岡山市東田町二六　大正12迄　竹本　佐々木松枝
大阪市西區本田通リ一丁目五三　昭和9迄　永田　海老谷エヲ
芦品郡府中町下東町七三五　昭和8迄　鍋島　高橋シゲル
賀茂郡造賀村　昭和9迄　鍋島　日山キヌエ
大阪市天下茶屋三丁目三一　昭和7迄　西村　多田　憲代
東京市外王子町上十條八五七　大正9迄　納見　松本チトセ
京都市上京區大宮通リ中立賣上ル　昭昭5迄　野村　藪田　禧子
尾道市十四日町本町通リ　昭和5迄　原田　原田　政野
台北市錦町一二七　◎　政池　大浦　つな
廣島市段原町末廣町一八二　大正13迄　松森　松森　つや
廣島市白島九軒町正木方　仝　10迄　正木　後藤　春子
京都市左京區下鴨松原町二十五　昭和6迄　三熊　三熊　小里
安佐郡祇園村字北下安九七（三井方）　大正9迄　三井　松浦　雅子
愛媛縣越智郡生名島生名村　昭和5迄村上下枝　村上止水

三原市西町　昭和6迄　村上　島田ツルコ
東京市豊島區駒込一ノ十一　◎　山科　增田田已子
東京市板橋區中新井町三丁目一九一〇　大正10迄　山本　山口ツネヨ
廣島市鍛冶屋町　昭和5迄　吉池　三谷　昂世
死亡　小川　佐藤　のぶ
死亡　小山　杉野リコウ
死亡　河本　九十九キヌ
死亡　德山　神原　るい
死亡　林　河野　クニ
死亡　原田　長尾　千代
死亡　稻田　與田　ノブ
死亡　村上　村上　春代
死亡　村上　村上　康子

第四回（大正四年度卒業生四一名）◎終身會費全納者

今治市新町　昭和7迄　青野　青野　セツ
御調郡坂井原村　大正13迄　市川　尾田コワサ
京都市左京區田中大久保町六八ノ一　仝　12迄　井手　永原ヨネノ
德島縣那賀郡椿泊港田村醫院内　仝　11迄　伊藤　田村　ミネ
大阪市南區東賑町長谷川仁一郎内　仝　11迄　今井　中島　滴子
岸和田市別所町一四六岡田蕉郎方　仝　10迄　植田　岡田キクノ
岡山縣兒島郡宇野町　仝　15迄宇都宮　宮本　エン

仙臺市同心町通リ二九
廣島縣立忠海高等女學校
御調郡糸崎町字木原
愛媛縣越智郡生名村
東京市大森區調布嶺一ノ四五三
西宮市清水町一六
大阪市外豊中町新免宮ノ西
香川縣小豆郡大部町七〇下川國松方
大連市桃源台一四〇
尾道市外三軒家
東京市世田ヶ谷區經堂町三一二
大阪市西區北堀江通六丁目一四
廣島市外高須村
尾道市十四日町本通リ
豊田郡長谷村小坂
大阪市北區相生町一一七
大阪市東成區毛馬町毛織會社々宅
尾道市藥師堂町
兵島市白島東中町
廣庫縣川邊郡小田村次屋
賀茂郡西條町
尾道市土堂町千光寺下
尾道市長江町五丁目
御調郡因島土生町

全 13迄 岡田 敬掛トヨノ
全 14迄 小川 小川ハルヱ
大正15迄 兼森 赤石シゲヨ
昭和5迄 兒玉 村上 ヨシ
全 13迄 小西 小西 ハル
全 16迄 小松 中村 ふさ
全 8迄 佐々木 佐伯 豊野
大正11迄 下川 田川 小雪
全 13迄 末田 戸木ヒサノ
昭和8迄 高垣 高垣 茂子
大正14迄 立神 池田 タネ
昭和10迄柏原ミユキ 松浦希與子
全 4迄 永井 倉井 恒子
大正11迄 中司 兒玉カツヱ
全 15迄 野村 木村 アサ
昭和8迄 林 黒坂 良
全 4迄 福原 福原 可代
大正9迄 松井 エイ
全 9迄 三井 赤松 敏子
全 11迄 三次 小寺 イチ
◎ 宮地 寺岡 清子
大正10迄 新田 沖 ヒサ
◎ 宮崎 奥本 亮
昭和3迄 村上 船岡 カヤ

尾道市十四日町本通リ
尾道市外新濱町
東京市北品川三ツ木一〇一六
神奈川縣川崎市大師町流心樓
死亡
死亡
死亡
死亡
死亡

第五回（大正五年度卒業生七八名）◎終身會費全納

東京市本鄉區駒込神明町神明神社前
尾道市長江町清水万藏方
東京市澁谷區幡ヶ谷町八五〇
尾道市鍛治屋町石梶方
御調郡因島土生町長崎
尾道市十四日町本通リ五五二
比婆郡東城町
賀茂郡東吉和村
岡山縣笠岡町伏越

全 8迄 本森 藤野喜美代
◎ 吉岡 堀内 好
大正10迄 久田 龜山 お久
全 10迄 藤井 鬼塚 靜子
武田 時山 政代
村上 ミネ
村上 ヨシ
毛利エキノ
藤原 安原フジノ
熊丸 村上ミツヱ

大正9迄 阿蘇シズヨ
◎ 安保 清水コトヨ
昭和3迄 池田 堀切 澤子
全 6迄 石梶 山方 イソ
全 7迄 石原 村井タマヨ
大正14迄 井上 井上 タキ
全 9迄 井上 和田ヒデヨ
全 13迄 入江 三宅 松惠
全 11迄 惠谷 川村ヨシコ
大正13迄 稻田 原田 フサ
全 9迄 井上 森安 安子

廣島市堀川町荒木樂器店内
賀茂郡莊ノ村新庄
岡山縣淺口郡玉島町新町
茨城縣久慈郡世矢村一七七九
尾道市久保町女學校下
向島東村六五九四二惠谷音五郎方
兵庫縣武庫郡甲東村下大市
向島西村兼吉
大阪市港區八幡屋龜町二丁目二四四
神戸市成德高女學校内
滿洲新京錦町三丁目七
豊田郡本郷町五〇七五
尾道市長江町天神前
沼隈郡田島村一九〇
東京府下北多摩郡小金井村字上ノ原一七一五全6迄
向島西村富濱
滿洲國新京祝町三
尾道市長江町千光寺道
神戸市三宮三丁目九七
兵庫縣武庫郡今津町津門天神溫泉裏
米領ハワイホノルル府ベレタニヤ街
アアラ公園前尾道屋
向島西村江ノ奥吉原源一郎方
沼隈郡高須村二八四高橋喜市方

全 15迄 惠谷 荒木 花枝
全 10迄 惠谷 日下 春子
昭和5迄 上野 江木ユキエ
大正9迄 ◎ 加藤 大部マツエ
大正15迄 惠谷 加藤 靜枝
全 15迄 金子 惠谷ハツヨ
全 11迄 神田 野村 輝子
昭和6迄 吉川 上田ハルヨ
大正11迄 楠生 高橋 モト
全 13迄 鞍掛 濱田 フミ
昭和9迄 黒川 濱田 靜子
全 3迄 小林 黒川美佐代
全 12迄 河野 小林 イチ
小西 河野キヌエ
大正15迄 佐伯 奥野 靜子
昭和13迄 相良 藤井 清子
大正9迄 杉野原エノ
大正12迄 砂川 清水キヌエ
全 9迄 杉本 高原千代鶴
全 15迄 大 落久保愛子
昭和6迄 川本 小出 秀子
大正9迄 高橋 吉原フクヨ
奥田トシエ

岡山縣淺口郡舟穗村字水門中原醫院内
向島西村
廣島市牛田町三二八

御調郡上川邊村
神戸市宮本通リ六丁目三二ノ三
御調郡木ノ庄村字市原
姫路市外手柄村字安田平野甲子三方
大阪市堀切町二八
東京市品川區北品川四ノ七一八
青島市外四方社内外綿株式會社々宅
兵庫縣西宮市津門字西三四九三一
奥市岩方通四丁目一六ノ一
米子市錦町二丁目
東京市芝區松本町三四
賀茂郡廣村吉村
沼隈郡高須村
西宮市壽町三八山根福造方
尾道市土堂町三五一吉原庫松方
向島東村字矢立
向島東村字森兼
御調郡三原市

大正13迄 瀧迫 中原 芳子
全 10迄 高 西本シズコ
全 13迄 塚本 清水 福子
全 9迄 土井 藤井 ナホ
全 13迄 德永 淺野 之枝
大正10迄 德毛 佐伯ミサヲ
昭和3迄 永井 村上テサト
大正10迄 西永ミサヲ
昭和3迄 平野 直村タマエ
大正13迄 福島 藤田 ッギ
◎ 松本 清浦 智惠
大正9迄 正木 加計 フサ
全 12迄 松本 片山 千枝
昭和8迄 村上 高橋美津枝
大正10迄 村上 入江ヒサノ
全 14迄 八杉 八杉イソヨ
全 9迄 山下 岡田 季子
全 12迄 山口 高田アサコ
全 11迄 米田 山根 サダ
全 10迄 吉原 吉原 艶
◎ 吉本 花咲なみ子
全 9迄 吉光 吉光 照江
全 10迄 渡里 小池 眞子

向島西村兼吉甲一八
御調郡美ノ郷村三成二〇八高橋方
堺市九間町大道山川自動車工場内

第六回（大正六年度卒業生七十三名）終身會費全納者

死亡	渡里	渡里	漂子	全 9迄 大正9迄
死亡	高橋	片山	春子	全 11迄 阿蘇
死亡	安保	長谷川	チヲ	
死亡	武本	小松	カメヨ	
死亡	林	西本	ヒサヨ	
死亡	吉田	吉田	キクエ	
死亡		金丸	君子	
死亡		安保	キクノ	
死亡		泉	隆	
死亡	井出	村井	テヲ	
死亡	大山	村田	芳枝	
死亡	岡田	篠原	ヨシエ	
死亡		岡田	カツヨ	
死亡		杉谷	シヅエ	
死亡	藤田	樋口	繁子	
死亡		山根	トシ子	
死亡		行友	房子	
死亡		田中	喜久代	
死亡	藤田	豊田	セイ	
死亡	原	矢野	敬子	
		山川	ケイ	

三原女子師範學校内
呉市堺川通り五丁目
朝鮮京元線鐵政府
神戸市神戸區山手通り八丁目一一〇松葉重助方
岡山縣後月郡出部村上出部
尾道市久保町本通堀田秀藏方
御調郡河内村内海方
愛媛縣新居郡神郷村岡本道良方
神戸市林田區寺池町一丁目五二
東京市澁谷區氷川町四七
松山市千船町六五
御調郡三原町西港町田ノ浦方
岸和田市野田町三五
横須賀市海軍官舎内
尾道市久保町筒湯
芦品郡新市町梶田醫院内
大阪市南區高津六番町一
廣島市上柳町
沼隈郡高須村村上幸一方
大阪市住吉區松虫通り一ノ六〇松虫アパート昭昭6迄
尾道市土堂町持光寺下田中忠夫方
沼隈郡浦崎村田頭亦一方
沼隈郡浦崎村
尾道市向島東村彦ノ上

全 15迄	池田	政子		
昭和8迄	石岡	平	芳子	
大正10迄	井田	松岡	キミ	
昭和2迄	井上	島越	一枝	
大正12迄	井上	堀田	春子	
全 10迄	內海	湯川	ツタヨ	
全 12迄	岡田	岡本	千代	
◎	大久保	村上	文子	
昭和20迄	大西	吉原	千代子	
全 7迄	上月	笠置	學子	
大正13迄	笠井	田ノ浦	ツル	
大正15迄	木梨	行廣	キミヨ	
全 9迄	木曾	井川	アサコ	
全 14迄		栗原	マツノ	
昭和8迄	兒玉	梶田	千賀子	
全 6迄	小林	河野	シゲコ	
全 10迄	白石	大町	ミチコ	
大正12迄	杉原	村上	ミサカ	
昭昭6迄	仙田	辻本	敏子	
大正11迄	田中	田中	千代乃	
全 11迄	田頭	田頭	ミス	
全 12迄	田頭	光江	田頭	英惠
全 10迄	高竹	高竹	ヨシ	

尾道市土堂町千光寺道
尾道市十四日町長神社横
豊田郡鰺浦村向田
尾道市土堂町本通り竹田藥局内
北海道
岡山縣赤磐郡深瀬村屏背四四八
山口縣今津町
沼隈郡浦崎村檀上方
愛媛縣新居郡新居濱町惣開
御調郡吉和村神田組中村嘉太郎方
岡山縣後月郡荏原村東江原
神戸市葺合區熊内町四丁目四五
大阪市港區大正通り二丁目
兵庫縣武庫郡精道村打出字北羅一七
尾道市外向島西村津部田
尾道市尾崎町平井芳幸方
廣島縣豊田郡長谷村萩路
尾道市久保町東醫院内
東京市目黒區下目黒三丁目四九七
尾道市長江町一丁目藤田謙松方
廣島市山中高等女學校内
東京市大森區北千束町六八〇
御調郡河内村太田二〇藤井藏作方

全　15迄　高橋　高橋　正子
昭和2迄　高村　宮邊　照子
大正11迄　高岡　西原　勳
◎　武田　竹田トミコ
大正15迄　竹尾　横山　ヒサ
全　13迄　谷　谷　靜香
全　10迄　田村　岡田マツヨ
昭和14迄　檀上　檀上　廣上リツ子
大正15迄　檀上　松岡ハツヨ
全　9迄　津田　津田　田鶴
全　9迄　中村シヅヨ
全　13迄　那須　渡邊　隆江
昭和17迄　長尾　高畠　タマ
◎　花咲　日下サカエ
昭和5迄　花咲　吉川　眞子
大正9迄　半田　吉川　政子
全　14迄　平井　植村　淳子
◎　檜垣　手島　保世
全　11迄　東　一枝
昭和8迄　平田　錦織　スガ
大正12迄　平岡　重子
全　15迄　福永　市川千代子
昭和12迄　深井　浦岡　辰
大正14迄　藤井　藤井　タキ

吳市西本通り三丁目三ノ五
尾道市西御所町本通り
岡山縣牛窓町
神戸市港區熊野町廿九
兵庫縣西ノ宮市森具松ノ下
福山市鍛冶屋町
御調郡阪井原村
今治市本町一丁目
尾道市長江町三丁目山城戸
尾道市土堂町光明寺上
沼隈郡柳津村西組渡邊酒店内
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡

大正13迄　細谷　田邊ツタヨ
昭和6迄三谷ヨシコ　兒玉　禎子
全　19迄　村上　高垣　紀子
大正15迄　村上　小川　サダ
全　12迄　村上　野瀬　眞子
全　11迄　村上　安部ハルヨ
昭和6迄　毛利　山田トキノ
全　7迄　本森　森谷　千代
昭和8迄　山本　山本　喜代
大正11迄　吉原　松村　美代
全　9迄　渡邊　藤枝シゲノ
池田　小林　花子
石井　秀子
井上　千里
大久保清子
太曾　章子
島谷　敏江
濱井ヨシカ
和田　波子
廣川　イト
木村　眞子
脇
井ノ上　今西ヤエコ
大西　宇野　政世
小川　田村キミヨ

第七回（大正七年度卒業生五八名）◎終身會費全納者

芦品郡福相村字福田森順三郎方
東京府豊島郡瀧ノ川町上中里二〇
福山市福德町
兵庫縣武庫郡精道村打出字原田四
鳥取市新町五三
吳市西畑町二三二ノ二
大阪府豊能郡箕面村大字櫻井二九五
大阪市東區谷町二丁目一八
西宮市與古道勝呂病院内
尾道市久保町金剛院前
福山市紅葉町
福岡縣遠賀郡香川町大辻炭鑛社宅

大正9迄　相原　木村　操
大正9迄　安藤　田邊　富惠
昭和5迄　岩崎　宇佐　照子
昭和5迄　井上　井上　ヒサ
昭和2迄　今井　今井　高代
大正14迄内海ヨリ島居　靜子
大正12迄　上野　渡邊　綾子
大正11迄　上野　佐藤　薰子
◎　大久保　奥村　秀子
昭和11迄　岡崎　木田　淑子
昭和12迄　岡野ユクエ
大正12迄　岡本　岡田　茂子
大正11迄　金子　中川　靜子
大正9迄　川本　キヌ
大正10迄　加納　大多和文子
昭和13迄　木村　山口あや子
大正14迄　國近　余越ヒデノ
昭和11迄　楠生　尾畑　幸江
昭和9迄　上月　勝呂　庸子
昭和10迄　小林　小林　君代
昭和7迄　作田　定代
◎　繁村　永田　まつ

尾道市西御所町諱美谷方
堺市京町通リ二丁目三八
尾道市久保町
沼隈郡松永町高橋彌平樣方
吳市元町八一番地
愛媛縣越智郡魚島村二六三
兵庫縣武庫郡濱芦屋古新田六〇一
朝鮮大邱東城町
尾道市長江町二丁目二八一ノ一原田州子方
岡山縣矢掛町
三原市糸崎町東野二三〇七ノ一濱中秀松
尾道市久保町水尾町東醫院内
京都市五條本町二
尾道市久保町防地
尼ヶ崎市昭和通二丁目岡田忠義方
東京市澁谷區代々木初台町五九一
大阪府堺櫻之町西一丁中濱
東京市目黒區中目黒四丁目紅葉ヶ丘住宅三七七昭和2迄宮本渡邊綾子
東京市大森區石川町一〇五

大正15迄　壽美谷重子
昭和2迄　高橋　阿部　楠子
仝　6迄　高橋　服部トミヨ
大正9迄　高橋　照子
大正14迄　高橋　良子
大正15迄　高垣　青森　常子
大正11迄　高山　杉原　敏江
大正11迄　竹部キヌエ
大正11迄　田坂　西村　小竹
大正11迄　坪田　坪田　菊江
大正15迄　富永　中山　登代
大正14迄　土井　平栁　クミ
◎　原田　靜子
◎　橋本　石井　順子
◎　濱中　瀧江
大正15迄　平野　伊藤　あい
大正13迄　東　芳枝
昭和8迄　福島　星野喜代子
大正9迄　藤野　藤野　松葉
大正9迄　細谷　岡田　瀟子
昭和14迄　松本　阿井ヨシノ
大正14迄　丸山　池側　けい
◎　宮邊　渡邊　フミ

大阪市外濱寺公園評訪森
沼隈郡神村
朝鮮京城若宮町一六三三好愿男
尾道市久保町本通
廣島市白島北町一五五
福山市三吉町深町孝之方
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡
死　亡

第八回（大正八年度卒業生八十二名）◎終身會費全納者

深安郡神邊町縣立農學校
岡山縣後月郡芳井町ヤナセ
東京市小石川區小日向台町一丁目四四
京都市左京區下鴨下川原町六
廣島市南竹屋町三一二
御調郡木ノ庄村
尾道市十四日町天神前
尾道市米屋町
大阪市北區上福島北一ノ一五八

大正14迄	村井	駒
大正12迄	村上	石井キヨコ
大正14迄	村上	三好 文子
昭和4迄	山根	山根 定子
昭和7迄	和田	中井イキヨ
大正14迄	渡里	深町 常子
	富安	沼田 艶子
	中山	靜子
	濱原	峠本 靜野
	村上	小枝
	貝沼	貝沼 歌
	平櫛ミツコ	

大正12迄	阿部	麻生 辰子
昭和14迄	天野	山成 和
大正14迄	青木	栗野テル子
昭和17迄	青木	田桑ヨシコ
昭和10迄	池田	沖森フミコ
大正15迄	石井	村井 貞子
仝 12迄	石井	飯田 芳子
仝 11迄	泉谷	泉谷 カト
仝 11迄		井出 仲乃

尾道市久保町西國寺大門西大
尾道市久保町（大西醫院內）
東京市世田ヶ谷區經堂町八九〇
御調郡三成
沼隈郡高須村
松山市外道後湯之町南町五四
尾道市外栗原町
上海日本郵便局函番号乙二〇三五
芦品郡府中町大塚醫院
東京市芝區源助町一七佐藤次郎方
兵庫縣武庫郡御影町明石町二九八
廣島市打越一九〇番地
尼崎市外大物村字大隈
御調郡栗原町四四一亀田方
鳥取市芳片町五〇九
芦品郡府中中辻町
尾道市土堂町五四國貞梅吉方
尾道市十四日町
神戸市須磨磯馴町六丁目三九
兵庫縣武庫郡鳴尾村濱甲子園
大阪市東成北清水町一三
尾道市久保町淨土寺上道
岡山縣笠岡町伏越町
賀茂郡廣村

昭和3迄	稻田	倉田 トミ
仝 4迄	今川	今川 好美
仝 13迄	今井	高田 小園
仝 7迄	石原	平田シズエ
大正13迄	惠谷	中村 綾子
◎	岡田	杉本三樹枝
大正13迄		小川アキヲ
昭和5迄	岡本	綾キ
仝 5迄	大塚	大塚 英子
大正14迄	大村	佐藤 幸子
仝 12迄		片山 政子
昭和15迄	金川	小迫フジエ
大正11迄	川上	今岡 照子
仝 12迄	龜田	門野內春子
仝 13迄	岸田	田中 道惠
昭和6迄	木曾	皿谷ウメヨ
仝 4迄		國貞きみ子
仝 4迄	桑原	三浦 英子
仝 4迄	黒瀨	森 古乃枝
仝 12迄	兒玉	井川 益子
大正15迄	小林	有木 秋子
昭和11迄	小山	小山 春子
仝 6迄	榊原	塚脇 菊枝
大正14迄	佐藤	山中 清子

尾道市土堂町四六〇島谷市松方　昭和5迄　島谷　新田美智子
沼隈郡神村羽原　大正10迄　杉原　二五　嘉子
三原市渡邊幾太郎方（原籍）　昭和5迄　高橋　渡邊　秀子
豊田郡木ノ江町　全　14迄　田中　井出　利惠
上海吳松路東興里G二三　昭和10迄　武田　碓氷美代子
尾道市外栗原町六八九五土屋吉松方　大正9迄　土屋キミヨ
向島東村四二七中司寅吉方　昭和7迄　中司　中司ウメヨ
朝鮮元山府京町　全　5迄　中司　小橋　キヨ
向島西村　全　8迄　中司　高原ミツコ
京都市東山區今熊野日吉町十二ノ二竹田久内　大正9迄　中西　照子
和歌山市出口新端ノ町一　昭和6迄　中村　高松　喜代
沼隈郡金江村箱田德十郎方　大正10迄　箱田　政枝
向島東村字畝　全　12迄　橋本　松本　秀子
山口縣柳井高等女學校　昭和9迄　平井　和子
尾道市西御所町二ノ五廣角喜四郎方　大正12迄　廣角　廣角　サキ
大阪市東淀川區十三町東ノ町一丁目一五三　全10迄　曾家　久野　春代
大阪市北區高歲町大阪細菌研究所　昭和4迄　藤野　杉原　安
向島西村一六六藤本要助方　大正9迄　藤本キミヨ
東京市深川區東六軒堀一一七門江好雄方　全　15迄　部谷　間江　富子
沼隈郡神村三三〇五松岡鶴太郎方　全　9迄　松岡　藤原　榮
大連若松町七五　全　10迄　松山　河野　若枝
尾道市東御所町　全　10迄　三浦　テイ
御調郡中庄小學校　全　12迄　水野　芳野
御調郡栗原町　全　9迄　水戸川庫子

賀茂郡三津町荒谷繁樹方　昭和9迄　村上　荒谷　季子
香川縣善通寺町中通り六〇〇　全　10迄　村上　丸内　ハマ
岡山縣倉敷市御崎町若竹園内　大正10迄　村上ミザヨ
北海道空知郡歌志内村住友坂炭鑛株式會社楓敬三方　全　15迄　村上　楓　ユキヨ
東京市世田ヶ谷區字池尻五四七　全　14迄　村上　大隈　ミネ
廣島市大須賀町二葉ノ里　全　12迄　本森　田中　芳江
御調郡吉和村　全　9迄　安本　今井クマヨ
福岡縣八幡市枝光畔地町　全　13迄　行友　柏原フミコ
豊田郡須波村吉村菊太郎方　全　12迄　吉村　吉村ミツノ
京都市東山高台寺畔田舍亭　昭和8迄　吉本　吉本　イト
兵庫縣武庫郡甲東園九ノ一六　全　6迄　吉井　今井千代子
尾道市久保町新開佐藤音次郎方　大正9迄　和久　佐藤　艶子
死　亡　片山　片山　ダイ
死　亡　水川八重子
死　亡　三村千代子
死　亡　岩井　清子
死　亡　龜山　龜山　雪子
死　亡　木村八重子
死　亡　高原フクヨ
死　亡　武内　山口　由譽
死　亡　土生　中島　逸子
死　亡　上川　中村カナヨ
死　亡　岡本登貴子

死亡

死亡

第九回（大正九年度卒業生八四名）◎終身會費全納者

尾道市千光寺道　越智　藤井　コウ
尾道市米屋町　鴨田　菅田　貞子
朝鮮京城府下新堂里三九〇有地信太郎内
御調郡市村字市三九八安藤眞司方
沼隈百島村
東京市本郷區駒込神明町神明社前
大阪市旭區森小路町六丁目十三番地
台北市昭和町大學官舍内
尾道市本町本局東
東京市豊島區巣鴨町二丁目二一五〇
尾道市長江町
尾道市外新富吉町
深安郡大津野村字大門
尾道市大宮町
東京市四谷區大番町七七後藤保清方
京都市右京區桂川島寺田町十七ノ十二林信夫内
兵庫縣明石郡垂水村山田安保密德内
尾道市藥師堂町木曾文海堂
朝鮮釜山鎭凡一丁一二九七

昭和9迄　赤川　中前　梅代
大正10迄　秋田　秋田　照子
昭和3迄　有地トミコ
大正11迄　安藤多喜榮
大正13迄　赤松　千枝
大正9迄　阿蘇　セツ
昭和4迄　生酒　藤井　民
大正14迄　石井　中塚　圭
大正13迄　井上　田中　安子
大正11迄　石槻　大井　春子
大正14迄　岡田　平櫛カツヨ
大正13迄　岡田　岡田　清子
大正15迄　小田　金永　菊枝
大正12迄　葛西　葛西　壽香
昭和4迄　加來　後藤　實
大正10迄加納　林ウメ
大正12迄　川ノ上　安保タクエ
大正15迄　◎　木曾　木曾　靜子
木曾　福代

福山市古野上町小山德二方
大阪市東成區天王寺安部野播磨町四八九關山方
沼隈郡千年村字敷名小林丈太郎内
沼隈郡神村字末吉
御調郡三原町西町二丁目
大阪市西成區松通リ三丁目十一
岡山縣味野町井戸一ノ四五七
豊田郡久友村大字久比
福岡市須崎土手町溝口醫院
足利市通四丁目加藤醫院
尾道市淨土寺道
長野縣諏訪町阿森溫藏方
沼隈郡神村
尾道市久保町坊地
尾道市土堂小學校西
豊田郡須波村
豊田郡吉名村浦尻
台灣高雄州鳳山郡仁武庄仁武
廣島市堀川町一〇四、四十五銀行横大西茶舗
尾道市東御所郵便局
朝鮮京城旭町

昭和2迄　北村　小　山スエ
大正12迄　小林　小林　キヨ
大正15迄　小林　松岡キミヨ
昭和5迄　小池　靜乃
大正14迄　小林　寺西　定子
大正9迄　小濱　美代
大正10迄　幸崎きみ子
大正11迄　佐藤　横田　絢子
大正12迄　眞田　佃　フサ
大正12迄　作田　溝口　久子
昭和9迄　坂井　加藤　久子
◎　佐久間
大正9迄　佐久間義子
庄司　辰江
大正9迄　篠原　平　靜子
昭和8迄　白賀　木原　秀子
昭和10迄　杉原　村瀬ヒサヨ
大正13迄　杉谷　砂田加津子
大正12迄　菅　田中　美子
昭和10迄　關原　中谷　ヌイ
昭和4迄　田頭　大西　壓子
大正11迄　田頭　小川トミエ
大正13迄　武田　武田千代子

山口縣熊毛郡室田村
御調郡糸崎町
大阪市住吉區湯里町

尾道市東御所町四七中山近松方
東京市小石川區賀籠町四六小林尋次方
佐世保市日序福石鬼一〇四六
朝鮮慶南蔚山郡熊村西熊公立普通學校
吳市本通リ六丁目
廣島市水主町三二七ノ一
東京市世田ヶ谷區松原町三丁目八一二藤本勳內昭和8迄野田 藤本隆子
沼隈郡金江村七五五箱田吉太郎內
御調郡宇津戸村三二〇秦苒太郎內
朝鮮釜山府大新町三六七
靜岡縣燒津町五二三ノ一
東京市杉並區阿佐ヶ谷一丁目六八八
世羅郡津久志村廣田方
賀茂郡竹原町梶川方
福山市西町甲七二八
御調郡美ノ鄕村本鄕
岡山市富田町
尾道市十四日町長神社前
尾道市土堂町一四五三
長崎市稅關官舍

昭和10迄 高田 田熊シヅエ
昭和11迄 高橋 田中 庸子
大正11迄 高橋 高橋 昌子
大正11迄 ◎ 中山 名越 美子
昭和3迄 中山 輝子
大正10迄 西原 小林 キヌ
大正14迄 西村 武內 愛子
◎ 西岡 岩永キミコ
昭和11迄 新田 中本 宮子
西川 武田 長
箱田 箱田 敬子
大正13迄 ◎ 秦 コトヨ
大正15迄 原田 吉田 久乃
昭和9迄 橋浩 吉川ヨシコ
昭和10迄 濱口 濱口 末子
大正15迄 廣田 島居 茂枝
昭和8迄 樋口 樋口 春子
昭和8迄 半田 渡邊 靜子
大正11迄 久枝 花田 房子
大正12迄 藤井 沼田 悅子
◎ 古森 惠谷 悅子
大正11迄 藤原 藤原 安子
昭和5迄 松本 北井 榮

鹿兒島縣川內町大小路二二三二
兵庫縣川邊郡神津村
尾道市久保町坊地
尾道市土堂本町本局東
芦品郡府中町
尾道市土堂町海岸通リ
東京市世田ヶ谷町羽根木一七四〇橋本種次方大正11迄 吉原 橋本 久代
仙臺市小田原廣町三一
尾道市久保町
大分縣東國郡國東町田深
死亡
死亡
死亡
死亡
死亡
死亡
死亡
死亡

昭和8迄 宮本 岡林 清子
大正12迄 三井 青木ツルヨ
昭和10迄 森 泉谷 喜子
昭和10迄 森本 山下 正子
◎ 山形 山形 初子
昭和4迄 吉田 福場 道子
昭和6迄 吉田 吉田サワコ
昭和10迄 渡邊 渡邊 節子
大正12迄 渡邊アヤコ
昭和7迄 和田 市丸イサヨ
高橋 松原 止志
豊田トミヨ
岡崎 增田 和子
桑原 好子
壽美谷包子
中山 美子
三浦 齊鹿 千代

第十回

（大正十年度卒業生八十七名）◎終身會費全納者

東京市大森區南千束三二四
神戸市川西通リ一丁目一六一ノ一
尾道市十四日町五五一井上亮三郎方

大正13迄 淺雛 成生イクヨ
大正10迄 安保 中谷コツル
◎ 井上 房子

横濱市磯子區西根岸町下町十
大阪市此花區吉野町二ノ二兒玉眞三方

沼隈郡今津町四二三石井龜太郎方
京都府舞鶴上本町六丁目
尾道市土堂町七八〇宇佐方
尾道市久保町新開一二〇
御調郡向島字兼吉
尾道市尾崎町一四二
三原市東
兵庫縣武庫郡大庄村字本田沖九一二
岐阜縣大垣市長良櫻井田大村守五方
尾道市土堂町本局西
三原市西町金尾醫院内
芦品郡府中町西町八六一勝場敬三方
豊田郡本郷町足助方
大阪市天王寺北山町二一瀧本大三郎方
朝鮮平安北道中江鎭守備隊官舍
名古屋市字坪二丁目新傢町ライオン寫眞館
尾道市長江町三ノ二桑田要次郎方
沼隈郡鞆野小學校加藤忠孝方
樺太大泊町中江時助方
豊田郡浦村播磨方
尾道市外栗原町則末

昭和6迄　井上　島川　京子
大正10迄　池田　菊野
全　10迄　池田千鶴子
全　12迄　石井喜代子
全　10迄　今川　高田タマヨ
◎
宇佐　宇佐　靜子
大正10迄　大村　福子
大正12迄　大村　吉原　靜子
全　14迄　大塚　椅崎　辰子
全　14迄大久保　村上　好子
全　10迄　大井　伊藤　恒子
全　10迄　岡山　岡山　靜子
◎
小川　藤田ヨシコ
大正14迄　金尾　鮑子
大正12迄　勝場　清子
全　10迄　河田　竹原　勝子
昭和10迄　梶山　瀧本　里子
全　4迄　片山　日山不二子
全　8迄　桑田　永井スマ子
◎
桑田　桑田　勝子
大正11迄　熊丸　加藤　俊子
全　12迄　國安　中江イクヨ
全　14迄　國重　播磨　春子
全　10迄　久保カヲル

金澤市古鉄道官舍五号
廣島市山中高等女學校内
神戸市山手通リ八丁目三八六
東京市大森區北千束町四六八
尾道市土堂町七五七佐藤正巳内
濱松高等女學校内
兵庫縣武庫郡大庄村西原東ノ口宮本正平方
横濱市中區山下町アパートメント一一一号
深安郡法成寺村
尾道市久保町白神小三郎方
大分縣中津六殿町義民一四〇八
兵庫縣武庫郡大庄村荻の戸
尾道市土堂町海岸通リ中西旅館内
岡山縣倉敷市四軒家倉紡社宅三四号
大阪市港區夕凪町一丁目一六
沼隈郡今津町善性寺内
沼隈郡高須村七八高橋俊雄方
東京市中野區昭和通リ三五〇
御調郡羽和泉村字和泉
廣島市國泰寺町二〇ノ三
双三郡吉舍町備南銀行支店方
三原市糸崎町八幡神社内
東京府下大井町元芝七八五
廣島市下流川町四三

全　14迄　小西　平井　キミ
大正14迄　兒玉　光子
全　12迄　小林　杉原　照子
◎
佐藤　佐藤　延子
◎
佐藤　常子
◎
佐々木幹枝
宮本　花子
全12迄　佐藤　重代
全　12迄　榊原　平田千代子
◎
白神　蘭子
全　11迄　島原ヨシコ
大正14迄　正田　村上ヨシコ
大正10迄　須田アサヨ
全　13迄　妹尾　妹尾　お龍
全　12迄　高橋　池田　敬子
全　10迄　高橋　藤原ヨシエ
全　12迄　高橋富貴惠
昭和4迄　高桝　鈴木　ヒサ
大正10迄　高上　迫　タケヲ
全　14迄　田頭　鎌田　アヤ
全　10迄　武田　武田　光子
昭和2迄　竹田　孝子
◎
伊達　今田九人子
昭和4迄　塚本　加藤　利子

尾道市西御所町　◎　坪島　住吉　辰子
兵庫縣武庫郡蘆屋刈谷二一二　昭和4迄　寺西　清水ヒサエ
大阪府下豐能郡箕面櫻井五ノ三土肥芳夫方大正12迄　土肥　土肥マスミ
尾道市西御所町　仝12迄　永金　永金ハルヨ
大阪市港區築港三條通三丁目三六　仝11迄　中司　大本　辰野
大阪市港區空堀町三五　昭和6迄　中井　木根森一子
兵庫縣武庫郡魚崎町横屋字八坪五〇　大正15迄　新田　笹井　浪子
廣島市立町三一　昭和5迄　西中　岡本サカエ
世羅郡東大田村　大正12迄　原田　高木　歳子
御調郡美ノ郷村三成内海醫院内　◎　原　内海美榮子
因島土生町村上ヒサ方　大正12迄　林原　山原　貞子
尻ヶ崎市東灘波六六四ノ八　仝14迄長谷川　坂田千代子
豊後國高田町釘屋本店内　昭和4迄藤野久子　松尾榮子
蘆品郡宜山村字大橋　大正11迄　平田　三藤ミネヨ
尾道市西御所海岸通リ　仝12迄　日野　乙江
沼隈郡松永町　仝11迄　藤原　中井　ハナ
尾道市十四日町　仝13迄　藤野　粟村ヒサコ
神戸市辨天町一〇三番地　仝14迄　松本　岸野　滿子
沼隈郡今津町三藤市三郎方　仝12迄　松山　三浦タツノ
媛愛縣越智郡弓削村二五〇宮原方　仝12迄　三藤サダコ
岡山市巖井壽町　仝12迄　宮原　宮原　信
尾道市西御所町　仝14迄　三次　岡井ウメヨ
尾道市久保町丸山　仝10迄　村上　森谷ヒサ榮
沼隈郡百島森井愛市郎方　仝13迄　村上　サダ
賀茂郡内海町　六五四ノ二　仝12迄　村上　對馬サカエ
大阪市外吹田町八丁尻川西　仝10迄　森井テルヨ
尾道市久保町　昭和4迄　山名　辻野ユキノ
%oRaalBafarHajloP.I.(P.OBox138Hojlo)　大正13迄　矢野　鈴木　靜子
沼隈郡藤江村瀬丸渡邊桂太郎方　仝12迄　天野　古谷　富子
死亡　仝14迄　渡邊　清子
死亡　村上スミエ
死亡　阪本　〆子
死亡　澁谷　房子
死亡　藤井　國榮
死亡　渡邊三七子

第十一回（大正十一年度卒業生八五名）◎終身會費全納者

東京市淀橋區柏木町一七八島居直三郎方　大正12迄　安保　島居ムツエ
大阪市東區内本町二丁目二十四番地　仝11迄　安保　中本シズ子
東京市本郷區曙町拾壹番地　昭和22迄　青山　青山　朝子
尾道市久保町太陽館前貞蔭信雄方　大正11迄　阿蘇　阿蘇　君
因島土生尋常高等小學校　大正13迄　今城　貞蔭トミエ
御調郡吉和村　仝14迄　石井　春江
尾道市久保町新地武田方　仝11迄　伊藤　英子
滿洲國新京南嶺關東軍自動車隊材料廠服部一方仝31迄井畑　仝12迄　入江　武田　金子
服部ラシノ

廣島市東段原町六軒屋六七〇
東京市神田區神保町一丁目四十番地
尾道市久保町蓮花坂
台灣台北市東門町文化村北二條通リ
福山市西町梅田九郎方

台北市綠町五ノ四〇
愛媛縣越智郡盛口村井ノ口越智數太方
福岡縣小倉市富野四〇番地
京都市寺町通リ丸太町角
現住所不明
滿洲帝國瓦房店延年街十八ノ二
朝鮮平安北道熙川
沼隈郡金江村本谷
尾道市藥師堂町
御調郡美ノ郷村三成久野佐平方
台北市福住町三三
尾道市長江町天神前
尾道市土堂町本通リ
長崎縣佐世保港外崎戸村九州炭鑛株式會社崎戸鑛業所社宅
朝鮮大邱府東雲町
福山市御門町兵營通リ
御調郡津部田尋常小學校

全　14迄　上野　荒谷　晃子
昭和14迄　上田　得能　翠
全　2迄　宇坪　高子
全　9迄　內海　廣畑加津子
大正12迄　梅田　清子
全　14迄　江草　テイ
全　13迄　大山　和田喜久代
全　12迄　越智　信美

◎　岡崎寫子
大正12迄　大山　增田　伊佐
大正15迄　金光　稻田　雪子
昭和7迄　川添　山田　綾子
全　13迄　川本　岡本智惠子
大正11迄　北川　早川コヨシ
全　15迄　楠生　宮澤カツヨ
昭和2迄　久野　木曾　季野
大正12迄　桑田　栗原ヨシコ
昭和3迄　桑原　松岡　幸子
大正12迄　栗原　舟尾　國子
昭和11迄　小松　三島　晃子
大正14迄　河野　松村　下枝
大正12迄　小池　唐津サダエ
全　14迄　小尻　楠本アヤメ
屋敷マサエ

御調郡三原町四四四眞田喜代松方
廣島市南段原町六七一油井忍方

東京市品川區大井町元芝八一五
尾道市土堂町寶土寺境內
廣島市上流町四八
朝鮮全北郡山明治町
大阪市住吉區北田邊町三九七
三原市糸崎町字東野五五九九谷前フサ方
尾道市久保町坊地田門方
賀茂郡莊野村
大阪市西成區粉濱中ノ町二ノ一七
台灣基隆郡瑞芳庄瑞芳金山
廣島市古田町高須
島根縣川本町小川達一方

深安郡千田村
東京市淀橋區下落合四ノ二一三三
神戸市腕塚町五丁目一一ノ二
阪神甲子園高潮一五
廣島市牛田町大坪三八五
沼隈郡熊野村二二〇一廣康武八方
向島東村字矢立
廣島縣立吳高等女學校

全　14迄　眞田茂久香
全　12迄　佐藤　油井　益代
大正12迄　齊藤　文子
全　13迄　高垣　坂本　延代
昭和7迄　多田　延子
大正12迄　田宮　望月　貞子
昭和13迄　高橋　都築　文子
大正11迄　高橋ヨシコ

全　11迄　谷前　西川　操
全　15迄　田門　宮地　勝子
昭和2迄　高原コスエ
大正13迄　寺岡　日高　民江
昭和10迄　中根　日置　慶江
全　3迄七日市　上野　美子
大正11迄　野間　小川　勝子

全　11迄　濱中　福子
全　11迄　服部　藤井ユキヨ
全　11迄　林　美美子
全　12迄　林原　尾田　富子
全　13迄　原田　椙崎　善子
昭和9迄　橋本　保田　篤子
大正14迄　廣康　廣康八重子
昭和12迄　平櫛　惠谷シズエ
大正12迄　藤本ツユ子

神戸市三宮町二丁目一六四金井安吉方
廣島市段原町宮有一七
深安郡中條村
福山市中町藤井又一方
三重縣津市古河町縣官舍
尾道市橋本町角
尾道市長江町六丁目
東京市王子區下十條町三三二
東京市神田區錦町一丁目ノ一
愛媛縣新居郡西條町市塚三谷登喜義方
住所不明
廣島市大手町七丁目本運寺内
東京市外吾嬬町東五丁目八六杼原信一方
横濱市神奈川區鶴井澤二一番地
東京市本所區大手町一丁目一ノ五橋本秀一方
京都府天田郡福知山町鉄道官舍内
御調郡栗原町下組二二九五
大阪市西區本田通リ一丁目十四番地
松本定三方
朝鮮京城三坂通リ三三五近藤廉一方
岡山市門田一七二鐘紡絹糸工場寄宿舍内
滿洲撫順永安大街奉天醫園内
大阪市住吉區小坂西ノ町一ノ三九桃水園住宅 ◎
御調郡向島東村九三五六森田久松方

昭和9迄 藤井 金井アヤ子
大正11迄 藤井 田島 澄子
全 14迄 松岡 佐藤 君子
昭和11迄 松本 藤井 益子
昭和7迄 丸山 織田 芳子
大正11迄 山形 山形小道子
昭和15迄 山本 青木 秀子
◎ 山本 渡利 壽子
昭和8迄 山根 花本 一枝
大正13迄 山下 三谷登美子
全 14迄 湯川 伊藤 政代
◎ 和田 渡邊 朝子
大正12迄 末房 杼原ヤヨノ
全 13迄 增田 平井 直枝
昭和7迄 松浦 橋本富子
大正11迄 正木 岩崎 澄子
大正14迄 宮本 武田トシエ
昭和13迄 三上 松本 艶子
全 3迄村上トラヨ近藤敎子
村上貴美代
大正13迄 村上 内海 文代
河村江都子
大正12迄 森田 清子

死亡
死亡
死亡
死亡
死亡
死亡
北村 薫子
和泉ヨシコ
藤田智惠子
吉池 光代
金谷 輝子
上野 高橋千代子

第十二回（大正十二年度卒業生九二名）◎終身會費全納者

吳市堺川通リ五丁目七宇治木醫院内
御調郡今津村八一二
向島立花村
尾道市十四日町本通池田格一方
尾道市長江町五丁目一〇七九
尾道市七堂町本通井上英一方
御調郡吉和村一一四稻田重雄方
廣島市段原町日出町二六〇
深安郡法成寺村一四五岩木龜助方
神戸市松本通五丁目一六ノ二
奉天驛前酒店
向島東村六八二惠谷準造方

昭和2迄 天野 神田 喜代
大正12迄 雨越 宮子
全 13迄 廣生 種枝
全 12迄 瀨尾千代子
全 12迄 池田シヅエ
全 14迄 池田 白井富美子
昭和5迄 池田 池田シカ子
大正14迄 伊藤 伊藤千代子
全 12迄 井上 石田 敏子
大正13迄 稻田 綾子
昭和9迄 石岡 炭本 金子
大正13迄 岩木 テル
全 12迄 上田 恒子
全 14迄 戎居 戎居 栄子
全 13迄 惠谷 森下 雪子
全 13迄 惠谷アサコ

御調郡因島大濱村二二一三
御調郡吉和村岡山方
兵庫縣川邊郡小田村東長洲南端七六大塚文治方
山口縣厚狹郡厚狹町前田小路
沼隈郡東村甲三三二〇小川貫一方
尾道市土堂町持光寺上
尼崎市宮内町二丁目九〇淺野隆内
御調郡吉和村二〇三五龜田宗司方
尾道市米塲町梶山方
藏品郡府中町出口
向島東村一〇六六一神田元一方
愛媛縣越智郡弓削村字鯨
尾道市土堂町本通菓子商
御調郡三原市西町川原小路
岡山縣後月郡高屋町土肥志朗方
尾道市十四日町長江三丁目二七六
大阪市西區北堀江二番町植松政雄方
朝鮮江原道春川法院官舍内
尾道市土堂町四〇三小林倉吉方
瀋洲國寧安縣牡月江興明街八
朝鮮釜山辨天町一ノ一五
尾道市土堂町千光寺道小西輝一方
尾道市土堂町六五二白坂大吉方

全 13迄 越智 竺山 清子
全 13迄 岡山 大村 幸子
全15迄 大塚 大塚周代
全 14迄 大高 大高アキエ
昭和2迄 小川 秀子
全 3迄 折戸 ッヤ
全 2迄 金尾 淺野 爲德
大正14迄 金光 渡邊 英子
全 14迄 龜田 辰子
全 14迄 梶山 松木 琴代
全 13迄 片山 杉原 清子
全 13迄 神田 岩井ニサヨ
全 13迄 神邊 神邊 春子
昭和3迄 木曾 松本アヤコ
大正14迄 木村 木村 美代
昭和8迄 吉川 土肥 貞重
全 6迄 國安 國安マサヨ
大正13迄 倉田 植松 民子
全 12迄 小林 近藤 常子
全 13迄 小林 豊子
◎
昭和11迄 小林 吉川 光子
大正15迄 小西 保家 ッヤ
小西 節子
大正14迄 白坂 白坂 淑子

御調郡三原市六五三ノ一
尾道市久保町防地
御調郡管野村字仁野
尾道市土堂町光明寺大門
京都府加佐郡舞鶴海軍共濟會病院
堺市西濱町三一七ノ一
岡山縣吉備郡岡會村東阿會
尾道市久保町六二三竹谷イチ方
瀋洲國鐵嶺宮島町九ノ一
沼隈郡松永町驛前立神誠一方
大阪市港區吾妻町三丁目一ノ五
沼隈郡津之鄉村一二三

尾道市土堂町
豊田郡木之江町大成菜六方
福山市新馬塲町
尾道市十四日町藥師堂町
尾道市十四日町本町八五

尾道市土堂町駄賀内
沼隈郡鞆町平町
尾道市外三軒家町山手一〇四ノ二
賀茂郡竹原町
向島西村字江ノ奥

全 12迄 白石 白石 梅子
全 14迄 島崎ヒサコ
昭和6迄 妹尾 良子
大正14迄 關原 萩 清子
昭和4迄 高橋 井上 靜子
全 9迄 高橋 門田 峯子
大正12迄 高橋 守安ハルエ
全 13迄 竹谷 數枝
大正14迄 立川 藏本カヅコ
昭和4迄 立神 立神タツ子
大正14迄 田中 天野 勝代
昭和3迄 土岡ハツヨ
大正12迄 坪島 井藤 清子
昭和4迄 寺西 常子
全 3迄 戸田 大成 豊子
全 3迄 刀禰 佐藤カヅコ
全 7迄 野村 琴
昭和4迄 西原 勝子
大正12迄 新田ハルヨ
全 15迄 馬塲 馬塲コノミ
昭和4迄 濱田 岡本マサコ
全 5迄 濱田 檜本ヨシミ
大正12迄 原田 小川 靜枝
◎
林原ヨシコ

岡山縣都窪郡福田村字妹尾崎
御調郡岩子島村
尾道市久保町防地五二
横濱市鶴見區東寺尾町二反田一一七三
薩品郡府中西町
向島西村兼吉三丁目松本榮一方

尾道市土堂町寶土寺上三宅兵次郎方
御調郡原田村梶山田佐藤博方
廣島市大須賀町一八〇宇田勝方
東京市外吉祥寺二三九四片山忠明方
東京市本郷區駒込林町一六八
沼隈郡瀨戸村

三原市東町
名古屋市西區西志賀町九一八

死亡
死亡
死亡
死亡
死亡
死亡

昭和3迄　平澤　料治田鶴子
大正14迄　東川　岡本マサヨ
昭和3迄　深谷　石堂　京
◎　藤井　藤井　政子
仝　13迄　槇田　淺野ヒサヨ
昭和5迄　松本　高島　操
大正12迄　松本　映子
仝　13迄　美藤　美子
仝　15迄　三宅　良子
仝　13迄　村上　佐藤ヨシヨ
昭和9迄　村上　宇田　文子
大正14迄　村上　片山ヨリヨ
仝　13迄　森　田澤ヒサヨ
大正13迄　山崎　麥田　定子
仝　13迄　砒　山本　鶴代
仝　14迄　渡邊　柳井　綾子
仝　12迄　長谷川靜子
住吉　添田伊智子
二川　佐藤　靜枝
木原　花川　千里
宮本　桑田キクエ
瀨尾　村上　朝子
居坂　芳子
岡田　澄子

死亡
死亡
死亡
死亡

岡田　松枝
馬屋原　信岡　光枝
高田　平田　芳子
田村　菊地　ツヤ

第十三回（大正十三年度卒業生一〇一名）◎終身會費全納者

沼隈郡松永町藤井孝市方
前橋市堀川町五三番地
尾道市十四日町井田佐太郎方
京都市外八幡町山崇二五
三原市西
大阪市西成區粉濱東ノ町一ノ三七
京都市猪熊出水上ル小西甚三方
尾道市御所町
御調郡向島東村一四〇九九
廣島市皆實町二ノ五〇一
西宮市森具上前田一五
御調郡向島西村兼吉
福山門田高等女學校内
尾道市久保町尾崎道
横濱市中區西戸部町一本松八八五
廣島市十日市町進藤病院内

昭和2迄　赤松　藤井千代子
大正13迄　天野　高島　ヨシ
仝　15迄　井田　井田　一江
昭和2迄　井上　深江　勝子
仝　9迄　今井　吉永　ツル
大正15迄　岩見　岩見　貞子
仝　13迄　遠藤　小西　淺枝
仝　14迄　岡崎　金森　芳子
仝　13迄　岡田　岡田　齊
昭和7迄　岡田　安達　トネ
大正13迄　奥山　林原　彰子
仝　13迄　小川　古森　靜子
昭和9迄　小川　門田　益枝
仝　9迄　小川　小川　宮子
大正13迄　大島　石田　操
仝　15迄　大藤政子　進藤斌子
仝　13迄　大山　磯谷美佳子

東京市杉並區馬橋三ノ三一九　全　15迄　賀川　元成　道子
尾道市本局西柿本方　昭和3迄　柿本　三藤　初子
朝鮮仁川府支那町楓利市方　全　11迄　角田　楓　行江
御調郡吉和村　大正13迄　金田　文子
蘆品郡府中町女學校前細川進方　全　15迄　神原　細川　スマ
御調郡向島西村江ノ奥　昭和5迄　龜田　安保　數子
大阪市茨木町梅林寺西亀田圖一郎方　大正13迄　龜田　政代
廣島市大手町七丁目八十九番地　全　13迄　川口　川口　悦子
大阪市西成區粉濱中ノ町一丁目一五　昭和2迄　木曾　中島壽美江
大阪市此花區吉野町三丁目　大正13迄　京和泉　平内垣政子
豊田郡木ノ江町松本進方　全　13迄　楠　松本　宗子
和歌山市中之島六七七　昭和3迄兒玉多喜子　嶋　多紀子
尾道市西御所町一丁目小出末太郎方　全　5迄　小出　小出マサエ
御調郡栗原町六八一坂井常四郎方　大正14迄　坂井　升惠
上海嘉興路香里五号　全　15迄　榊原　高瀬　重子
姫路市千代田町八〇〇ノ四佐藤稔方　全　14迄　作田　佐藤　豊子
沼隈郡藤江村植松佐古田吉太郎方　全　14迄　佐古田　平　富代
神戸市灘區赤坂通リ八丁目三二九井上新次方　全14迄　佐々木　井上靜子
東京市世田谷區大原町一二六九宇佐美正人方　全14迄　島田　酒井喜美子
兵庫縣川邊郡塚口住宅經營地一條通一丁目角　全13迄　島野　島野唉子
和歌山縣立粉川高等女學校　全13迄　菅波　村上ヒサヨ
廣島縣立松永高等女學校　全14迄　杉原ミチエ
尾道市久保町吉井呉服店内　全15迄　高田　吉井　英子
神戸市兵庫區東山町二丁目六四金谷清二方　全13迄　高升　キミ

廣島市宇品町十四丁目二二九ノ四一　全　15迄　高橋　瀧澤スミヨ
名古屋市東區田代町越前三〇　全　15迄　高瀬　武頭　豊子
東京市赤坂區福吉町一番地甲ノ一七　全　13迄　竹中　竹中フミヨ
東京市目黒區上目黒二丁目二〇九八番地　昭和13迄　川上　横山タマヨ
尾道市土堂町田中丈平方　大正14迄　田中　秋代
尾道市長江町四丁目　全　13迄　突沖　奥本トクヨ
御調郡岩子島村小學校　全　13迄　近田　安堂須美子
山口縣大津郡深川町正明市光淨寺内　全　14迄　土屋　智子
三原市　大正14迄　富田　壽
御調郡向島東村四六五六中司愛藏方　大正15迄　中司　中司キクヨ
大阪市港區四條通リ三丁目三三末次龜一方　昭和3迄　楫原　末次　チエ
御調郡重井村小學校　大正14迄　西岡　藤田キヌヨ
沼隈郡藤江村瀬丸渡邊哲夫方　全　14迄　箱田　渡邊　春
兵庫縣武庫郡瀧甲子園電停西　昭和5迄　橋本　武田　テル
東京市外大森馬込町上台一七四五楠田隆三方　大正13迄　花吹　楠田茂子
愛媛縣越智郡弓削村　昭和2迄　濱田　古江　フミ
尾道市久保町五六五　全　11迄　原田　原田小美禰
　大正13迄　平野　阿曾　信
　全　13迄　平井壽惠子
尾道市尾崎町　全　15迄　古川智都子
豊田郡大河内村上河内一六古川太五郎方　全　13迄　部谷　平　光子
兵庫縣武庫郡今津町曙六三七平伍一方　全　14迄　細谷　友井　一子
尾道市久保町後地
東京市麹町區飯田町六丁目一番地添田三郎方　昭和3迄　前田　添田靜枝

金澤市長町三番地十二金井博司方　全　3迄　前田　金井　雅子　死亡
三原市糸崎町五五六六　大正13迄　増野　伊藤　美子　死亡
沼隈郡鞆江村　全　14迄　松本　文子　死亡
尾道市東御所町　昭和7迄　三浦キヌコ　死亡
神戸市中山手通リ四丁目三四ノ一三　大正14迄　三上　高井　馨子　死亡
深安郡千田村字横尾水川勝三郎方　大正13迄　水川　晴子　死亡
東京市葛飾小菅町六一六渡邊明方　昭和2迄　三森　菊枝　死亡
尾道市久保町大西昇方　全　12迄　三村　大西　紀子　死亡
神戸市外蘆屋精道村打出久保一番地土屋義夫方全9迄宮地　土屋　トシ　死亡
朝鮮慶尚南道咸陽郡邑牛田史郎方　大正13迄　宮地　牛田千代子　死亡
東京市外中野町道立三四横田眞一方　◎　三宅　横田　富子　死亡
御調郡向島東村字三石七三二　昭和3迄　宮地　久子　死亡
尾道市長江町　大正13迄　宮邊　高村　綾子　死亡
御調郡深田村小學校内　全　13迄　三次　哲子　死亡
三原市糸崎町五〇五村上俊造方　全　13迄　村上千代子　死亡
横濱市中區南太町上土地一三五　全　13迄　村上　鈴木　豊子　死亡
沼隈郡鞆町西町　昭和5迄　村上　松本　半　死亡
御調郡市村一二矢吹榮一方　大正14迄　矢吹　矢吹　壽江　死亡
尾道市久保町　昭和3迄　山根喜久子　死亡
豊田郡舟木村　全　10迄　吉名　福原　鶴世　死亡
尾道市久保町防地　大正14迄　吉本　奥本　房子　死亡
豊田郡本郷町三八八六　全　14迄　池田千代子　死亡
全　14迄　青木　千代　死亡
死亡　沖村タツコ　死亡

第十四回（大正十四年度卒業生一六〇名）◎終身會費全納者

尾道市久保町西國寺大門志藏金内　昭和2迄　青井　佐藤タカエ　丸山サカエ
深安郡森分村　大正15迄　赤松　兒玉ヨシコ　村上フサエ
支那漢口日本帝國總領事館　昭和9迄　淺野　八谷　和子　石井　ウタ
尾道市外濱　全　2迄　阿蘇波　加登　延子　小泉　義子
廣島市皆實町三丁目　大正15迄　有地　杉本　松枝　高橋　フミ
東京市本郷區駒込曙町十五　昭和9迄　石井　中村　常子　山口美智江
沼隈郡松永町二五九ノ七井出武五郎方　大正15迄　井出　一枝　光田　富子
深安郡神邊町二十日市　全　15迄　井出口　井出口君代　丸井　南戸ヨシコ
佐藤タキエ
松浦タミエ
豊田　土屋清馨子
小田　脇

尾道市久保町西國寺大門　昭和4迄　石田　入玉　繁子
御調郡原田村字梶山田鈴木醫院　仝　4迄　石川　鈴木喜代子
東京府下大森新井宿一四〇三岩田永之介方　昭和11迄　泉　岩田登志子
御調郡因島土生町長崎　仝　3迄　今治　岡野みやを
石川縣七尾町阿良町　仝　3迄　石川　大石　幸枝
尾道市久保町丹花　大正15迄　岩井　河重　於里
廣島市中水主町一九六　昭和2迄　池田　望月　春子
呉市今西通り五丁目八番地　仝　3迄　今治　山内イチノ
尾道市藥師堂町五九〇　大正15迄　池田　池田　文子
尾道市淨土寺道一三二ノ三上本賢吉方　仝　15迄　上本　文子
尾道市中濱通り　大正15迄　上杉　河原　千代
京郡市上京區紫野柳町二七　仝　15迄　上田　中野　幸枝
　　仝　15迄　鴉澤　喜代
大阪市住吉區住吉町八四一吉岡健太方　仝　15迄　上田　吉岡カツコ
沼隈郡鞆町一七〇五沖浦誠一方　昭和12迄　沖浦　沖浦ツル子
福岡縣胡倉郡抱木村三一三　仝　3迄　大竹　梶原　光惠
尾道市米場町六四五　大正15迄　岡田　博子
尾道市尾崎町岡崎松太郎方(原籍)　仝　15迄　岡崎家賀代
尾道市土堂町渡場三〇〇惠谷音松方　仝　15迄　惠谷　靜子
津市高等農林官舍　昭和8迄　大山　植田　春江
御調郡美ノ郷村大本吉八方(原籍)　大正15迄　大本マサコ
尾道市長前　仝　15迄　岡田　孝子
豊田郡中野村五五三三ノ二尾尻寅平方(原籍)　大正15迄　尾尻　春江
栗原町若宮町三二三ノ一小野宇三郎方　昭和3迄　小野　辰子

三原市　仝　5迄　小畠　石井　松江
千葉市市川町眞間小砂河原一二三　仝　5迄　小田原　米田　秀子
豊田郡木ノ江町七三次ノ一大成榮吉方　大正15迄　大成八重子
山口縣柳井町後地佐々木庫介方　◎　金谷　佐々木政子
三原市驛前　仝　8迄　各務喜久榮
尾道市筒湯小學校内　仝　7迄　櫟本　櫟本壽惠子
豊田郡茗荷村四五六片山留太郎方(原籍)　大正15迄　片山　高本　春江
南滿洲國安東縣市場通り六丁目　昭和11迄　川口　大山千代子
御調郡三原市西町西洋品店　昭和3迄　木戸　西　淺子
尾道市土堂町七五一ノ一　仝　8迄　桑原　桑原千興子
佐世保市八幡町六三　大正15迄　岡崎　朝子
沼隈郡田島村桑田モン方(原籍)　仝　15迄　桑田フクヱ
賀茂郡三津口八八二久留島護方　昭和3迄　久留島千惠
賀茂郡西條町　大正15迄　國貞　光野　芳
沼隈郡神村二三八九小林靜三郎方　仝　15迄　小林　綾子
奈良縣郡山町東岡町　仝　15迄　小林　孝子
沼隈郡松永町東町小林呉服店内(原籍)　大正15迄　小林　安宅キミヱ
東京市世田ヶ谷奥澤町一ノ二一八　昭和6迄　定森　木阪　幸子
三原町四四四眞田喜代松方　大正15迄　眞田加壽子
尾道市久保町尋常高等小學校内　仝　15迄　佐伯　杉惠　貞代
栗原町　仝　15迄　佐藤千代子
南滿洲國安東縣市場通り六丁目川口千惠子　仝15迄　柴原　柴原千惠子
尾道市土堂町御所川白銀弘吉方　大正15迄　白銀　白銀トシヱ
尾道市西御所町志間方　仝　15迄　志間　井村　久子

尾道市東尾崎町關藤方(原籍)　仝 15迄　關藤　川本　靜江
尾道市土堂町本局東ヒシヤ洋品店方　仝 15迄　竹本　高橋　增子
東京市澁谷區幡ヶ谷笹塚アパート二〇　仝 15迄　田頭　章
豊田郡河内　仝 15迄　高東　利惠
沼隈郡浦崎村　大正15迄　高原　藤井マサコ
尾道市長江町八丁目一二九一(原籍)　仝 15迄　高津ミツコ
尾道市土堂町中濱通リ二八田中良七方　仝 15迄　田中　靜子
尾道市久保町高村政太郎方(原籍)　仝 15迄　高村富士見
蘆品郡服部村一〇九田中省吾方　仝 15迄　田中　齊藤多喜子
尾道市久保町六三(原籍)　仝 15迄　伊藤　絹榮
兵庫縣赤穗郡那波町西五ノ四　昭和3迄　綱宮　木原　多賀
朝鮮大邱府東雲町大平德三郎方　大正15迄　塚本　大平さみゑ
三原市糸崎町五六二七寺本直太郎方　仝 15迄　寺本　政子
福山市舟町一一九ノ一山崎佐一方　仝 15迄　出崎千代野
福山市下魚谷町七六豊田傳七方　仝 15迄　豊田ユキ子
東京市四谷區傳馬町一ノ二八大崎方　仝 15迄　豊田　高垣八千代
尾道市久保町後地今井方　仝 15迄　富安　今井　弘子
御調郡三原町岡崎醫院内　昭和2迄　土居　岡崎ミツヱ
栗原町九八三友宗坂松方　大正15迄　友宗ミサコ
現住所不明　仝 15迄　名越　壽子
尾道市久保町二八五棗田源次郎方　昭和3迄　棗田　靖子
尾道市土堂町中川常吉方　仝 9迄　中川　中川　牧江
朝鮮咸鏡南道文川郡内里淺野セメント會社々宅　仝2迄中司丸石シヅヨ
兵庫縣庫郡精道村津和　大正15迄　中山　笹井　滿子

東京市小石川區大塚町二九向笠方　昭和3迄　仁田　チヱ
廣島市大手町九丁目　仝 2迄　野田　八木　靜子
滋賀縣長濱町宮町　仝 13迄　八條　岡崎　詢
御調郡深田村四〇〇畑モト方　大正15迄　畑　フサコ
尾道市尾崎町二一四五橋塚竹松方　仝 15迄　橋塚ウメヨ
大阪市住吉區阿部野四八九　仝 15迄　平岡　田畑　フジ
福山市船入町小林方　仝 15迄　惠谷　小林キシコ
大阪市旭區大宮町七丁目一八　仝 15迄　平野　利子
三原市西町七一四(原籍)　大正15迄　船木壽美子
沼隈郡藤江村正藏坊内　昭和8迄　藤原　澄子
深安郡深津村三一二六藤井輝太郎方　大正15迄　藤井千代子
栗原町向峠　仝 5迄　藤田　神田　壽枝
尾道市久保町二八五吹擧半兵衛方　仝 15迄　吹擧　吹擧　半子
兵庫縣淡路島由良町天川　昭和3迄　邊見　佐々木久代
尾道市土堂町八二七細谷石松方　大正15迄　細谷　君枝
尾道市土堂町七二九細間方(原籍)　仝 15迄　細間　小林千代子
蘆品郡横尾　仝 15迄　槇田　イト
向島立花村一四七八槇節次郎方　仝 15迄　槇　カヅヱ
御調郡向島西村有井　仝 15迄　前田　高原　早子
尾道市久保町診療所裏　昭和2迄　松尾　宮本　春江
尾道市長江町山本利七方　昭和11迄　宮本　山本壽美子
御調郡木ノ庄村木梨一二〇〇南迫廣次郎方　大正15迄　南迫ツルコ
尾道市土堂町寶土寺内　昭和2迄　三宅　高山　豊子
岡山縣倉敷市東町　仝 5迄　三木　井上　壽子

尾道市久保町新開竹内方
下關市商業學校西隣
沼隈郡千年村常石四〇〇
尾道市久保町救世軍
三原市一四六八
栗原若宮町戊三二三
御調郡因島田熊
岡山市門田中町一〇八八
沼隈郡藤江村鄉頭山路方
向島東村古江ノ奥
東京市
福山市大黒町
豊田郡豊濱村大濱
兵庫縣永上郡成松町代松
岡山縣兒島郡甲浦村山本マス方
大阪市港區新池田町一丁目七二
下關市竹崎町小山
桑市宮原通リ四丁目藝備銀行出張所
尾道市土堂町木梨紋三郎方
東京市中野區仲町七番地
御調郡中ノ庄村
北海道岩見澤町九條西ノ町三丁目
蘆品郡新市町一二一和田常三郎方

大正15迄　三好　榮
仝　15迄　光成　丸畑シゲコ
昭和11迄　村上ヰヨコ
大正15迄　村上　重子
大正15迄　門田　門田八千代
昭和8迄　村上　村上　宮子
大正15迄　守光　安藤　祀子
大正15迄　毛利　久子
昭和3迄　山路　織田　久子
◎
大正15迄　山口　畫田　鈴子
仝　15迄　山手　鼻　千代子
昭和5迄　山谷　石川　俊子
大正15迄　山田　井上美惠子
仝　15迄　山本　貞子
昭和5迄　山成　阿部　道子
大正15迄　安本嘉代子
仝　15迄　吉村　富永　成
仝　15迄　吉野　佐藤　綾子
仝　15迄　吉原　木梨フジエ
仝　15迄　吉本　山名　久子
仝　15迄　横山　近藤　文
仝　15迄　渡邊　大平須美子
大正15迄　和田　町子

尾道市久保町二三和田秀雄方
神戸市外西灘村畑原三八
沼隈郡金江村伊藤儀助方
尾道市土堂町七八〇宇佐方
岡山縣小田郡三谷村横谷九七
世羅郡神田村秋原二一九九金行幾太郎方
三原市二一三九梶田宗平方
沼隈郡松永町六七三小林本次郎方
沼隈郡松永町驛前小林アサ方
朝鮮沙里院板倉義近方
御調郡原田村梶山田四八四佐藤省悟方
賀茂郡仁方町三七九五
沼隈郡金江村竹增乙三郎方
岡山縣小田郡三谷村横谷二八八
大阪府南河內郡南八下村字菩提三二一
沼隈郡神村森井石松方
豊田郡長谷村
御調郡羽和泉村字和草山崎島次郎方
死　亡
死　亡
死　亡

仝　15迄　和田　節子
昭和5迄　森田万壽子
大正15迄　伊藤喜司子
仝　15迄　宇佐　宇佐　治子
仝　15迄　小野　花子
仝　15迄　金行　芳江
仝　15迄　梶田ハルコ
仝　15迄　熊田カヅエ
仝　15迄　小林　チヨ
大正15迄　小林　時枝
仝　15迄　眞田　板倉サダノ
仝　15迄　佐藤　照代
仝　15迄　硯谷　貞子
仝　15迄　竹增　佳文
仝　15迄　津尾二三子
仝　15迄　比良野チカ
仝　15迄　三坂　初枝
仝　15迄　森井フサエ
仝　15迄　高橋　里見
仝　15迄　山崎　義子
池尻キクヨ
青景千代子
木梨　米子
多田　壽子

死亡　杉原　重子
死亡　竹本　千歳
死亡　山本　貞世
死亡　田中　年子
死亡　宮本シヅヨ
死亡　内海　都
死亡　青山　久子
死亡　村上　森本コハギ

第十五回（大正十五年度卒業生一三五名）◎終身會費全納者

東京市淀橋區上落合二丁目八五〇　大正15迄　淺野　武藤　花子
栗原町三軒家青山庄松方　全15迄　青山　箱田トヨコ
尾道市久保町二十二ノ二　全15迄　阿蘇　正子
豊田郡大長小學校内　◎　天野　天野　文子
沼隈郡神村三一二二ノ一石井龍治方　大正15迄　荒木　重子
尾道市十四日町四六三ノ六　全15迄　石井土用子
尾道市長江町四丁目　全15迄　石原　石原　繁子
安佐郡山本村　昭和9迄　伊藤　岡田サダヨ
東京市葛飾區堀切町九二七　大正15迄　井上　浮乘　雪子
比婆郡山ノ内西村尾引　全15迄　今北　石川トキ子
尾道市米場町島居樂器店内　全15迄　入澤　横路　保代
廣島郡新市町六五四岩崎象次郎方　全15迄　岩井　田坂　春子
全15迄　岩崎　清子

神戸市灘區枇杷町三ノ二七長瀬武男方　全15迄　岩本　長瀬　貞子
香川縣仲多度郡吉原村　全15迄　岩本　靜子
福岡縣若松市櫻町二丁目村上新助方　全15迄　野上　村上　菊枝
尾道市久保町防地　昭和6迄　江原　實井　靜子
京都市左京區北白川別當町十二　全11迄　戎　黒瀬　知枝
京都市中京區御前通り丸太町下ル　全5迄　胡本　大池ハマヨ
三原市大喜町小路　全2迄　大井　髙原　政子
大阪市北區梅ヶ枝町一七五番地　昭和3迄　岡田　片浦加代子
東京市板橋區板橋町一丁目二五七〇番地　大正15迄　岡田　正路八重子
尾道市十四日町五九八ノ一岡田福松方　全15迄　岡田　岡田マサヨ
Albert Building, Hornly Road, Bonlay.　◎　奥本　風呂川ミチヨ
沼隈郡山波村發電所社宅　昭和11迄　尾關　金山　清子
沼隈郡瀬戸村尾越酒造場　大正15迄　大西　福田　定子
豊田郡大崎南村　昭和3迄　大野　大野　綾子
大阪市港區九條中通り四丁目安田周吉方　大正15迄　小野　安田　孝女
沼隈郡金江村一二三三大村謙一方　全15迄　大村　淑子
比婆郡山ノ内西村　昭和8迄　柏原　横路　榮子
尾道市土堂町杉原レコード堂内　大正15迄　片山　杉原　文江
大連市聖德街四ノ一六四　全15迄　勝谷　齊藤　折枝
大阪市住吉區天王寺町大阪鉄道病院内　昭和7迄　川上　清子
群馬縣北甘樂郡富岡町一　全5迄　鎌田　亀井キヨミ
尾道市久保町一三八木曾伴太郎方　全11迄　神原　有松　タケ
廣島市中島新町一一五光本弘衛方　全3迄　木曾　木曾　常子
其阿彌　光本　長子

福山市草戸町藤井義夫方
三原市西下寺小松茂方
千葉縣市川市市川八〇一
尾道市長江町
東京市杉並區上荻窪四六七
京都市上京區紫野柳町二七
因島土生町二二〇六ノ一齊藤幸作方
三原市糸崎町フタバ藥局
尾道市久保町二八筒湯校下
朝鮮慶尙北道尙州東町
沼隈郡熊野村篠原虎熊方
尾道市土堂町持光寺下
吳市荒神町二三ノ五
廣島市白島西中町六七ノ五
尾道市十四日町一六六ノ一鷹野長次郎方
尾道市久保町防地
三原市糸崎町東野五五〇四高見淺吉方
大阪市此花區一六丁目二三崖長次郎方
群馬縣前橋市南曲輪町九〇西河友一方
佐伯郡五日市町
東京市麻布區飯倉片町六和朗居
尾道市土堂町本通リ

大正15迄 兒玉 藤井 隆子
仝 15迄 兒玉 辰子
仝 15迄 兒玉 小松千代子
大正15迄小早川 黒川 曼江
昭和3迄 小林 房江
大正15迄 小松 梅田 郁子
昭和4迄 小森 高畠富士子
大正15迄 齊藤 齊藤フミ子
大正15迄 坂戸 坂戸 幸惠
大正15迄 相良 杉原 秀子
仝 15迄 眞藤 福永アイコ
仝 15迄 眞田喜久代
仝 15迄 篠原 マサ
仝 15迄 清水 清子
仝 15迄 砂田 土居ヨシ子
昭和12迄 佳友 岡本 梅子
大正15迄 鷹野 朝子
昭和5迄 髙橋 小林 榮
仝 5迄 髙見 髙見スミ子
大正15迄 武田 崖 クスエ
昭和2迄 武安 西河 桃枝
仝 3迄 田坂 佐々木誠子
昭和11迄 立川 山下 嘉子
大正15迄 立野 シズ

賀茂郡竹原町田中大植德松方
尾道市久保町三〇二辻大吉方
尾道市久保町防地
沼隈郡本郷村六九五坪山貞市方
安東縣三香通リ三丁目三番地
仙台市北八番町一〇〇
福岡縣太宰府町
福山市三ノ丸町
尾道市久保町一二三八德光マス方
福山市驛前
尾道市久保町後地藤井善三郎方
沼隈郡田島村ロ二五三九長野喜三治方
朝鮮釜山水晶町三九七
大連市須磨町八番
尾道市西御所町二六九橋本菊五郎方(現籍)昭和12迄
向島東村彦ノ上砂田猪太郎方
尼崎市築地本町二丁目
東京市牛込區加賀町二ノ二六
中華民國青島館陶路十一号日本綿花
御調郡吉和青年學校内
糸崎町五五〇四東義直方
尾道市久保町一六五平岡太吉方
御調郡今津小學校内
大阪市北區澤上江町七丁目三六毛利房吉方

仝 15迄 谷鶴 大植 雪子
仝 15迄 辻 千代子
仝 15迄 土屋 書井八重子
昭和7迄 坪山 元子
仝 3迄 鶴舍 杉本 由子
仝 7迄 寺西 中井 保子
大正15迄 德永 緒方 光枝
昭和7迄 德光 篠澤 增子
大正15迄 德光 德光 友江
仝 15迄 土肥 三上 富子
昭和2迄 永井フサヨ
大正15迄 長野 益枝
大正15迄 ◎ 則信 西岡キヨノ
橋本 小林喜保子
山根 歌子
大正15迄 橋本 砂田ハルミ
昭和7迄 花映 安保ヒフミ
仝 3迄 林 黄田 正子
仝 3迄 林原 本林千代子
大正15迄 原 是永 トヨ
昭和5迄 東 美里
大正15迄 平岡 村上嘉美子
昭和5迄 平山 平山 久子
仝9迄 廣安 毛利ヤス子

吳市下山田島村仙友方
深安郡吉津村一五四藤野光吉方
西ノ宮市甲燈園
沼隈郡金江村五三藤原敎部方
尾道市土堂小學校內
福山市西霞町白川正人方

向島西村兼吉松崎エイ方
御調郡三庄村神田四三一松本德一郎方
栗原町門田廣島電氣變電所社宅
尾道市土堂町
東京市江戸川區小岩町三ノ一七〇九
御調郡中庄村五四〇宮地茂助方
吳市今西通リ十二丁目二〇ノ一
大阪市北區天滿金屋町一丁目五番地
岡山縣淺口郡玉島町西町
大阪市西成區潮路通リ三丁目
豊田郡北生口村
尾道市土堂町一里塚
縣立尾道高等女學校內
朝鮮釜山府水晶町八三七
福山市米屋町井ノ口內科醫院
尾道市土堂町三九七
朝鮮平城府泉町一六笹井幸夫方

大正15迄	福本	島村千代子	
大正15迄		藤野トミコ	
仝 15迄	藤原	高麗 靜子	
仝 15迄		藤原チエ子	
仝 15迄	不動	守川久仁子	
仝 15迄	藤本	白川マサコ	
仝 15迄	前原	前原千代子	
仝 15迄	松崎	松崎 國子	
昭和5迄	松本	松本 清子	
大正15迄	松本	松本 善子	
仝 15迄	松山	木曾 房子	
仝 15迄	宮崎	村上 ミヤ	
昭和7迄		宮地トキエ	
仝 5迄		向井ヒデコ	
大正15迄	村上	池田 花子	
大正15迄		村上ミキエ	
仝 15迄		村上 操	
昭和2迄	山本	川本 慶子	
仝 7迄		山本シヅコ	
仝 11迄		山本百合子	
仝 4迄	横見	横見 幸子	
仝 3迄	吉田	井ノ口靜枝	
仝 7迄	吉原	田中フミ子	
仝 13迄	吉本	笹井千枝子	

尾道市土堂町海岸通リ
神戸市須磨區長池町四
尾道市尾崎町一四六四一八阿草方吉方
岡山縣小田郡川面村
尾道市外栗原町
豊田郡本郷町四八二ノ二小島多助方
沼隈郡津ノ郷村廣安新十郎方
三原市糸崎町一一五一ノ一仁井岩松方
沼隈郡千年村一二五八村上坂治方
沼隈郡神村五八八四渡邊孫右衛門方

死亡	仝 2迄	力本	大畝 浪子
死亡	大正15迄	渡邊	田上 君子
死亡	昭和2迄	阿草	阿草 サダ
死亡	仝 2迄		有安 弘子
死亡	仝 2迄		片島 文子
死亡	仝 2迄		小島 道子
死亡	仝 2迄		廣安シヅエ
死亡	仝 2迄		仁井ヨシミ
死亡	仝 2迄		村上ハツミ
死亡	仝 2迄		渡邊トシコ
死亡			岡本 好子
死亡			稻田 トヨ
死亡			內山 サメ
死亡			小林 貞子
死亡			砂田美惠子
死亡			橋本 孝代
死亡			菱川 芳子
死亡			藤野 愛子
死亡			山本三千代
死亡			畑山 松代
死亡			服部千代子
死亡		古島	西尾 コト
死亡		平田	村上 隆子
死亡			堀家富美子

死亡　森下　文江
死亡　桑花佐賀惠

第十六回（昭和二年度卒業生一四〇名）◎終身會費全納者

尾道市外三軒家新開方　昭和5迄　青木　新開登美子
向島立花村二二三五青木淺太郎方　全5迄　青木八代子
栗原町六八五五青山音吉方　全5迄　青山　綾子
因島三庄　全5迄　青井　美子
尾道市十四日町二七〇阿蘇万助方　全5迄　阿蘇　溫子
沼隈郡高須村麻生常登方　全5迄　麻生フミエ
尾道市東御所町　全5迄　安保チエ子
北海道札幌市北十一條西三丁目大學官舍内　全5迄　天野　平田　敦子
尾道市長江町六丁目椙原住宅竹本勇方　全6迄　有田　竹本　朝子
尾道市久保町西國寺下石井方　全9迄　石井　荻野　トシ
大連市櫻花台四一井出光雄方　全5迄　石井　井出　ハナ
尾道市十四日町十五番地　全5迄　石井　日下　政子
廣島市水主中野町　全5迄　伊藤　大谷　常子
樺太富内郡上喜美内實藤一己方　全5迄　伊藤　實藤トミ子
尾道市久保町井上森次郎方　全5迄　井上須美惠
福山市西町　全5迄　今城　京子
松永町東町作谷トラ方　全5迄　植木　トモ
栖町五二七上村房藏方　全7迄　上杉　米子
全5迄　上村　信子
福山市南町枝村實方　全5迄　枝村　滋子
尾道市土堂町二四六大迫歌次方　全5迄　大迫　家加　貞子
全5迄　大塚　古玉　延代
全5迄　大野　壽美
全5迄　岡田　岡本　千鶴
全5迄　岡野　村上ハツヨ
全5迄　岡本　久代
全9迄　小川　阿知波展子
◎
全10迄　小川　益代
小川　幸
全5迄　大心地紀子
全5迄　尾崎　文子
全5迄　垣村　松村ヨシ子
全5迄　笠井　城崎　サチ
全5迄　加藤　初枝
全5迄　金尾　忠子
全5迄　川上　政子
全5迄　木曾タツ子
全7迄　倉田　照子
全5迄　倉田　富子
全5迄　黒瀨千枝子
全7迄　古島千代子
全5迄　小林　一惠
全7迄　小林　富子
東京市荒川區南千住三二
因島土生町
兵庫縣赤穗郡相生町山下町安保正之方
岐阜市瑞雲町一丁目十二阿知波方
栖町三六五小川正三方
尾道市土堂町乙七二ノ二五小川隆造方
廣島縣安藝郡下蒲刈島村大心正一郎方
沼隈郡柳津村二〇一尾崎松二郎方
愛媛縣越智郡引倒村
台北市東門町一六二
吳市堺川通リ三丁目奥平方
三原市本通り
沼隈郡赤坂村字早戸
向島東村谷水三三八六木曾鶴次郎方
豊田郡河内村
尾道市尾崎町
尾道市久保町七五黒瀨增太郎方
尾道市土堂町八九幸前
福山市延廣町乙二四九小林千次郎方
東京市大森區入新井三ノ六八四

尾道市土堂町
尾道市防地女學校下
向島東村矢立
朝鮮羅南南本町陸軍官舍二十三号
廣島市塚本町高尾誠一方
沼隈郡藤江村作田喜太郎方
朝鮮忠清南道瑞山郡瑞山邑内一〇ノ一
賀茂郡三津町佐藤利吉方
尾道市土堂町二一四佐藤善一方
糸崎町澤田九一方
大阪市住吉區阿部野筋七ノ三三
大阪市南區掘町通リ四丁目一九
御調郡山中村原淺市方

東京市

尾道市外栗原町下組株本タキ方
沼隈郡浦崎村下組二三七三田頭玉次方
新潟縣加茂町工條
沼隈郡高須村二八五高橋新一郎方
尾道市長江町二丁目
三原市東町村上昌衛方
岡山縣淺口郡寄島町田中武太郎方

全 8錢 小林 大村 ハマ
全 5錢 小林 文子
全 5錢 小原 郷田ヤス子
全 5錢 薦田 伊藤サカエ
全 13錢 坂井 高尾 幸子
全 6錢 作田 花子
全 5錢佐々木 岩崎 靜子
全 7錢 佐藤 睦子
全 5錢 佐藤 芳子
全 5錢 澤田 智惠
全 5錢 清水 西原 清子
全 5錢 新谷 恩田 ツヤ
全 5錢 末國 原 文江
全 5錢 杉 小民
全 5錢 杉本壽惠子
全 5錢妹尾君代 内海文子
全 5錢 闥田 好美
全 5錢 田頭 テル
全 5錢 高瀨 關 秀子
全 5錢 高橋リツ子
全 5錢 高村 山本 富子
全 5錢 武田 村上 貞子
全 5錢 田中遠久子
全 5錢 田邊 永山 富子

尾道市外栗原町八幡神社下
尾道市土堂町八八檀上夕ツ方
大連市楢樹町八八ノ一
尾道市西御所町
靜岡市泉町三丁目二一
沼隈郡柳井津村一九七〇野田庄次郎方
向島倉吉
因之島土生町赤松大和繁夫方
尾道市土堂町濱根岸太郎方
尾道市東御所町林清兵衛方
愛媛縣越智郡弓削村大字上弓削
栗原町原田元吉方
三原市糸崎町東長平方
埼玉縣川越高等女學校内
尾道市長江町四丁目平岡直七方
沼隈郡今津町五一三平櫛房太郎方
沼隈郡今津町平櫛又策方
尾道市尾崎町一〇四平井芳幸方
福山市船町五六廣田丈次郎方
向島西村藤田勝太郎方
沼隈郡本郷村藤野方
横濱市小淀川區幡町三二四九
尾道市尾崎町
台北市東門町一〇〇ノ五

全 5錢 玉港 功
全 5錢 檀上 トシ
全 5錢 寺岡 岡崎 直子
全 5錢 寺岡 横見 秀代
全 5錢 野見 末永喜久枝
全 5錢 野田フミコ
全 5錢 橋本 光枝
全 5錢 花岡 大和 光子
全 5錢 林 ミエ
全 5錢 林 幸江
全 11錢 糸原 清子
全 5錢 原田トシ子
全 5錢 東 須磨子
全 5錢 平尾 恒子
全 8錢 平岡 平岡 行子
全 5錢 平櫛 平櫛キクヨ
全 5錢 平櫛 春枝
全 5錢 平井 孝子
全 5錢 廣田 シナ
全 5錢 藤田サダヨ
全 5錢 藤野 佐分利愛子
全 7錢 蘇井シズ子
全 5錢 堀田 堀田 正子
全 5錢 正木 佐藤 清子

福山市蔵町四四五ノ一松本勝造方
福山市中町一九松井竹松方
沼隈郡本郷村三一三四馬淵愛次郎方
東京市中野區本町通五ノ二七
三原市西町
滿洲國奉天藤浪町五番地
大阪市港區南八幡屋町一丁目一六七林俊藏方
大阪市外吹田町高畑一四六〇
松山市木屋町七丁目仲田嘉明方
沼隈郡今津町六九七村上喜太郎方
尾道市土堂町中濱通
大阪市淀川區十三四之町中本英雄方
尾道市土堂町三七五ノ一森寅治方
栗原町三軒家森芳松方
豊田郡河内町
廣島市段原町一〇三九津見方
因島土生町
尾道市長神社境内
京都市左京區崎岡眞如堂前町一七
尾道市久保町
京都市島原町二九
栗原町向峠
因島三庄
尾道市東御所町重田禮志方

全	5	迄	松本	貞子
全	5	迄	松井	はま
全	5	迄	馬淵カヅ子	
全	5	迄	前田	稻垣 仲子
全	11	迄	水上	澤田 清子
◎			南	諏訪ツルヨ
全	5	迄	宮原	宮原 上枝
全	7	迄	村尾	仲田久利惠
全	5	迄		村上ツルエ
全	7	迄	村上	政代
全	5	迄	宝	中本 初枝
全	5	迄		森 キミコ
全	5	迄		森 芳江
全	10	迄	森田	綾子
◎			森田	郁子
全	5	迄	門田	井上 トキ
全	5	迄	山田	今川 治子
全	5	迄	山手	中原シゲル
全	5	迄	山根	貞代
全	5	迄	山根	近藤ユキエ
全	5	迄		行廣 小波
全	5	迄		弓場マツエ
全	7	迄	弓場	重田壽美枝

全	11	迄	宮	林 ユキ

滿洲營口朝鮮銀行舍宅
尾道市土堂町本通木曾ラヂオ店方
熊本市鷹匠町六七
大阪市東淀川區國次町一〇九
倉敷市川西町六九
向島立花村二三三四吉本勝太郎方
大阪市東淀川區豊里省原町一六五

死	亡
死	亡
死	亡

死亡

第十七回（昭和三年度卒業生一四三名）◎終身會費全納者

尾道市土堂町井口醫院　井口　理子
愛媛縣越智郡津倉村本庄池田德平方　池田キヨミ
尾道市久保町池田政之助方　池田　保子
沼隈郡高須村池尻寅次郎方　池尻　大畑　綾子
御調郡糸崎町　石岡　房子
尾道市久保町伊藤豐松方　伊藤由貴子
東京市豐島區長崎仲町三七三一　稻田　二宮　スミ
尾道市土堂町井上英一方　井上　鈴子
尾道市十四日町井上亮三郎方　昭和4迄　井上　文子
尾道市土堂町持光寺上縣方　井上　正枝
尾道市長江町三丁目今岡龜次郎方　今岡　睦子
沼隈郡藤江村　今川フミ子
沼隈郡金江村廣福寺內　今北　近藤キヨ子
沼隈郡神村上田太市方　上田　上田　一枝
尾道市十四日町惠谷卯太郎方　昭和6迄　惠谷　惠谷　歲子
尾道市久保町蓮花坂　仝　12迄　小川　久代
豐田郡東野村小川定省方　仝　12迄　小川　昌子
御調郡吉和村　仝　4迄　岡崎　すゑ
尾道市長江町奥本仙之助方　奥本ハルヱ
尾道市十四日町三〇八奥山源三郎方　昭和5迄　奥山千代子
渡邊　渡邊　愛子
尾道市土堂町海岸通リ小野福次郎方　小野　君子
尾道市長江町福善寺內　大田垣久代
大八木悠子
福岡市草ヶ江町十三　昭和4迄　大山　秋田小都乃
尾道市十四日町金光林吾方　金光　山下　愛花
甲奴郡上下町　神原　豐子
沼隈郡浦崎村神原ミツノ方　神原　ミネ
尾道市長江町七丁目　昭和4迄　加藤　加藤キヨコ
尾道市久保町尾崎龜山田鶴方　龜山津和子
尾道市十四日町　川口　西原ミキヨ
大阪市東淀川區木川西ノ町一丁目二　昭和3迄　岸部　梅田　松江
十一番地梅田一正方　昭和4迄　橘高　橘高　靖惠
尾道市久保町木村儀之助方　木村　義子
尾道市久保町藏本格方　木村　夏江
愛媛縣越智郡弓削村木原久吉方　木原　あや
尾道市長江町四丁目　國安　三宅　友子
賀茂郡竹原町黑川增次郎方　黑川　奥本シヅノ
東京市澁谷區代々木初台町六〇八　桑田　友野富美子
尾道市土堂町兒玉福藏方　兒玉　貞子
御調郡因島土生町兒玉岩槌方　兒玉喜久子
福山市野上町古池　兒玉ヤスヨ
向島西村小林俊一方　小林フミエ
向島兼吉小松顯吉方　小松　沖　於房

尾道市土堂町海岸通リ近藤菊松方
尾道市外栗原町後藤芳三郎方
甲奴郡上下町縣立上下高等女學校內
神戸市神戸區北ノ町四丁目一
○ノ五大谷房次方
尾道市十四日町作田磐方
尾道市西御所町志間利吉方
尾道市久保町防地金子方
尾道市十四日町島居增吉方
尾道市長江町六丁目椙原住宅清水雅人方
尾道市土堂町持光寺下清水醫院內

昭和7迄　近藤　近藤フキコ
昭和4迄　笹井　大谷美智子
昭和4迄　作田　作田　房子
昭和4迄　志間　金谷　隆子
昭和4迄　島崎　金子キミヨ
島居　島居　峯子
昭和12迄　清水　春江
清水　ふみ
須澤　新宮喜美子

姫路市高尾町六三一
御調郡市村添田次郎方
尾道市外栗原町高垣律一方
尾道市土堂町駄賀元治方
大阪市東區內淡海町一丁目
大阪市住吉區玉子町三丁目五五安保齊夫方
三原市糸崎町高見茂吉方
岡山縣津山市南新座竹中重德方
尾道市土堂町谷森榮太郎方
尾道市久保町玉上松吉方
台灣基隆天神町八四佐藤重雄方
沼隈郡山南村檀上良一方

昭和4迄　曾根高初子
昭和4迄　添田　和子
高垣　静子
昭和12迄　駄賀　君枝
高田　土居美津子
高橋　安保ハナヨ
高見　大井多潤惠
竹中登志子
谷森ハル子
昭和5迄　玉上ヤエ子
檀上　佐藤ツネコ
檀上　妙子

沼隈郡鞆町德永提太郎方
尾道市久保町西國寺下
神戸市須磨區衆廣町五五番地富田三郎方
向島西村千汐永井源一郎方
向島西村永井元吉方
尾道市十四日町檜原茂次郎方
尾道市久保町新田照方
今治市城山通リ野間黨方
尾道市外栗原町則清彌四郎方
沼隈郡千年村
尾道市土堂町橋本乙次郎方

昭和15迄　豊田　豊田　壽子
○　富田　富田　愛子
昭和4迄　永井　歲榮
永井マスエ
檜原　閑江
新田　粂子
昭和10迄　野間喜美子
昭和4迄　則清キミコ
箱田ヤエコ
昭和3迄　橋本　花子
服部チエコ

尾道市土堂町濱田寅吉方
神戸市松野通リ一丁目一二三藤原時松方
尾道市土堂町林原榮三郎方
深安郡下竹田村原田敏顯方
尾道市久保町原田光三郎方
大阪市東淀川區木川西ノ町三
丁目二三檜見醫院方
東京市大森區堤方町六九二御園理兵方
豊田郡東野村阿彌陀寺內
賀茂郡三津町
尾道市久保町福井モモエ方

昭和3迄　花谷　長市　君子
濱田　松下　治譽
濱田　綾子
林原　春枝
原田キヨカ
昭和11迄　原田　永井　文子
昭和12迄　平櫛　檜見シヅエ
◎　平田　御園　光子
昭和8迄　平谷　宮田チツコ
福井　薫子
福井　百子

大阪市北區相生町二七福田後藤信枝世羅郡吉川村福原稻太郎方　福原　錦子
尾道市土堂町荒神堂町吉原小間物店　藤井　吉原　芳子
基隆市哨船頭海岸通リ柏原初太郎方　藤井　柏原千惠子
尾道市外若宮町藤川ヨネ方　藤川　綾子
滿洲國鞍山南六條町十一ノ一　藤野　杉野　愛子
沼隈郡藤江村正藏坊內　藤原　笹子
沼隈郡藤江村正藏坊內　藤原　蔦子
尾道市外吉和村藤原熊次郎方　藤原　正子
大阪市港區三條通リ麻藤內　藤本　松本トシコ
福山市住吉町堀岡內　昭和4迄　古森　岩田三代子
豊田郡大草村松浦靜眞方　堀岡　六角　正子
尾道市久保町前市春吉方　松浦　信子
尾道市土堂町前田貞三郎方　前市　久子
尾道市土堂町松本宗吉方　前田美代子
尾道市東御所町　松本　清子
尾道市十四日町三島春吉方　昭和12迄　三浦　トメ
尾道市十四日町高橋豊助方　昭和3迄　三島　文子
尾道市土堂町湊鹿藏方　水野　文子
向島東村宮地克方　昭和3迄　湊　武子
神戸市須磨區天神町三丁目二十一番地島崎直博方　宮本　宮地　花子
御調郡市村村井環方　◎　島崎　綾子
尾道市東御所町松尾松太郎方　村井　千里
村尾カツコ

福山市笠岡町須賀　村上　菅野ヒサヨ
尾道市尾崎町裁判所前　村上　鈴惠
尾道市土堂町湧田屋小路　昭和3迄　毛頭　愛子
兵庫縣芦屋精道村打出安江隆三郎方　安江リヽ子
長崎縣北松浦郡佐々村古川　八塚　近藤キヌヨ
向島東村　山口　敏子
神戸市東山町一丁目七山崎万造方　山崎シヅコ
金澤市長柄町二番地ノ六　山根　中郷八重子
尾道市久保町山根泰造方　山根　政江
尾道市久保町　山根　靜江
尾道市長江町一丁目山本增三方　昭和12迄　山本　きみ
朝鮮大邱府公立高等女學校內　山本　雅子
尾道市土堂町　昭和12迄　吉岡　アイ
鞆町吉本繁之助方　吉田　數子
向島西村吉本リヨ方　吉本　花子
死亡　吉本フミコ
死亡　戸島スエコ
死亡　藤原喜美子
死亡　越智　房子
死亡　村上　堪子
死亡　坂本　坂本　幸
死亡　淺井　角江
死亡　大久保　大久保房代
死亡　花戸　壽枝

死亡　三尾　友江
死亡　三好　筒井　春代
死亡　村上　村上　初枝
死亡　吉原　春子
死亡　三阪　山木シヂル

第十八回（昭和四年度卒業生一三〇名）◎終身會費全納者

栗原町字富吉町横山重太郎方　昭和4迄　青山　横山フサコ
尾道市土堂町土堂小學校下青山源七方　全4迄　青山富美子
神石郡永渡村赤木幹方　全7迄　赤木　可喜
尾道市土堂町阿垣才助方　全4迄　阿垣　綾子
尾道市藥師堂町阿蘇波竹一方　全4迄　阿蘇波俊子
尾道市尾崎町栗根寛二郎方　昭和4迄　栗根美須子
尾道市外三軒家石井格二方　全4迄　石井　トミ
大阪市住吉區北田邊六五〇近江二三方　全4迄　石川　近江　菊代
朝鮮京城府彌生町二八八　全4迄　今川　森田　久子
尾道市久保町今井德三方　全13迄　今井　芳榮
沼隈郡浦崎村瀟越今井清次郎方　全8迄　今井　房子
福山市米屋町頓行達雄方　全4迄　岩井　頓行　久子
豊田郡木ノ江町天瀬　全4迄　枝中　田中ヨリ子
尾道市土堂町海岸通圓福寺常太郎方　全4迄　圓福寺睦子
廣島市研屋町三九一　全4迄　岡本　河内クニ子
愛媛縣越智郡弓削村字佐島　◎　小田　田坂　綾女
尾道市土堂町落合關太郎方　昭和4迄　落合キヨエ
尾道市久保町大石榮次郎方　全6迄　大石　里子
尾道市外栗原町大田垣米吉方　全4迄　大田垣ヒデ子
岡山市岡町二一　全8迄　大塚　宮地　敏子
尾道市外吉和村字吉浦安保武司内　全4迄　折戸　安保　春枝
兵庫縣武庫郡魚崎町横屋字內田一二　全8迄　梶田　松田　芳子
御調郡三庄町神田山內一郎方　全10迄　片山　山內　靜子
廣島市三河十二番地兼久伊勢吉方　全4迄　兼久　安子
向島東村川原兼太郎方　全4迄　川原フジ子
台北市老松町二ノ六　昭和4迄　亀山　池田ハツエ
尾道市西御所町本通り二番地木古源一郎方　全4迄　木古　初子
山口縣佐波郡富濱村河內山勝市方　全4迄　岸邊　河內山春江
尾道市土堂町熊野爲藏方　全4迄　熊野　道子
朝鮮平壤櫻町一三一福原二郎方　全9迄　兒玉　福原　のぶ
尾道市十四日町兒玉繁太郎方　全13迄　兒玉　正子
尾道市長江町山手兒玉九市方　全4迄　兒玉　三子
尾道市長江町小土井幾三郎方　全4迄　小土井靜江
全4迄　小松　壽美
大阪府豊中町新免小森茂方　全4迄　小森　道子
尾道市久保町丸山　全13迄　小山　入玉　壽枝
朝鮮釜山富平町四丁目五番地　昭和4迄　榊原　前田チュ子
東京市澁谷區代々木富ヶ谷一五二六　全4迄　作田　惠谷喜美子
大阪鐵道病院內　全10迄　佐藤　靜枝
尾道市東御所町丸同運送店內　全12迄　佐藤　矢野　房江

大阪市西區南堀江三番町一九澤田宇一郎方　全5迄　澤田　梅子
神戸市須磨區大手町八ノ一三片山方　全15迄　嶋居千代子
大阪市住吉區天王寺町仁片祉宅岩井助一方　全9迄　島原　岩井サカエ
尾道市藥師堂町新庄清市方　全4迄　新庄マサヨ
尾道市久保町杉原龍造方　全4迄　杉原　杉原　正子
福山市蔦町矢田俊助方　全4迄　杉本　矢田　靜子
尾道市十四日町砂田榮之助方　全4迄　砂田　秀子
尾道市久保町西郷寺大門　昭和5迄　妹尾　青山茂登子
尾道市尾崎町田尾寅藏方　全4迄　田尾美代子
尾道市長江町四丁目高尾ユキ方　全4迄　高尾　政江
松江市外中原町　全4迄　高崎　淺野　武子
神戸市灘區上ノ木通リ三丁目　全4迄　高瀨　中田　文子
深安郡中津原村肌野久美方　全4迄　高田　肌野　英子
賀茂郡竹原町堆立本通リ森井敬三方　全8迄　高橋　森井　豊子
尾道市久保町高橋次作方　全5迄　高橋　久子
吳市警固屋町九丁目山本福三方　全4迄　高橋　山本ヨシエ
尾道市鍛治屋町　全4迄　田口　村上喜久榮
尾道市久保町新地武田光藏方　全4迄　武田　房子
豊田郡大崎中野村田濱近江方　全4迄　田濱　操
奉天青葉町二七番地豊田辰丸方　全4迄　玉木　光子
栗原町土屋寬方　◎　豊田千代子
尾道市久保町綱宮幾平方　昭和6迄　檀上　土屋　朋子
尾道市久保町曜谷カツ方　全4迄　綱宮　淳子
　全4迄　曜谷　文子

尾道市久保町後地友井方　全5迄　友井　藤子
尾道市長江町富安佐助方　全5迄　富安　俊子
東京市淺草區千束町一〇八〇豊田光雪方　全4迄　豊田みきゑ
千葉市寒川字羽根子一六六七　◎　永井　原　貞惠
三原市糸崎町一二九〇　全8迄　長井　壽子
豊田郡高坂村　全9迄　永井三千代
尾道市西御所町中雅太郎方　全6迄　中　政江
朝鮮江原道襍善郡襍善邑　全4迄　中堅　文子
神戸市脇之濱町三丁目　全4迄　仁井　清水　春子
向島西村則信万吉方　全5迄　則信ヨシノ
愛媛縣新居濱町憩閒饗浦社宅　全4迄　橋本　小谷　芳枝
尾道市久保町花岡健一方　全4迄　花岡　菊榮
尾道市久保町平尾覺次郎方　全8迄　平尾　瀟子
尾道市土堂町平木香方　全4迄　平木　靜子
尾道市久保町廣島普吉方　全5迄　廣島　康子
大阪市西區本田通一丁目六十三番地　全6迄　廣角　花崎　菅子
尾道市久保町淨土寺道廣野一郎方　全4迄　廣野シゲコ
大阪市西區江戸堀北通三丁目　全13迄　吹擧　小林　キク
尾道市十四日町福田久吉方　全4迄　福田　秀子
向島西村福木順次郎方　全4迄　福本　大西エツ子
兵庫縣西宮市平松町六番地　全4迄　藤井　伊藤ミツエ
大阪市港區九條北通三丁目五〇三妹尾利信方　◎　藤田　妹尾　清子
尾道市土堂町藤田伊太郎方　◎　藤田　幸子
東京市淺草區千束町二ノ八〇土生豊方　昭和4迄　藤野　土生　竹子

尾道市土堂町藝備銀行前藤原鬼一方　全　10迄　藤原　君枝
御調郡立花村一四八藤原勝太郎方　◎　藤原トミヨ
尾道市十四日町藤原龜吉方　昭和4迄　藤原　藤原　正代
尾道市久保町藤間玉吉方　全　4迄　藤間　藤間　浪子
尾道市久保町藤本善次郎方　全　4迄　藤本　初代
京都市七條通大宮西入ル和氣町松村祐次方　全　9迄　古谷　歌子
尾道市尾崎町堀田民之助方　全　4迄　堀田　道子
御調郡立花村槇節次郎方　全　4迄　横ミサヲ
世羅郡西大田村和田秀雄方（原籍）　全　4迄　松井美枝子
尾道市土堂町松谷德松方　全　4迄　松谷　文江
尾道市土堂町松山種松方　全　7迄　松山　富子
尾道市十四日町三上曉太郎方　全　5迄　三上　道子
高崎市龍見町　全　11迄　木戸　門田　朝子
御調郡三庄町宮地良子方　◎　宮地　道子
尾道市久保町防地女學校下村上明義方　全　4迄　村上千賀子
御調郡土生町長崎村上時計店方　全　4迄　村上　丸山　春子
吳市草里町一八ノ三　全　4迄　村上みつ枝
向島西村津部田村上アイ方　全　5迄　村崎　富子
高田郡甲立小學校内　全　4迄　村尾　幹子
尾道市十四日町村尾カヨ方　全　4迄　森　稻代
尾道市久保町山手藤代城二郎方　全　9迄　八木　廣幸　篤子
東京市品川區西品川五丁目一〇二一　全　5迄　矢野　初音
愛媛縣越智郡津倉村本庄　全　13迄　山形智惠子
尾道市土堂町本局東

大阪府北河内郡庭窪村松本貞勝方　全　4迄　山根　松本アサコ
双三郡君田町吉岡吾六方　全　4迄　吉岡智惠子
尾道市長江町十丁目吉田市太郎方　全　5迄　吉田　薫
横濱市鶴見區鶴見町四一七二ノ宮亭内　全　4迄　二ノ宮幾久子
賀茂郡竹原町米倉重吉方　全　4迄　米倉　幸枝
福山市福屋町二〇四　全　4迄　渡里　河野　和子
死亡　内海　花子
死亡　林原　雪枝
死亡　村上　芳枝
死亡　山本八重子
死亡　渡邊　靜
死亡　多田スエ子
死亡　岩崎　岡野　一枝
死亡　岡野トク子
死亡　藤井　靖子
死亡　增川　村上八千代
死亡　楠　睦子
死亡　柿本　秀子

第十九回（昭和五年度卒業生一四五名）◎終身會費全納者

P. O. Box. 1 Sumner Wash W. S. A.　昭和5迄　安保　吉原　尙枝
廣島市西吉島町一番地大下萬一方　全　5迄　安保　博子
調郡向島西村江ノ奥石井信夫方　全　5迄　綾目　石井　正子

沼隈郡田島村荒川末四郎方　全5迄　荒川美惠子
御調郡羽和泉村池田又七方　全5迄　池田キヨ子
大阪市北區富田町　全5迄　池田　大崎　節子
大阪市北區東野田町九丁目高畦覺三方　全5迄　井澤　高畦　正子
芦品郡府中町　全5迄　石井　藤田　節子
岡山市門田屋敷一三四　全5迄　伊藤　保田トヨ子
大阪市外吹田町東町　全5迄　稻田　藤田　君子
尾道市土堂町寶土寺上井上計代方　全5迄　井上　國子
御調郡上川邊村內海セン方　全5迄　內海　千里
尾道市尾崎町　◎　內海　房惠
尾道市土堂町上野良男方　全5迄　上野　滿惠
愛媛縣越智郡弓削村下弓削　全5迄　梅林　管子
尾道市土堂町本局前　全8迄　榮花　赤毛　シナ
因島三庄町岡清太郎方　◎　小野　正子
賀茂郡上黑瀨村　全5迄　岡田シスエ
大阪市外吹田町二池一ノ一二六六　全5迄　岡田　園田智惠子
因島田熊村岡野哲三方　全7迄　岡野　百惠
沼隈郡千年村岡本三郎方　全5迄　岡本　八重
沼隈郡鞆町沖浦勝之助方　全11迄　沖浦ヤス子
御調郡吉和村奧田誉市方　全5迄　奧田美智惠
愛媛縣越智郡大山村余所國小田玉一方　全5迄　小田八千代
向島東村小田原菊太郎方　全5迄　小田原ヒサエ
尾道市外三軒家戶田武夫方　全5迄　小野　戶田　節女
尾道市長江町五丁目　全5迄　大橋　靜子

東京市豐島區西巢鴨二丁目一八九二竹國清夫方　全5迄　角田　竹國逸子
御調郡栗原町片山菊松內　全5迄　片山千代子
東京市世田ヶ谷區玉川圓圓調布　全8迄　加藤多喜子
東京市豐島區池袋町二丁目一一三六亀井柘一方　全5迄　鎌　田筆子
佐賀市上芦町六二　全5迄　河合　横尾スミエ
岡山縣高梁町石火屋　全5迄　川口　日和　重子
向島西村道越木曾德右衛門方　全5迄　木曾　邦子
尾道市久保町木原彌七方　全7迄　木原　木原　賴子
尾道市長江町五丁目　全5迄　杭田秀美子
尾道市外栗原町工藤小太郎方　全9迄　工藤タミエ
尾道市外吉和村國貞ヒデ方　全5迄　國貞　節子
台北市本町二丁目三三　全5迄　熊野　本田　久子
尾道市土堂町本通リ倉田新助方　◎　倉田　房子
尾道市土堂町栗野福藏方　全5迄　栗野　靜江
尾道市土堂町兒玉春雄方　全5迄　兒玉　勝子
尾道市外栗原町向ヶ峠　全7迄　兒玉　峰子
尾道市久保町小林喜三方　全7迄　小林　良江
御調郡中庄村小林タカ方　全7迄　小林　幸子
尾道市西御所　全7迄　近藤　藤本　恒子
尾道市久保町田阪福一方　全5迄　近藤　田阪　正子
尾道市外若宮町　全5迄　後藤　木藤ユキコ
御調郡大濱村酒井德助方　全14迄　酒井伊末惠
向島西村富濱佐伯準之助方　全14迄　佐伯　重
尾道市長江町七丁目榊原忠雄方　全5迄　榊原カヲル

尾道市外栗原町榊原德次郎方
沼隈郡藤江村佐古田市松方
大阪市東成區片江町四九九荒井明方
向島東村杉原覺次郎方
尾道市土堂町荒神堂鈴木朝吉方
尾道市外栗原町住元亮一方
豊田郡大草村千日カト方
尾道市長江町五丁目平乙一方
沼隈郡千年村高田新四郎方
賀茂郡西條町島博三方
尾道市久保町防地市營住宅
向島西村字有井高橋長吉方
尾道市東御所町常磐旅館内
尾道市土堂町本通リ
尾道市土堂町驛裏山手
東京市瀧田區瀧田町五九一福井方
向島西村武内孝吉方
因島土生町大阪鉄工所社宅内
尾道市久保町新開
尾道市外栗原町土屋高一方
尾道市外吉和村寺本勘一方
岡山縣川上郡富家村黒島得能智枝方
尾道市久保町德光萬吉方

全 9錢 榊原壽万子
全 5錢 佐古田トクエ
全 7錢 佐藤ミヨ子
全 9錢 志間 荒井 等子
全 7錢 杉原 正枝
全 5錢 鈴木 良江
全 5錢 住元 都
千日 和子
全 5錢 平 綾子
全 7錢 高田 貞子
全 5錢 高田 爲子
全 8錢 高橋かほる
全 5錢 高橋 眞末
全 5錢 高橋 安子
全 5錢高盛 水之上千代子
全 5錢 田阪 門田 初惠
全 5錢 田阪 井上美壽江
◎
全 5錢 武内サダヨ
全 5錢 田中 澄子
全 5錢 田中 福井ミヨコ
全 5錢 土屋ハルエ
全 5錢 寺本 最惠
全 5錢 得能 鈴子
全 5錢 德光千代子

下關市伊崎町一ノ八
京都市下京區西九條南田町一六
尾道市外栗原町下組中土長市方
向島西村兼吉中本譯雄方
向島西村中本佐太郎方
向島西村兼吉中本丈吉方
東京市目黒六一八
豊田郡鰺浦村西川良作
尾道市久保町一四四酒井常次郎方
豊田郡東生口村西原新之助方
大阪府豊能郡箕面村字牧落安養寺内
向島西村新田周助方
大阪市此花區朝日橋通一丁目十四番地
尾道市西御所町野間社喜方
尾道市土堂町本通リ
尾道市長江町五丁目
尾道市長江町四丁目橋本吉次郎方
尾道市米場町
向島西村江ノ奥林原彌太郎方
大阪市東成區大今里町三四一楠芳造方
P.O.Box.2471.No.1044 AycaragoManilaP.I.
尾道市久保町蓮花坂
深安郡神邊町
豊田郡瀬戸田町

全 5錢 得本サワエ
全 5錢 富安 三谷喜美子
全 5錢 中土キミヨ
全 5錢 中本 靜子
全 5錢 中本 寅子
全 5錢 中本 芳枝
全 5錢 西岡 千代
全 7錢 西川サダム
全 8錢 仁科 淳子
全 5錢 西原美代子
全 5錢 西村 肇
全 5錢 新田ヤエ子
全 5錢 野田 脇屋登美代
全 5錢 野間 光子
全 8錢 野村 光
全 5錢 伯田 伯田 澤子
◎
全 9錢 濱田 橋本 露子
全 5錢 濱田 時子
全 5錢 林原キミエ
全 5錢 原 楠 一子
全 ◎錢 原 島野 幸枝
全 9錢 廣井 瀧子
全 5錢 廣川 村上久美子
全 5錢 廣實 大野キクエ

御調郡美ノ郷村白江廣谷政吉方
福山市新馬場町
尾道市藥師堂町福田律太方
岡山市上ノ町藤井政吉方
御調郡重井村
神戸市會山下二丁目

東京市芝區田村町五丁目十九番地
三原市西町木川正人方
廣島市天神町三一中川久方
御調郡立花村槇勝太郎方
廣島市田中町六二
尾道市長江町明德商業學校上
大阪市港區九條中通二丁目六ノ二八
奉天稻葉町四ノ九三
豊田郡大崎南村水下白一方
東京市品川區大井森下町四一二二八幡政彦方
尾道市久保町裁判所前三村正次郎方
尾道市久保町三村岩次郎方
芦品郡新市町
御調郡中庄村宮地直助方
吳市今西通リ六丁目
尾道市久保町村上コハル方
因島土生町因島病院內

全 15 迄 廣谷ウメヨ
全 5 迄 福井 寺內 正子
全 5 迄 福田 昌江
全 5 迄 藤井 照子
全 5 迄 藤井 大出マツコ
全 7 迄 藤原 井手上末子
全 5 迄 藤原富士子
全 14 迄 藤原 三好 光枝
全 5 迄 船岡 木川 ミヨ
全 ◎迄 堀內 中村 和子
全 5 迄 槇 三子
全 7 迄 松井 久子
全 5 迄 松本谷 正子
全 9 迄 松山 見永 秀代
全 8 迄 右下 藪本 久子
全 7 迄 水下ツクミ
全 5 迄 水野 八幡 マサ
全 5 迄 三村 忠子
全 5 迄 三村 三村 百代
全 9 迄 宮 千代
全 5 迄 宮地 ノブ
全 5 迄 宮地 熊丸 茂子
全 5 迄 村上ウメヨ
全◎ 迄 村上 櫃上 公子

沼隈郡千年村村上善市方
御調郡土生町村上通治方
沼隈郡千年村常石神原琢三郎方
御調郡吉和村安本万吉方
尾道市東御所町矢野繁一方
豊田郡東生口村

尾道市土堂町本通リ三〇七吉原源四郎方
尾道市土堂町櫓出町米田縫一方
尾道市久保町
尾道市外栗原町宮ノ前
廣島市古田町高須

全 5 迄 村上ナミコ
全 11 迄 村上 治子
全 11 迄 森本 神原ミチエ
全 5 迄 安本ウメカ
全 5 迄 矢野 矢野 幸
全 5 迄 山本 香川 豊子
全 5 迄 吉田 昌子
全 7 迄 吉原 吉原 春子
全 ◎ 11 迄 渡邊 米田トヨコ
渡邊富美子
全 5 迄 渡邊 渡邊美佐子
渡邊 豪子
愛田 愛子
川崎キヨ子
小島 枝折
坪島 文枝
檜原ユリ子
山根 春海
横山 君
寄井 米子
瀬尾ノブエ

死亡 死亡 死亡

第二十回（昭和六年度卒業生一三六名）◎終身會費全納者

尾道市土堂町渡場上リ
向島江ノ奥四三五〇安保源吉方
神戸市須磨區村雨町四ノ四一
向島西村二〇八九石井遊總夫方
尾道市久保町市役所前
神戸市灘區國玉通リ一ノ四
尾道市久保町山脇泉京次郎方
東京市瀧野川區中里三四五
山口縣宇部市綠橋通三丁目吉光清人方
千葉縣八日市場町西本町
朝鮮京城府大和町三丁目二一
東京市芝區南濱町十番地吉原春吉方
尾道市土堂町八六三ノ二植田房吉方
沼隈郡鞆町五二七上村房藏方
御調郡木ノ庄村市原内海栄太郎方
御調郡吉和村福地六〇二宇原吾市方
尾道市長江町五丁目
尾道市筒湯町小川信四郎方
沼隈郡鞆町岡本徹二方
向島西村川尻
沼隈郡鞆町一〇一三岡本元四郎方

昭和7迄　青山　井上　百江
全　6迄　安保ミチ子
全　7迄　田　西川　久子
全　7迄　石井　常子
全　7迄　石田　光子
全　7迄　板原　眞田　茂子
全　7迄　泉　操
全　6迄　井手上　谷森　康子
全　7迄　稻垣　吉光フサエ
全　7迄　稻田　野口　歌子
全　7迄　岩本小田原ヨシコ
全　8迄　今岡　吉原　信代
全　7迄　植田　春枝
全　7迄　上村　上村　亀子
全　7迄　内海　俔子
全　11迄　宇原　昌子
全　7迄　占部　薫子
全　6迄　小川　政子
全　7迄　岡本　一枝
全　8迄　岡本　新田ミツエ
全　7迄　岡本由紀惠

廣島市鉢越町
尾道市土堂町七九九ノ三沖元郡次方
御調郡土生町奥名高吉方
御調郡栗原町電鉄前大心地武雄方
尾道市外三軒家
御調郡木ノ庄村
大阪市淀川區豊崎西通二丁目
商業グラビヤ馬場祐次郎方
沼隈郡山波村大亀等方
御調郡美ノ郷村
尾道市十四日町四八三樺賀與一方
東京市玉川村田園調布加藤成一方
尾道市土堂町光明寺上
尾道市久保町防地
御調郡向島西村五一〇七上川伊太郎方
大阪府豊能郡北豊島村今在家四五一
大阪市西成區有樂町一
大阪府泉北郡高石町一二三一
沼隈郡山南村僧眞寺
向島東村甲三三八六木曾鶴次郎方
向島西村四七八一ノ一木田泰吉方
尾道市久保町五七四喜多アイ方
台灣新竹市南門町四ノ二八〇
神戸市熊内橋通六丁目

全　6迄　沖　石田トミ子
全　8迄　沖本　濱中トシ子
◎　◎　奥名　禎子
◎　大心地佐代子
全　7迄　小野　近枝
全　7迄　大石　花本　文子
全　7迄　大内惠美子
全　6迄　大龜　榮子
全　7迄　大淵　光江
全　7迄　樺賀　敞重
全　7迄　加藤　澄子
全　7迄　金子マサ子
全　7迄　金野　芳子
全　7迄　上川アイ子
蒲生
全　8迄　蒲生富美子
全　7迄　神谷　峠　文子
全　7迄　岸田　田中喜久惠
全　7迄　木曾　武田トシ子
全　7迄　木曾　文枝
全　7迄　木田　都
全　7迄　喜多　善子
全　9迄　吉川　岸野　長子
全　7迄　木村喜美子

尾道市外栗原町下組　全　7迄　楠　志津江
尾道市土堂町光明寺大門工藤壽太郎方　全　7迄　工藤シゲ子
戸畑市濱生町四丁目中尾内　全　7迄　熊野　吉川　等子
東京市世田谷區上北澤町一ノ一一三　◎　桑門　松本ゆり子
德島市富田淵　全　10迄　桑田　周子
御調郡重井村　全　8迄　倉谷　倉谷　守子
廣島市尾長町二二四　全　7迄　兒玉二三子
尾道市十四日町二〇七兒玉九市方　全　6迄　小林富貴惠
沼隈郡鞆町小林小太郎方　全　7迄　小林不二惠
御調郡因島中ノ庄村小林彌吉方　全　7迄　小林　高橋　美子
福山市東雲町工業學校前　全　7迄　小松　光子
向島西村傳吉四二小松顯吉方　全　7迄　坂井　常子
御調郡因島三庄村三三二三坂井英雄　全　7迄　坂本　幸子
高松市幸町坂本駿方　全　7迄　佐藤セツ子
沼隈郡鞆町七五七佐藤清助方　全　7迄　品川喜代子
山口縣都濃郡下松町品川長次方　全　7迄　品川　牧野　久枝
大阪市西淀川區海老江上通リ一丁目六六牧野正男方　全　7迄　末國　都
御調郡栗原町四二八末國政吉方　全　7迄　杉本　房江
東京市麹町區麹町四ノ五揖澤洋裁講習所内　全　7迄　鈴木　市子
尾道市尾崎町本通リ　全　7迄　須田　ゆき
東京市下谷區入谷町二九四山崎爲二方　全　7迄　栗本キヨコ
向島東村彦ノ上　全　7迄　砂田　小田原スエコ
向島東村古江濱　全　7迄砂田

神戸市加納町三丁目九八ノ七　全　8迄　砂田　瀬尾タマエ
東京市小石川區西丸町二八入野梅次郎方　全　6迄　住岡ヨシコ
向島東村彦ノ上高垣恒三郎方　全　7迄　高垣　勝代
尾道市十四日町杓屋小路五四四高垣豊太郎方　全11迄　高垣　フサ
尾道市十四日町　◎　高富トシコ
沼隈郡田島村二四八武田敬三郎方　全　7迄　武田　康子
尾道市長江町二五五武田終一方　全　6迄　武田　雪枝
神戸市林田區寺池町二丁目三番地ノ六二四一屋敷　全　7迄　田坂　中林サチコ
朝鮮全羅南道海南郡海南面大町一七　全　7迄　土屋登志子
廣島市長東村山口景吉方　全　6迄　坪井　山口　正子
尾道市土堂町西山手坪島喜一郎方　全　8迄　坪島美智子
御調郡栗原町揖田町　全　7迄　長尾　政子
尾道市土堂町信行寺下　全　7迄　中村　靜子
尾道市十四日町一一四六楢原基次郎方　全　7迄　楢原喜美江
尾道市久保町常稱寺大門　全　6迄　楢原　松場　光代
尾道市十四日町五六一西山琴方　全　7迄　西山喜代乃
大阪市旭區北清水町一〇一〇池田方　全　9迄　新田美津子
愛媛縣越智郡津倉村野間利平方　全　7迄　野間チトセ
大阪市東成區舍利寺町六三　全11迄　野本　津川　花
尾道市久保町六一ノ一橋本研吉方　全　7迄　橋本キヌ子
御調郡西野村　全　7迄　林原　三浦美智子
東京市荏原區中延町五五三柏原忠方　全　7迄　牟田　柏原　正枝
尾道市長江町八丁目樋口庄次郎方　全　7迄　樋口　米子

東京市本郷區丸山新町四二
尾道市土堂町本通リ三二〇
尾道市西御所町仲通三丁目高橋清藏方
尾道市久保町七五〇
三原市警察署前
大阪市港區八幡亀町一丁目
尾道市光明寺上
東京市淺草區新谷町二八清水安義方
神戸市港區楠谷町一六四
尾道市土堂町本通リ
尾道市久保町新地
尾道市十四日町本通リ
朝鮮京城崇仁洞二〇五上野勇方
大阪府北河内郡山田村字中宮桃井止山方
沼隈郡藤江村
福岡市西町七七蒔田武方
尾道市久保町一二四ノ二
廣島市松川町三七ノ一
大阪市北區道本町九番地
大阪市東區本町二ノ四六美粧倶樂部内
尾道市東御所町一六五ノ二
門司市舊門司井戸町
御調郡美ノ郷村
大阪市北區東野田町六二

仝	8迄平澤	志濃津富美子	
仝	7迄	平山	平山マサ子
仝	7迄	廣川	廣川 晴枝
仝	7迄		福岡 光子
仝	11迄		福島 靜枝
仝	7迄	福田	工藤 幸惠
仝	6迄	藤井	平山 春子
仝	7迄	藤井	清水 正惠
仝	7迄	藤井	神原ヨシ子
仝	7迄	船橋	熊野 道惠
仝	7迄	本城	吉見フミエ
仝	7迄		横永 政枝
仝	7迄	正田	上野 貢
仝	7迄		松浦チヅル
仝	7迄		松本千香枝
仝	6迄		松本 照子
仝	7迄		松本 睦子
仝	7迄	松谷	谷口 榮
仝	7迄	三島	金田美智子
仝	7迄		宮本惠美子
仝	7迄		宮本 管子
仝	7迄	宮本	横田ヨシコ
仝	7迄		三次 敏子
仝	7迄	三好	林原登美子

吳市今西通二丁目長尾次郎方
御調郡土生町
福山市東堀端町松本領一方
大阪市浪速區元町五丁目三七五
京都府立京都第二高等女學校内
安佐郡落合村玖村
沼隈郡鞆町
岡山縣兒島郡藤戸町
尾道市長江町天滿宮横
尾道市西御所海岸通リ
三原市西町
尾道市土堂町吉田松太郎方
福山市三之丸中組

死亡			
死亡			
死亡			
死亡			
死亡			
死亡			
死亡			
死亡			
仝	◎迄	村上	長尾嘉美子
仝	7迄		村上 清江
仝	7迄	村上	松本 良枝
仝	7迄		本森 安田 溫子
仝	9迄		八木美都子
仝	9迄	山木	沖 芊子
仝	7迄		山中 富子
仝	6迄		山本 英子
仝	11迄		山本美枝子
仝	7迄		横見千代子
仝	7迄	横山	松浦八千代
仝	6迄		吉田 靜子
仝	6迄		吉本 操
			井上 政江
			世良 瀧口 貞子
			佃 和子
			吉本 薫子
			內海キヨミ
			大空 靜代
			小西アサ子
			平野 季子
			中林キシノ

第二十一回（昭和七年度卒業生一四八名）◎終身會費全納者

尾道市土堂町寶土寺下淺井喜一郎方　昭和7迄　淺井　清子
御調郡栗原町三軒家天野彦三方　全　7迄　天野　久枝
御調郡向島津部田小學校內　◎　荒川　例
大阪市東區今橋二丁目鴻池本邸內　全　7迄　石岡　和江
神戸市葺合區生田町大河內治方　全　7迄　石田　秀子
沼隈郡高須村井上定吉方　全　7迄　井上サヽヨ
尾道市西御所町中通リ內海藤一方　全　7迄　內海　光惠
尾道市長江町三丁目梅木市松方　全　7迄　梅木　國枝
御調郡向島東村彥ノ上水野太郎方　全　7迄　胡谷千壽子
御調郡向島東村字矢立惠谷淺人方　全　7迄　惠谷美智子
尾道市艮神社上松本達三方　全　7迄　岡崎　一枝
尾道市外三軒家岡田光次郎方　全　8迄　岡田　貞子
尾道市米場町岡田甚助方　全　7迄　岡田　友子
御調郡因島田熊村岡野芳平方　全　7迄　岡野ヒロエ
御調郡向島西村兼吉小川正矩方　◎　小川　裕
沼隈郡鞆町沖浦勝之助方　全　7迄　沖浦　光惠
尾道市長江町五丁目雛渡治作方　全　7迄　沖　數子
御調郡菅野村小田ハナ方　全　7迄　小田アヤメ
尾道市久保町大橋絣市方　全　7迄　大橋　勝美
兵庫縣川邊郡立花村字七ッ松二一二番地　昭和9迄　香川　菊地　和子
菊地健九郎方
兵庫縣武庫郡精道村山蘆屋冠一七番二小野方　昭和7迄　柿本ミツコ
御調郡三庄村片島勝太郎方　全　7迄　片島ハツコ
東京市蒲田區新宿五四細川優方　全　7迄　片山　細川喜代子
大阪市港區六條通リ一丁目五番地伊賀憲雄方　全　7迄　片山　伊賀　智子
豊田郡河內町川本要平方　全　7迄　川本フシミ
御調郡向島西村江ノ奥亀川亮作方　全　7迄　龜川百合子
尾道市西御所町龜田喜造方　全　7迄　龜田シズエ
御調郡向島東村字古江濱冠淺次郎方　全　7迄　冠　彌生
御調郡向島西村字川尻木曾與一郎方　全　7迄　木曾美智子
尾道市米場町木原彌七方　全　7迄　木原　光子
御調郡美ノ郷村木舟梅松方　全　7迄　木舟　雪子
尾道市米場町木村儀之助方　全　7迄　木村江英子
御調郡吉和村國貞秀方　全　8迄　國貞　壽子
尾道市西國寺下國近彥遒方　全　8迄　國近トミコ
尾道市土堂町本通リ桑原榮助方　全　7迄　桑原喜美江
尾道市土堂町本通リ熊野明方　全　8迄　熊野ハツエ
尾道市久保町新地高龜良樹方　◎　高龜萬壽子
東京市中野區城山六六精華社森信三方　昭和7迄　小西　森　茂子
御調郡中庄村小林利七方　昭和7迄　小林　君江
大阪市外豐寺公園諏訪森幼稚園內　全　7迄　小林千代子
尾道市長江町七丁目小林德太郎方　全　7迄　小林　正枝
尾道市久保町防地八幡裏小林隆方　全　7迄　小林蕭子
尾道市東御所町坂本元一方　全　7迄　坂本キクエ
豊田郡木ノ江町笹原孝太郎方　全　8迄　笹原　孝子
滿洲國關原敷島街　全　8迄　佐藤　青山　龍子
尾道市久保町新開佐藤保則方　全　7迄　佐藤　文子

尾道市久保町西國寺大門志賀龍造方　全　7迄
滿洲國吉林市路口街新發當　志賀　眞子
尾道市十四日町藥師堂前常吉方　全　7迄
御調郡美ノ郷村中野杉原常太郎方　末平
尾道市土堂町藥出町　全　7迄
香川縣高松市田町　佐伯アヤ子
御調郡市村添田柳子方　全　7迄
尾道市土堂町中濱通リ高畦ヨシ方　杉原
尾道市長江町四丁目小川方　全　9迄
御調郡市村添田柳子方　杉原　龍江
尾道市久保町大宮町瀧川幸之助方　全　7迄
尾道市土堂町中濱通リ高畦ヨシ方　住山　サヨ
尾道市長江町四丁目小川方　全　9迄
大阪市此花區四貫島喜永町匠禎三方　添田三七子
御調郡栗原町字川上竹内春吉方　全　7迄
尾道市久保町大宮町瀧川幸之助方　高尾　保代
御調郡栗原町字川上竹内春吉方　全　7迄
尾道市久保町淨土寺道高橋慶吉方　高畦　晴子
御調郡糸崎町竹田瀧夫方　全　7迄
大阪市此花區四貫島喜永町匠禎三方　高尾　保代
御調郡栗原町字川上竹内春吉方　全　9迄
御調郡糸崎町竹田瀧夫方　昭和7迄
御調郡栗原町字下組武田龜太郎方　全　7迄
豊田郡沼田東村田坂虎松方　全　7迄
◎
尾道市西御所町田中亮藏方　全　7迄
東京市板橋區傳馬町二丁目田中俊一郎方　全　7迄
岡山市三門一丁目變電所西隣田中琢磨方　全　7迄
沼隈郡浦崎村檀上粂吉方　全　12迄
東京市大森區南千束町一八千葉建方　全　9迄
尾道市久保町丸山土屋勝三郎方　全　7迄
御調郡三庄町寺岡喜三郎方　全　7迄
沼隈郡千年村能登原寺岡菊松方　全　7迄
富山市長柄町一〇一　全　8迄
尾道市久保町淨土寺道寺西清正方　全　7迄
尾道市土堂町本通リ富永貫一方　全　7迄
御調郡向島西村字干汐永井源一郎方　全　7迄
沼隈郡横島村中尾トク方　全　7迄
京都市　全　7迄
愛媛縣越智郡弓削村中田宇太郎方　昭和8迄
御調郡向島東村長能菊次郎方　全　7迄
尾道市長江町五丁目中谷萬治方　全　10迄
沼隈郡百島村西崎四方平方　全　7迄
尾道市土堂町寶土寺上　全　7迄
愛媛縣越智郡津倉村本庄野間靜代方　全　7迄
沼隈郡駒町野村堅逸方　全　7迄
御調郡向島西村字川尻則信登能吉方　全　7迄
御調郡栗原町恩藤明方　全　7迄
尾道市土堂町光明寺上幡地熊次郎方　全　7迄
尾道市西御所町濱口善吉方　全　7迄
愛媛縣越智郡弓削村大字下弓削濱田吉三郎方　全11迄
尾道市土堂町光明寺上濱本嘉喜松方　全　7迄
尾道市長江町二丁目　全　7迄
尾道市東御所町林清兵衛方　全　7迄
尾道市大宮町七丁目林好治方　全　7迄
寺岡カツヨ
寺岡ヨシコ
寺岡　篤子
寺西富美子
富永　眞子
永井　信榮
中尾アヤコ
中尾　初子
中田　福永ワカ子
長能喜代子
中谷　鶴子
西崎サカエ
新田　彰子
野間　光子
野村　芳子
則信フサ子
恩藤久美子
橋本　幡地千代子
濱口與志子
濱田和加子
濱本登久子
半田　一代
林　友惠
林　美代花

尾道市土堂町海岸通リ　仝 7迄　原喜　久美
御調郡向島西村富濱樋口松太郎方　仝 7迄　樋口カヅエ
御調郡市村　仝 7迄　日野　尙江
大阪市天玉寺區上東町七丁目七九番地　仝 7迄　平谷　森國千惠子
尾道市久保町蓮華坂廣井文三方　昭和7迄　廣井　利子
尾道市土堂町商工會議所東廣瀨寬次郎方　仝 7迄　廣瀨　艶子
尾道市長江町七丁目福島龜吉方　仝 7迄　福島　君代
尾道市土堂町本通リ福賴鶴松方　仝 7迄　福賴多壽子
東京市江戸川區上一色町三浦喜作方　仝 8迄　藤井　三浦　常子
尾道市土堂町本通リ藤井カノ方　仝 7迄　藤井　辰子
尾道市久保町淨土寺道藤本順一方　仝 7迄　藤本　藤本　順子
愛媛縣越智郡津倉村幸藤田榮三郎內　◎　藤田　イト
大阪市西區立賣堀南通リ二丁目一七中尾鶴三方　仝7迄藤野　中尾光子
尾道市久保町八幡大門藤原房吉方　仝 8迄　藤原　勝子
大阪市港區尻無川北通リ四丁目四十一番地　仝7迄　藤原　吉宮　房子
御調郡栗原町字向峠船岡民藏方　仝 7迄　船岡ミツコ
福山市東町森岡格太郎方　仝 9迄　船橋　森岡　好子
御調郡今津野村部谷政子方　仝 7迄　部谷サクエ
御調郡向島立花村槇善吉方　仝 7迄　槇惠　美子
三原市糸崎町亀山治衛門方　仝 7迄　松岡アヤ子
尾道市中濱通リ前田幸吉方　仝 7迄　前田　前田　光子
沼隈郡横島村三浦キヨノ方　仝 7迄　三浦八重子
大阪住吉區濱口町一九〇番地三木普五郎方　仝9迄　三木　勝子
御調郡岩子島村　仝 7迄　三坂　節代

尾道市土堂町光井好太郎方　昭和7迄　光井シヅヨ
御調郡吉和村　仝 7迄　宮地　悅
尾道市長江町宮野醫院內　◎　宮野ユキ子
愛媛縣越智郡弓削村宮原禎太郎方　仝 7迄　宮原　靜鹿
御調郡向島兼吉三丁目宮前兼太郎方　仝 8迄　宮前　芳枝
500Minor. Ave No Seattle Wash.u.s.a　仝 7迄　宮本　小森谷泰美
東京市大森區新井宿一ノ二三三二官澤方　仝 7迄　向谷　壽代
御調郡土生町村井富太郎方　仝 7迄　村井　貞子
御調郡向島西村道越村上泰二方　仝 7迄　村上カズエ
尾道市土堂町本通リ村田四郎方　仝 7迄　村田　任子
尾道市土堂町本通リ村田四郎方　仝 7迄　村田　圭子
尾道市千光寺道村上嶺二方　◎　村上　大林　千秋
御調郡向島東村彥ノ上村上謙次郎方　昭和7迄　村上トシエ
德島縣阿波郡八幡町村上光方　◎　村上　尙子
御調郡吉和村　昭和7迄　桃谷　貞子
尾道市西御所町二丁目森田千吉方　仝 7迄　森田宇多子
尾道市久保町向新地森本カヨ方　仝 7迄　森本　恒子
尾道市十四日町花町山下數馬方　仝 7迄　山下千枝子
尾道市筒湯町當後美一方　仝 7迄　山下　安
尾道市外栗原町則末山根保方　仝 7迄　山根　チエ
尾道市土堂町六二四ノ七山本菊松方　昭和7　山本アヤ子
尾道市久保町淨土寺上道山本梅市　仝 7迄　山本フジエ
御調郡向島西村兼吉吉原晴景方　仝 7迄　吉原　幸子
尾道市築出町吉本鶴藏方　仝 7迄　吉本　茂子

豊田郡名荷村吉本善九郎方　　全　7迄　　吉本富美子
尾道市久保町國府醫院内　　全　7迄　　四辻　文子
死　亡　　仁科　菊代
死　亡　　藤井　伴枝
死　亡　　元石　道子
死　亡　　渡邊智惠子

第二十二回（昭和八年度卒業生一四五名）◎終身會費全納者

御調郡糸崎町糸崎驛前　　昭和8迄　　相原　大塚　初代
御調郡向島立花村青木堅二方　　全　8迄　　青木サナエ
尾道市尾崎町海岸通阿草方吉方　　全　8迄　　阿草キミヨ
尾道市西御所町北通リ三丁目足守慶次郎方　全　8迄　　足守　政代
廣島市吉島町三五番地有田喜一方　　全　8迄　　有田　君子
尾道市十四日町五九〇池田民之助方　　全　8迄　　池田　靜江
御調郡美ノ郷村字中野石井臨一方　　全　8迄　　石井　悦子
尾道市土堂町天寧寺大門井出口定助方　　全　8迄　　井出口博子
尾道市土堂町荒神道井上嘉代治方　　全　8迄　　井上　節子
御調郡栗原町七三六井上亀次郎方　　全　8迄　　井上　達子
尾道市久保町後地今井光太郎方　　全　8迄　　今井　玉江
尾道市土堂町稻田常七方　　全　8迄　　今井　稻田千鶴子
廣島市段原町九七三岩瀬博子方　　全　8迄　　岩瀬　花子
尾道市久保町一三六岩堂四郎方　　全　8迄　　岩堂　弘子
尾道市土堂町會議所東上野愼一方　　全　8迄　　上野　恒子
沼隈郡鞆町五二七上村房藏方　　全　8迄　　上村　林
御調郡吉和村植木トミ方　　全　8迄　　植木キン子
尾道市土堂町海岸通植田房吉方　　全　8迄　　植田マスエ
尾道市長江町五丁目宇賀治カツ方　　全　8迄　　宇賀治文子
御調郡上川邊村内海せん方　　全　8迄　　内海　國江
尾道市外向島東村字寺内惠谷榮三方　　全　8迄　　惠谷　清子
御調郡重井村二九三三岡崎紀方　　全　18迄　　岡崎　達子
御調郡田熊村岡野小助方　　全　8迄　　岡野　道世
尾道市久保町防地岡田龍三方　　全　8迄　　岡田　綾女
尾道市土堂町小川甚四郎方　　全　8迄　　岡田　滿枝
栗原町門田龜田早苗方　　全　8迄　　小川　恭兄
御調郡吉和村三四四六奥田贊市方　　全　8迄　　奥田
尾道市久保町三九六小田榮次郎方　　全　8迄　　奥田　壽榮
豊田郡木ノ江町織田菊一方　　全　8迄　　小田　貞代
岡山市大學病院寄宿舍内　　全　8迄　　織田　清子
御調郡栗原町三軒家小野力右衛門方　　全　9迄　　小田原節子
尾道市久保町柏原重次郎方　　全　3迄　　小野　悦女
御調郡栗原町片山菊松方　　全　8迄　　柏原　輝子
豊田郡大草村金谷實三方　　全　12迄　　片山　安子
御調郡向島東村彦ノ上金山岩吉方　　全　8迄　　金谷カズヨ
三重縣津市上濱町笹ヶ丘　　全　8迄　　金山　芳子
沼隈郡田尻村佐藤タツ方　　全　8迄　　金子　竹田キヨ子
御調郡河内村川井喜久代方　　全　8迄　　龜山　益代
　　川井　清江

尾道市久保町五五五神田菅次方　全8迄　神田たけ子
尾道市外栗原町宮地茶園内菅周次方　全8迄　菅　トク
尾道市外栗原町木村敏郎方　全8迄　木村　立子
尾道市久保町本通リ熊野爲藏方　全8迄　熊野　文子
尾道市土堂町六九倉田新助方　全8迄　倉田　隆子
奉天八幡町四岩竹方　全8迄　倉田　岩竹　英子
尾道市尾崎町黒塚貞吉方　全8迄　黒塚　睦子
廣島市庚午町五三〇ノ五〇　全8迄　黒瀬　種子
尾道市外向島東歌村桑原春吉方　全8迄　桑原　秀子
全8迄　源田壽美江
尾道市千光寺道後藤常一郎方　全8迄　後藤サカヱ
尾道市米場町後藤定吉方　全8迄　後藤　頼子
尾道市外栗原町下組後藤芳三郎方　全8迄　後藤　藤江
尾道市土堂町小西悦三方　全10迄　小西　隆子
尾道市久保町田中清三郎方　全8迄　小林美智子
呉市和庄町一ノ一林一夫方　全8迄　坂井　林　博子
岡山市大供町一〇〇坂本駿方　全8迄　坂本　和子
御調郡吉和村佐藤七郎方　全8迄　佐藤　節子
東京市世田ヶ谷區若林町二三四染谷一郎方　全8迄　澤井　染谷　雪惠
廣島市出汐町六九九ノ三村上正方　全14迄　島居　村上　末子
廣島市外府中村字石井城　全8迄　末平　末平　志登
全8迄　末田百合子
豊田郡河内町元町廣田日進堂内　全8迄　住本　孝子
福山市延廣町村岡正方　全8迄　妹尾　村岡　久

御調郡深田村字久山田　全8迄　空畑千鶴子
尾道市東御所町常磐旅館内　全8迄　高橋トモコ
尾道市久保町本通リ讃岐正夫方　全8迄　高橋　等子
尾道市外栗原町門田高垣庫一方　全8迄　高垣壽美子
尾道市外栗原町門田　全8迄　高上　久枝
尾道市小川町　全8迄　高富　恒子
尾道市久保町太組徳松方　全8迄　太組　昌子
尾道市外向島兼吉竹本四郎方　全8迄　竹本　豊子
岡山市大學病院寄宿舎内　全8迄　竹内　直枝
尾道市土堂町本通リ田坂庄兵衛方　全8迄　田坂　辰代
尾道市外栗原町沖新地田阪常松方　全8迄　田阪　寛子
尾道市十四日町長神社横田阪英男方　全8迄　田阪　俊子
全8迄　多田美智惠
沼隈郡鞆町伊達清治方　全8迄　伊達　澄子
尾道市土堂町寺西治兵衛方　全8迄　田沼
尾道市長江町八丁目丹下美壽子方　全8迄　寺西アサヨ
御調郡三庄町津田ノブ方　全8迄　丹下　芳
尾道市土堂町中濱通リ藤井桑造方　全8迄　津田喜代子
三原市糸崎町寺本直太郎方　全8迄　寺内千惠子
尾道市外栗原町龜川徳山民三方　全8迄　寺本　裕子
沼隈郡千年村刀彌友三郎方　全8迄　徳山　久枝
賀茂郡志和堀村中山一郎方　全8迄　刀彌伊久惠
大阪市北區西扇町キリスト教女子青年會三階　全8迄　中山　久代
尾道市土堂町本局裏永井國太郎方　全8迄　中島　千鶴
永井アヤ子

三原市糸崎町中本三治方　全8迄　中本　寅子
大阪市北區中野町三丁目九三山田留雄方　全8迄　中原アサヨ
千葉縣葛飾町西海神　◎　中川
尾道市光明寺上　全8迄　伊藤　清子
御調郡河内村西田鷲榮方　全8迄　中下百合子
岡山縣笠岡町驛前塚本方　全8迄　西田タミエ
尾道市米堲町花吹乙松方　全8迄　西中　經子
尾道市土堂町原田久次方　全8迄　花吹　康子
尾道市外向島西村津部田一四〇三三半田福市方　全8迄　原田　衣江
尾道市外栗原町三軒家　全8迄　半田アツ子
尾道市土堂町松岡眞夫方　全8迄　平田　芳枝
大阪市住吉區昭和町西五丁目三〇　全8迄　平田　歌子
尾道市久保町新地吹舉半兵衛方　全8迄　松岡　歌子
御調郡三原市　全8迄　廣川　高松クニヱ
尾道市藥師堂町福田律太方　全8迄　吹舉　益子
尾道市土堂町本通リ藤井正夫方　全8迄　福本ナツヱ
尾道市十四日町ッジヤ呉服店　全8迄　福田　久子
沼隈郡田島村一九五五藤原俊逸方　全8迄　藤井　利江
大阪市東區久寶寺町二丁目　全8迄　藤田美智子
尾道市土堂町中濱通リ藤本得次郎方　全8迄　藤原　俊子
尾道市久保町元筒湯校上藤本彌吉方　全8迄　藤野　隆代
東京市牛込區原町三ノ六一伊東留吉方　全8迄　藤本　房子
516 Jackson S. T. Seattle Wash. U.S.A.　全8迄　藤本　久子
尾道市十四日町四丁目藤原光三方　全8迄　藤原　計枝

大阪市北區上福島中二丁目八番地小林惣一郎方　全8迄　船岡　小林利千
尾道市久保町七九二本城正吉方　全8迄　本城マサヱ
御調郡河内松村浦茂方　全8迄　增川佐代子
沼隈郡藤江村松本覺三方　全8迄　松浦ヤヱ子
尾道市土堂町松谷德松方　全8迄　松本　幸子
御調郡吉和村字西迫前田高次郎方　全8迄　松谷　千里
尾道市十四日町原田伊作方　全8迄　前田美智子
沼隈郡田島村溝口長太郎方　全8迄　溝口　初子
尾道市久保町一八八八ノ二溝上五一方　全8迄　溝口　光子
尾道市久保町水尾町三田鴻三方　全8迄　溝上　栖枝
尾道市久保町　全8迄　三田　一枝
御調郡向島東村七三二宮地隣一方　全8迄　美藤　利枝
御調郡向島東村歌　全8迄　美原　康子
御調郡土生町藤生登方　全8迄　宮地　隆子
尾道市土堂町宗近善太郎方　全8迄　宮本ツルヨ
尾道市十四日町濱ノ町村尾哲惠方　全8迄　三好　照子
久留米市本町三丁目木村正臣方　全8迄　宗近　靜惠
東京市麻布區飯倉片町六藤田方　◎　村尾　智子
松江市御手船携町松江洋裁女學校　村上
御調郡生名村　全8迄　木村美彌子
沼隈郡千年村村上清人方　全8迄　村上　節子
尾道市久保町筒湯五一村上十勝方　全18迄　村上　典子
　全8迄　村上タミエ
　全8迄　村上　重子
　全8迄　村上　幸子

尾道市筒湯町一九三村上和一郎方　　全　8迄　村上　和子
沼隈郡横島村村上百合太郎方　　全　8迄　村上タヅ子
尾道市米場町友市旅館内　　全　8迄　本森佐和子
東京市本郷區湯島四ノ一三吉川元治方　　全　8迄　八幡トシエ
尾道市土堂町本通リ山崎清造方　　全　8迄　山崎　照子
尾道市長江町二丁目山野鶴方　　全　8迄　山野　弘子
御調郡向島東村字大町吉原喞時方　　全　8迄　吉原美彌子
尾道市土堂町渡場上千光寺道　　全　8迄　吉村　滋子
死亡　　麻生　政
死亡　　島崎フジエ

第二十二回（昭和九年度卒業生一四三名）◎終身會費全納者

尾道市十四日町天崎勘槌方　　昭和9迄　天崎　祺英
三原市糸崎町池田米次方　　全　9迄　池田サトコ
尾道市尾崎町石井儀一方　　全　9迄　石井　愛子
御調郡栗原町三軒家石井格二方　　全　9迄　石井ビワ子
尾道市久保町石原生太郎方　　全　9迄　石原　榮子
尾道市長江町三丁目稻垣イシ方　　全　9迄　稻垣　治代
御調郡向島西村井上篤一方　　全　9迄　井上　弘子
朝鮮木浦府山亭里三一七ノ四　　全　9迄　井上
尾道市土堂町今井直吉方　　全　9迄　平川　幸惠
尾道市十四日町二四四今岡轟次郎方　　全　9迄　今井シズヨ
　　今岡美代子

御調郡栗原町三三一上崎光次郎方　　全　10迄　上崎美代子
尾道市十四日町二四八ノ一占部金四郎方　　全　19迄　占部　勝子
尾道市土堂町植田房吉方　　全　9迄　植田　イト
御調郡三庄町岡清太郎方　　全　12迄　岡　ツヤコ
尾道市西御所町武田蕭三方　　全　9迄　岡井　ヨネ
御調郡重井村岡崎紀方　　全　9迄　岡崎　良子
尾道市東御所町岡田光三方　　全　9迄　岡田　春惠
松江市河原町岡田正一方　　全　9迄　岡田ヒロ子
御調郡岩子島村岡本來作方　　全　9迄　岡本　一子
尾道市東御所町小川條六方　　全　9迄　小川百合子
尾道市土堂町千光寺道落合孝郎方　　全　9迄　落合ヨシエ
奥市薙本六丁目四ノ一大石太郎方　　全　9迄　大石　善子
尾道市久保町福善寺大田垣了圓方　　全　9迄　大田垣巴代
御調郡重井村大出喜一郎方　　全　9迄　大出喜美枝
御調郡大濱村大出康次方　　全　9迄　大出眞佐子
御調郡重井村大出鹿太郎方　　全　19迄　大出　瀟子
尾道市長江町大橋クマ方　　全　9迄　大橋　正子
御調郡栗原町亀川大西瀟子方　　全　9迄　大西　春子
甲奴郡上下町樫木喜三郎方　　全　9迄　樫木　茂子
尾道市米場町梶山ツル方　　全　9迄　梶山　重子
豊田郡木ノ江町菅範雄方　　全　9迄　菅　俊枝
尾道市水尾町冠野清一方　　全　9迄　冠野智惠子
御調郡向島東村木曾寅一方　　全　9迄　木曾　靜子
尾道市久保町木原常吉方　　全　9迄　木原美都子

御調郡向島西村高滝子方　全　9迄　木村　里枝
尾道市長江町一丁目桐山源治郎方　全　9迄　桐山富美子
尾道土堂町寶土寺境内久木田西彦方　全　9迄　久木田榮子
尾道市久保町四〇〇楠生憲一方　全　14迄　楠生千歌子
尾道市久保町西國寺下國近角太郎方　全　9迄　國近　義子
尾道市土堂町二五〇熊野朋六方　全　10迄舊名カメヨ　熊野　佩子
御調郡三庄町栗井富吉方　全　9迄　栗井小夜子
御調郡吉和村栗原薫一方　全　9迄　栗原　薫子
尾道市土堂町古島與吉方　全　9迄　古島　靜子
尾道市土堂町藝備銀行支店内　全　9迄　小林　昌子
豊田郡川源村酒井イヲノ方　全　9迄　酒井ヨシ子
尾道市久保町市役所前坂本廣吉方　全　10迄　坂本　小鶴
尾道市西御所町一丁目坂本清次方　全　9迄　坂本田鶴子
沼隈郡千年村能登原佐藤勝太郎方　全　9迄　作田千惠子
沼隈郡千年村佐藤穎一方　全　9迄　笹井　等江
御調郡美ノ郷村三成二六二〇佐原輝三方　全　9迄　佐藤オライ
豊田郡高根島村柴田武一郎方　全　9迄　佐藤喜久子
尾道市十四日町東濱六二〇首尾木芳夫方　全　9迄　佐原多津子
尾道市久保町白川末市方　全　9迄　柴田　裕子
尾道市中濱通ノ末房留藏方　全　9迄　首尾木彰子
御調郡向島東村彦ノ上砂田猪太郎方　全　9迄　白川　ヒサ
尾道市久保町川端住友富三郎方　全　9迄　末房　榮子
砂田ミチヨ
住友　清子

尾道市久保町大宮町七丁目高垣森一方　全　9迄　高垣素美江
大阪市東成區南生野町一六七河上文夫方　全　9迄　高垣　花子
御調郡木ノ庄村高田京一郎方　全　9迄　高田　八重
岡山縣川上郡湯野村田原高橋萬作方　全　9迄　高橋喜代子
東京市下谷區上野東京音樂學校寄宿舍内　全　9迄　高山　敬子
沼隈郡山南村高山秀雄方　全　9迄　高山　雍子
松江市和多見町瀧川禰之助方　全　9迄　瀧川　定子
尾道市久保町大宮町竹下新方　全　9迄　竹下美智子
沼隈郡田島村武田歡三郎方　全　9迄　武田　治子
尾道市久保町竹中陽方　全　9迄　竹中百合子
尾道市土堂町一九七田坂周六方　全　9迄　田坂　禎子
尾道市久保町正言立川セイ方　全　9迄　立川　美枝
御調郡土生町荒神區田中一郎方　全　9迄　田中キヌエ
御調郡田熊村一〇九九田中泰輔方　全　9迄　田中　達子
沼隈郡山波村田中岩太郎方　全　9迄　田中仁治子
尾道市土堂町三九七田中三喜太方　全　13迄　田中　靖
東京麹町九段上和洋女子專門學校内　全　11迄　檀上　輝子
沼隈郡栖町江ノ浦檀上國二方　全　10迄　檀上　登志
尾道市十四日町二〇土屋金藏方　全　9迄　土屋喜代子
尾道市土堂町八〇七土屋直次郎方　全　9迄　土屋
尾道市久保町海德寺下角田一郎方　全　9迄　土屋　敏子
尾道市外栗原町　全　9迄　角田　寵子
御調郡向島村寺西哲夫方　全　9迄　坪井　操
御調郡栗原町土井昌松方　全　9迄　寺西　久榮
土井三千代

御調郡栗原町德山文一方　全9迄
三原市四〇六戸田勝巳方　全9迄
沼隈郡横島村中尾トク方　全9迄
御調郡山中村中田保市方　全9迄
御調郡栗原町中土長市方　全9迄

御調郡向島西村中本邦子方　全9迄
御調郡土生町楢原松吉方　全9迄
御調郡栗原町西原貞子方　全9迄
呉市本通リ六丁目中本宮子方　全9迄
御調郡向島西村則信保方　全9迄
尾道市尾崎町朝日フサ方　全9迄
尾道市久保町橋本清太郎方　全9迄
御調郡向島東村畠憲一方　全9迄
尾道市土堂町持光寺東八條駿治方　全9迄
御調郡土生町長崎濱岡義一方　全9迄
福山市御門前樋口季一郎方　全9迄
賀茂郡造賀村鍋島キクエ方　全9迄
御調郡栗原町廣實小一方　全9迄
大阪市北區濱之江町九丁目三七廣安只市方　全9迄
尾道市久保町藤井シゲ方　全9迄
尾道市久保町六二五藤岡吉松方　全9迄
豊田郡沼田東村藤田宗平方　全9迄
尾道市久保町藤野金次郎方　全9迄

德山　八重
戸田　員枝
中尾　福子
中田マツ子
中土　秀代
中本クニエ
中本　幸枝
楢原　正子
西原　愛子
新田　幸子
則信ヤスエ
乘本　初枝
橋本　隆子
畠喜　代子
八條　泰子
濱岡悠紀子
樋口美智子
日山　妙子
廣實　芳子
廣安　瀟子
藤井　靜惠
藤岡志津子
藤田　至子
藤野喜久代

尾道市土堂町藤原進方　全9迄
瀟洲國濱江省五常縣五常城　全9迄藤本菊枝　元廣敦子
尾道市荒神堂町楓永菊松方　全9迄　楓永　峰子
尾道市土堂町一九益原芳一方　全9迄　益原　郁惠
沼隈郡鞆町西町松本友二郎方　全9迄　松本　房枝
尾道市土堂町松本勇作方　全9迄　松本ユキエ
御調郡吉和村丸山友吉方　全9迄　丸山　シエ
尾道市十四日町三上曉太郎方　全9迄　三上　廣子
尾道市十四日町見永竹松方　全9迄　見永トシ子
尾道市久保町四三宮谷勇次郎方　全9迄　宮谷　艶子
尾道市土堂町宮地清藏方　全9迄　宮地　國江
御調郡中ノ庄村小林茂吉方　全9迄　宮地　久子
尾道市久保町山本利七方　全9迄　宮本　清子

尾道市土堂町宮本市助方　全9迄　宮本　清美
御調郡向島西村村上アイ方　全9迄　宮本　幸子
沼隈郡横島村村上トクノ方　全9迄　村上多惠子
尾道市久保町四〇四村上秋三郎方　◎　村上　峰子
尾道市土堂町千光寺道村上嶺二方　全9迄　村上ミヨ子
尾道市土堂町村田四郎方　全9迄　村上　恭子
尾道市西御所町森田千吉方　全9迄　村田　祇子
大阪市東成區生野町一丁目五四森岡柳吉方　全9迄　森田喜代子
豊田郡鯛浦村須ノ上山下篤吉方　全9迄　森本　隆江
沼隈郡浦崎村四四六四山根喜久一方　全9迄　山下　幸子
　　山根シゲ子

尾道市久保町行重友吉方
御調郡栗原町向ヶ峠行廣龜太郎方
御調郡向島西村吉田春香方
御調郡向島西村吉原晴景方
尾道市久保町常稱寺吉原類藏方
御調郡向島西村吉原八五郎方
朝鮮平安北道定洲城外洞吉本鑛平方
御調郡立花村吉本勝太郎方
尾道市十四日町五〇四吉本重三郎方
尾道市土堂町渡場東渡瀬德兵衛方
尾道市土堂町三三八渡邊忠夫方
御調郡向島西村渡里久吉方

第二十四回（昭和拾年度卒業生一五六名）◎終身會費全納者

尾道市土堂町四十番地青垣龜一郎方
御調郡向島立花青木コナヲ方
尾道市外栗原町三軒家天野彦三方
尾道市土堂町寶土寺上生野米三郎方
尾道市藥師堂町池田民之助方
尾道市久保町淨土寺道居坂ナミオ方
尾道市外向島西村津部田石井倘志方
御調郡深田村字久山田石田眞治方

全	9	行重	文枝
全	9	行廣	幸枝
全	9	吉田	紀子
全	9	吉原蒼生子	
全	9	吉原千代子	
全	9	吉原マツエ	
全	13	吉本喜久子	
全	9	吉本	貞子
全	9	渡瀨喜代子	
全	9	渡邊	文子
全	9	渡里三千枝	
昭和	10	青垣	壽子
全	10	青木千鶴榮	
全	11	天野多幾江	
全	10	生野千鶴子	
全	10	池田	勝子
昭和	11	居坂	富江
昭和	10	石井	里子
全	10	石田トヨコ	

尾道市土堂町海岸通井澤本二方
尾道市久保町女學校上泉京次郎方
廣島縣三原町三原女子師範學校寄宿舍内
大阪市此花區草開町三二今村治德方
尾道市土堂町持光寺大門今本源平方
尾道市久保町三〇一番地岩城虎次方
尾道市土堂町八七六番地岩本英祐方
三原市西町四丁目山中圓光上野雅逸方
御調郡上川邊村內海せん方
尾道市外向島東村矢立惠谷清人方
御調郡岩子島村岡河初治方
御調郡岩小島村岡崎長八方
尾道市西御所町二丁目岡田多吉方
御調郡田熊村岡野雄人方
御調郡岩子島村岡本好太郎方

全	10	井澤	芳子
全	10	泉太	美子
全	10	伊藤美智子	
全	10	今村多佳子	
全	10	今本	利子
全	10	岩城ミユキ	
全	10	岩本	愛子
全	10	上野	艶子
全	10	內海	節
全	10	惠谷	俊子
全	10	岡河タツエ	
全	10	岡崎曾惠子	
全	11	岡田喜久枝	
全	10	岡野	孝子
全	10	岡本	敬
全	10	岡本トヨ子	
全	10	小川	喜惠
全	10	小川	里
全	10	小川	康子
全	10	沖浦千代子	
全	10	奥田	菊榮
全	10	尾田	義枝
全	10	大高美枝子	
全	11	大田垣壽子	

御調郡栗原町川上小川權藏方
豊田郡本鄕町小川島太郎方
尾道市外栗原町字川上小川周一方
沼隈郡鞆町平沖浦勝之助方
廣島縣三原市三原女子師範學校寄宿舍内
御調郡坂井原村
奈良女子高等師範學校內
尾道市久保町八〇五ノ一福善寺內

尾道市久保尋常高等小學校內　仝　10迄　大出美智代
大元滿壽子
尾道市外吉和村新濱大元龍一方　仝　10迄　大元ミサコ
尾道市久保町本通笠井隆吉方　仝　10迄　笠井　慶子
尾道市十四日町栂賀與一方　仝　10迄　栂賀　文江
神戸市灘區德井小田中二七片山亨二方　仝　10迄　片山　昭子
尾道市外向島東村高橋璞太方　仝　10迄　金光八代子
尾道市土堂町一〇三金田兼松方　仝　10迄　金田　セツ
御調郡吉和村一八六二　仝　10迄　龜田　澄江
尾道市十四日町本通リ川口開治方　仝　11迄　川口　光江
三原市日東セメント會社前川崎作三郎方　昭和11迄　川崎千枝子
豊田郡大崎南村字明石方川谷多羅夫方　昭和10迄　川谷タキ子
御調郡向島東村神田秀夫方　仝　10迄　神田　艷子
沼隈郡浦崎村神原坂二郎方　仝　10迄　神原サカエ
尾道市外向島東村木曾德太郎方　仝　11迄　木曾テルヨ
尾道市外向島東村木曾音松方　仝　10迄　木曾　萩江
御調郡深田村字久山田木曾太一郎方　仝　10迄　木曾　都
尾道市米場町木原彌七方　仝　11迄　木原　敬子
松山市赤十字病院寄宿舍內　仝　10迄　工藤　節子
尾道市土堂町本通リ國貞康吉方　仝　11迄　國貞　千枝
尾道市外吉和村字福地國近榮作方　仝　10迄　國近　壽
尾道市久保町黑瀨增太郎方　仝　10迄　黑瀨左加枝
尾道市外栗原町下組小島修一方　仝　11迄　小島　武子
御調郡向島西村兒玉篤方　仝　10迄　兒玉多惠尾

道市土堂町小西悅三方　仝　11迄　小西　菊子
尾道市久保町女學校下小林利兵衛方　仝　10迄　小林　高子
尾道市土堂町海岸通リ小林軍次郎方　仝　10迄　小林　正子
豊田郡東野村矢弓小林敏方　仝　10迄　小林　三惠
尾道市久保町一五一五小松克郎方　仝　11迄　小松　澄江
尾道市久保町　仝　10迄　高龜千鶴子
東京市澁谷區代々木文化裁縫女學校內　仝　10迄　近藤　弘子
尼崎市難波中通八丁目二〇七酒井德助方　仝　10迄　酒井美惠子
尾道市久保町本通リ三七四番地坂田伊作方　仝　10迄　坂田　米子
尾道市長江町四丁目皿田ナミ方　仝　10迄　皿田　政子
尾道市長江町猿川柳助方　仝　11迄　猿川セツヨ
廣島縣三原女子師範學校寄宿舍內　仝　10迄　清水　貞子
尾道市土堂町光明寺東白川宗治郎方　仝　10迄　白川　樂子
御調郡栗原町向ケ峠杉田與次兵衛方　仝　10迄　杉田アヤコ
尾道市久保町新地杉原龍造方　仝　11迄　杉原　艷子
賀茂郡西條町朝日町通リ須田宗治郎方　仝　10迄　須田ふみ子
御調郡栗原町內田末國保松方　仝　10迄　末國　安子
御調郡美ノ郷村白江末平完治方　仝　10迄　末平　巴
尾道市久保町本通リ砂田榮太郎方　仝　10迄　砂田　吉子
尾道市長江町三丁目清代多助方　仝　10迄　清代　幸枝
尾道市久保町本通リ世羅政之助方　仝　10迄　世羅千鶴子
尾道市土堂町本通リ駄賀元次方　仝　11迄　駄賀　澄子
三原市川東高川光次方　仝　10迄　高川　武子
沼隈郡千年村大越高田透吉方　仝　10迄　高田ユリ子

御調郡向島西村宇立高原泰三方	全	10	迄
尾道市外向島西村武内孝吉方	全	10	迄
比婆郡庄原町中本町武村憲方	全	11	迄
群馬縣前橋市南曲輪町九〇西河桃枝方	全	10	迄
尾道市長江町六丁目谷森榮太郎方	全	11	迄
尾道市久保町三〇二辻靜方	全	10	迄
沼隈郡本郷村字横山六九四番地坪山網人方	全	10	迄
沼隈郡千年村能登原寺岡キクヨ方	全	10	迄
尾道市土堂町寺西治兵衛方	全	10	迄
尾道市久保町本通リ土居友助方	全	11	迄
尾道市外向島西村豫吉戸田光造方	全	10	迄
尾道市久保町蓮花坂戸田ミッ子方	全	11	迄
尾道市久保町友井竹雄方	全	10	迄
尾道市久保町米場町中井利一方	全	10	迄
尾道市十四日町中谷憲造方	全	10	迄
尾道市土堂町西濱西濱トモ方	全	10	迄
尾道市久保町八幡大門能登信太郎方	全	10	迄
尾道市外山波村博田學太郎方	全	10	迄
尾道市尾崎町橋塚米太郎方	全	10	迄
尾道市土堂町光明寺上幡地熊次郎方	全	10	迄
尾道市土堂町光明寺上濱本嘉喜松方	全	10	迄
尾道市久保町鳥の風呂早瀬玄左右方	全	10	迄
愛媛縣越智郡弓削村字上弓削原浦一方	全	10	迄
尾道市土堂町海岸通リ原德乃方	全	10	迄

髙原	千里	
武内	一枝	
武村	光枝	
武安惠美子		
谷森	澄江	
辻	光子	
坪山	幸子	
寺岡ヨシエ		
寺西	律子	
土居	久子	
戸田	照子	
戸田	久子	
友井登美子		
中井	久子	
中谷	節子	
西濱登美子		
能登千江子		
博田	孝子	
橋塚	富枝	
幡地	鈴枝	
濱本喜代子		
早瀬	喜代	
原	悦子	
原	英子	

尾道市長江町二丁目原田與太郎方	全	10	迄
尾道市十四日町五〇三原田久次方	全	10	迄
尾道市外栗原町樋口孝一方	全	10	迄
尾道市西御所町中町三丁目二ノ七七平櫛イク方	全	11	迄
尾道市久保町平野智子方	全	10	迄
沼隈郡千年村字大越二八一番屋敷藤井健之助方	全	10	迄
尾道市中濱通リ藤井榮造方	全	10	迄
豊田郡沼田東村藤田宗平方	全	10	迄
尾道市外向島西村藤田俊夫方	全	10	迄
豊田郡本郷町富士谷瑠平方	全	10	迄
尾道市久保町二六四番地藤本伊和三方	全	10	迄
御調郡美ノ郷村三成福本正人方	全	10	迄
尾道市土堂町本通リ八一〇古澤吉郎方	全	10	迄
大阪市北區中ノ島六丁目婦人ホーム寄宿舍内	全	10	迄
尾道市外向島西富濱堀内林太郎方	全	11	迄
御調郡吉和村堀内直治方	全	11	迄
尾道市胡町本多里二方	全	10	迄
尾道市土堂町荒神堂槇永方治方	全	10	迄
沼隈郡鞆江乃浦町松浦勳方	全	10	迄
尾道市長江町三丁目松重良一方	全	10	迄
尾道市外向島東村字歐松本正樹方	全	10	迄
尾道市外向島東村字古江濱松本好太郎方	全	10	迄
尾道市沖新町前田貞三郎方	全	10	迄
博多市上新川端町河村サワノ方	全	10	迄

原田	政子	
原田	千歳	
樋口富士枝		
平櫛	季子	
平野智惠子		
藤井スミエ		
藤井	道子	
藤田	利子	
藤田	房子	
富士谷雪子		
藤本巳代子		
福本	年子	
古澤	康子	
古川ハル子		
堀内	タミ	
堀内不二子		
本多	美子	
槇永	靜江	
松浦	照枝	
松重	英子	
松本富貴子		
松本	操	
前田	和子	
三上	惠子	

尾道市土堂町三阪鶴雄内	全	11	迄
豊田郡大崎南村字明石方水下白一子	全	10	迄
尾道市久保町女學校上美原ミッ方	全	11	迄
尾道市久保町一四六三村岩次郎方	全	10	迄
御調郡土生町塩濱宮田辰夫方	全	10	迄
大阪市住吉區昭和町中四丁目一二宮本崇史方	全	10	迄
豊田郡大崎東野村宮本傳方	全	10	迄
御調郡三庄町村上勝太郎方	全	10	迄
尾道市土堂小學校上村上甚五郎方	全	10	迄
尾道市久保町本通リ村上好吉方	全	10	迄
尾道市西御所町三番地一五村上辨之助方	全	11	迄
御調郡田熊村字三石村上一郎方	全	10	迄
東京市芝區三田四國町二ノ十七戸板裁縫學校寄宿舍	全	01	迄
尾道市小川町村上利喜松方 ◎	昭和	10	迄
尾道市外向島西村道越村上政夫方	昭和	10	迄
神戸市外御影町神戸女子藥學專門學校寄宿舍内	全	10	迄
尾道市土堂町海岸通リ安田善方	全	10	迄
尾道市外吉和村二六八番地安本恒二方	全	10	迄
尾道市土堂町海岸通リ矢野久滿方	全	10	迄
尾道市久保町防地山路邦吉郎方 ◎	昭和	10	迄
御調郡栗原町竹屋山根林松方	全	10	迄
尾道市久保町相生通リ山根朝太郎方	全	10	迄
東京市目黒區洗足一二八五	全	10	迄

三阪	靜子	
水下	節枝	
美原	素子	
三村千枝子		
宮田	久枝	
宮本	和子	
宮本	万代	
村上	靜枝	
村上	千鶴	
村上	艶子	
村上	久枝	
村上	富美	
村上モミ子		
村上	松枝	
村上	好美	
森田	サダ	
安田	英子	
安本	壽子	
矢野	候惠	
山路	候子	
山根フサコ		
山根ミヤコ		
山本	和子	

尾道市久保町丹花山本利七方	全	11	迄
尾道市外向島西村兼吉七〇八吉原德一方	全	10	迄
廣島市西觀音町二中官舍内向島西村宮本峰藏方	全	11	迄
上海楊樹浦町一一五九街七 ◎	全	11	迄

第二十五回（昭和十一年度卒業生一五八名）◎終身會費全納者

京都市東山七條京都女子高等專門學校第一錦華寮内	昭和	11	迄
御調郡栗原町栗根貫次郎方	全	11	迄
尾道市小川町池田覺一方	全	11	迄
御調郡向島西村石井遊龍夫方	全	11	迄
尾道市十四日町伊東信次郎方	全	11	迄
御調郡糸崎町井上三千助方	全	11	迄
沼隈郡浦崎村今川フイ子方	全	11	迄
尾道市土堂町今北喜之助方	全	11	迄
沼隈郡田島村上田米三郎方	全	11	迄
尾道市久保町內海兼松方	全	11	迄
御調郡栗原町內海留一方	全	11	迄
御調郡木ノ庄村內海利一方	全	11	迄
御調郡向島東村宇野重次郎方	全	11	迄
尾道市久保町岡田仲次郎方	全	11	迄
吳市中通リ五丁目十五番地	全	11	迄

山本	澄江	
吉原八重子		
吉本	直子	
宮本千代子		
藤山	和子	
青山	敏江	
栗根	雅子	
池田	澄子	
石井	明子	
伊東キヨノ		
井上	壽子	
今川美代子		
今北サト子		
上田美惠子		
內海	清子	
內海	年子	
內海	峰子	
宇野	清子	
岡田	菊榮	
岡田美都子		

豊田郡東生口村岡田政太郎方
尾道市尾崎町岡本卓平方
尾道市土堂町岡本徹之方
尾道市東御所町小川良治方
尾道市土堂町小川隆造方
尾道市久保町沖繁二郎方
豊田郡久友村沖房吉方
御調郡向島東村沖本寅次郎方
御調郡栗原町門田織田達治方
尾道市尾崎町大石シエ方
尾道市長江町大川嘉一郎方
沼隈郡田島村大原橘一方
尾道市土堂町大本キナ方
尾道市十四日町大本佐助方
尾道市久保町大橋幹市方
御調郡向島東村柿本彌太郎方
豊田郡河内町柏木眞澄方
御調郡重井村柏原幹雄方
尾道市土堂町勝本キシ方
尾道市土堂町金田ツルヨ方
廣島市千田町都通リ金光喜一郎方
尾道市久保町鎌田京一方
御調郡吉和村亀田薫方
御調郡向島西村龜山觀空方

全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
昭和12迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
◎◎
昭和11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄

岡田　幸子
岡本　純子
岡本　美枝
小川　順子
小川　於花
沖惠壽美子
沖　澄子
沖本ハルヱ
織田ノブヱ
大石　綾野
大川　豊子
大原　幸子
大本　幾代
大本　久江
大橋　次惠
柿本マツ子
柏木　富榮
柏原　豊子
勝本　梶子
金田　トヨ
金光　登志
鎌田ヨシヱ
龜田　益江
龜山　庸代

御調郡向島東村川原岩一方
尾道市土堂町河村覺三方
尾道市十四日町河本俊雄方
御調郡向島西村木曾與一郎方
尾道市土堂町木村庄一方
尾道市十四日町京和泉又一方
尾道市十四日町久保田チヨノ方
尾道市十四日町黒飛友次郎方
御調郡栗原町桑原桑助方
豊田郡中野村小島喜太郎方
尾道市西御所町古島彌三郎方
尾道市十四日町兒玉九市方
尾道市尾崎町後藤隆一方
尾道市久保町小早川芳治方
尾道市十四日町小林德太郎方
尾道市十四日町小林隆三方
哈爾濱市馬家溝官化街政府代用官舍九十五号
尾道市尾崎町相良太一郎方
御調郡栗原町島田タカ方
御調郡栗原町新開玉次郎方
尾道市久保町新堀宇助内
御調郡向島東村杉原覺次郎内
尾道市土堂町杉原梅吉内
尾道市土堂町杉原彦藏内

全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄
全11迄

川原　雅枝
河村　絹子
河本　奠子
木曾トモヱ
木村　初枝
京和泉美年子
久保田清美
黒飛　益江
桑原　靜子
小島シヅコ
古島　艷子
兒玉十九子
後藤　英子
小早川一枝
小林　君江
小林　敏江
櫛隨唯勳子
相良　管子
島田萬喜子
新開　綾子
新堀　芳惠
杉原　和江
杉原　光子
杉原　芳子

御調郡向島東村砂田猪太郎内	全	砂田タツコ
御調郡向島西村衆吉千田修一郎内	全	千田　壽子
御調郡栗原町高垣貢内	全	高垣　恒子
沼隈郡千年村高田貫一内	全	高田眞津江
尾道市土堂町高田龍一内	全	高田　春惠
尾道市十四日町高富フサ内	全	高富千代子
御調郡重井村田頭茂平内	全	田頭ツヤコ
沼隈郡横島村高橋四郎内	全	高橋　允枝
尾道市土堂町高橋健彦内	全	高橋　初子
尾道市久保町田上眞三郎内	全	田上　郁子
御調郡栗原町多川テイ内	全	多川　八重
尾道市十四日町竹ノ内勝太郎内	全	竹ノ内登美江
尾道市土堂町田坂友吉内	全	田坂　榮子
尾道市久保町田中勝藏内	全	辰己　久子
尾道市土堂町田中勝治内	全	田中　幸子
尾道市土堂町谷山久一内	全	谷山登志惠
尾道市土堂町田原禮三内	全	田原　尋子
尾道市久保町檀上竹次内	全	檀上　慶子
高知縣土佐郡大川村白瀧鑛山檀上良一内	全	檀上　敏子
尾道市久保町土屋勝三郎内	全	土屋千枝子
尾道市長江町二丁目筒井卯助内	全	筒井　貞子
尾道市久保町手塚ユキ内	全	手塚佐和子
尾道市土堂町富永貫一内	全	富永　輝子
尾道市長江町中谷憲造内	全	中谷　房子

尾道市久保町中西松平内	全	中西　靜子
御調郡向島西村長能菊次郎内	全	長能百合子
御調郡栗原町中本政一内	全	中本　久枝
高田郡三田村長屋嚴内	全	長屋　治枝
御調郡栗原町西垣完治内	全	西垣　文枝
豊田郡鷺浦村西口源一内	全	西口　隆子
尾道市土堂町野本彰子内	全	野本　和
尾道市久保町橋本邦三内	全	高本　淑
尾道市土堂町原延藏内	全	原　宣子
尾道市土堂町原田敏顯内	全	原田　裕子
御調郡向島西村早川喜六内	全	早川　貞子
尾道市東御所町林清兵衛内	全	林　良枝
御調郡土生町牟田春正内	全	牟田ッサエ
御調郡向島西村牟田普一内	全	牟田　時代
尾道市長江町樋口勘一内	全	樋口ミヨ子
尾道市久保町壽井義夫内	全	壽井　久代
尾道市十四日町平川伊八内	全	平川八重子
尾道市十四日町平田菊次郎内	全	平田　初子
沼隈郡高須村平谷穩一内	全	平谷ツヤコ
尾道市土堂町平山新一内	全	平山ッサエ
尾道市久保町廣井文三内	全	廣井　康家
岡山縣勝田郡廣野村廣野三義内	全	廣野　艶子
尾道市久保町吉井信吉内	全	福井　芳江
尾道市西御所町福岡五郎内	全	福岡　惠子

廣島市大須賀町福島勇夫内
世羅郡吉川村福場忠夫内
廣島市研屋町藤井憲治内
豊田郡沼田東村藤田宗平内
尾道市土堂町藤原鬼一内
尾道市土堂町藤原進内
尾道市長江町細井ヨネ内
御調郡栗原町星加寄太郎内
御調郡土生町巻幡徹一内
尾道市土堂町益原芳一内
尾道市土堂町安幸保一内
尾道市久保町松本評一内
愛媛縣越智郡弓削村松山元三郎内
御調郡吉和村丸山與吉内
尾道市土堂町水ノ上友吉内
尾道市久保町溝上五一内
御調郡栗原町美藤育爾内
御調郡土生町宮地榮太郎内
向島西村宮地仙次郎内
豊田郡南方村宮前兼太郎内
沼隈郡千年村三好榮内
尾道市十四日町三好久吉内
尾道市土堂町三和正太郎内
御調郡重井村村上政之助内

全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄

福島 美惠
福場 絹枝
藤井 廣子
藤田 京子
藤原 幸枝
藤原 佳子
細井 幸榮
星加 玉水
巻幡トシコ
益原 京子
松本多美枝
松本 富子
松山 昌子
丸山 妙子
水ノ上政子
溝上 芳枝
美藤 朋子
宮地 靜子
宮地 綾子
宮前 利枝
三好喜久美
三好 紀枝
三和 富子
村上 和惠

沼隈郡田島村村上光弘内
尾道市土堂町村上岩吉内
尾道市土堂町村上又三郎内
尾道市十四日町村上健一内
御調郡土生町村田重美内
愛媛縣越智郡關前村森田雅人内
尾道市土堂町八木シゲヨ方
尾道市土堂町山崎清藏方
尾道市土堂町山崎來一方
尾道市土堂町山田秀一方
尾道市久保町山根源四郎方
尾道市久保町山根源四郎方
尾道市十四日町山本ウタオ方
尾道市久保町遊龜山末子方
御調郡三庄村横濱文哉方
御調郡三浦村吉田藤松方
三原市糸崎町吉平佐一方
尾道市久保町吉原キクエ方
愛媛縣越智郡弓削村黒住堅一郎方
尾道市土堂町若林守雄方
尾道市十四日町吉井一登方
死亡
死亡

全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄
全 11迄

村上 澤子
村上 德惠
村上 倚子
村上 碧
村上 麗子
森田 敏子
八木あや子
山崎美代子
山崎 久代
山田 公子
山根 良野
山根 一江
山本 政子
遊龜山常榮子
横濱ふみゑ
吉田 鶴子
吉平惠美子
吉原 節美
米澤 政子
若林 利子
渡邊 久子
加島 懷
吉野千代子

御逝去の報に接し謹みて哀悼の意を表す。

浦曙會

職員

豊福高雄先生

左記會員の訃報に接し謹みて哀悼の意を表す

第七回	平櫛ミツコ	第十七回	筒井春代
第十二回	添田伊智子	第十七回	村上初枝
第十二回	平田芳子	第十七回	吉原春子
第十二回	菊地ツヤ	第十八回	柿本秀子
第十三回	小田勝	第十九回	瀬尾ノブエ
第十三回	土屋万壽子	第二十回	内海キヨミ
第十四回	青山久子	第二十回	大空靜代
第十四回	森本コハギ	第二十回	小西アサ子
第十五回	榮花佐賀榮	第二十回	平野季子
第十六回	國貞晴子	第二十回	中林キシノ
第十六回	石出遊賀子	第廿一回	仁科菊代
第十六回	前原政代	第廿一回	藤井伴枝
第十六回	渡邊愛子	第廿一回	元石道子
第十七回	淺井角江	第廿一回	渡邊智惠子
第十七回	大久保房代	第廿二回	島崎フジエ
第十七回	花戸壽枝	第廿五回	加島懷
第十七回	三阪山木シゲル	第廿五回	吉野千代子
第十七回	三尾友江		